

二十日	二十一日	二十二日	二十三日	二十四日	二十五日	二十六日	二十七日	二十八日	二十九日	三十日	三十一日
二七片 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇	二七片 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇	二七片 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇	二七片 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇	二七片 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇	二七片 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇	二七片 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇	二七片 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇	二七片 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇	二七片 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇	二七片 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇	二七片 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇 六〇

平均	合計	累計
二七片 五九 六四 六八 六三	二二六 二二九 二三三 二三七	二二六 二二九 二三三 二三七

備考 本表爲換取組高中△印ヲ附スルハ訂正ノ爲メ減額セシモノナリ
 七月中海外經濟市場ノ狀況
 一倫敦

當地金融ニ就テハ去ル五月二十九日附報告後格別ノ變動ナク六月下旬半季ノ決算期ニ際シ稍引締ノ傾アリシモ本月ニ入リテヨリ再ヒ緩漫トナリ目下三箇月拂手形ノ市中割引料ハ年七厘五毛ニ下レリ今左ニ五月下旬以來英蘭銀行ヨリ外國へ輸出入ノ金貨及金塊ノ數額、外國爲替及割引料ノ高低ヲ示サン

月	日	毎週間金ノ輸出入額	外國爲替	獨替	相場	市中割引料
五月	二十八日	出 一四四,〇〇〇	佛 二五,一〇	二〇,三八 ^{1/2}	四,八七 ^{1/2}	一分
六月	四日	同 六七,〇〇〇	同	二〇,三八	同	〇 ^{1/2}
同	十一日	入 二二二,〇〇〇	同 二五,一一	二〇,三七 ^{1/2}	同	同
同	十八日	出 四二,〇〇〇	同	二〇,三六 ^{1/2}	同	同
同	二十五日	入 一七五,〇〇〇	同 二五,一〇	二〇,三六	同	同
七月	二日	同 八四,〇〇〇	同	二〇,三七	同	〇 ^{7/8}
同	七日	同 四九,〇〇〇	佛 二五,一〇 ^{1/2}	二〇,三七 ^{1/2}	四,八七 ^{1/4}	〇 ^{3/4}

即チ佛獨ニ對スル爲替相場ハ尙ホ英ニ逆ニシテ殊ニ佛國トノ爲替ハ常ニ殆ト金貨輸出點ニ近ケリ而シテ米國トノ爲替ハ再ヒ下落シテ英ニ順ナルコト僅カニ千分ノ一ニ過キス而シテ聞ク處ニ依レハ歐洲各國ヨリ本年秋季ニ至リ米國ヘ仕拂フヘキ農産物ノ代價ヲ見込ミ十月拂英貨爲替ヲ先般來低廉ニ米國ニ於テ賣却シタルモノ多シト是等ハ皆米國爲替騰貴ヲ防キ金貨ノ流出ヲ止ムルノ力アルモノナレハ近來同國ヨリ金貨輸出ノ減少セルモ幾分力是レニ原因セル所アルヘシ又米國幣政改革ノ問題モ幾分力此勢ヲ助ケタルナルヘシ

以上述フルカ如ク米國ヨリ金貨ノ流入ハ其望少ナキニ大陸殊ニ露澳等ニ向ヒテハ常ニ其流出ノ傾アレトモ幸ニ濠洲並ニ南亞弗利加等ヨリ續々金ノ輸入アリタルヲ以テ差引前表ノ如ク輸入超過ヲ生シ金融緩漫ナルヲ得タリ

而シテ今日ニ於テハ格別ノ變動ナカルヘキモ嘗テ報告セル如ク秋季農産物輸入ノ頃ニ至ラハ必ス多少ノ引締ヲ現ハスヘク殊ニ本年ハ各農産國共豐作ノ望アレハ金融ハ一層ノ逼迫ヲ感スルヤ不可測現ニ當地ニテ三箇月拂手形ノ割引料ハ年百分三ノナレトモ六箇月拂八年一分ヲ拂フモ尙ホ容易ニ割引ヲ爲シ得サルノ有様ナレハ銀行家警戒ノアル所ヲ知ル可シ又銀塊相場ハ五月二十日二十七日半ニ下落シ爾後少シク回復シテ本日ハ二十七片トナレリ其變動如左

五月七日	十四日	二十一日	二十八日	六月四日	二十一日	十九日	二十五日	七月七日	八日
二七片/六	二八片/六	二七片/三	二七片/八	二七片/六	二七片/三	二七片/四	二七片/六	二七片/六	二七片/六

右表中六月中旬來時々二十七片ニ達セルコトアルハ新嘉坡等ニ要スル英弗銀ノ買入印度向少量ノ買入等ニ際シ投機商ノ買煽リタルニヨル銀塊相場ハ此ノ如キ有様ニテ今後如何ニ變動スヘキカ或ハ些少ノ事情ニヨリテ昇降シ易キ場合ナレトモ印度ノ需要ハ當分有望ニアラサルカ如シ(七月八日在倫敦)

一 紐 育

今春來委靡振ハサリシ當國一般ノ商工業モ去六月中ヨリ稍、活氣ヲ呈セントスルノ兆アリ即チ當國經濟社會ノ病源タル貨幣制度ノ缺點モ大統領就職後之カ改革ノ目的ヲ以テ委員ヲ設ケ之ヲ調査セシメント著々其歩ヲ進メ又一時實業者ノ向背ニ迷ヒシ關稅案モ本月六日ヲ以テ元老院ヲ通過シ遠カラスシテ其落着ヲ見ントスルニ至リ加之本年小麥ノ作柄ハ頗ル豐饒ナルヘキ見込立チタルニヨリ益、前途ノ好望ヲ來シタリ

關稅案ハ前記ノ如ク元老院ヲ通過シ目下兩院交渉委員會ニ於テ協議中ナルカ其元老院ヲ通過セル案ニ依レハ本邦ヨリ輸入スル生絲製茶花蕊ハ凡ヘテ無稅トナリタレトモ絹製品其他ノ輸入品ハ多少ノ増稅ヲ受ケタリ當地輸入商中前途増稅ノ

見込ヲ以テ高價ヲ省ミス多量ノ製茶花蕊ヲ輸入セシモノ右課稅消滅セシヲ以テ損害ヲ蒙リタルモノ少カラス反之絹布類ノ輸入商中多量ノ荷物ヲ輸入シタルモノハ今後一年乃至一年半位ハ該稅法ノ苦痛ヲ免ルヘシト云フ

米布合併問題ハ愈々其ノ歩武ヲ進メ大統領ハ遂ニ去ル六月十六日ニ至リ兩國全權委員ノ締結セル合併條約ヲ元老院ニ回附セリ然レトモ經濟社會ニハ未タ何等ノ影響ヲ與ヘス又玖馬事件並ニ希土事件モ同様別ニ刺激ヲ與ヘサリキ

(金銀塊爲替相場ノ景況) 金塊相場ハ前報後異動ヲ見ス銀塊相場ハ漸次下落シテ純銀一「オンズ」ニ付本年一月六十四仙七九ナリシモノ六月ニハ六十仙一厘ニ遞下レ七月十日ニハ六十仙四分ノ一トナレリ又倫敦宛爲替相場ハ六月一日以降一體ニ強氣ヲ帶ヒタリ今同地宛參着爲替ノ變動ヲ示セハ左ノ如シ

六月一日	十七日	二十九日	七月一日	三日	八日	十日	日
四八七	四八七	四八七	四八七	四八七	四八六	四八七	四八七

(金銀ノ産出並ニ其集散) 金ノ輸出ハ七月ニ入り極メテ僅少トナリ目下歐洲ヘ向ケ出帆スル船舶ニシテ金ヲ搭載スルモノナシ當國者ノ說ニヨレハ本年金塊ノ輸出ハ最早其終ヲ告ケタルナラント云ヘリ銀ハ引續キ輸出アリ今年一月一日以降本月三日至ル輸出高ヲ掲クレハ左ノ如シ

輸 出	輸 入	金	銀
高	高	二四、三四五、二〇〇	二二、七〇八、一八
一、九一四、七九九	一、三九八、八七五		

(銀行ノ景況) 當地諸銀行ハ前報後相變ラス多額ノ遊金ヲ持餘シ金融頗ル緩慢ナリ去レハ株式取引所ニ於ケル當座貸付金利子六月上旬ヨリ中旬ニ在テハ年一分乃至一分五厘ナリシカ下旬ニ至リ一分乃至二分ト爲リ定期貸付金ハ二箇月限年二分三箇月及四箇月ハ二分五厘ナリ

(公債株式ノ景況) 金融ノ景況右ノ如クナルヲ以テ一般ハ公債債券ノ價モ上進シ合衆國公債ハ六月二十五日ヲ以テ最高價格百二十五弗八分ノ三ニ達シタリ

一 桑 港

(銀價ノ下落) 下落一方ニ傾キタル銀價ハ本月ニ至リ更ニ大下落ヲ來シ(紐育八月分參照)同月三十一日ニハ遂ニ五十七仙臺ニ陥キリタリ元來當地ノ銀相場ハ常ニ紐育ニ伴ヒ紐育ハ倫敦ニ伴フモノニシテ今回ノ下落モ亦其源ヲ倫敦ニ發シタルモノナリ然ラハ倫敦ニ於テ斯ル暴落ヲ來シタル原因如何ト云フニ合衆國政府ハ倫敦ニ於テ銀ヲ賣放チタルニ東洋諸國ニ於テ銀ノ需要ヲ減シタルニ因ル

(アラスカ地方ノ金礦) 英領「アラスカ」地方「ユーコン」河畔ノ採金業ハ數年前ヨリ著手サレシモ同地ハ氣候ノ寒冽ト交通不便ナルトヨリ人ノ注意ヲ惹カサリシカ本年七月當國人「クラレンスベリー」ナルモノ「アラスカ、クロンダイク」ヨリ若干ノ金塊ヲ携ヘテ歸來シ引續テ二十三萬乃至四十五萬弗ノ金塊ヲ携ヘテ歸來スルモノ續々アリタレハ拜金ノ當國人ハ如何ソ之ヲ默過センヤ流説忽チ國內ニ傳播シ「アラスカ」熱ハ一轉シテ「アラスカ」狂トナリ血氣ノ壯年輩ハ云フニモ及ハス婦女子ノ如キモ其ノ裝ヲ揭ケテ之ニ走レリ七月中桑港ヨリハ五回「シャートル」ヨリハ殆ント十回許リ此等ノ冒險者ヲ滿載シタル汽船出帆セリ又解氷ノ時季ヲ俟テテ該地ニ赴カントスルモノ幾千ナルヲ知ラス而シテ七月中該地ヨリ當國へ齎シタル金塊ハ凡ソ二百萬弗ニシテ尙途上ニアルモノ四百萬弗許アリト云フ然レトモ是等ハ未タ金相場ニ影響セス若シ本年同地ニ向ヒタル冒險隊カ明年ニ至リ更ニ巨額ノ金塊ヲ齎來ルニ於テハ向後世界ノ金相場ニ如何ニ影響ヲ及ホスヘキヤ測リ知ルヘカラス

(關稅問題ノ通過) 世人ノ久シク注目シタリシ關稅案ハ七月二十四日大統領ノ裁可ヲ得テ當國ノ法律トナリタリ大藏卿ハ一時モ速カニ歳入ヲ得ントスル目的ニテ即日電信ヲ以テ各稅關ニ通知シ二十四日朝ヨリ新稅ヲ賦課スヘキコトヲ命シタルニ輸入商中ニハ同稅則ハ二十四日ノ午後ニ大統領ノ記名ヲ經テ法律トナリタルモノナレハ同日午前中受入レタル輸入品ニ對シテハ新稅ヲ拂フニ及ハスト一時ハ議論喧シカリシ

大統領ハ臨時議會ノ最終日ニ於テ教書ヲ發シ特別委員ヲ選テ米國貨幣上ノ問題ヲ調査セシメント計畫セリ民間ニ於テモ同様ノ發議アリシモ此事タル極メテ重大ノ問題ナレハ「レバブリカン」黨ノ如キハ之ヲ避ケントスルノ傾アリ「ポビリスト」黨ハ大ニ之ヲ主張セリ不日政治上ノ大問題トナルヘシ

(外國爲替相場) 橫濱並ニ香港爲替相場ハ七月初ヨリ漸次下落セリ即チ

橫濱	七月一日	同 七日	同 十七日	同 二十四日	同 二十七日	同 二十九日
	四九	同	四八	同	四八	四七

又倫敦ニ對スル爲替相場ハ差シタル變動ナク七月三十日ニ於テ六十日期四弗八十七仙參著四弗八十八仙ナリ

一 上海

我金貨法案ハ帝國議會ニ提出セラレタルノ報當地ニ達スルヤ倫敦銀塊相場ハ忽チ四分ノ一方下落シ追次二十八片八分ノ五迄ニ達シ金銀ノ差殆金一銀三十三ニ近キ比價トナリ其影響爲換相場ニ波及シ上海本邦間ノ如キハ約七十四兩ノ高度ニ達セシカハ當路者ハ非常ニ警戒シ或ハ斯カル騰貴ハ一時投機ノ爲メニシテ將來ニ對シテハ左程杞憂スルニ足ラストナセシモ其後倫敦銀塊相場ハ小動搖ノミニシテ其位地ヲ變セス却テ益々下降スルノ趨勢ヲ示セルハ是レ必竟我金貨法案ハ一瀉千里ノ勢ヲ以テ貴衆兩院ヲ通過シ來ル十月一日ヨリ實施スルニ至リタルニヨルカ將タ又他ニ原因アルカ茫乎トシテ其真相ヲ知ラサレトモ倫敦銀塊相場ハ漸次下落シ上海各地間ノ爲換相場モ從テ變動スル折柄ナレハ何時如何ナル激變ヲ生センモ難測ト皆其雲行ヲ環視セシニ果然急變ハ去ル二十九日ニ起リ上海本邦間ノ爲替相場ハ前日ヨリ俄然二兩方下降シテ七十九兩臺ニ陥リ昨八日ハ八十兩ヨリ八十兩四分一ニ下リ尙下降ノ徵アリト云ヘハ實ニ近來ノ一大激變ト云フヘシ此急落ノ主モナル原因ハ倫敦銀塊相場ノ本月ニ入りテヨリ二十七片臺ナリシモノ二十八日ニハ二十六片臺ニ下落シ本日ハ遂ニ二十五片臺ニ下リタルニ因ルナリ今其概況ヲ分敘スレハ左ノ如シ

倫敦銀塊相場急落ノ原因 倫敦銀塊相場カ去三月一日以降下落ノ傾アリシハ前記本邦貨幣制度革新ニ基クモノナルヘキモ今回ノ大變動ハ唯之ニ止マラス尙至大ノ原因アリシナリ即チ米國カ銀賣出ノ一事ナリ今回ノ賣出ハ投機的ニアラス又銀ノ產出額増加セシニモアラス彼「マッキンレー」氏大統領トナリ金黨ノ勝ヲ占メシ結果從來ノ銀貨制ハ勿論金銀兩本位モ到底斷行ノ望ナキヨリ斯ク一時ニ賣出シタルモノナリト信ス

上海孟買間並上海本邦間爲換相場ノ下落ヲ惹起セシ原因 一孟買爲換下落 輒近孟買爲換ハ漸々下落一方ニ傾キ昨日ノ如キハ百九十八留比ニ至リ頗ル經濟社會ノ注意ヲ惹起シタリ其原因ニ付テハ是亦倫敦銀塊相場ノ下落ト同シク其原因ヲ知ルコト能ハスト雖モ去月來孟買倫敦間ノ爲換相場甚ク下落セシ爲メ其結果當港ニ於ケル孟買爲換ノ下落ニ歸セサルヲ得サルカ如シト雖モ之ヲ外ニシテハ更ニ「ルービー」下落ノ原因ヲ知ルニ由ナシ而シテ印度爲換下落ニ伴ヒ孟買產棉絲紡績ノ當港ニ輸入スルモノ益々減少セリ二本邦爲換ノ下落 其原因ハ種々アルヘケレト其中重ナルモノヲ舉レハ昨年十一月以來今春迄印度ハ早魘疫病ノ爲メ非常ノ慘狀ヲ呈シ諸工場等モ休業シタルハ本邦棉絲ノ好敵手タル孟買產ハ其輸出高

ニ至大ノ影響ヲ蒙リシカ爲メニ本邦紡績絲ハ非常ノ好況ヲ呈シ牛莊及漢口筋ヨリノ望口續々顯ハレ本邦へ買爲換ヲナスモノ多ク從テ爲換相場ニ變動ヲ促セリ又爲換相場下落セハ貿易ノ差額ヲ金ニテ本邦へ現送セハ利害ヲ感セサルヘキモ金ハ去月下旬ニハ上旬ニ比シ二十兩方騰貴セルヲ以テ到底其實行ヲナシ難シ同シ困難ヲ冒サントナラハ比較上損失少キ爲換ニ依ラントシ競フテ爲換ヲ買收スルヨリ其相場ヲ上ケタルモ亦一因也

金塊騰貴ノ原因 當國ヨリ比年歐洲へ仕拂ノ金額多ク從テ金塊ノ輸出夥多ナルニ反シ一方ニハ數年來輸入超過繼續シ銀塊ノ輸入減少セシニ基因スルナリ

當地外國銀行ノ内情 上海本邦ノ貿易ハ日ニ盛大ニシテ爲換取組高モ頗ル增加シタレトモ當國比年輸入超過シ就中本年ノ如キハ全ク片爲換ノミナル故外國銀行ハ大ニ警戒ヲ加フルニ際シ殊ニ三月以降倫敦銀塊相場ハ漸ク下落ニ傾キタルモノ本月ニ入りテ其度ヲ高メタレハ一層ノ戒心ヲ以テ容易ニ賣出サル、ヨリ相場ハ日ニ上リ遂ニ今日ノ如キ奇觀ヲ呈スルニ至レリ

上海本邦間爲換相場下落ニ付貿易上ニ及ホシタル影響 前述ノ如ク本邦紡績絲ハ近年稀有ナル盛況ナリシモ爲換相場ノ暴落ヨリ値上ヲ試ミシモ成功セズ當分睨合ノ姿ナリ若シ其下落ニシテ八十兩臺以上ニ達センカ如何ニ變態ヲ生スルヤ知ル可ラス

本月間各地宛外國爲換ノ最高最低相場ハ左ノ如シ

	倫敦電參	巴里同上	米國同上	孟買同上	橫濱同上
最高	二八 ^{1/2}	三三 ^{3/4}	六五 ^{7/8}	二二 ^{1/2}	七九 ^{1/2}
最低	二六 ^{1/4}	三一 ^{1/2}	六一 ^{1/2}	二〇〇	七四 ^{3/4}

一 香港 (八月六日付在上海總領事館報告摘要)

七月初旬ヨリ中旬マテ至テ平穩ナリシ貨幣市場モ十七日頃ヨリ倫敦市場銀價ノ下落ヨリ當地モ之ニ伴フテ漸次英貨ノ價ヲ騰貴シ金貨國ニ對スル爲換相場ノ反對ニ下落シ倫敦參著拂モ一志十一片十六分九ヨリ一志十片八分七分ニ陥キレリ此時ニ當リ我邦金本位ノ實施モ二箇月ノ後ニ迫リ倫敦宛爲換ハ二志前後ニ居據ハレリトノ報アルヤ當地相場ニ比スレハ著

シク格高ナレハ當地ヨリ倫敦送リノ金額ハ一旦本邦ニ送リ本邦ヨリ爲換ヲ組ム方利益ナルヲ以テ當市香上銀行「チャイナード」銀行ハ爭フテ日本拂爲換ヲ買附ケタルヨリ其打歩漸次昂騰シテ三十一日ニハ千分ノ三十五ニ至レリ斯ル次第ナレハ日本紙幣ハ十九日以前ハ千圓ニ附キ二弗五十仙ノ割引ナリシニ二十日ヨリ俄カニ増打トナリ三十一日ニ二十二弗半ニ進ミ圓銀モ亦之ニ伴フテ騰貴セリ八月ニ入りテ尙其勢ヲ止メス倫敦銀塊相場ハ八月六日ニハ二十五片四分ノ三迄ニ落込ミシニ日本爲換ハ七分ノ増打トナリ古今未會有ノ景況ヲ呈セリ

斯ル變動ハ銀ノ下落ニ基ツケルコトハ勿論ナルヘシト雖モ其下落ノ原因如何ト云フニ或ハ合衆國ノ銀塊賣却印度財政方針等ヨリ來リタルモノナラント云フモノアレトモ之ヲ論證スルハ容易ノ事ニアラス

銀行並金融ノ景況 當港ハ勿論東洋ノ財務上及通商上尤モ勢力アルハ香港上海銀行ニシテ之ニ次クモノヲ渣打銀行トス此外中華匯理銀行アリテ當市ニ於テ銀行紙幣發行權ヲ有ストモ其高ハ三十三萬弗乃至四十萬弗ノ少額ニ過キス而シテ其他ノ小銀行ニ至リテハ論スルニ足ラサルヲ以テ終ニ香上銀行ニ就キ之ヲ云ハンニ同行拂込濟資本額ハ一千萬弗ニシテ積立金六百五十萬弗海上保險資金二十五萬弗昨下半年利益配當百二十五萬弗一株ニ對シ一磅五志ナレハ當時ノ相場二志一片八分三替ニテ十一弗八十二仙即年一割八分九厘ナリ而シテ其株ノ相場ハ三百五六十弗前後ヲ昇降セリ又渣打銀行拂込濟資本額ハ英貨八十萬磅ニシテ積立金三十七萬五千磅昨上半年期配當年七分下半年期九分而シテ其株式ハ重モニ倫敦ニアリテ當市場ニ上ラス

本年七月中當市銀行發行ノ銀行券流通高及之ニ對スル準備金ノ平均高ハ左ノ如シ

渣打銀行	香上銀行	中華匯理銀行	合計
流通平均高	二,三三,八五五	五,〇五一,五五八	三,八八,〇〇六
準備金高	一,一〇〇,〇〇〇	二,五〇〇,〇〇〇	二,〇五〇,〇〇〇
			三,九〇五,〇〇〇

當市諸銀行貸金預金等ノ利子歩合ハ概シテ變動少ク貸金六、七分、預金定期一年四分六厘月三分半、貯金銀行三分半ナリ當市場ニ上ル公債ハ七朱利清國政府ノ銀貨公債ノミニシテ本邦公債ハ未タ市場ニ上ラス又株券ハ可ナリ盛ニテ其種類ハ銀行各保險其他工業會社ノ分ヲ并セ五十餘種アリ而シテ千八百九十一年ヨリ株式ノ取引ニハ必ス株券ノ番號若クハ所有者ノ氏名等ヲ明記スルコト、ナリタルヨリ空相場ハ其跡ヲ絶テ概テ直取引トナレリ

當地ヨリ各地宛參佛爲換相場ノ景況左ノ如シ(但シ橫濱宛相場ノ變動アリシ日ノミヲ記ス)

倫敦	七月一日	同九日	同二十日	同二十八日	同三十一日	八月四日	同五日	同六日
巴里	二四九	同上	二四七	二四〇	二四一	二三九	二三五	二三四
紐約	四八 ^{1/2}	四八 ^{1/2}	四八	四六 ^{3/4}	四七	四六 ^{1/2}	四五 ^{3/4}	四五 ^{1/2}
孟買	一一六 ^{1/2}	一五九	一五五 ^{1/2}	一五二 ^{1/2}	一五二 ^{1/2}	一五一	一四七	一四五 ^{1/2}
橫濱	増打五	同	七 ^{1/2}	二〇	三五	四〇	六〇	七〇

(八月二十三日在香 港領事館報告摘要)

一 清國外債ニ關スル彙報及其他

(一) 露國政府ヨリ財政取調委員ヲ支那ヘ派遣スル趣ハ兼テ開及シカ右ハ朝鮮國ヘモ派遣スル由ニテ其委員中ノ重ナルモノハ嘗テ大藏省高等官タリシ「アレキセイエフ」ナル人ノ由ニテ同人ハ朝鮮ヨリ帝國ニ對スル負債償却ノ爲メ資金ヲ募集中ナレトモ目下「クリート」事件ノ爲メ露國ノ人心恟々タレハ同事件落著迄ハ成功疑ハシカルヘシ要スルニ露國政府ハ「モスコ」議定書及京城覺書アルカ爲メ直接ニ手ヲ下シ單獨ニテ朝鮮問題ヲ處分スルコト能ハサレトモ間接ニハ出來得ヘキ丈ケノ力ヲ盡シテ自國ノ勢力ヲ擴張セント試ミルカ如シ其後開ク所ニヨレハ右「アレキセイエフ」派遣ノ儀ハ暫ク見合セラレシモ朝鮮政府ヘ資金貸附ノ計畫ハ尙止マシテ或ハ露國政府ノ保證ヲ以テ佛國ヨリ募集スルヤ難測旨同省某局長ノ内話アリト傳フルモノアリ(三十年六月九日)

(二) 近頃信據スヘキ筋ヨリ聞ク所ニヨレハ在清佛國公使ハ露國公使ト共ニ裏面ニ立チ表面ニハ白耳義公使ヲ以テ清國鐵道敷設用資金ヲ清國ニ貸付ント運動シタル由ナルカ此頃盛宜懷ト白耳義人トノ間ニ英貨四百萬磅(清二千五百萬兩)ノ貸借契約成立シ今ヤ清國政府ノ承諾ヲ得ルノミトナリシニ英獨兩國公使ハ異議ヲ申立テタリ依テ清國政府ノ意向内情ヲ探クルニ右資金ハ名ハ白耳義人トハ云ヘ其實ハ佛國ノ資本タルコト明瞭ニシテ且此契約ハ將來佛人ノ干渉ヲ免レサル條項アル爲メ慈親王等強硬ナル反對ヲナセリ恐クハ成立セサルヘシト云フ(三十年六月十二日)

(三) 清國ヨリ支拂フヘキ軍費賠償金一時完済ノ爲メ公債募集ノ儀ヲ露英獨等ノ商人ヨリ競争ノ末五月十二日英醫「ダッチ」ヨシト李鴻章トノ間ニ英貨千六百萬磅ノ公債募集ニ係ル假契約ヲ締結調印シタル旨已ニ電報セシカ同十四日李鴻章ト面談ノ節右假契約ヲ書面ニ認メ之ヲ李ニ示シ其實否ヲ糾セシモ如何ナル理由ニヤ言フ左右ニ託シテ明言セス然シ其言語舉動ニ由リ其實事ナルヲ推定シ歸館後間モナク「ダッチ」ヨシト李中堂ハ最終ノ契約未タ成立セサル以前ニ於テ本件ノ發露シタルコトヲ甚タ遺憾ニ思ヒ居レハ何卒本件ハ當分未定ノ事ニ取計相成度」トテ懇願頻ナル旨ハ當時電報シタルシカ其契約條件中ニハ前報ノ外ニ償却方法ノ規定アリ即チ任拂ハ半年毎ニシテ最初十年間ハ利子ノミヲ拂ヒ残り四十一年間ニ元利悉皆返却ノ定メニシテ萬一此契約履行セラレサルトキハ破約者ヨリ十萬兩ノ罰金ヲ差出スノ規定ナリ本件ニ付倫敦ニ於テ專ラ周旋スルモノハ「ウキルソン」ナルモノニテ多分成立スルナラント云フ(三十年六月十一日)

(四) 英貨千六百萬磅公債募集ノ最終契約ハ五月二十二日迄ニ倫敦ニ於テ調印スヘキ所期日經過ノ今日ニ至ルモ何等ノ報告ナキヲ以テ竊ニ人ヲ派シテ「ダッチ」ヨシトニ問合セタルニ右ハ在英清國公使羅豐祿ヨリ消却方法ニ關シ異議申立ノ由内報アリシカ本件ニ關シテハ香上銀行其他ノ競争アリ且ツ清國政府ノ癖トシテ調印ノ間際ニ至リ異議ヲ申込等珍ラシカラサレハ今後如何ニ成行クヘキカ最終ノ契約ヲ見サレハ何トモ確言シ難シ(三十年六月二十三日)

(五) 「チャイナガセット」ノ報スル處ニ依レハ清國政府ハ今回新タニ千六百萬磅ノ公債ヲ香港上海銀行ヨリ募集セントス募集價格ハ八割五分五厘ニシテ利子ハ四分五厘ナレハ曩ノ「ダッチ」ヨシトノ提議ナル五分利付九割四分ニ比スレハ清國ニ利ナルヤ明ナリ償却方法ハ海關稅及内地稅ヲ以テ擔保ニ供スルナラン而シテ募集ノ目的ハ我レニ負フ所ノ債金皆済ノ爲メナルコト疑ヲ入レスト雖モ其成立ヘスキヤ否ヤハ未定ノ問題ニ屬ス(七月二十六日上 海領事館報告)

(六) 本邦債金一時皆済ノ爲メ英國ヨリ資金借入ノ噂アルハ已ニ報告セシカ過般鐵道大臣盛宣懷ニ面晤ノ節事ノ成行ヲ問糾セシニ右債金皆済ノ爲メ英國ヨリ千六百萬磅ノ借入ノ儀ハ事實ニテ余ト英商トノ間ニハ已ニ調印ヲ了シ今ヤ北京政府ニテ審議中ナル旨返答セリ其果シテ香上銀行ヨリスルカ將タ英國「シンヂケート」ヨリスルカ又其抵當ノ如何ハ都合アリテ之ヲ問ハザリシモ同行ノ多少之ニ關係セルコト及其擔保ニハ江蘇浙江地方ノ厘稅ヲ包含セルハ疑ヲ容レスト信ス(八月十日)

(七) 其後開ク所ニヨレハ右公債ノ抵當ノ一半ハ海關稅其餘ハ厘稅鹽課ヲ以テシ英國「フーレー」ジョームソン「ヂケート」ノ代表者「カアルフロセル」北京ニ於テ本條約締結シタル由今其假條約締結前後ノ情狀ヲ探聞スルニ當初公債引受ケヲ申込ミタルハ第一米商第二佛白露商ノ連合第三英伊澳商ノ連合第四香港上海銀行獨乙亞細亞銀行ノ連合第五「フー

イジエムソンシンドケート」ニシテ最後ニ於テハ遂ニ香上銀行獨亞銀行ノ連合體ト「フーレイジエムソンシンドケート」トノ間ノ競争トナリ香上銀行ハ八十八磅四分利付ニテ引受ケ「フーレイジエムソン」ハ九十五磅五分利付ニテ引受ケント申込ミタレハ遂ニ後者ノ手ニ歸シタリ聞ク所ニヨレハ「フーレイジエムソンシンドケート」ト香上銀行トノ間ニ密約アリテ銀行ハ故意ノ申込ヲナシテ「ジエムソン」ノ手ニ落札セシメタル上該公債取扱ヲ引受ケ以テ利益ヲ分擔セントノ魂膽アリタル由ニテ多少其形跡ナキニシモアラサルカ如シ右「シンドケート」ノ代表者タル「フロセル」ノ公言スル所ニヨレハ同人北上後英公使ノ後援ヲ得テ總署ニ於テ李鴻章ト談判ノ結果九十五磅五分利付ニテ引受ケノ事ニ落著シ海關稅厘稅鹽稅ヲ以テ正擔保ニ充テタル上更ニ清國ノ或ル鐵道ヲ以テ副擔保トナスノ契約ヲナシタリト云フ(九月八日在上海)

(八)李鴻章及「ダッチオン」ノ談話 償金一時皆濟ノ目的ヲ以テ清國政府ハ「フーレイジエムソン」銀行ヨリ百ニ付九十五ノ割ニテ一千六百萬磅五餘利付公債募集ノ件已ニ「ルーター」電報ニ發表サレ今ヤ秘密ノ幕ヲ破リタレハ李鴻章ニ就キソレトナク問合ハセタルニ右ハ事實ナリトノ旨ヲ公言シタリ仍テ先般來是又李ト公債募集一件ニテ今ニ不成立ナル假條約ニ調印シタル英人「ドクトルダッチオン」ハ此邊ノ消息ヲ知ルヘキヲ以テ同人ニ就キ聞シタルニ是亦事實ナリト云ヘリ然ルニ數日ニシテ同人ヨリ該公債金ハ本年中ニ悉皆拂込ムトノ約定ニシテ總署大臣ハ何レモ満足シ居レトモ最後條約ハ未タ調印セス又倫敦ヨリ來電ニヨレハ該銀行ハ該公債ヲ辦理スルニ全然不適當ナルモノナリト云ヘリ清國政府ノ事トテ其結果如何ハ今日ヨリ豫測スル能ハス(八月二十七日在 清野公使報)

(九)清國政府カ「フーレイ」及「ジエムソン」ナル兩人ノ「シンドケート」ト五分利付千六百萬磅公債募集契約ハ當倫敦ニ於テノ觀察ハ其成功覺束ナカルヘシトノ意見ニ歸シタルカ如シ今「フーレイ」ナルモノ、人ト爲リヲ察スルニ種々ノ會社事業ニ手ヲ出シ投機的事業ニ從事スルヲ以テ(Company Promoter)ナル山師ニ被ラスル名稱ヲ以テ目セラル、人物ニシテ實業社會ニ重キヲ置クモノナク又同人ト組合ヘル「ジエムソン」ハ國會議員ニハアレトモ是亦同臭味ノ人物ニシテ資本家トシテノ經歷名望ヲ有セス左レハ此契約ハ信用薄クシテ其成功覺束ナカルヘク假令其條約ハ成立スルトモ斯カル人物ヲ對手トシテノ外債カ世間ニ好評ヲ得ルコトハ頗ル疑ハシキコトナリトス(八月二十六日在 英加藤公使報)

(十)千六百萬磅公債募集ニ關シテハ「フーレイ」及「ジエムソン」ノ代表者「カアルフロセル」ト總署トノ間ニ協議已ニ整ヒシモ何故カ未タ調印ニ至ラス頗ル世人ノ疑惑ヲ惹ケリ近來ニ至リテ謠言百出シ或ハ鐵道ノ讓與ニ關シ意見合ハストカ或ハ抵當タル厘稅鹽課ノ監督ニ關シテ商議破裂セシトカ世論紛々タルヲ以テ鐵道大臣盛宣懷ニ面晤ノ際之ヲ糺シタルニ「フロセル」ハ初メ五分ノ利ニテ満足セシモ其後五分五厘ト改メンコトヲ要求シ兩者ノ意見玆ニ衝突ヲ來シ商議或ハ破

綻ヲ見ルニ至ルヘシ此一點ヲ除クノ外ハ何等ノ轉機ヲ見サル旨ヲ語レリ其際盛ハ類リニ本邦軍事公債等ノ利率ヲ質問セシヨリ推考スレハ右公債モ或ハ我軍事公債ト同率ヲ以テ募集セントスル決心アルカ如シ右等ノ事情ヨリ察スルニ該契約ハ恐クハ破裂ノ外ナカルヘシ(十月十五日在 上海總領事報)

(十一)「フーレイ」及「ジエムソン」銀行ハ千六百萬磅ノ公債ヲ辦理スルニ不適當ニシテ擔任ノ能力ナキ旨ハ已ニ報告セシカ在 上海小田切領事ヨリ該銀行ハ香上銀行ト密約ヲナシテ協同運動スヘキ風説ハ強チ齊東俚語ト認ムルヲ得ストノ報アリ果シテ然ラハ該公債ノ前途多少ノ望ナキニアラス夫レカアラヌカ十萬磅ノ保證金ハ「フーレイ」及「ジエムソン」銀行ヨリ倫敦ニ於テ其筋ニ差入レタリトノ事ナレハ必定本契約書ノ調印モ濟ミタルナランカト探訪セシニ元來李鴻章ハ戰役ノ爲メ巨額ノ賠償ヲナサ、ルヘカラサルニ至リタルハ必竟自己ノ失策ニ原因スル次第ナレハ願クハ一日モ早ク其償金ヲ皆濟セント苦慮シ之カ爲メ上海ヨリ蘇杭竝ニ南京其他途ニ湖南省中ニマテ及ホスヘキ鐵道敷設竝ニ其收入管理其外沿道各地ニ於ケル炭礦探險等恐ルヘキ條件アルニモ拘ハラヌ「フーレイ」及「ジエムソン」銀行代理「フロセル」ト交渉セシモ恭親王ハ該條件ヲ以テ大ニ不可トナシ翁同龢ノ一派亦類リニ反對說ヲ唱ヘケレハ該談判モ遂ニ不調ニ歸セントスル情況ニ至リタルヲ以テ事ノ成否ハ顧ミルニ違アラヌ免ニ角此際保證金ヲ差入レシメタルニハアラサルカトノ風評アリ翻テ「フーレイ」及「ジエムソン」銀行ヲ見ルニ曾テ香上銀行ト協力ヲ約シタル形跡ナキニシモアラサレトモ如何ナル故ニヤ目下香上銀行ハ「フーレイ」及「ジエムソン」銀行ヲ見放シ此他ノ諸銀行モ亦之ニ助力セントスルモノナキニ至レリ是ニ於テ露佛ハ李鴻章ト「フロセル」トノ談判不調ヲ待チ居ルモノ、如シ是ヨリ先キ張蔭桓露帝ニ謁見セシ時皇帝ハ公債事件ニ言及シタル結果トシテ張ハ或密約ヲ結ヒ北京ヘ歸著次第確答スヘキ旨返答シタル風説アリ尙此他類似ノ風説流布シタレトモ設令露ニ於テ之ヲ引受クルニ至ルモノハ勿論國資本ヲ藉ラサルヲ得サルヘシ斯カル狀況ナレハ「フーレイ」及「ジエムソン」銀行トノ交渉ハ如何ニ成行クヘキカ或ハ談判不調ニシテ遂ニ露佛ノ手ニ落ツルヤ難測尙報道ヲ怠ラサルヘシ(十月九日在 清野公使報)

(十二)公債引受ノ事ニ關シ「フーレイ」及「ジエムソン」銀行代理瑞典人「フロセル」入京屢次李鴻章ノ門ニ出入スルヲ以テ詳シク探訪セシニ千六百萬磅ノ公債ハ當初百ニ付九十五ノ割ナリシヲ其後九十四ニ改メ利息ハ五朱期限ハ五十一年ニテ前十年間ハ利息ノミ拂ヒ込ミ殘餘四十一年間半年毎ニ元利ヲ拂込ミ抵當ハ海關稅ノ外ニ厘金竝ニ鹽稅即チ戶部所管ノ收入金ニテ海關稅ノ如ク歐米人ニ管理セシメス戶部ヨリ其都度上海稅關ニ拂込ミ尙前報ノ如ク鐵道敷設其他炭礦探險ノ免許ヲ得タルヤノ由ニテ同氏ノ說ニヨレハ該公債總額ノ内九百萬磅ハ已ニ倫敦ニ於テ準備整ヒ殘額ハ本年十二月二十

日前迄ニ貸出シ保證金十萬磅ハ當地ニ於テ差入ルヘキ取極ニテ本店ニ於テモ異議ナカルヘシトテ日夜返電ヲ待チ居ル旨公言セルモ世間一般ノ評ニテハ尙前報ノ如ク擔當ノ能力ナカルヘシトノ說多數ニシテ今尙ホ確言シ難シ(十月二日在清)

(十三)清國公債ノ成行如何ニ就テハ毫モ注意ヲ怠ラサルカ其成否ヲ決スルノ機ハ懸ケテ今日ニ在リ夫レ「フリー」カ望ム所ノ抵當ハ前報ノ如クニシテ只今日未タ談判ノ決著ヲ見サル所以ノモノハ利子五厘ノ行違ニシテ清政府ハ五分トナサントシ「フリー」ハ五分五厘ヲ得ントスルニアリ聞ク所ニヨレハ佛露兩國モ亦公債引受ヲ提起シ其條件トスル所ハ清國全部ノ鐵道ヲ擔保ニ當テ且ツ最初ヨリ鹽稅及釐金ノ管理ヲナサンニハ「フリー」提起ノ利子ヨリ低廉ナラシメント申出テタリ優柔ナル清政府ハ誘惑ト賄賂ニ其心神ヲ掩ハレテ何レモ決定スル能ハス「フリー」ノ全權代理人「プロッセ」ルハ右ノ事實ヲ明示シテ本官ノ補助ヲ請フニ至レリ本官ノ見ル所ニヨレハ清國ヲシテ其所決ヲ促サシメンニハ「プロッセ」ラシテ清國政府ニ告ケシムルニ若シ清國ニシテ猶ホ躊躇スルニ於テハ該金額ハ遂ニ今日尤貨幣ヲ要スル日本國ニ向フヘキヲ以テスルニアリ「フリー」ハ他ノ資本家ト共同シ一箇月間ニ於テ全額ヲ供給スルヲ得ヘク且公債ノ擔保タル十萬磅ハ其爲換券ノ今ヤ在清駐劄英國公使ノ手ニアレハ何時ニテモ寄託スルヲ得ヘキコトハ清政府又是ヲ知レリ「プロッセ」ルノ言ニ依レハ日本國ニシテ眞ニ之ヲ要セハ倫敦ニ於ケル最近日本公債ト同一ノ利子及發行價格ニテ何時ニテモ千六百萬磅ヲ供給スルヲ得ヘシ或ハ全部ナラサルモ一部ヲ使用スルモ差支ナシト云ヘリ

前條本官所見ノ方針ヲ「プロッセ」ルニ探ラシムルコト及現時日本國ニ於テ外國公債ノ必要アリヤ至急電訓ヲ仰ク(十月十日在清)

右ニ對シ大隈外務大臣ハ左ノ意味ノ返電ヲ發セリ

日本國ハ目下外債ヲ要セス然レトモ債金未濟ノ爲メ引續キ威海衛ヲ占領スルトキハ兩國間情誼上障礙タルヘキニ付之カ撤去ノ爲メ公債ノ成功セシコトハ本大臣ノ希望スル所ナリ閣下ハ右目的ノ爲メ「プロッセ」ルヲ助ケ之カ完成ニ盡力セラ

十四「プロッセ」ルノ要求ハ十年間ハ其利子ヲ五分五厘トシ殘餘ノ四十年間ハ之ヲ五分ニ減スルニアリ然レトモ日本國政府ノ保證アルトキハ之ヲ四分七厘五毛ニ減シ發行價格ヲ九十三トシ市價ヲ九十七トシテ契約スルコトニ同意セリ此舉ハ清國ニ對スル誠實ナル情誼ヲ顯ハシ且ツ將來諸種ノ關係上利益ヲ得ヘシ閣下之ヲ承認スルヤ否ヤ(十月十八日在清)

本大臣ハ閣下カ公債ノ成功ヲ助ケンコトヲ希望スト雖モ日本國政府ハ清國ノ爲メ保證ノ任ニ當ル能ハス因テ閣下ハ該件ニ關シ何等ノ責任ヲ負フコトナク單ニ道義上ノ補助ヲ與フルコトヲ努ムヘシ(十月十日)

明治三十年八月中金銀並爲換相場及金銀購入並爲換取組高一覽表

日	銀 之 部							金 之 部			金銀購入並爲換取組高			
	七	六	五	四	三	二	一	倫敦金塊相場	倫敦日本金貨相場	倫敦銀塊相場	日本銀行金貨相場	金購入高	銀購入高	爲換取組高
日	休	休	休	休	休	休	休	同上	同上	同上	同上			
一	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	三〇四四九	三〇四四九	三〇四四九	三〇四四九			
二	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六二九七	二六二九七	二六二九七	二六二九七			
三	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六二九七	二六二九七	二六二九七	二六二九七			
四	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六二九七	二六二九七	二六二九七	二六二九七			
五	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六二九七	二六二九七	二六二九七	二六二九七			
六	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六二九七	二六二九七	二六二九七	二六二九七			
七	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六二九七	二六二九七	二六二九七	二六二九七			
日	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六片 二二五〇	二六二九七	二六二九七	二六二九七	二六二九七			

平均	二五〇五六〇	二二六四二六	二四〇六二五	二四三九四二	三三七一八二五	三三六〇六二五	三三二八六一	二〇〇九二三三	二〇三三八三
五三輪八七九六	五三輪九七六九	二二六四二六	二四〇六二五	二四三九四二	三三七一八二五	三三六〇六二五	三三二八六一	二〇〇九二三三	二〇三三八三
備考	本表爲換取組高中印付スルハ訂正ノ爲メ減額セシモノナリ								
累計	七六八八八五九	二二〇九	二九六八〇九七	〇六〇一七	二七五五二八三	二二〇九	三三八九七二〇	二二〇九	二二〇九
合計	四一九九二〇五〇	四一九九二〇五〇							

八月中海外經濟市場ノ狀況

一 倫敦

當地金融ハ本年七八月ノ交農產物ノ輸送ヲ要スル頃ニ至ラハ著ルシク引締ルヘキハ屢報告セル所ナリシカ果シテ數日前ヨリ其ノ傾向ヲ示シ倫敦三箇月拂銀行手形ノ割引料ハ八月六日ニハ年〇分ナリシモノ十三日ニハ一分ニ騰貴シ十七日ニハ更ニ一分ニ進ミ尙ホ一層昂騰ノ勢アリ

其原因ハ重モニ紐育爲替ノ著ルシク下落セルニアリトス同國ト爲替ハ昨年十一月中旬平準點ニ復セルヨリ後ハ常ニ倫敦ニ順ニシテ電信爲替相場平均四弗八十七仙半(即チ倫敦三順ナルコト千分ノ一)ヲ上下シ四月下旬ニハ一時四弗八十八仙半ニ上リシコトアリシモ直チニ又舊ニ復シ八月六日ニハ尙ホ四弗八十七仙ノ相場ヲ保チタリ然ルニ數日ヲ經テ俄ニ勢ヲ變シ八月十三日ハ四弗八十六仙倫敦ニ逆ナルコト千分ノ一ニ下リ十七日ニハ更ニ下テ四弗八十五仙トナリタレハ銀行家ハ何レモ警戒ヲ加ヘ遂ニ五月以來凡ソ〇分ナリシ割引料ハ前述ノ如ク目下一分トナルニ至レリ其結果トシテ佛國ト爲替ハ現送點ニマテ下落セシモノ八月十七日ニハ二十五法十九山(平準點二十五法二十一山)ニ上リ獨逸ト爲替モ亦上ツテ「二十マール」參十八「フエニヒ」(平準點二十「マール」四三)トナレリ

倫敦ノ利子此ノ如ク騰貴シタルハ全ク銀行家ノ警戒ニヨルモノナレハ實際ニ於テ金融ハ左ノミ逼迫セス當座貸ノ利子ハ年一分弱ニ過キス之ヲ以テ英蘭銀行ハ先週中其所有ノ公債等凡ソ百萬磅ヲ賣放チテ市中ノ遊金ヲ吸收シテ漸々其公定割引料(現今年二分)引上ノ準備ヲナセリ

然ラハ今下半年ニ於テ倫敦金融市場ハ如何ナル變動ヲ生スヘキカ之ニ關スル重ナル事情ヲ述フレハ左ノ如シ

一 米國へ金貨輸出ノ見込 目下米國ハ金融非常ニ緩漫ニシテ各銀行ノ準備金亦巨額ニ達シ殊ニ本年上半季中歐洲ヨリ

輸入セル商品株券少カラサレハ此下半年ニ於テ倫敦ヨリ同國へ金貨ノ流出ヲ防止スル力アレトモ同月迄ノ報ニヨレハ米國ノ麥作ハ甚タ宜シキニ反シ歐洲各國ノ作柄思ハシカラサレハ或ハ近年稀ナル多額ノ麥ヲ米國ヨリ輸入セサルヘカラサル恐アリ之カ爲メ七月十日頃「クワート」二十七志ナリシ小麥ハ十七日ニ三十五志ニ騰貴シタリ左レハ金貨ノ流出ハ到底免ルヘカラサルカ上ニ英蘭銀行目下ノ金貨金塊ハ三千五百六十萬磅ニシテ昨年ノ同時期ニ比スレハ少キコト一千五百五十萬磅ナレハ其影響ハ流出ノ金額ニ比シ又大ナラサルヲ得サルヘシ

二 埃及へノ流出 年々埃及ヨリ棉花輸出ノ季節ニハ數百萬磅ノ金貨ヲ倫敦ヨリ供給スルヲ例トス而シテ此需用ハ常ニ倫敦ニ於テ金融逼迫ノ時期ニ際スルヲ以テ其金利ニ及ホス影響決シテ少カラス

三 露塊ニ於ケル金ノ需要 數年來金塊ヲ吸收セル露塊兩國ハ今尙ホ其需要ヲ絶タス尤モ此ノ需要ハ政策上ニ出ツルモノナレハ倫敦金融煩忙ノ時ニ當ツテハ多額ノ流失ナカルヘシト雖今回倫敦ニ於テ金利引締ノ爲メ巴里並ニ伯林宛ノ爲替ハ騰貴シタルモ露塊ノ爲替ハ依然英ニ逆ニシテ露國ノ爲替ハ却テ下落ノ姿アレハ今後モ需要ヲ減セサルモノト見做サ、ルヘカラス

四 本邦ノ需要 過般當市ニ於テ發賣シタル公債四百餘萬磅ニ對スル金額ハ漸次當市場ヨリ流失スヘシ此等ノ數事情ハ皆何レモ下半年ニ於テ引締ヲ生スヘキ關係アルモノニシテ其程度ハ主トシテ第一項ニ述ヘタル米國需要ノ多寡ニアリ而シテ英蘭銀行ハ其公定割引料ヲ少クモ三四分ニ引上ケサルヲ得サルニ至ルヘシ(八月十七日在倫敦帝國領事館報告摘要)

銀ノ下落

北米合衆國「シャーマン」條例ノ廢止及印度造幣局閉鎖ノ爲メ擾亂セラレタル銀ハ當分「オンス」三十片ノ相場ニ居据ハリタルカ如シ昨年中銀價カ二十九片ト三十一片トノ間ヲ昇降セシハ北米合衆國大統領選舉ノ結果尙ホ未定ナル間ニ起リシ投機的賣買ニ過キサリキ然ルニ銀自由鑄造派ノ大統領候補者失敗スルヤ銀ハ忽チ昨年中ノ最低點ニ下落シ本年二月迄ハ凡ソ二十九片ヲ保チシモ三月三十一日ニハ遂ニ二十八片トニ下落シ六月一日更ニ二十七片トニ下落シ其後七月末週迄ハ格別ノ變動ナカリシカ今八月ニ至リ益々下落シ本週(八月十五日ヨリ)ノ如キハ遂ニ二十四片餘トナリタリ而シテ此等ノ變動ハ今日ニ始マリシニアラスシテ已ニ六箇月以上其進行ヲ繼續シタリシナリ是ヲ以テ或ル論者ハ此下落ヲ以テ米國ヨリ供給過大ナルニ銀ノ需要ハ減退シタルニ歸スレトモ我商務局報告ニヨレハ七月末迄ニ米國ヨリ供給ハ五百六十七萬七千二百九十三磅ニシテ昨年同期間ノ五百七十七萬九千二百八十五磅ヨリモ價格ニ於テ少シ本年銀ノ總輸入ハ九百九十五萬四百六十四磅ニシテ昨年同期間ノ八百六十六萬三千九百四十二磅ニ比スレハ百八十萬磅ヲ増加セリト雖モ内百

萬磅ハ白耳義ヨリノ輸入ニシテ再ヒ略同額ノ積返シアリタレハ相控除ス此ノ百萬磅ヲ合セ本年七月間ニ英國ヨリ輸出ノ銀總高ハ昨年同期間ヨリモ約二百二十萬磅多シ而シテ東洋向ニテハ印度ヘノ積出ハ昨年ハ二百三萬三千二百十磅ナリシニ本年ハ三百二十七萬五千三百二十磅ナリ尤モ支那ヘノ輸出ハ五十萬磅日本ヘノ輸出ハ八十萬磅ヲ減セリ

是等ノ統計ニヨレハ銀價下落ハ供給過大ニ基クトノ説ハ其當ヲ得サルモノト云フヘシ然レトモ此頃合衆國銀所有者カ多額ノ銀ヲ賣リ出シタリトノ説アリ然レトモ此數量ハ未タ商務局報告ニ現ハレス且ツ假令銀ノ下落カ右賣出ニヨルモノトスルモ其取引結了後ハ漸次價格ヲ回復スヘキ筈ナリ又東洋向需要ノ減退ハ世説其實ニ過クルカ如シ即チ印度ハ銀ノ需要昨年ヨリ著ルシク巨額ニシテ饑饉並ニ黑死病流行中之ヲ吸收シタル高ハ非常ナル巨額ナリ今ヤ災厄已ニ去ツテ商工業漸ク盛ナラントスルノ時却テ銀ノ需要ヲ減少スヘキ理ナク支那ニ至テモ銀ノ需要更ニ縮少ノ兆ナシ又日本ニ關シテハ金貨本位採用後銀ノ需要ヲ減スヘシト雖過クル數年間日本ハ輸入ト略同額ノ銀ヲ輸出シタレハ世界ノ需給關係ニハ影響ナキノミナラス却テ圓銀日本ニ復歸スルヨリ空虛ヲ生シ從テ銀ノ需要ヲ惹起スヘキ望アリ

之ヲ要スルニ目下ノ銀價下落ハ多少行過キタルノ感アリト雖モ而カモ銀價ハ其供給ハ著シク減少スルニアラスンハ永遠ノ傾向ハ更ニ低落スルヲ免レス合衆國造幣局編纂世界銀產額最近ノ統計ニヨレハ千八百九十五年ノ產出額ハ一億六千九百十八萬「オンス」ニシテ千八百八十六年ノ產出額ハ九千三百二十九萬七千「オンス」ナリ而シテ千八百九十六年ニハ儘ニ更ニ増加スヘキヲ以テ現今ノ總產出額ハ十年以前ニ倍セリ銀ノ供給此ノ如クナルニ年々價格數百萬圓ノ銀塊ヲ購入セシ合衆國大藏省ハ其購入ヲ止メ印度ノ造幣局ハ銀ニ對シテ閉鎖セラレタレハ銀價益々下落シ幾多ノ銀坑ハ其生產費ヲ償フ能ハスシテ自然採掘ヲ廢セサルヲ得サルヲ以テ向後銀產出額ハ多少減スヘシト雖トモ銀ヲ副產スル鑛山ニ於テハ銀價ノ如何ニ拘ハラズ探掘スヘシ尤モ這種ノ鑛山ノ供給額ハ幾何ナルヤハ知り難シ兎角銀價回復ノ望ハ其產額ノ制限ニ依ルノ外之ナキカ如シ(八月二十一日倫敦經濟雜誌所載抄譯)

一 紐育

「クロンダイク」金鑛發見ニ就キ合衆國造幣局長「アール、プレストン」氏ノ意見要領

今回發見サレタル「クロンダイク」金鑛ヨリ產出スル金ノ多量ナルヘキ事ハ已ニ明白ニシテ疑ヲ容レヌ現ニ今日迄合衆國造幣局並ニ分析場ニ預ケ入レタル同金鑛產出金ハ合計百五十萬弗ニシテ尙ホ回送中ニアルモノ三百萬弗乃至四百萬弗許ナリ左レハ本年中世界ニ於ケル金ノ供給ハ同金鑛發見ニヨリ新ニ六百萬弗ヲ増加シタリト云フヘシ今參考ノ爲メ千八百九十六年金ノ產出高並ニ千八百九十七年產出豫算高ヲ左ニ掲ク

一八八九年	一八八六年	合衆國	澳洲	亞非利加	墨西哥	加奈陀	露西亞	英領印度	合計
1,800,000	1,500,000	5,100,000	1,200,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	11,000,000
1,800,000	1,500,000	5,100,000	1,200,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	11,000,000

(產出増加ノ影響) 產金増加ノ爲メ經濟上ニ及ホス影響ノ程度ハ向後「クロンダイク」地方ニ於ケル產金ノ繼續スヘキ年限ノ長短並ニ其產額如何ニヨリテ定マルヘシ而シテ今日同地方ノ狀況ハ先年「カリフォルニア」及「澳洲」金鑛發見當時ニ於ケルカ如ク頗ル有望ニシテ余ハ年々六百萬弗ヲ產スヘシト測算セシカ事實ハ今後少ナクトモ十年又ハ二十年間ハ之ヲ證スヘシト信スルナリ而シテ此新產出ハ疑モナク人類經濟上ノ狀態手形割引ノ歩合金利ノ高低價銀ノ多少貨幣政策等ニ少カラサル影響ヲ及ホスヘク就中第一著ニ影響ヲ受クヘキハ銀ナリトス何ントナレハ金ハ銀ノ競爭者ニシテ市場ニ金ノ流通「オンス」ヲ加フルトキハ銀ノ一七「オンス」乃至三五「オンス」ハ貨幣トシテ使用サレ得ル機會ヲ失フヘケレハナリ從テ合衆國單獨ノ復本位主義ヲシテ益々困難ヲ陷ラシメ萬國復本位主義ヲ有シ居ル一樓ノ希望ニ向テ急々危險ヲ與フルモノナリ復本位主義者ハ常ニ曰ク鑛產スル銀貨ニ代ハルヘキ金ハ何クニアルヤト然ルニ「クリツブルクリーク」「トランスバル」「クロンダイク」地方ニ於ケル金鑛ノ發見ハ之ニ對シ充分ナル答ヲ與ヘ得ルニ至レリ試ニ金銀ノ貨幣用以外ノ需要ヲ度外トシテ考フルモ現今世界ニ產出スル金ノミニテ銀價下落ノ初マリシ年以前八箇年間ノ金銀合計產出額ヨリモ五千萬弗ノ多量ヲ通貨トシテ使用スルコトヲ得ヘシ世ノ論者或ハ云フ金ハ產出ノ増加ニヨリテ其價值ヲ低落スヘシト然レトモソハ金ノ需要其供給ニ伴ハサルトキニ生スヘキ論ニシテ余ハ金ノ需要ハ其供給ト共ニ長足ノ進歩ヲ以テ増加スヘキモノニシテ金ノ產出増加ハ結局一國內若クハ萬國共同ノ復本位制度ニ不利ナル影響ヲ及ホスヘキモノナリト信スルナリ

(金ノ需要ハ無限ナルコト) 金ノ需要ニ制限ナキ事ハ今日世界ノ情態ニ徴シテ明白ナル事實トス世界各國皆金單本位ニ傾キ合衆國ノ外未タ此ノ本位ヲ採ラサル國ニシテ尙モ好機アラハ直チニ金單本位ニ移ラント欲セサルモノ殆ント之アラサルヘシ獨佛ノ如キ此ノ傾アルノミナラス露ニ至ツテハ其需要無限ナリ埃甸ノ如キ亦然リ日本ハ既ニ金本位制ヲ採用セシ故ニ現ニ金ヲ需要シ居レリ其他支那、南米諸國、中央亞米利加ノ如キ皆之ヲ要シツ、アリ加之今日ニ於テハ諸大國皆武器トシテ金ヲ蓄積スルノ必要アリ軍資金ノ蓄積ハ銃砲軍艦ト同シク軍備ノ一トシテ數ヘラル、ニ至リタレハ其需要實ニ巨額ニ上レリ而シテ外債ノ如キハ皆金ヲ以テ募集セサレハ巨額ノ莫債ヲ爲スコト能ハス是ニ由リテ之ヲ觀レハ金ハ供給

ノ增多ニヨリ決シテ其價ヲ低落スルモノニアラサルコトヲ斷定シ得ヘシ
 (物價ノ變動如何) 今回ノ産金額ノ増加ハ物價ニ如何ナル變動ヲ及ホスヘキヤ若シ其増加カ會テ「カリフォルニア」濠洲
 金礦發見ニヨリ生シタル増加ノ如ク多額ナランニハ無論物價ニ影響スヘシ而モコハ漸ヲ以テ來ルモノニシテ今後數年間
 ハ著シキ影響ナカルヘシ「カリフォルニア」濠洲金礦發見當時ノ物價騰貴ニ關シテハ諸學者ノ議論一定セス或ハ之ヲ金貨
 ノ下落、貨幣ノ購買力ノ減少ニ歸シ或ハ戰爭飢饉又ハ投機ニ歸スルモノアレト其供給增多ノ結果ハ漸次物價ヲ騰貴セシ
 ムル傾向アリシハ免ルヘカラサリシカ如シ然レトモ千八百七十三年來ノ事實ハ之ニ反シ物價ハ漸次下落セリ而シテ金
 供給ノ増加セシニ拘ハラス物價ノ騰貴ヲ來サ、リシ理由ハ金若クハ一般貨幣ノ缺乏ニヨルニアラスシテ他ニ原因アルコ
 トヲ示スモノナリ銀論者ハ之ヲ以テ銀貨ノ鑄造ニヨルモノトスレトモ貨幣ハ未タ今日ノ如ク多カリシ時代ナシ割引歩合
 金利ノ低廉ナルコト銀行準備金ノ多キコトモ亦今日ヨリ盛ナルハナシ余ハ信ス物價下落ノ眞ノ原因ハ金價ノ動搖セサル
 コト諸般技術上ノ進歩運搬費ノ低落竝ニ一般機械ヲ以テ勞力ニ代用スルニ至リタル等ニ基クニ非サルカ(米國道幣局
 長意見抄譯)
 (銀ノ下落) 前報後當地ニ於ケル銀價ハ益々低落シ七月十二日ニハ「オンス」ニ付六十仙二分ノ一ナリシモノ本月五日
 ニハ終ニ五十五仙二分ノ一ニ下リタリ今其原因ヲ釋スルニ抑當地銀塊相場ハ常ニ倫敦ノ相場ニ伴ヒテ昇降スルモノナ
 レハ今回ノ下落亦固ヨリ倫敦ニ伴ハスンハアラス同地ノ銀價去月十二日「オンス」ニ付二十七片^{5/8}ナリシモノ本月五日
 ニハ二十五片^{3/4}ニ低落シタリ惟フニ是レ第一我國カ金貨本位採用ノ爲メ銀ノ購入ヲ絶チタルコト、第二印度饑饉ノ爲メ
 同國ニ於テ銀塊ノ需要ヲ減シタルコト、第三近時清國ニ於テモ銀ノ需要ヲ減少シタルコト等ハ重モナル原因ニシテ殊ニ
 第一項ノ如キハ頗ル銀所有者ヲ刺激シ本年銀ノ産出ハ例年ヨリモ少ナキニ拘ハラス探掘精製後之ヲ貯藏スルモノナク相
 場ノ如何ヲ問ハス直ニ販賣スルヨリ其價格ハ一層低落シテ以テ今日ノ如キニ至レリ此ノ如クニシテ將來其停止スル所ハ
 殆ント豫想スル能ハサレトモ或銀塊商ノ說ニヨレハ本年十月以降我國カ圓銀引替ヲ開始セハ東洋各地ニ流通セル圓銀ハ
 悉ク日本ニ向テ輸送セラレ其空虛ヲ補フカ爲メ新ニ銀ノ需要ヲ生シ一時ハ銀價ニ反動ヲ起スモ知ルヘカラスト云ヘリ
 (「クロンダイク」ニ於テ産金地發見ノ件) 「クロンダイク」ハ加奈陀ヨリ「アラスカ」ニ向ツテ流出スル「ユーコン」河ノ支
 流ニシテ發見シタル産金地ハ其沿岸ニアリ「ユーコン」河口ヲ去ルコト千八百哩「アラスカ」ノ境界ニ接近セル所ナリ同地
 ハ十數年金礦探險ニ従事スル者アリシモ著ルシキ發見ナカリシカ昨年七月ニ至リ始メテ金田ヲ發見シ直ニ採集ニ従事セ
 シカ去ル七月ニ至リ始メテ當地ニ傳ハリタルモノナリ而シテ同地ヨリ桑港其他ニ輸送シタル金塊ハ已ニ百萬弗ノ多キニ
 及ヘリ

産出金ハ皆砂金ニシテ地層ノ上部深サ十五呎以内ニ於テ砂礫ト混淆シテ存在セリ其地質ハ夥多ノ金質ヲ含有シ居レハ或
 人ノ說ニ向後十五箇年間ハ世界中屈指ノ産金地タルヘシト云ヘリ
 同地ニ赴クニ途アリ「ハ」ユーコン」河ヲ小蒸汽船ニテ遡リ「クロンダイク」ニ達スルモノニシテ「シャトル」港ヨリ三十
 日乃至四十日ヲ要ス「ハ」ジュノ」港ヨリ溪流ニ依リ山路ヲ經テ達スルモノニシテ其距離六百五十哩行路頗ル危險ナリ
 日數凡ソ十五日乃至二十日ヲ要ス該地ハ氣候極テ寒冽ニシテ河海凍結スルヲ以テ「ユーコン」河ヨリスルモノハ六七八ノ
 三月「デユノ」市ヨリスルモノハ四月ヨリ九月中旬迄ノ外通行スル能ハス又夏季ハ頗ル炎熱ニシテ冬ハ非常ニ寒ク十二
 月上旬ニハ零度以下六十五度乃至七十度ニ達ス之ヲ以テ食物等ハ毫モ産セス其他日用品ニ至ル迄皆外ヨリ携帶セサルヲ
 得サルヲ以テ生活ニハ大ニ不便ナリト云フ(三十一一年八月六日)
 (紐領事報告摘要)

一 桑 港

銀相場ハ本月中非常ノ大下落ヲナシ五十七仙八分ノ七ヨリ遂ニ五十一仙二分ノ一ニ達セリ其原因ハ種々アルヘシト雖モ
 倫敦市場ニ於テ銀ノ需要減少セルコト日本カ疊ニ金貨本位ヲ採用シ隨テ西班牙印度及南米諸國中亦其響ニ倣ハントスル
 ノ說アルニ際シ萬國貨幣會議開設ノ爲メ合衆國ヨリ派遣シタル「ウオルコット」氏ノ一行カ佛國ニ於テハ優待セラレタル
 モ英國ニ於テ意外ノ冷遇ヲ受ケタルカ爲メ萬國復本位制度ニ望ヲ屬シタル銀貨諸國カ大ニ望ヲ失フタルカ如キ其原因ノ
 一トシテ見ルヘキナリ
 倫敦爲換相場ハ本月初メヨリ漸次下落シ六十七日ヨリ十日迄四弗八十七仙、十一日ヨリ十三日迄四弗八十六
 仙、十四日ヨリ十七日迄四弗八十四仙二分ノ一、十八日ヨリ月末迄四弗八十四仙、又參著拂ハ二日ヨリ十日迄四弗八十八
 仙、十一日ヨリ二十四日迄四弗八十七仙、二十五日以後ハ四弗八十六仙二分ノ一ナリ電信爲替ハ二日ヨリ十日マテ四弗八
 十八仙四分一十一日ヨリ月末マテ四弗八十七仙二分ノ一ナリ
 一 上 海
 倫敦銀塊相場ハ少シク下落ノ勢ヲ弱メ八月六、七兩日ハ二十五片臺ヨリ停續シ九日ニハ昇騰シテ二十六片臺ニ上リシカ
 翌十日ヨリ再ヒ低落シテ遂ニ二十三片臺ナル空前絶後ノ下落ヲナセリ、孟買爲替相場モ漸次昇騰シテ八月六日百九十三
 留比乃至百九十一留比ナリシモノ同二十七日ニハ百七十三留比二十八日ニハ百七十三留比二分ノ一ヲ示セリ事情斯ノ如
 クナレハ上海本邦間ノ爲替相場ノ如キモ大ニ其影響ヲ蒙リ本日(八月二十八日)ノ如キハ未曾有ノ相場即チ八十八兩臺ニ
 至レリ是レ必竟當港ニ於ケル各銀行者カ一般取引上慎重ヲ加ヘ出來得ル丈ケ上海本邦間ノ爲替取組ヲ拒絕シ以テ損失ヲ

免レント務ムルニ因ルモノ也今其變動ヲ示セハ左ノ如シ

	八月六日	九日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	二十三日	二十六日	二十七日
橫濱	八二	八二	八二	八二	八三	八四	八五	八五	八七	八八
倫敦(電報)	二五	二五	二五	二五	二四	二四	二四	二三	二三	二三
巴里(同上)	三〇	三〇	三〇	三〇	二九	二九	二九	二八	二八	二八
米國(同上)	六〇	六〇	五九	五八	同上	五七	五七	五七	五五	同上
香港(同上)	五七	七五	七五	七五	七五	七六	七六	七六	七七	同上

右ノ如ク爲替相場ニ至大ノ變動ヲ及ホセシテ以テ當國ノ如キ比年輸入超過ノ國ニ於テハ其恐惶ノ大ナル必然ニシテ金貨國ヨリ輸入スル物品ハ凡テ二割方騰貴ヲ示シ加之銀行ハ籠城策ヲ固執スル等商業ノ疏通ヲ防害スルコト少ナカラス市場ヲ舉ゲテ凡テ不安不定ノ境ヲ徘徊セリ(八月二十八日付在上海帝國領事館報告摘要)

其後倫敦銀塊相場ハ尙下落ノ勢ヲ免レスシテ從テ孟買爲替相場モ下降スルノミナリ即チ八月三十日ニハ百七十三留比二分一乃至百七十四留比ニシテ九月二日ニハ百六十九留比ナリ又上海本邦間爲替相場ハ八月三十日八十八兩乃至八十八兩四分一九月一日八十八兩同二日八十八兩四分一ニシテ稍々停滯セリ

金塊相場ハ益々騰貴シ八月三十日四百十兩ヨリ九月二日ニハ四百十七兩マテ騰貴セリ墨銀ハ從來當港ノ平均相場七十三兩ナリシカ本邦貨幣制度改革ノ結果圓銀ノ鑄造ヲ禁止セシ爲メ從來香港新嘉坡等ニテ墨銀同様通用サレシ圓銀ハ漸次流通高ニ影響セシ際倫敦銀塊暴落ニ乘シ盛ニ買占策ヲ行フモノアリ爲ニ墨銀ノ需要頗ニ増加シ漸次昂進シテ本日ノ如キハ七十八兩臺ニ至レリ(九月二日付在上海帝國領事館報告摘要)

一 香港

八月中倫敦銀塊相場ハ漸次下落シ二十六日ニハ遂ニ二十三片臺トナリ英金及頁金ハ漸次上リ金貨諸國及ヒ日本ニ對スル當地爲替ハ益々下落シ倫敦參著ハ一志九片トナリ橫濱參著ハ一割一分ノ増打トナレリ而シテ本邦通貨モ漸次昂進シ二

十四日ニハ千圓ニ付圓銀ハ九十六弗兌換券ハ百弗ノ増打トナリタリシカ二十六日後ニ至リ著シク逆戻シタリシハ多量ノ圓銀ヲ思買シタルモノカ金融逼迫ヲ感スル際倫敦銀塊ニ跡戻リノ色ヲ示シタルニ怖レ投資ノ氣味ヲ生シタルニヨルモノ、如シ

本邦圓銀ノ當港ヨリ本邦ヘ回送シタルモノ八月中ニ於テ約六十一萬五千圓尙九月一、二兩日ニ於テ約八十萬圓弱ノ回送アリ尙引續キ輸出アルヘシ而シテ七月中増打アリシ爲メ諸地方ヨリ圓銀ヲ買集メタルモノ多ク加之海峽殖民地邊ヨリ回送アリテ續々當港ニ集マリ八月以來九月三日迄ニ百四十萬圓以上ヲ積出シ尙引續キ送出ノ模様アリ今日市内ノ現在高ハ香港上海銀行ニ百七萬餘圓其他ニ數十萬圓アリト云フ而シテ外國ヨリ本邦ヘ送還ナルヘキ圓銀ノ額ハ如何程位ナルヘキカ本日香港銀行總支配人「デイ、ジャクソン」氏ヲ訪ヒ談次右ノ問題ヲ問ヒ試ミシニ左ノ如ク云ヘリ

今日迄集積ノ實況ニ付キ推考スルニ案外少額ニシテ五六百萬圓多クトモ一千萬圓ヲ超エサルヘシ已ニ當港ヨリ既送ノ分百四五十萬圓東洋ノ大銀行トモ云ハル、該行ニ百七萬圓其他新嘉坡及「ピナン」ニ九十萬餘圓其他諸地方ノ高多クモ數百萬圓ニ過キサルヘシ尤モ日本ヨリ輸出セラレタル額ハ頗ル巨額タルヘキモ印度諸地方ニテハ之ヲ裝飾物ニ鑄造シ或ハ支那人ハ之ニ刻印ヲ施ス等ノ爲メ實際無疵物ハ其ノ十分一ニ過キサルヘシト亦以テ參考ニ資スルニ足ル

(金ノ出入) 當港ニ輸入スル金ハ重モニ濠洲(多少桑港)ヨリ輸送スル金貨(多少砂金モアリ)ニテ倫敦印度海峽殖民地等ニ輸送セラレ、印度及殖民地ニ輸出スルモノハ重モニ當市ニテ鍊製スル頁金ニシテ昨年中三百四萬九千弗本年七月迄百七十一萬二千弗、倫敦ニ輸出スルモノハ金塊ハ皆無ニシテ濠洲若クハ米國ノ金貨ニシテ昨年中三百六萬四千弗本年七月迄二百五十二萬四千弗アリ

(銀ノ出入) 銀ハ重モニ倫敦及桑港ヨリ入りテ上海日本海峽殖民地暹羅西貢等ニ出ツ多クハ銀塊及墨銀ニシテ通貨及裝飾用ニ需要セラル

(銀行並金融) 八月十四日香港上銀行株主總會ノ席上ニ於テ會頭ハ演說シテ銀ノ下落ハ元ヨリ喜ハサルモ亦之レカ爲メ損失ヲ蒙ルノ憂萬之ナキ様手配セリ即チ第一ニ倫敦支店ニ於テ金貨勘定ヲ有スルコトニシテ現ニ三百萬磅以上アリテ同行ノ金貨負債ハ金貨資産ニ超過セサル方針ヲ守ルコト第二、印度支店ノ專用ニ供シ居ル資本五百萬留比ハ銀ノ下落ニ連レ其價格ヲ増スノ二事トス殊ニ十月一日ヨリ日本國モ金貨本位トナレハ銀ノ價騰貴セサル以上ハ同國支店モ巨額ノ利益ヲ生スヘシ斯ク巧ニ其手配ヲナシアレハ銀ノ下落ハ銀貨國ニ於ケル營業利益ノ金貨換算額減少スヘキモ例年ノ通り一株(百二十五弗)ニ對シ半年季ニ一磅五志ノ配當ヲ續クヘキヲ言明セリ

客月中旬比ヨリ當市金融漸ク必迫ラ感シ月末ニ近ツキ一層其度ヲ高メタリ其主因ハ第一、廣東省產出ノ生絲買入ノ爲メ當市ヲ去リタル金額多キコト(二百萬弗内外ナルヘシト云フモノアリ)第二、管ニ從來當市邊ニ流通シタル日本圓銀退去シタルノミナラス他諸市場ヨリ圓銀買收ニ投シタル資金モ二三百萬ニ達シタルコト是ナリ此ノ如クニシテ金融漸次逼迫ヲ感セシカハ圓銀ノ思買ヲナシタル者ノ内ニハ遺線ニ差支ヘ之ヲ抵當ニシ或ハ賣出ス等ノモノ多シ

又當市ニテハ印度棉絲ノ成績宜シカラサルヤ銀ハ又々一大下落ヲナシ本邦ハ近々金本位トナリ貿易上銀貨國ニ對スル特殊ノ利益ヲ失ハントスル模様ナルヨリ香港紡績織布及染布會社ヲ創設セントセリ其資本額ハ百二十萬弗ナリ本月中各地宛爲替相場ノ景況左ノ如シ(但シ日本宛爲替ノ變動アリシ場合ノミヲ掲載ス)

	八月七日	十日	十六日	十七日	十九日	二十三日	二十六日
倫敦參著	二二 ^半 / _六	二二 ^半 / _六	二二 ^半 / _六	二二 ^半 / _六	二二 ^半 / _六	二二 ^半 / _六	二二 ^半 / _六
巴里參著	二二 ^半 / _五	二二 ^半 / _四	二二 ^半 / _四	二二 ^半 / _三	三三 ^六 / _六	二二 ^六 / _六	二二 ^五 / _六
紐育參著	四五 ^三 / _三	四五 ^一 / _四	四五 ^一 / _四	四五 ^三 / _四	四三 ^三 / _四	四三 ^三 / _四	四三 ^三 / _四
孟買參著	一四六 ^一 / _三	一四四	一四三 ^一 / _三	一四二 ^一 / _三	一三八	一三七	一三五 ^一 / _三
橫濱參著	七分	七分五厘	七分五厘	八分	一割	一割五厘	一割一步

(九月二十日付在香港帝國領事館報告摘要)

當港ニ於ケル香港日本間爲替ハ七月初ヨリ千分ノ五ノ打歩ヲ生シ二十日頃ヨリ金價ノ騰貴ニ連レ日々下落シ(日本通貨騰貴)月末ニハ千分ノ三十五ナル未會有ノ激變ヲ生シ日本ヨリ香港ヘノ荷爲替相場ハ四五分ノ割引ナレハ當地ヘノ輸入商ハ其送荷ヲ見合ハスモノアリト云フ

全體當地一般ノ爲替相場ノ下落ハ客月末金價騰貴ノ結果タルハ勿論ナリト雖モ斯ノ如ク俄然日本爲替ニ影響ヲ及ボシタルハ一新事相ナリトス其主要ナル原因ハ本邦通貨ニ一種特別ノ價值ヲ生シタルニヨリ即チ當今ニアリテハ我通貨ハ銀貨ナレトモ其通貨ハ二箇月後法定金貨ニ代ハルヘキモノナレハ期限付ノ金貨ト同一ナル價格ヲ有スルニ因レルナリ

此ノ見解ニシテ正鵠ヲ得タルモノトスレハ本邦ハ早く已ニ金本位採用ノ爲メ銀貨國トノ貿易上ニ不利益ヲ享ケ初メタルモノト云ハサルヘカラス(八月二十日付在香港帝國領事館報告摘要)

一 芝罘

上海日本間ノ爲替ハ從來約七十四兩内外ナリシカ先月下旬ニ至リ漸次下落シ二十九日ニハ遂ニ七十九兩ニ陥キリタリ此ノ電報當地ニ達スルヤ當業者ハ驚クコト一方ナラス如何セント只袖手傍觀呆然トシテ將來ノ方向ニ迷ヒ其中ニモ綿絲取引業者ノ如キハ手ノ著ケ様モナキ有様トナレリ

(日本當港間ノ貿易) 本邦品ノ當地ニ入ルモノハ皆清人ノ手ニヨリ過半ハ上海ヲ經過スルモノナルヨリ此ノ大變動ノ爲メ今ヤ新注文ハ皆無ノ姿トナレリ而シテ尤モ影響ヲ與ヘタルハ是迄輸入重要品タル摺附木、紡績絲等ニシテ雜貨モ亦同シ運命ヲ免レス

(上海當港間ノ貿易) 內國品ハ何等ノ影響ナキモ外國品ハ凡テ多少ノ刺激ヲ受ケ就中本品ノ上海ヨリ轉輸入スルモノニ至テハ前項ノ如シ

(遼東半島ト當港間) 遼東半島ハ當港ノ大得意先ニテ當港ヨリ再輸出シ或ハ半島ヨリ輸入スルモノ多額ナルカ今回ノ變動ハ未タ甚シキ影響ヲ及ボサスト雖モ當港ヨリ該地ニ輸出スル紡績絲、昆布、摺附木等其他日本品ハ自然多少ノ高直ヲ呈セリ而シテ該地ヨリ輸入スル大豆野蠶等ノ商人ハ最モ將來ヲ憂フルモノ、如シ

(日本圓銀輸出先ノ變動) 從來遼東半島トノ貿易ハ皆日本圓銀ヲ以テ取引スル故該地ニハ頗ル圓銀ノ流通盛ナリシカ今回爲替相場ノ變動ニヨリ當地兩替、銀行者ハ大ニ圓銀ヲ買收シテ上海ニ送付スルコト、ナリシヨリ圓銀ハ昨今ノ相場七錢三分五厘ニ上リ十日許前ヨリ一圓ニ付四分ノ差ヲ生シタリ斯ノ如ク同半島ニ在ル圓銀減少スルニ至レハ再ヒ芝罘銀一金州元寶銀ノ如キ不便ナルモノヲ使用セサルヲ得サルニ至ルヘシ

圓銀相場激變ノ原因ハ必竟本年十月一日ヨリ金貨本位採用ノ爲メ近來日本圓銀ノ回收ニ著手シタルヲ以テナリ故ニ今後圓銀ノ騰貴ハ益々甚シキヲ來スヘシト云ヘリ(八月二十八日付在香港帝國領事館報告摘要)

平均	三十日	二十九日	二十八日	二十七日	二十六日	二十五日	二十四日	二十三日	二十二日	二十一日	二十日
五五〇〇 五三〇〇 五二〇〇 五〇〇〇 四九〇〇 四八〇〇 四七〇〇 四六〇〇	五五〇〇 五三〇〇 五二〇〇 五〇〇〇 四九〇〇 四八〇〇 四七〇〇 四六〇〇	五五〇〇 五三〇〇 五二〇〇 五〇〇〇 四九〇〇 四八〇〇 四七〇〇 四六〇〇	五五〇〇 五三〇〇 五二〇〇 五〇〇〇 四九〇〇 四八〇〇 四七〇〇 四六〇〇	五五〇〇 五三〇〇 五二〇〇 五〇〇〇 四九〇〇 四八〇〇 四七〇〇 四六〇〇	五五〇〇 五三〇〇 五二〇〇 五〇〇〇 四九〇〇 四八〇〇 四七〇〇 四六〇〇	五五〇〇 五三〇〇 五二〇〇 五〇〇〇 四九〇〇 四八〇〇 四七〇〇 四六〇〇	五五〇〇 五三〇〇 五二〇〇 五〇〇〇 四九〇〇 四八〇〇 四七〇〇 四六〇〇	五五〇〇 五三〇〇 五二〇〇 五〇〇〇 四九〇〇 四八〇〇 四七〇〇 四六〇〇	五五〇〇 五三〇〇 五二〇〇 五〇〇〇 四九〇〇 四八〇〇 四七〇〇 四六〇〇	五五〇〇 五三〇〇 五二〇〇 五〇〇〇 四九〇〇 四八〇〇 四七〇〇 四六〇〇	五五〇〇 五三〇〇 五二〇〇 五〇〇〇 四九〇〇 四八〇〇 四七〇〇 四六〇〇
二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇
二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇
二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇
二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇	二二〇〇 二一〇〇 二〇〇〇 一九〇〇 一八〇〇 一七〇〇 一六〇〇 一五〇〇

九月中海外經濟市場ノ狀況

一 倫敦

(金融引締) 前報ノ如ク當市金融ハ漸次引締ノ傾向ヲ顯ハセシカ其後米國諸株券ノ騰貴セル爲メ當市ヨリ積々賣放スモノアリ爲メニ米國宛爲替ノ下落ヲ支ヘタルヲ以テ九月十日頃迄敢テ變動ヲ顯ハサ、リシカ其後四弗八十五仙ニ降リタレトモ尙平準點四弗八十六仙ニ迄ニハ一仙餘ノ差アリ且佛獨ノ爲替ハ當市金利ノ引締ト共ニ騰貴セル儘ナルヲ以テ英蘭銀行ニ於テハ容易ニ公定割引料ヲ改正セス市中割引料モ年一分ヨリ二分ニ上リタルノミナリシカ去ル二十日紐育爲替ハ更ニ下落シテ四弗八十四仙トナリ且實際米國ハ小額ノ金貨ヲ輸出セルモノアリシヲ以テ九月二十三日ニ至リ英蘭銀行ハ遂ニ其公定割引料二分ヲ改メテ二分五厘トナセリ然レトモ金融ハ實際尙潤澤ナリ

(外國爲替相場ノ高低) 左表ノ如シ

紐育	伯里	巴里	八月十二日	同十九日	同二十六日	九月二日	同九日	同十六日	同二十三日
育	林	里	二五、一六 ¹ / ₂	二五、一七 ¹ / ₂	二五、一六 ¹ / ₂	二五、一八 ¹ / ₂	二五、二〇 ¹ / ₂	二五、二一 ¹ / ₂	二五、二〇
四、八六	二〇、三七 ¹ / ₂	二〇、三八 ¹ / ₂	同上	同上	同上	同上	同上	四、八五	四、八四 ³ / ₄

(金貨ノ輸出入並ニ金利) 左表ノ如シ

八月十三日	九月三日	同二十四日
一九九〇〇〇	一二四〇〇〇	一六二六〇〇〇

英 蘭 銀 行 割 引

二分

同上

二二

(米國へ金貨輸出ノ傾向) 昨年末以來米國ノ金融ハ甚タ緩慢ナリシカ本年歐洲各國ニ於ケル小麥ノ作柄宜シカラス其價格ハ騰貴シテ目下三十餘志ノ高直ヲ保チ居ルニ米國ハ其作柄頗ル豐饒ナルヲ以テ本年下半年ニ於テ同國ヨリ小麥ノ輸入多ク隨テ金貨流出ノ恐アリ尤モ米國ノ株券騰貴シタル爲メ當市ニ於テ此機ニ乘シ株券ヲ賣放ツモノ多ク金貨ノ流出ヲ防止スルノ效アリシモ本月ニ入りテ漸次同國宛爲替ハ下落シテ殆ント金貨輸出點ニ接近シ且ツ棉花ノ輸入ハ普通九月末ヨリ始マルヲ以テ今後實際金貨ノ流出ヲ見ルニ至ルモ測ルヘカラス

(歐洲大陸向金塊ノ需要) 此需要ハ尙盛ニシテ諸外國ヨリ輸入ノ金塊ハ多クハ露埃等ノ買入ル、所トナル
(埃及及ヒ印度ノ金貨需要) 埃及ハ前報ノ如ク金貨ヲ需要シ續々當市ヨリ輸出セラレツ、アリ然レトモ此需要ハ定期ノモノニシテ毎年起ル所ノ現象タルニ過キス又印度ハ昨年以來凶荒、惡疫、戰爭ノ爲メ著シク金貨ノ需要ヲ増加シ同國逆爲替證券ノ發賣ヲ停止セルホトナレハ若シ同國宛爲替騰貴シテ一志四片^{1/4}ニ達スルトキハ當市ヨリ金貨ノ流出ヲ見ルニ至ルヘシ然レトモ此事ハ未タ全ク豫想タルニ過キサレハ今日ヨリ斷言シカタク

事情右ノ如キヲ以テ目下當市ノ金利ヲ左右スルモノハ主トシテ米國ノ需要如何ニ在リ而シテ貿易ノ狀勢前陳ノ如クナルヲ以テ或ハ今後英蘭銀行ハ其公定制引料ヲ三四分ニ引上クルノ止ムヲ得サルニ至ルコトアラン歎(九月二十四日在倫敦帝國銀行報告)

一 桑 港

(改正關稅法ノ影響) 「ヂングレー」稅法カ外國輸入品ニ平均二割ノ關稅ヲ增加シタル爲メ大ニ輸入品ノ減少ヲ來タシ八月中國庫ノ不足ハ實ニ千四百萬弗ニ達セリ尤モ外國輸入商カ新關稅法ノ課稅ヲ免レンカ爲メ豫シメ非常ノ輸入ヲ爲シタルカ如キモ其減額ノ一タルヘシ當國大藏省ノ報告ニ依レハ本年八月中心ノ輸入ハ三千九百八十七萬六千六百四十弗ニシテ昨年同月ヨリ少ナキコト九百六十一萬弗也之ニ反シテ輸出ハ八千八百三十三萬三千九百三十弗ニ達シ昨年ヨリモ千二百二十萬弗ヲ増加セリ

(銀貨ノ昇降) 銀價變動ノ原因ハ其說區々ニシテ一定セスト雖モ英蘭銀行總裁「スミス」氏カ其演說ニ「該銀行準備金中五分ノ一迄ハ銀行ノ望ミニ依リ銀貨又ハ銀塊トナスコトヲ得ヘシ」ト云ヒ又同氏カ某氏ニ贈レル書翰中ニ「佛國カ銀貨自由鑄造法ヲ採用スルトキハ英蘭銀行ハ準備金五分ノ一ヲ銀塊トナスコトヲ計ラン」ト云ヘル等ノ事カ原因トナリテ銀價ハ二十五片臺ヨリ俄然二十六片四分ノ一ニ昇騰シタルカ如シ
(倫敦宛爲替) 本港ヨリ倫敦宛爲替ハ九月一日ニ四弗八十六仙二分ノ一トナリ爾後本月三十日迄變動ナシ

一 紐 育

一時非常ノ下落ヲナシタル銀塊ハ前報後漸次回復シテ五十一仙二分ノ一ヨリ五十六仙ニ至レリ是等ノ變動ハ元ヨリ倫敦市場ノ相場ニ伴フテ上進シタルハ勿論ナレトモ右ハ全ク一時ノ反動ニ過キサレハシト云ヘリ尤モ數日前ヨリ英蘭銀行ニ於テ其準備金中五分ノ一以內ハ銀ヲ以テスルニ至ルヘシトノ風說アリタルカ爲メ相場ニ影響シタルヘケレトモ右ハ全ク虛說タルコトヲ知リタレハ今後若シ印度ニ於テ銀ノ自由鑄造ヲ再始スルニアラスンハ再ヒ下向スルノ外ナカルヘシト云フ

一 上 海

倫敦銀塊相場ハ九月四日俄然二十四片四分ノ一乃至四分ノ三ニ騰貴シタルカ右ハ印度政府證券賣出停止ニ基因スヘク從テ上海本邦間爲替ハ非常ノ影響ヲ蒙リ遂ニ八十七兩臺ニ下レリ而シテ上海本邦間爲替ハ常ニ倫敦銀塊相場ニ關聯スルモノナレハ果然低落ノ勢ヲ呈シタリ

九月 四 日	同	六 日	同	七 日	同	八 日	同	九 日
八七 ^{1/2}		八五 ^{1/2}		八三 ^{1/2}		八四 ^{1/2}		八五 ^{1/2}

(墨銀騰貴並ニ爲替相場) ニ付テハ主モニ香港、新嘉坡等ニテ本邦圓銀ノ買占メノ爲メ其缺ヲ補フニ墨銀ノ需要額ニ増加セシト當港香港間ノ爲替ノ變動及當國ノ慣習トスル中秋仕拂期日切迫ノ爲メ正貨ノ輸送ヲ仰ク等ハ斯ク騰貴シタル所以ナリ即チ九月四日七十七兩九七五ニシテ同九日ニハ七十六兩七〇〇ノ相場ヲ維持セリ

倫敦 電 參	九月 四 日	同	五 日	同	六 日	同	七 日	同	八 日	同	九 日
本片	二三 ^{1/2}		休		二四 ^{3/4}		二四 ^{3/4}		二四 ^{1/2}		二四 ^{1/2}
桑 港 同	五六 ^{1/2}		同		五七 ^{1/2}		五八 ^{1/2}		五七 ^{3/4}		五七
金塊 相場	四一四 ^{1/2}		同		四〇〇		三九五		四〇八		四〇四

而シテ外國銀行者ハ倫敦ノ入電強弱常ナラサルヨリ氣迷ヲナシテ專ラ警戒セリ(九月七日在上海帝國領事館報告)

倫敦銀塊相場ハ本月初メ二十三片八分ノ七ナリシカ六日ニ至リ二十四片四分ノ三ニ上リ買金ハ動カサリシモ英貨ハ六仙方下落シタリ而シテ銀塊ハ漸次騰貴シテ十四五日ニハ二十六片臺ニ至リシカハ日本宛爲替打歩ハ月初ニ比シ二分七厘五毛餘ノ下落ヲ來シ圓銀引換増打歩モ千圓ニ付キ三十圓餘ノ減少ト共ニ紙幣モ亦之ニ伴ヒ減少セリ當地ニ於ケル日本品ハ清商カ先安ヲ見込ミ手出セサルヨリ一層不捌トナリ二十一日ニ至リテハ銀塊相場二十七片四分ノ一ニテ本月中ノ最高度ニ上リタリ

本邦圓銀並ニ紙幣ノ當港ヨリ本邦ヘ回送セラレタルハ九月七日ヨリ三十日迄約二百十九萬三千六百七十五圓紙幣十九萬七千圓之ニ前回報告ノ分ヲ加フレハ實ニ三百七十九萬七千四百二十五圓ニシテ尙引續キ送込ノ現況アリ目下當地ニ於ケル本邦圓銀流通高ハ至テ少額ニシテ僅カニ二千圓ヲ出テサルヘシ打印圓銀ハ本邦ニ於テ金貨引換上差支アル旨ヲ傳聞シ打印セサリシユヘ其數少シ而シテ打印ナキモノ、増打歩ハ千圓ニ付七十弗ニシテ打印アルモノハ二弗五十仙ナリ又三十萬圓内外ノ圓銀目下支那人ノ手ニアリト傳フンハ近來日本貨ニ高キ打歩ヲ生シタルヨリ尙今後騰貴セハ銀行ニ賣却セント其機ヲ待ツモノ、如シ香上銀行所藏本邦圓銀並ニ紙幣モ至テ少額ニシテ昨十日ノ如キハ圓銀現在一萬八千圓紙幣二萬圓ナリ

(金融) 當地金融ハ益逼迫ヲ告ケ貸金日歩ノ如キモ去七月頃ハ百弗ニ付年七分ナリシモノ今日ハ遂ニ一割三分トナリ尙喜ンテ應セサル有様ニシテ必竟日本圓銀ノ陸續退去シタルニ由ルナルヘシ八月中銀行券流通平均高ハ七百八十一萬圓餘九月中八百四十七萬圓餘ニシテ其準備金高ハ兩月トモ四百萬五千圓ナリ利子歩合ハ變動ナク株券等モ引續キ變動ナシ當地ヨリ各地宛外國爲替ノ景況左ノ如シ

倫敦	九月一日	同 八 日	同 十五日	同 二十二日	同 二十九日
巴里	二二六	二二七	二三五	二三九	二二九
紐約	四三 ^五 / _八	四三 ^七 / _八	四五 ^三 / _八	四六 ^一 / _八	四四 ^一 / _八

孟買	一三五	一三六	一四〇 ^一 / _二	一四六	一四〇 ^一 / _二
橫濱	一一 ^一 / _二	一一 ^一 / _二	七二 ^五 / _八	五七 ^五 / _八	一〇 ^五 / _八

一重慶

(四川省金產出ノ狀況) 清國全省中四川雲南ヨリ西藏ニ涉ル一帶ノ地方ハ鑛產物ニ富ムヲ以テ有名ナルカ金ノ產出亦少カラス然レトモ其詳細ニ至テハ之ヲ調査スルノ機關ニ乏シク一モ信スルニ足ルヘキ統計ナキヲ以テ茲ニ最モ信スヘキ當業者ニ就キテ取調ヘ四川省ニ係ル分ノミ其大要ヲ報告ス
(產出及原料) 四川省ヨリ產スルハ十中ノ九ハ砂金ナリ而シテ最モ有名ナル產地ハ雅州府下ノ打箭爐、成都府ノ附近、川北管下等トス然レトモ其採取ハ微々タルモノニシテ先般來半官半民ノ會社ヲ設ケ百萬兩ノ資本ヲ投シ新式ノ器械ヲ以テ之ヲ採掘ヲ企テシモノアリ若シ幸ヒ成功セハ當省產出額ニ新面目ヲ呈スルナルヘシ
(産額) 其正確ナル數ヲ得サレトモ凡ソ一箇年三萬七千餘兩トス四川省ノ外雲南省城及大理府附近ヨリ產シ重慶上海等ニ輸送スルモノアレトモ其額ハ決シテ多量ナラス
(時價) 當地ノ相場ハ常ニ上海ノ相場ニ左右セラレ其上一下一下ハ常ニ金舖ニ入電アレハ上海ト比シテ大差ナシ目下九十五色一兩票銀三十五兩ナリ而シテ當地ノ票銀ハ純分百分ノ九十八ナレハ之ヲ純分ニ換算スレハ金一、銀三十六、一餘トナリ上海ヨリ安キコト三内外トス(九月三十日在重慶帝國領事館報告)

一芝罘

芝罘一兩ハ上海一兩ニ比シ四分ノ三厘重ナリ故ニ上海爲替相場日本銀百圓ニ對シ清銀八十一兩換トスルモ芝罘元寶銀ニテハ七十六兩五錢トナル當地最高相場七十三兩五錢ニ此上海送金諸費用ヲ加算スルモ尙一二分ノ益アレハ芝罘ノ日本銀ハ續々上海ニ輸送セラレ從テ遼東半島間ノ取引ハ當時中止ノ姿ナリ從來遼東半島ニテ殆ント法貨タル勢アリシ圓銀カ今同ノ變動ノ爲メニ斯ル狀況ニ陥キリタレハ當業者ハ袖手傍觀爲ス所ヲ知ラス就中大豆及野蘭等ハ重ニ遼東半島ニ其原料ヲ得ルモノナルヲ以テ今ヤ大不便ヲ忍テ墨銀又ハ芝罘銀ヲ使用スルノ已ムヲ得サルニ至レリ而シテ其大豆野蘭等ハ今ヤ其仕込季節ニ迫リ居レハ上海相場多少下タ向キニ至ルモ其割合ニハ下ラサルヘシ

紐 育

四八四^{3/4}

四八四^{3/4}

四八五

四八五

四八六七

一每週金貨純輸出額並ニ金利歩合左表ノ如シ

金貨純輸出額	九月二十四日	十月一日	同 八 日	同 十五 日
英蘭銀行割引	八九〇〇〇	一八一〇〇〇	三〇〇〇〇〇	九一八〇〇〇
市中割引 ^{三箇月}	二 ^{7/8}	二 ^{7/8}	二 ^{7/8}	二 ^{7/8}

英蘭銀行ハ斯クノ如ク金利ヲ引上ケタレトモ當市ノ金融ハ實際潤澤ナルヲ以テ市中ノ割引料ハ二分五厘ヲ示セルコト前表ノ如クナレハ右英蘭銀行ノ金利引上ニハ果シテ外國ヨリ當市ニ對スル金貨ノ需要ヲ減少スルノ效アルヤ否ヤ輕ク斷言シ得ヘカラス此事ニ關スル將來ノ豫想ハ下ノ如シ(一)當市ヨリ米國へ株券ノ賣出ヲ爲スモノ現今著シク減少セルヲ以テ米國ヨリ受取ルヘキ金額ヲ減少スルコト(二)米國ノ輸出ハ現今甚タ多ク七月中同國ノ輸出超過額一百萬磅八月四千四百萬磅アリ而テ本年末ニ至ルマテノ輸出超過額ハ從來ノ例ニ據ルニ更ニ右兩月ヨリモ多キヲ常トスルヲ以テ其額巨大ナルヘク加之本年歐洲ノ穀物ハ不作ナリシニ反シ米國ノ作物甚タ好良ナリシヲ以テ一層ノ巨額ニ上ルヤ測ルヘカラサルコト(三)米國內地方ハ農作ノ好況ニ連シ著シク貨幣ノ需要ヲ増加シ紐育市場ノ金貨ハ大ニ地方ニ流出シ益々紐育市ノ金貨需要ヲ増加セルコト、以上諸原因ニヨリ考究スルトキハ英蘭銀行ハ此一兩月間ニ更ニ一層金利ノ引上ケヲ爲サ、ルヲ得サルヘク市中銀行モ亦永ク低利ノ歩ヲ維持スルコト能ハサルヘシト信ス

(日英間爲替相場) 目下一圓ニ付キ四箇月拂二志〇片^{3/4}ニシテ一覽拂ハ凡ソ二志〇片八分ノ一電信爲替ハ二志〇片^{7/8}乃至^{7/8}ニ過キス然ルニ日英間爲替ノ平準點ハ二志〇片^{7/8}強ナレハ愛ニ凡ソ^{7/8}片ノ差アリ而シテ本邦ヨリ歐洲へ金貨輸出ノ費用ハ百圓ニ付八十四錢ニシテ之レニ二箇月間四朱ノ利即チ百圓ニ付一圓五十錢ヲ加ヘ英貨ニ換算スルトキハ一圓ニ付^{3/4}片弱トナル故ニ現今ノ日英間爲替ハ尙金貨輸出點以下ニ至リ唯現時ニハ當地ニ債金並ニ軍事公債ノ拂込等アルヲ以テ或ハ實際本邦ヨリ多クノ金貨ノ輸出ヲ見ルコト少ナカルヘシト雖モ是レ確カニ一時ノ現象タルニ過キサンハ若シ此爲替ニシテ長ク金貨輸出點以下ニアラハ遠カラスシテ本邦ノ金貨ヲ流出セシメ我金融市場ヲ擾亂スルノミナラス我金貨制

度ノ基礎ヲ危クスルノ恐ナシトセヌ(十月十五日在倫敦)
一 紐 育

大統領就職後久シク決セサリシ關稅問題モ愈々落著シ(七月二十四日)且ツ當國ノ麥作豐饒ノ見込アルト歐洲諸國其他印度濠洲南米諸國ハ之ニ反シテ作柄不良ナリト報告アリシ爲メ小麥ノ相場漸次騰貴シ八月八日ニハ九月渡一「ブツセル」ニ付八十六仙(昨年ハ六十四仙)二十三日ニハ九月渡一弗六仙^{3/4}十二月渡一弗四仙ニ達シ昨今尙ホ一弗内外ヲ昇降シ其他ノ穀類モ從テ上進シタレハ全國ノ豐民ハ今ヤ鼓腹シテ好景氣ヲ謳ヘリ

當地金融ハ已ニ報告セシ如ク昨冬以來實ニ緩漫ニシテ諸銀行ハ何レモ皆巨額ノ剩餘金ヲ持餘シ當座貸付利子年一分ヨリ一分五厘迄ナリシカ去八月下旬ヨリ農產物ノ輸出開始ト共ニ内地貨幣ノ需要ヲ増加シ各銀行ノ保有金ハ續々輸送セラレ去ル十八日ニ終ル三週間ニ於テ紐育同盟銀行ノ保有金ノミニテモ其減少凡ソ二千萬弗ニ及ヒシカバ金融少シク引締リ當座貸付利子三分¹又ハ四分ニ達シタリ去レトモ農產物輸出ノ増加歐洲宛爲替ノ低落及ヒ金利ノ騰貴ニ伴ヒ今ヤ將サニ歐洲ヨリ金ノ輸入ヲ見ルニ至ラントシ已ニ兩三日前當地へ向ケ發送シタルモノ百五十萬弗ニ及ヒタリトノ報アリ尙今後遠カラス例年ノ如ク多量ニ輸入セラル、ハ疑ナキノミナラス來ル十月一日ニハ公債利子其他多額ノ金員ヲ支拂ハルヘキ筈ナレハ當分ノ内此上格別ノ引締リハナカルヘシト云フ

前報後當地ニ於ケル倫敦宛爲替相場ノ變動ヲ記スレハ左ノ如シ

參 著 拂	七月二十三日	八月二日	四 日九	日九月三日	日十	日二十四日
六十日拂	四八七 ^{1/4}	四八七	四八六 ^{3/4}	四八五 ^{3/4}	四八六	四八五 ^{3/4}
	四八六 ^{1/4}	四八六	四八五 ^{3/4}	四八四 ^{1/2}	四八四	四八三
	四八六 ^{1/4}	四八七	四八六 ^{3/4}	四八五 ^{3/4}	四八六	四八五 ^{3/4}

此ノ如ク爲替ノ低落ヲ見ルニ至リ早晚歐洲ヨリ現金ノ輸入ヲ見ントスルニ至リタレハ英蘭銀行ハ當國ニ向ヒ金ノ流出ヲ豫防セントシテ兩三日前其割引歩合ヲ二分五厘ニ引上ケタリト云フ東洋宛爲替相場ハ從來銀相場ノ昇降ニ伴フモノニシテ現ニ上海香港宛爲替相場ハ之ニヨリテ支配サレ居ルモ獨リ本邦宛爲替ハ格別ノ影響ヲ見ス即チ上海宛參著ハ七月一日六十五仙^{3/4}ヨリ漸次下落シテ九月十八日ニハ五十八弗^{3/4}ニ了リシモ橫濱宛ハ四十八弗¹ニ初マリ九月二十日ニハ四十九弗^{3/4}ニ了リ即チ左ノ如シ(但參著拂)

	七月一日	二日	十五日	二十一日	二十四日	三十一日	八月十七日	二十五日	九月一日	十一日	十八日
橫濱	四八 ^一 / _二	四八 ^一 / _二	四八 ^一 / _二	四八 ^一 / _二	四八 ^一 / _二	四八 ^一 / _二	四八 ^一 / _二	四九	四九	四九	四九 ^一 / _二
香港	四八 ^一 / _二	四八 ^一 / _二	四七 ^一 / _二	四七 ^一 / _二	四七 ^一 / _二	四七 ^一 / _二	四三 ^一 / _二	四三	四二 ^一 / _二	四二	四四 ^一 / _二
上海	六五 ^一 / _三	六五 ^一 / _三	六四 ^一 / _三	六三 ^一 / _三	六三 ^一 / _三	六三 ^一 / _三	五七 ^一 / _三	五五 ^一 / _三	五五	五六	五八 ^一 / _三

(萬國貨幣會議ノ計畫ノ蹉跌ト銀價ノ將來) 萬國貨幣會議ヲ催サンカ爲メ歐洲ニ派遣セル當國ノ委員カ最初先ツ佛國ニ至リ其政府ニ協議シタリシニ同政府ハ若シ他ノ商業國及金一銀十五年ノ比價ヲ以テ銀貨ノ自由鑄造ヲ許サハ同國ニ於テモ之ヲ實行スヘキ旨ヲ答ヘクリシカハ該委員ハ轉シテ英國ニ赴キ去ル七月十二日ヲ以テ銀貨採用ニ關スル事ノ條件ヲ申込ミシカ英國政府ハ本月六日ノ夕刻ニ至リ該委員ノ申込ミニ應スルコト能ハス且ツ差當リ萬國貨幣會議ヲ催フス希望ヲ有セサル旨ヲ英國駐劄米國大使ニ通牒シタリ

以上ノ事實ニシテ貨幣制度改革ノ望ミハ全ク斷絶セシノミナラス當國獨リ複本位制ヲ採ルカ如キハ到底行ハルヘキニアラサルヲ以テ今後ニ於ケル銀ノ相場ハ殆ント上進ノ望ミナシト云フテ可也然ルニ十月中旬以後銀價漸ク恢復シテ五十八仙臺ニ昇リタル所以ハ獨リ英蘭銀行銀準備問題ノミニアラズ露國政府カ多量ノ銀買入ヲ行ヒ本年間已ニ二千五百萬弗即世界出高ノ三分ノ一ヲ買占メタルニ因ル故ニ若シ同國カ其買入ヲ停止シタランニハ銀價ハ再ヒ下落ヲ免カレサルヘシ

(十月二十三日紐約帝國領事館報告)

一 上海

上海ニ於ケル七、八、九、十月間ノ金融

昨二十九年下半年期ノ開始ニ際シテハ蠶作ノ不結果、米作不良ノ懸念、霖雨ノ爲ニ農產物ノ減收等主ナル原因トナリテ各地方トモ一般ニ商況沈衰ノ嘆聲喧傳セシ際ニ加ヘテ清國新舊ノ外債即チ從前ノ外債及償金辦濟ノ爲ニ英獨ヨリ募集セル外債ノ利子仕拂期ニ際セシカハ當港ハ勿論當港附近ノ貿易市場ハ爲ニ流通資本ヲ一時ニ上海各銀行ニ吸收セラレ金融頓ニ逼迫ヲ來シ市場ノ光景ハ隱然沈靜ニ陷落セシカ幸ニモ本年ハ上半期ノ貿易旺盛ナリシ爲メ著シキ刺激モナク又左シタル恐慌モ惹起サス極テ平易ニ經過シタリ而シテ七月下旬ニ近クニ及ヒ漸々爲替相場ノ變動ハ耳目ヲ聳動シ來リ其後九月初旬迄ハ益其度ヲ高メシカハ市場日ニ沈靜ニ陷レリ尤モ商品中時々多少ノ上向ノモノアリシモ毫モ爲替相場ノ變動ニ伴

ハス常ニ不利ノ境ニアリシカハ商業者中ニハ閉店シ若クハ暫時休業スル者アル等經濟社會ニ未曾有ノ大恐慌ヲ喚起セシモ獨リ怪ムヘキハ當港ノ金融ニシテ一面緩漫ニ一面逼迫ノ奇觀ヲ呈セリ

當國從來ノ習慣上一歲中ニハ四回ノ勸定季節アリ其一タル仲秋令節(清曆八月十五日)ハ我九月十二日ニ當リ其令節ノ前ニハ清商間ノ金融ニ逼迫ヲ告クルハ比年ノ例ナルニ本年ハ極メテ易々トシテ通過シ其後十月下旬迄ハ毫モ逼迫ノ徵候ヲ顯ハサ、リシ

外商ニ於テハ比年七月以降ハ生絲及ヒ製茶ノ輸出最モ盛大ヲ極ムルノ季節ニ屬シ海外へ送荷ノ業務ハ殆ント上海商業ノ大部分ヲ占ムヘキ時期ナルヲ以テ商業者ハ各銀行(外國銀行)へ爲替取組ヲ依頼シ又各銀行モ競フテ此荷爲替ヲ引付ケントシテ耐ヘ得ヘキ極度迄相場ヲ引下ケ之ヲ爭フ慣習ナルカ同期間ニ於ケル爲替相場ノ變動ハ銀行ヲシテ非常ニ警戒手段ヲ取ラシメ外商ノ貨物ヲシテ盡ク倉庫内ニ堆積セシメ資金ノ運轉ヲシテ圓滑ヲ缺カシメタリシカハ勢ヒ金融大ニ逼迫ヲ告ケ之レカ爲メ各銀行間ノ資金ハ漸次減少シタリ是ヲ以テ見レハ外商ノ密々金策ニ迫ハレ如何ニ窘迫ノ境ニアリシヤ察知スルニ足ルヘシ

斯クテ七月下旬ヨリ突如トシテ發生セシ爲替相場ノ變動ハ雷ニ商情ヲシテ萎靡不振ノ境域ニ陷ラシメシノミナラス日用物品ノ價格ヲモ驅リテ約二割強ノ騰貴ヲ顯出セシメ今ヤ物價騰貴ノ喧聲ハ耳ヲ聳スルニ至レリ

今左ニ七月ヨリ十月ニ至レル間ノ爲換相場變動ニ伴ヒ悲運ニ墮落セシ諸貿易品中ノ主モノナル者ニ就テ分叙センニ

第一 綿絲

六月下旬ニハ在荷減少ノ爲メ取引ナク至極沈靜ノ姿ナリシカ七月上旬新荷到着セシ爲メ少シク活氣ヲ添ヘ仲買中ニ多少ノ取引行ハレ就中十六手ハ天津向ニ需要多ク大ニ缺乏ヲ告ケタリ斯ク天津芝罘及河南筋ノ買進ミアル等好氣配ヲ呈セシニ拘ハラス印度絲ハ入荷少ク又本邦絲モ本邦ノ需要ニ逐ハレテ充分ナル輸出ヲナス能ハス爲ニ絲價ヲシテ徒ニ昂騰セシムルノミナルヲ以テ地週物ハ望手多ク好氣配ヲ呈セリ之レニ反シテ印度絲ハ七月中旬ニ至リテ爲替相場百兩ニ付二百〇九留比臺ニ落チ二十日ニ至リテハ尙進シテ二百〇七留比臺トナリシカ故ニ本品ノ相場ハ擾亂セラレテ歸著スル所ヲ知ラサルノ有様ニ陥リ絲價ハ一向昂騰スルニ伴ヒ本邦及其他ノ絲モ之レカ影響ヲ受ケテ益騰貴スルノミナリシ而シテ同下旬ニ至リテハ爲替相場ノ變動ニモ拘ラス市場活氣ヲ呈シ天津牛莊及漢口筋ノ望口續々現出シ就中漢口筋ハ二番茶ノ爲ニ潤澤セシヲ以テ綿絲ニ對スル取引尤モ活氣ヲ帶ヒタルモ如何セン爲替相場ノ變動ハ益底止スル所ナキ有様ニテ印度ハ一兩ニ付二留比臺トナリ又本邦ノ爲替相場モ非常ナル變動ニテ七十四兩臺ナリシモノ二十九日ニハ突然七十九兩ニ暴騰

シ本邦商人ノ蒙レル損害一方ナラス越ヘテ八月ニ至リテハ爲替相場ノ變動ハ益劇シク同月五日ニハ本邦爲替八十一兩
 一騰貴シ印度爲替ハ百九十三留比臺ニ下落シ爲ニ商界ハ益攪亂セラレ本品ノ如キハ取引絶ヘ賣手ハ徒ニ高價ヲ唱ヘ
 ツ、運ヲ天ニ任スノ姿ナリ而シテ斯ク爲替相場ニ變動アル上ハ本邦ヨリ輸入シ來ルモ引合ハサルハ勿論ナレハ大手筋ハ
 本邦ニ於テ賣出シ又本邦在留ノ清商モ同時ニ賣出シタルヲ以テ相場頓ニ下落シ當地ニ於テモ之カ影響ヲ蒙リテ一捆ニ付
 一兩方下落セリ同下旬ニハ需要相變ラヌ薄ク加フルニ在荷ハ堆積シアルカ爲メ自然相場ハ下向ニ傾キ易カリシカ九江、
 漢口、河南筋ノ望口現レシヲ見テ賣手ハ高直ヲ唱ヘテ毫モ屈スル色ナク反テ相場ヲシテ多少上向ニ傾ケシメシモ入手ス
 ル利益ハ日々變動スル爲替相場ノ爲ニ奪去セラレ輸入商買ノ困難一方ナラサリキ九月ニ至リテハ多少長江筋ノ望口モア
 リ底意ハ可ナリ活動シツ、アリシカ如何セン本邦絲ハ買手安直ノ爲ニ活潑ニ手合セ行ハレス最モ印度絲輸入商ノ大手筋
 ハ頑トシテ動カス深ク藏シテ持久ノ策ヲ講スルノ有様故二十手ノ需要ハ獨リ本邦絲ニ集注シ隨テ之カ氣勢ヲ強メ多少恢
 復ノ端ヲ開カントセリ十月ニ入リテハ四川筋ノ需要現ハレ二十手ノ取引盛ニシテ其額六千餘捆ノ多額ニ達セシモ是レ一
 時ノ思惑買ニシテ思ヒシ程ニハ賣捌ケス爲ニ手持者ハ進退ニ窮シ買相場ニ比シテ三兩方ノ安價ニテ賣出セシト云フ中旬
 ニ至リテ爲替相場ハ漸々復舊シ來リ本邦ハ七十六兩ニ落テ印度ハ二百留比臺ニ騰貴シ綿絲相場ハ逐次下落ヲ見ルニ至リ
 シカ市場ハ尙ホ昏睡ノ姿ニテ僅ニ牛莊向十六手少數ノ取引アリシニ過キス下旬ニハ北部結氷期モ漸々近ツキ事トテ牛
 莊、芝罘等買進ミ四川筋漢口等モ望ミ口アリテ大ニ前々來ノ沈靜ヲ打破セリ是レ結氷期ニ基因セシモノナリト雖モ爲替
 相場ノ變動大ニ與リテ力アリシナリ

第二 生絲

六月下旬ヨリ一體ニ需要多ク好氣配ヲ呈セシモ繭高價ノ爲ニ相場高ク是ヲ以テ輸出スルモ引合サル姿ナレハ一體控目ニ
 傾キ小口ノ取引アルニ過サリキ然レトモ底意ハ至テ強ク相場ハ騰貴ノ一方ニテ白絲ノ倫敦相場ハ金麒麟八志十片ノ當地
 ノ相場ハ四百〇五兩ナリシ其後爲替相場ノ變動大ニ耳目ヲ聳動シ來リ商界ハ恰モ亂麻ノ如キ狀況ニテ人皆薄氷ヲ蹈ム
 ノ恐レアリシニ拘ラス本品ハ尙可ナリノ取引行ハレシモ墨銀騰貴スルニ及ヒ賣手ハ益々氣強ク構ヘ兩勘定ノ賣買ハ爲ニ
 一層高價ヲ唱ヘタル其後爲替相場ハ變動頻リニテ八月五日ニハ倫敦電報爲替一兩ニ付キ二志五片トナリ巴里ハ三法十
 二山桑港、紐育ハ百兩ニ付六十弗ニシテ尙銀ノ下落ハ何レノ邊ニテ底止スルカ五里霧中ニアル有様ナレハ賣手ハ容易
 ニ合意セス徒ニ高價ヲ唱ヘテ其趨勢ヲ傍觀スルノ姿ニテ爲ニ市況沈靜ニ傾向セシカ八月中旬頃ヨリハ景氣大ニ恢復シ加
 フルニ少シク兩ノ下落セル爲メ相場ハ騰貴セルモ市場ハ強氣配ニテ金麒麟ノ如キ四百二十七兩五匁ニテ前週ニ比スレハ

五兩ノ騰貴ヲ示セリ其後爲替相場ハ尙モ一昂一低靜止セス兩銀ノ低落ヲ示ス日ニ甚シキヲ加フルヲ以テ蠶絲ハ益々騰貴
 シ金麒麟ハ四百七十兩ノ立直ニ進メリ然レトモ需要口ハ此ノ騰貴ニ拘ラス續々顯ル、カ爲メ賣手ハ尙モ此相場ニ飽足ラ
 ス賣溢ノ姿ニテ同月ヲ送レリ九月ニ入リテハ何分爲替ノ動搖劇シキカ爲メ大口ノ取引ナク相場ハ差シタル變動ナシニ唯
 タ白眼合ニテ經過シ十月初旬ニハ爲替相場ハ多少引直リタルモ動搖ハ依然タルカ故ニ取極ヲナスニ困難ヲ感シ市況毫モ
 振ハサリシカ同月下旬ニ至リ可ナリノ取引アリシト云フ

第三 海產物

七月中旬ヨリ雨多ク長江筋増水シ爲ニ運輸ノ途ヲ失シ手合少キニモ拘ラス毎年八九月ハ最モ好氣配ノ期ナルヲ氣構ヘ價
 格ヲ落サ、リシカ七月下旬ニ近ツクニ從ヒ爲替相場ノ變動ノ爲メ各品共取引少ク加フルニ賣買雙方價格折合付カサルカ
 爲メ不和ヲ生シ賣買ヲ中止セリ其後仲裁人アリテ和解シ九月初旬ヨリ中旬迄ハ爲替相場ノ如何ニ拘ラス市面盛大ノ模様
 ニテ各品共滞リナク賣行キ頗ル好景氣ナリシモ同月中旬ヨリ爲替相場ノ大變動ニ打タレ各品販路ヲ失シ問屋ハ買人ヲ見合
 ス等一時ハ取引絶無ナリシカ十月初旬ヨリ爲替相場少シク復舊ノ爲メ販路追々開ケ中旬以後ハ愈々好景氣ヲ顯ハシ海帶
 ノ如キハ二萬餘捆モ賣行ケリ

第四 金屬類

爲替相場ノ動搖ニ伴ヒテ不味ナル上ニ英國ニテハ概シテ其價ノ騰貴セルヲ氣構ヘ市場一層沈靜ニ終レリ

第五 石油

爲替相場ノ變動ヨリ意外ニモ思惑筋ノ買進ミ顯レ相場ハ引締リテ一匁方騰貴シ一箱ニ付一兩六匁ヨリ一兩六七匁ニテ
 取引行ハレシモ賣手ノ強ク高直ヲ唱ヘテ前記ノ相場ニテモ容易ニ手離サス爲メニ小口取引ナリシカ爲替相場モ漸次復舊
 スル頃清商中思惑筋ノ賣出アリテ賣崩サント企圖セシモ輸入商買ハ奮進シテ市價ノ下落ヲ防禦シ其勢當ル可カラサリシ
 爲メ清商ノ企圖モ徒勞ニ歸シ一時ハ市場活氣ヲ呈セリ斯クテ秋期勘定日モ經過セシカ故ニ續テ活氣ヲ顯スヘシト豫期シ
 タレトモ爲替相場ノ亂高下ニ打タレ孰レモ手控ヘニ傾キ小口取引ノミニテ終レリ

第六 石炭

本品ハ六月下旬ヨリ七月上旬ニ懸ケテ輸入割合ニ増加セシ模様アリシト景氣ノ好良ナリシ爲メ著荷ノ捌口宜シキノミナ
 ラス買手ハ一體ニ買煽リ炭價ハ益上向セリ然レトモ良質ノモノハ輸入稀少ニシテ何々炭ト稱スルモ實際ハ其物ニアラス
 單ニ約定相場ニ適合スヘキ様調合セラレタル玉石混合物少ナカラサル有様ナレハ相場ハ下向キニ傾クコト通例ナレトモ

何分供給充分ナラサル爲メ品質ノ如何ヲ問ハス一般ニ賣行キ宜ク難炭ニテ一噸六兩ヨリ六兩二匁ニ取引行ハレシモ七月下旬ニ近ツクニ從ヒ爲替相場ノ變動ハ漸次甚シキヲ加ヘ之レカ爲メ本邦ヨリ輸入ハ阻害セラレ輸入商買ノ困難ハ其度ヲ増加セリ去レトモ當地ニ於ケル本品ハ前々來缺乏ニ缺乏ヲ加ヘ來リ且ツ當地ノ諸工業ハ一日ト旺盛ニ趣クニ從ヒ之レカ運動ノ原料タル本品ハ需用益増加セルヲ以テ本邦炭ノ商賣ハ爲替相場ノ騰貴ニ伴フ不利ヲ償ハント欲シ炭價ヲ驅テ益昂貴セシメ上等炭ハ一噸七兩一匁下等炭ハ同六兩七匁五分ノ高直ヲ唱ヘシモ需用ノ大勢ハ到底抑制ス分カラサルノ有様ナルカ故ニ非常ナル騰貴ニ係ラス不知ノ間ニ買進ム一方ナリシカ其後炭價ハ益騰貴シ底止スル所アラサルニ依リ買手ハ少シク手控ノ姿ヲ現ハセリ此時ニ當リ門司長崎ヨリ當地迄ノ運送料ハ一噸ニ付一弗十仙トナリ大ニ輸入ニ利スル處アレトモ如何セシ本邦ハ鐵道ニ造船ニ船舶ニ其ノ他諸工業ノ發達著ルシク需用頗ニ勃興シ爲ニ本邦ノ相場モ割合ニ上進セルヲ以テ如何ニ景氣ノ不良ナルモ輸入商買ハ價ヲ低減スルヲ得サルノ勢トナリ相場ハ依然靜止セリ此ノ景氣ノ不良ニ關シ坊間説ヲナシテ曰ク清商結託シテ買控ヘ以テ相場ヲ下降セシメントスルモノナリ然レトモ大體ノ狀況ヲ考察スルニ濠洲炭ハ十兩五匁ニシテ之レヲ本年初期ノ最低相場ニ比セハ騰貴スルコト三兩七匁五分ナリ而シテ本邦炭ハ二兩ヨリ二兩二匁五分ノ騰貴ニテ其他英米炭共二三兩方ノ騰貴セルヲ見レハ獨リ本邦炭ノ騰貴ノミニアラス去レハ清商結託ノ説ハ全ク齊東野語ニシテ爲替相場ノ變動ト需用ノ増加コソ此ノ騰貴ヲ來セシ原因ト知ルヘシ九月中旬ニ至リテハ爲替相場ハ漸次復舊シ本邦圓銀亦低落セルヲ以テ新荷ハ多少安價ニ輸入シ得ラル、モ本邦炭ハ本邦ニ於テモ高直ナル爲メ濠洲炭ヲ使用セントスルノ傾アル等其強氣配ニ制セラレ爲替相場ハ低落シテ七十六兩前後ニ落チシモ炭價ハ前々ト差シテ異ナラス故ニ先物ノ取組ハ少シモナク眞ニ目先ノ引取アルニ過キス去レトモ本邦炭輸入商ハ當用筋ノ需用額ヲ見積リテ決シテ濠洲セサルカ爲メ高價ニモ拘ラス空シク貯藏スル如キ憂ナク捌ケ口ハ却テ一噸三兩臺ノ時ヨリモ宜シカリシト云フ

第七 織物

七月ニ入りテヨリ爲替相場ノ爲ニ蒙レル損害ハ他品ト異ナラサルモ就中本品ハ虛飾品トシテ取扱フノ念當國人ノ腦裡ニ浸染スル深クシテ外國製綿布ノ如キハ僅カニ中流以上ニ需用セル、ニ過キス多クノ徒ハ品質ノ善美ナルヨリモ寧ロ自國産ニシテ價ノ低キモノヲ喜フハ街頭織ルカ如キ清人ノ風采ヲ一見シテ知ルヘキノミ故ニ輸入商ハ爲替相場ノ變動ニ伴フテ價ヲ高メンカ買手ハ一般ニ手控フハ必然ニテ縱令其價ヲ増サ、ルモ買進ムヘキ氣配ナキニハ大ニ憂ノ度ヲ加ヘタルカ如シ其後時ニ多少ノ上向ハアレトモ爲替相場ノ變動ニハ毫モ伴ハス常ニ不利ノ位置ニ立ツカ爲メ中ニハ閉店セシ向モアリ或ハ暫ク休業セシモノモアリ其取引アルハ單ニ相場ヲ立ル爲メノ取組ニシテ決シテ外部ヨリ需用口アリテ然ルニア

ラス加フルニ北部ノ商勢ハ大略露商ニ蠶食セラレ當港等ヨリノ貨物ハ景況不味ナリシ九月ニ入テハ爲替ノ變動尙ホ甚シキヲ加ヘシヲ以テ買手ハ自然見送リノ姿トナリシ中ニハ去月下旬頗ニ冷氣ヲ加ヘ來リシヲ氣構ヘ冬物ノ仕入ヲ申込ミシ者アリシカ俄ニ申込ヲ取消サント勉ムルモノ又手堅ク構フル者等市場ハ亂麻同然ナル上秋期合節モ近寄リタルヲ以テ一層凄涼ヲ極メタリ斯クテ仲秋勘定期ヲ經過セシモ爲替ノ爲ニ買手ハ不安ノ念ヲナシ更ニ買進マス十月ニ至リテハ爲替少シク引直リシモ市場益不振ニシテ日一日ト不味ニ陥リ底止スル所ナキ姿ニテ立相場ト雖モ殆ント本國ヨリノ輸送料サハ價ハサルノ有様ニテ其後北部ハ結氷期漸々押迫ルモ注文更ニ起ラス爲メニ在荷ハ益多キヲ加ヘ捌ケ口ハ惡シク輸入商買ノ困難其極ニ達セリ

前述ノ如ク七、八、九、十月間ノ金融ハ外國人間ニアリテハ爲替相場ノ激變、貨物ノ澁滯等主因トナリ金融非常ニ逼迫ヲ告ケ爲ニ各外國銀行ノ資金ハ著シク減少ヲ顯ハセシモ當國人間ハ市況深沈、物價暴騰ノ嘆聲喧聞セルニ拘ラス緩慢ヲ次續シ全ク外商トハ反對ノ位置ニアリシ

今清國各銀行者カ毎日二回(午前八時自八時至十時午後八時自二時至四時)錢業會館即チ銀行集會所ニ集會シテ商議スル事項ヲ述フヘシ

- 一新匯劃英洋ノ事
- 一本洋ノ事
- 一銀折ノ事
- 一洋找頭ノ事
- 一錢找頭ノ事
- 一市錢ノ事
- 一卡錢ノ事
- 一衣牌ノ事
- 一足赤ノ事
- 一標金ノ事
- 一兌赤ノ事
- 一新匯劃英洋トハ墨銀一弗ニ對スル上海兩銀ノ換算相場ヲ云フ

一本洋トハ西班牙貨一弗ニ對スル上海兩銀ノ換算相場ヲ云フ
 一銀折トハ上海兩銀一千兩ニ對スル附利子相場ヲ云フ
 一洋找頭トハ清國各銀行ニ於テ端錢ヲ洋錢ニ換算シ拂渡ヲ結了スルニ際シ適用スヘキ墨銀一弗ニ對スル上海兩銀ノ換算相場ヲ云フ

附記 端錢ヲ要スル場合ヲ說明センニ

今清國銀行ニテ一百〇五兩ノ上海兩銀ヲ拂渡スヘキ場合アリト假定セハ百兩丈ハ兩銀(銀塊)ニテ仕拂ヒ得ルモ他五兩ニ對スル適當ノ兩銀ナキ時ハ勢ヒ他ノ貨幣ニテ仕拂ヲ結了セサルヲ得ス此場合ニ於テ其端金ヲ洋錢ニテ仕拂ヲ習慣アリ日々其支拂相場ヲ規定スルモノ之ヲ洋找頭ト云フ是レ當國ハ兩銀ノ種類夥多アレトモ箇々各々重量、銀色ヲ異ニスルカ爲メ其價モ自然差異ヲ生シ又特ニ小價格ノ兩銀ニ至リテハ適當ノモノヲ查出スルニ難キカ故ニ此制ヲ設クル所以ナリ

一錢找頭トハ其適用ノ場合洋找頭ニ於テ說明スルカ如キ唯々換算標準ヲ銅錢ニナシタル者即チ墨銀一弗ニ對スル銅錢(當國一文錢)ノ相場ヲ云フ

一市錢トハ上海兩銀百兩ニ對スル當國一文銅錢ノ大小取混セタル相場ヲ云フ

一卡錢トハ上海兩銀百兩ニ對スル當國一文銅錢中大ナル者ノミノ相場ヲ云フ

一衣牌トハ墨銀一弗ニ對スル當國銅錢(大小取混セ)ノ相場ヲ云フ

一足赤トハ金位九十九ニテ目方十兩ニ對スル金塊相場ヲ云フ

一標金トハ金位九十八ニテ目方十兩ニ對スル金塊相場ヲ云フ

一兌赤トハ細工用金ニシテ最好ノ金塊ヲ云フ

以上列記セン各項中本洋ハ舊テ當地ニケル通貨タリシモ今ヤ殆ント其跡ヲ絶チ市場ニ散見スルコトナシ(十一月二十六日上海領事館報告摘要)

一 香港

(商況不振) 當市場ハ前報ト同シク引續キ不景氣ニシテ金融ハ逼迫シ專業振ハス就中綿絲ノ如キハ爲替相場ノ爲メ既ニ三箇月餘モ取引立タス爰許舊曆十二月ヲ過キサレハ貿易ノ模様舊ニ復セサルヘシト一般評シ合ヘリ
 (圓銀竝ニ紙幣輸送) 本月中當港ヨリ本邦ニ向ケ送シタル圓銀高ハ八十八萬六千九百七拾五圓紙幣一萬三百圓合計八十一萬七千二百七十五圓ニシテ尙十月九日當港解纜ノ「シチーオフ、ベキン」號ニテ五十一萬二千八百三十圓ヲ積送レリ又

十月八日調當市内本邦貨在高ハ香上銀行ニ圓銀二十五萬圓紙幣二十萬圓其他ノ銀行ニ約四十萬圓内外アリ此外海峽殖民地方ニ散在スル圓銀高ハ精數ヲ得カタクモ無概ナルモノハ極メテ少額ナルヘシト云フ
 (銀行ノ景況) 前述ノ如ク當地金融引續キ逼迫シ資金日歩百圓ニ付四錢ニ上リシモ進ミテ貸出ヲナスモノナキ模様ナリ、本月中渣打銀行香上銀行中華匯理銀行ノ流通通貨平均高八百九十六萬六千九百〇八圓同準備金高三百五十萬五千圓ナリ

(圓銀及紙幣ニ對スル打歩)

紙幣	圓	十月四日	同 五日	同 六日	同 七日	同 九日	同 十一日	同 十三日
銀二千圓	四五、	四五、	五五、	七〇、	六〇、	四〇、	四〇、	五一、
幣二千圓	四六、	五五、	七一、	七一、	四一、	四一、	四一、	

(外國爲替相場) 本月中當港ヨリ各地宛爲替ノ最高最低ヲ示セハ左ノ如シ

倫敦	參 著	巴 里	同 上	紐 育	同 上	孟 買	同 上	橫 濱	同 上
最 高	二三、 ^九 / _六	二三、 ^九 / _六	二四、 ^六 / _八	四七、 ^九 / _八	一四九、	三分七二五			
最 低	二二、 ^一 / _六	二二、 ^一 / _六	二二、 ^一 / _六	四四、 ^五 / _八	一四一、 ^一 / _二	一割			

(在香港帝國領) 專報告摘要

一 伯 林
 (外債募集ノ件) 清國政府カ明年五月迄ニ悉ク償金ヲ完済センタメ本年内ニ外債募集ノ事ヲ結了センコトニ盡力シ居ルコト竝ニ獨逸人「デットリソグ」カ當伯林ニ來リテ斡旋シ居レルコトノ風説アルヲ以テ竊ニ其實否ヲ探究セシニ左ノ如キ報道ヲ得タリ
 清國ニ供スル外債ハ主トシテ英佛獨ノ銀行組合ヨリ成レル連合(International Syndicate) 手ニ成レルコト竝ニ獨逸ニ於

ケル該組合ノ牛耳ヲ執レルモノハ「デスコント」銀行ノ頭取「フオン、ハンゼマン」及獨逸銀行頭取「ドクトル、シーメンス」ナルコト及ヒ右計劃ノ主眼トスル所ハ釐稅竝ニ鹽稅ヲ抵償トシテ差入シメ歐洲人ヲシテ關稅長官トナラシムルノ二條件ヲ以テ二千萬磅ヲ貸與セントスルニ在リ清國政府ハ今日ニ至ルマテ右ノ條件ヲ承諾セサルヲ以テ未タ其局ヲ結ハス然ルニ佛國外務大臣「アノト」氏ハ該連合ニシテ清國海關稅ニ關シ現ニ英國カ掌握スルト同様ノ實權ヲ佛國ニ供與スルノ覺悟アラハ清國政府ヲシテ前掲ノ條件ヲ承諾セシムルコトニ盡力スヘキヲ約シ又露國大藏大臣「ウキット」氏モ佛國政府ノ意向ヲ助ケ北京政府ヲ感化スルコトヲ宣言セリト傳ヘラル

「デットリソング」ノ計劃ハ元來新鐵道布設權竝ニ滿洲地ガニ於ケル鑛山採掘權ヲ得ルノ條件ヲ以テ清國ノ爲メ外債ヲ募集セントスルニアレトモ同人ハ專ラ英國ノ資本ヲ利用セントスルヲ目的トスルヨリ其計劃ハ常ニ北京ニ於テ露國ノ反對ヲ受ケ成效覺束ナシ

白耳義國ニ於ケル銀行ノ組合カ千六百萬磅ヲ募集スルノ舉ハ目下望ナキカ如シ蓋シ此組合ハ或特許ヲ得テ之ヲ他ニ再ヒ讓與スルヲ目的トスルモノナリ(十月五日付在獨逸臨(時代理公使報告摘要))

明治三十年十一月中金銀竝爲換相場及金銀購入竝爲換取組高一覽表

日	銀之部		金之部		金銀購入竝爲換取組高		
	倫敦銀塊相場	倫敦金塊相場	倫敦日本金貨相場	日本銀行純金相場	金購入高	銀購入高	爲換取組高
日	二七五〇〇	三〇七五〇	三〇七五〇	四九九〇〇			四九九六〇・一一
一	二七五〇〇	三〇七五〇	三〇七五〇	四九九〇〇			
二	二七五〇〇	三〇七五〇	三〇七五〇	四九九〇〇			
三	二七五〇〇	三〇七五〇	三〇七五〇	四九九〇〇			
四	二七五〇〇	三〇七五〇	三〇七五〇	四九九〇〇			
五	二七五〇〇	三〇七五〇	三〇七五〇	四九九〇〇			六七二六〇・一
六	二七五〇〇	三〇七五〇	三〇七五〇	四九九〇〇			一四〇〇〇・〇
七	休						

倫敦金塊相場、倫敦日本金貨相場ハ英國造幣局所定ノ相場ヲ揭ケ日英竝英日間現送點ハ船便ニヨルモノトシテ算出セリ

備考本表爲換取組高中△印ヲ附スルハ訂正ノ爲メ減額セシモノナリ

十一月海外金融市場ノ狀況

一 倫敦

(銀塊市況) 銀價ハ遠カラスシテ再ヒ下落ヲ爲スノ時期アルヘキハ一般ノ大勢上殆ント止ヲ得サルノ觀アレトモ目下ハ現物ノ供給甚タ少キト印度ヨリ弗々買注文アルト及ヒ本年七八月ノ交銀價大下落ノ時ニ方リテ先物ノ賣約ヲ爲シタルモノハ何レモ近日ニ至リ時價ヲ以テ買入レサル可ラサルノ境遇ニ迫リシトヲ以テ尙「オンス」二十六七片ノ價格ヲ維持セリ

(米國復本位委員ノ英國ニ對スル要求) 近來歐米ニ於ケル復本位論者ノ運動ハ再ヒ活氣ヲ呈シ米國大統領「マッキンレ」ハ過般數名ノ委員ヲ派出シテ右ニ關スル各國ノ意向ヲ探リ且ツ遊説ヲ試ミサシメシカ佛國ニ於テハ先之ヲ歡迎シ米國ノ要求ヲ容レントスルノ形勢アリシヲ以テ委員ハ轉シテ英國ニ到リタリ

英國ニ於ケル復本位論ハ數年前此國商工業ノ不景氣ノ時ニ在リテハ實業家中亦復本位論ニ耳ヲ傾クルモノアリシト雖モ兩三年前ヨリ此國ノ實業社會ハ漸次其景氣ヲ回復シ來タリシヲ以テ前ノ不景氣ハ全ク銀價動搖ノ結果ニアラスシテ數年ヲ一期トシテ循環スル英國商工業ノ常態ナリシト爲シ亦復本位ヲ顧ミルモノナキニ至レリ

米國復本位委員ハ本年七月十五日ヲ以テ英國政府ニ左ノ提議ヲ爲セリ(但シ世間ニ發表セシハ十月二十三日也)

- 一 印度造幣局ヲ開始シ且ツ英貨ヲ同國ノ法貨トナスヲ廢スルコト
- 一 英國銀行準備金ノ内五分ノ一ヲ銀塊ヲ以テ蓄フルコト
- 一 銀貨ノ通用高ヲ一口ニ付凡ソ十磅迄トナスコト(現今ハ二磅ナリ)
- 一 銀ヲ基礎トセル一磅ノ兌換券ヲ發行スルコト
- 一 現今通用ノ十志ノ金貨ヲ漸次引上ケ銀ヲ基礎トセル紙幣ヲ以テ之ニ代フルコト

一 每年銀貨若干ヲ鑄造スルカ或ハ銀塊若干ヲ買入ル、ヲ約スルコト

一 英國造幣局ニ於テ英銀弗及印度留比貨ノ鑄造ヲ許シ且ツ英國内ニ於テ他ノ銀貨ト同様其通用ヲ許スコト

一 英國殖民地及ヒ埃及ニ於テモ之ニ加盟スルコト

右米國ノ提議ニ對シ英國政府ハ米佛兩國ノ最モ重キヲ置ケル印度造幣局開始ノ件ニ付印度政廳ノ意見ヲ諮詢セルニ同政廳ハ目下同國ノ幣政ヲ改革スルノ大ニ不可ナルヲ極論シテ之ヲ拒絕セルヲ以テ英國政府ハ第一項ニ不同意ノ故ヲ以テ其提議ヲ拒絕シ尙此他ニ良策アラハ更ニ熱議ヲ遂クルヲ辭セサル旨ヲ回答セリ

復本位論ノ運動ハ右ノ如ク失敗ニ終リタルヲ以テ銀價ハ尙一層ノ下落ヲ爲スヘキカ如キモ元來之ニ多クノ望ヲ置キタルモノハ主トシテ印度内地ニ於ケル土民ニ過キサリシヲ以テ其反動亦急激ナルヲ得スシテ銀價ハ二十六七片臺ヲ維持セリ(十一月二日在倫敦)

(帝國領事館報告)

一 紐育

(合衆國新關稅法ノ影響) 本年十月中合衆國國庫ノ收入ハ二千四百三十九萬四千四百十五弗ニシテ九月中ノ收入ニ比スレハ二百四十萬弗ノ増加ナリト雖モ之ヲ昨年十月中ノ收入ニ比スレハ百九十萬弗ノ減少ヲ來セリ又本年十月中國庫ノ支出ハ三千三百七十萬五千五百十二弗ニシテ九月中ノ支出ニ比スレハ八百四十萬弗ヲ増加セリ本年十月中於テ此ノ如ク多額ノ不足ヲ來タシタル原因ハ新關稅法ノ實施ニヨリ著シク外國品ノ輸入ヲ壅塞シテ此國歲入ノ一大財源ヲ減少シタルカ爲メナリ

尤モ合衆國ノ輸出貨品ハ意外ニ増加ノ狀況ヲ現ハシ隨テ國內一般ノ商況回復シテ銀行取引ノ如キ鐵道運輸ノ如キ何レモ前年ノ當季節ニ比シテ著シク増加ヲ爲セリ是レ數月來引續キ小麥及ヒ其他ノ穀類ハ歐洲ニ向テ盛シニ輸出セラレタルカ爲メナリ即チ十月中ノ輸出超過額ハ六千餘萬弗ニシテ過去十箇月間ニ輸出セシ穀物ノ原價ハ一億八千五百八萬三千七百七弗ニ上レリ

(貨幣問題) 本月中合衆國政治社會ニ現出シタル貨幣問題中其最モ著シキモノハ「ホーラス、ホワイト」ノ說ニシテ其說ニ據レハ第一合衆國政府ハ宜シク綠裏紙幣ヲ償却スヘシ第二銀券及銀弗ハ金貨ト同一ナルヘシ第三最低價ノ紙幣ハ十弗タルヘシ第四千八百九十年「シャーマン」法ニヨリテ發行シタル紙幣ヲ償却スヘシト主張セリ又大藏大臣「ゲーシ」氏ノ法案ハ綠裏紙幣ヲ償却シテ紙幣發行權ヲ國立銀行ニ與フヘシト云フニ在リテ此論ハ貨幣論者中ニモ贊成者甚タ多キカ如シ(在紐育帝國領事館報告)

一 上海

(金融大逼迫) 上海ノ金融市場ハ新茶新繭等ノ出週ノ期節ニ當リテ資金ノ需要著シク増加シ金融逼迫ヲ起スコトアルモ之ヲ外ニシテハ一年四季ノ勘定清曆五月五日端午令節、同七月十五日中元令節、同八月十五日中秋令節及ヒ同十二月三十一日大節季ノ期節ニ於テ金融逼迫スルヲ常トス就中秋令節及ヒ大節季ノ如キハ仕拂勘定ノ總季節ナルカ故ニ毎年此季節前後ハ金融市場逼迫ヲ告ケ仕拂精算ヲ爲ス能ハスシテ閉店スルアリ或ハ差押處分ヲ受クル者アルハ敢テ珍ラシキコトニアラサル也

然ルニ本年ノ中秋令節ハ左程ノ逼迫ヲ告ケサリシ是蓋シ七八兩月ニ於テ銀貨下落ノタメ輸出貿易ハ獎勵セラレ取引ノ活潑ナリシヨリ金融小康ヲ示セル者ノ如シ從テ中秋前後ニ於テ清國銀行ノ貸付利子ハ千兩ニ付一匁ヨリ二匁間ヲ往來シ左シタル高歩合ヲ現ハサ、リキ即チ左表ノ如シ

陽曆	舊曆	九月七日	同八日	同九日	同十日	同十一日	同十二日	同十三日	同十四日	同十五日	同十六日	同十七日	同十八日	同十九日	同二十日			
十一月一日	二	日	三	日	四	日	五	日	六	日	七	日	八	日	九	日	十	日
三、八	五、六	五、六	一〇、〇	七、五	缺	缺	四、五	六、〇	五、〇									
金	利	二、三	二、三	一、五	一、六	一、〇	二、三	一、九	一、六	一、八								

而シテ九月中旬即チ中秋令節ニ至リ銀貨相場及爲替相場ハ動搖シテ止マズ輸入品ノ價格ハ一昂一低常ナキ爲メ取引ハ投機的ノ状態ニ陥キリ營業者ハ前途ノ成行ニ關シテ不安ノ念ヲ抱キ外國銀行ハ爲替取組及ヒ貸出割引等ニ警戒ヲ加ヘ一方ニハ各地トノ取引減少セル爲メ上海ノ市場ハ自ラ沈靜ノ狀況ヲ呈シタリ爲メニ外國商清商ハ一時ヲ漸緩スル爲メニ融通ヲ求メタルヨリ金融市場ノ趨勢ハ逼迫シ來タリ十月中旬ニ至リテ益々甚タシキヲ加ヘ日歩三匁即チ三錢トナリ爾來低落セルコトナク十月二十九日ニハ六匁八分トナリタルコトアリ十一月ニ入りテモ金融ハ小康ヲ示スヘキ模様ナク日一日ニ逼迫シ來リ金利ハ暴騰シテ十七日ニ九匁四分トナリ十八日ニハ一兩トナリ爾來一兩ト云フ高日歩ヲ待續ケリ即チ左表ノ如シ

日期	最高	最低	平均
十一日	六、〇	七、三	一〇、〇
十二日	七、三	缺	一〇、〇
十三日	缺	六、六	一〇、〇
十四日	六、六	九、〇	一〇、〇
十五日	九、〇	六、五	一〇、〇
十六日	六、五	九、四	一〇、〇
十七日	九、四	一〇、〇	一〇、〇
十八日	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇
十九日	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇
二十日	九、四	一〇、〇	一〇、〇

次ニ十月以來ノ金融ノ趨勢ヲ見ル爲メ清國銀行貸付利子ノ每週最高最低及ヒ平均歩合ヲ示セハ左ノ如シ

最高	最低	平均	自十月八日	自十月九日	自十月十日	自十月十一日	自十月十二日	自十月十三日	自十月十四日	自十月十五日	自十月十六日	自十月十七日	自十月十八日	自十月十九日	自十月二十日
四、五	九	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三

右ノ如ク金融逼迫金利騰貴ニ伴ヒ四十有餘ノ清國銀行現在金モ著シク減少セルハ疑ナキ事實ナルモ現在高ニ關シテハ統計ノ源據スヘキ者ナク加之清國銀行ハ合名會社ノ性質ヲ帶ヘルヲ以テ社員ノ資力即チ銀行ノ資力タル如キ觀アリ從テ現在高ヲ知ルコト至難ノ業ナリトス

然リト雖モ每週外國銀行カ清國銀行ノ現在ニ付推測ヲ以テ表示セル統計アリ固ヨリ信ヲ置クニ足ラサルモ金融狀況ノ一端ヲ窺ヒ知ルニ足レハ左ニ之ヲ示サン

日期	上海兩在高	墨銀在高
十一月八日	五〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
十五日	三〇〇,〇〇〇	四〇〇,〇〇〇
二十二日	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
二十九日	一五〇,〇〇〇	四〇〇,〇〇〇
十一月五日	一〇〇,〇〇〇	三〇〇,〇〇〇
十二日	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
十九日	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
二十六日	一〇〇,〇〇〇	三〇〇,〇〇〇

右ノ如ク清國銀行間ノ資金缺乏シ來リ金融ニ逼迫ヲ告ケタルニ伴ヒ外國銀行モ現在高ヲ減少シ利子ヲ騰貴スルニ至レリ抑

モ上海ニ於ケル外國銀行ハ麥加利銀行、香港上海銀行、德華銀行、惠通銀行、中華匯理銀行、露清銀行ノ七大銀行ニシテ是等ノ銀行ハ專ラ外國爲替ヲ以テ主タル業務トシ外商間ノ金融機關トナリ清國銀行ノ手形ヲ取扱フモ概シテ清人ト取引スルヲ好マス偶マ之アルモ普通外人ニ貸付クルヨリモ高利ナルヲ常トス唯資金ニ餘裕アル場合ニ於テハ Chop Loan トシテ清國銀行ニ貸付クルノミ又清商モ成ヘク外國銀行ヨリ借出スヲ避ケ專ラ清國銀行ト取引スルノ傾向アリ故ニ單ニ外國銀行營業ノ狀況ニ依リテ金融市場ノ趨勢ヲ斷言スル能ハサル場合多シ去レハ上海ノ金融市場ノ趨勢ヲ知ラント欲セハ外國銀行ト清國銀行ノ狀況ヲ精査セサル可ラス

試ミニ本年十月以降外國銀行ノ金融ノ狀況ヲ見シカ爲メニ現在金ノ増減ヲ查スルニ十月八日ニハ兩銀現在高二百四十一萬兩ナリシカ同二十九日ニハ下テ百四十九萬兩トナリ十一月ニ入りテ減少益甚ク十二月十二日ニハ七十九萬兩トナリ尙減シテ七十萬兩トナレリ之ヲ前年同期ニ比較スルニ本年現在高ノ如何ニ減少セルカヲ見ルニ足ラン墨銀ノ現在高モ亦十一月十九日ニハ三十萬兩トナリ其後増加シテ七十二萬五千兩トナレリ去レト前年同期ニ較フル時ハ著シキ減少ト云ハサルヘカラス即チ左ノ如シ

在	高	二十九年	三十一年	三十一年	三十一年	三十一年	三十一年	三十一年	三十一年
上海兩	三十一年	二二六〇〇〇〇	二二六〇〇〇〇	一九九七〇〇〇	一七五三〇〇〇	七九〇〇〇	七〇〇〇〇	六八〇〇〇〇	六八〇〇〇〇
銀在高	二十九年	五九五〇〇〇〇	六二九〇〇〇〇	五七〇七〇〇〇	五二五〇〇〇〇	三二八五〇〇〇	四二二〇〇〇〇	四〇〇〇〇〇〇	三〇五〇〇〇〇
墨銀	三十一年	七五〇〇〇〇	七五〇〇〇〇	七〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	三〇〇〇〇〇	三〇〇〇〇〇	三二五〇〇〇〇	七三五〇〇〇〇
在	高	二十九年	三三三〇〇〇〇	三三六〇〇〇〇	三三三〇〇〇〇	三三三〇〇〇〇	三三三〇〇〇〇	三三三〇〇〇〇	三三三〇〇〇〇

之ニ伴ヒ外國銀行ヨリ清國人ヘ貸付利子モ著シキ騰貴ヲ現ハシ毎日ノ立相場ハ十一月一日ニ夕ヨリ同二十六日ニハ二分六分ニ達シ又外國人貸付利子モ著シク騰貴シテ一割五六分ヨリ二割ニ達セリ

從來上海ノ金融市場ハ資金ノ需要突然ニ起リタル場合例ヘハ生絲、茶、棉花ノ期節公債利子償却ノ時期又ハ道臺交迭會計引繼ノ時等ニ於テ一時金融ハ引締リ金利ハ暴騰スルコトアルモ數日ヲ經スシテ復舊スルヲ常トス然ルニ近頃ノ金融ハ引締ノ一方ニテ絶エテ緩和ノ兆候ナク逼迫日ニ甚クシキヲ加ヘ遂ニ二十六日頃ヨリ二三錢莊(兩替店)ノ倒産ヲ見ルニ至レ

リ是ヨリ先清國銀行(錢莊ニアラス)ハ切ニ金融緩和策ヲ講シ其逼迫ヲ救済スル第一著歩トシテ銀貨輸出停止ノ内規ヲ定メ道臺ニ對シテ其施行命令ヲ布カントテ請願セリ然レトモ外國銀行ト稅務司ノ異議ニ由リ未タ公然發布スルニ至ラス外國銀行モ二十四日ヲ以テ集會ヲ催シ救済ノ方法ヲ討議セシカ結局何等ノ良策ナキ旨ヲ決セリ

(金融逼迫ノ原因) 前記ノ如ク十一月ニ於ケル上海ノ金融ハ未曾有ノ逼迫ヲ示セリ今其由來スル所ヲ案スルニ一朝一夕ニ起リタルモノニアラサルカ如ク試ミニ其原因ヲ間接直接ニ分チテ列舉スルトキハ左ノ如シ

第一 間接原因

一、輸出入ノ不平均ナリシコト 清國ノ外國貿易ハ數年來輸出入不平均ニシテ輸入ハ輸出ニ超過シタル爲メ爲替ハ逆トナリ金銀ハ流出ノ傾向アリ此傾向ハ上海一港ノ外國貿易ニ就テ見ルモ其著シキヲ認ムルヲ得ヘシ隨テ銀ノ輸入ハ大ニ減少シ銀塊ハ勿論兩銀ハ減少スルモ増加スルコトナキモノ、如シ又小取引ノ媒介タル銅錢ハ近年鑄造額ノ減少セル爲メニ相合シテ金融ヲ逼迫ナラシメタリ牛莊天津長江筋ノ逼迫モ亦同一原因ニ職由セルモノナラン

蓋シ清商ハ信用ヲ重シ精算仕拂ハ凡テ節季拂ト爲スモノナルヲ以テ兩銀墨銀ノ多少ハ金融市場ニ影響ヲ與ヘサルカ如キ外觀アリト雖モ實際取引ノ景況ヲ見ルニ以上ノ如キ信用取引ハ平素親密ナル商人間ニ行ハル、ノミニシテ其他ノ者ニ在リテハ現金ニ非サレハ取引スルコト能ハス貨物ノ供給者ニ對シテハ銀行宛ノ爲替手形及ヒ約束手形ハ半文錢ノ價值ナク一々正貨ノ授受ヲ必要トス故ニ兩銀墨銀ノ多少ハ金融市場ノ趨勢ヲ支配スル原動力タルハ

清國金融市場ノ現狀トス是レ銀塊及ヒ銀貨ノ缺乏ハ金融市場ノ逼迫ヲ來タス所以ナリ

二、米、茶、繭ノ凶歉ナリシコト 本年揚子江附近ノ各地共ニ米茶繭等ノ凶歉ナリシ爲メ貨物需要者タル農民ノ購買力ヲ減少シ前記資金ノ缺乏ト合シテ上海ニ於ケル諸種ノ輸入殊ニ重要輸入品タル綿織物毛織物綿絲等ノ需要ヲ減少シ貨物ノ停滯甚クシク内外商ハ共ニ此停滯シタル貨物ヲ維持スルニ資金ノ需要ヲ増加シ金融逼迫ノ趨勢ヲ激成セ

ル者ノ如シ蓋清國ノ如キ農業地ニアリテハ農産物ノ豐凶ハ一般經濟界ノ消長ヲ來スハ親易キノ理ナリ而シテ本年ノ農作ヲ見ルニ概シテ凶歉タルヲ免レス米作ハ江蘇、浙江、江西、湖南、安徽共ニ充分ナル秋熟ヲ見ルコト能ハス養蠶ハ例年ニ比シテ二割方ノ違作ニテ茶ノ如キハ二番茶ハ稍、良好ナリシモ一番茶ハ其收穫頗フル宜シカラス是レ皆農民ノ購買力ヲ減少シタル所以ニシテ石油石炭砂糖燐寸ノ如キ必需品ハ左程ノ影響ヲ受ケサルモ綿織物綿絲ノ如キ清人ノ目シテ奢侈品ト爲ス物品ニ在リテハ大ニ其需要ヲ減少スルハ自然ノ數ナリトス然ルニ此等ノ物品ハ清國ノ重要輸入品ナルヲ以テ之ニ放下セル資本ハ夥シク其貿易ノ不振及ヒ停滯ハ金融上ニ非常ナル影響ヲ及ボサ、

ルヲ得ス是レ亦金融逼迫ノ趨勢ヲ強メタルモノナリ

三 銀價下落ト爲替相場動搖不定ナリシコト 本年七、八月ノ頃銀價下落ハ金貨國ヨリ輸入セル貨物ノ騰貴ヲ來タシタルニ方リテ綿織物類ハ其產地タル英米ニ於テ不況ナリシ爲メ類リニ其製品ヲ東洋ニ輸出シ來タリタルヲ以テ其供給ハ過カニ需用ヲ超過シ在荷高ノ堆積シタル上ニ九月以降爲替相場ハ動搖不定ニシテ輸入品ノ價格ハ一昂一低常ナク清商ハ前途ヲ見越シ難キヨリ取引ヲ見合ス者アリ或ハ既ニ約束セル者モ授受ノ期節ニ至リテ履行スル能ハサル者アリ或ハ既ニ取引タルモ其捌口悪シクテ持荷ニ苦シム者アリ之カ爲メニ持荷ヲ維持スル爲メ外國銀行又ハ清國銀行ニ對シテ切ニ融通ヲ求ムルヨリ金融ハ益々逼迫セリ

第二 直接原因

- 一 終航期ニ際シ北部諸港ノ輸出非常ニ少ナキコト 北部諸港ノ航運ハ本月中旬(即チ牛莊ハ本月十六日)ヨリ本月上旬(即チ天津ハ來月二三日頃)ヲ以テ終ラ告ケ來春三月頃迄ハ航運ノ便ナキヲ以テ通例十一月ニ入ルトキハ北筋ヘノ輸出増加シ取引モ活氣ヲ添ユルヲ常トス然ルニ本年ハ例年ト趣ヲ異ニシ北筋ノ金融逼迫ノ爲メ貨物ノ需要ハ起ラス殊ニ綿糸綿織物等ノ取引ハ不味ナリシ爲メ上海ノ商人モ其望ヲ失ヒ加之本月ヨリ以降ハ揚子江ノ水量減少ノ爲メニ長江筋ノ輸出増加スヘキニ本年ハ水量ノ多カリシ爲メ之サヘ思ハシカラス是ニ於テ内外商ハ其持荷ニ苦シミ投資ヲ試ミントスルモ望人ナク殆ント絶望ノ極ニ達シ金策ニ汲々タルト同時ニ銀行者ハ警戒方針ヲ執ルヨリ金融大ニ逼迫ヲ來セリ
- 二 牛莊ハ五百萬兩ヲ現送セルコト 牛莊ノ金融モ上海ト同シク非常ニ逼迫セル爲メ該地商人ハ上海商人ニ迫リテ融通ヲ求メタルニ上海清國銀行ハ之ニ應シテ明年三月開河期迄六箇月ノ期限ヲ以テ八分ノ低利ニテ五百萬兩ヲ牛莊ヘ現送セリ是レ金融逼迫ヲ促進セル所以ナリ
- 三 清國政府ノ外債利子仕拂 清國政府ハ外債ノ利子ヲ仕拂ハンカ爲メ外國銀行ニ依頼シテ倫敦宛ノ手形ヲ普通ヨリ高歩合ニ買占メタルヲ以テ同市宛手形ハ市場ニ拂底ヲ告ケ又一方ニハ爲替相場ト銀塊相場ノ差少ナク輸入不引合ノ爲メ倫敦ヨリ銀塊輸入ノ途杜絶シタルヲ以テ市場ヲ潤澤スヘキ通貨輸入ノ途ナキニ至レリ是レ亦大逼迫ノ原因トナレルモノナリ(十二月一日在上海帝國領事館報告)

明治三十年十二月中金銀並爲換相場及金銀購入並爲換取組高一覽表

日	銀 之 部							金 之 部			金銀購入並爲換取組高		
	倫敦銀塊相場	倫敦銀塊相場	倫敦銀塊相場	倫敦銀塊相場	倫敦銀塊相場	倫敦銀塊相場	倫敦銀塊相場	倫敦金塊相場	倫敦日本金貨相場	日本銀行純金相場			
日	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	三二片	三二片	四九九〇〇〇	金購入高	銀購入高	爲換取組高
一	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	三二片	三二片	四九九〇〇〇			117800000
二	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	三二片	三二片	四九九〇〇〇			
三	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	三二片	三二片	四九九〇〇〇			
四	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	三二片	三二片	四九九〇〇〇			1010000
五	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休			
六	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	三二片	三二片	四九九〇〇〇			
七	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	二七片	三二片	三二片	四九九〇〇〇			

平均	二六、八二八七 五八、一一一一 五八、八三八〇	二二、三三三三 二二、四三七七	二二、五〇〇〇	三三、七二七五〇〇 三三、六二二五〇〇	四九、九八一五	七、三三三、五六一七、〇九九	三〇、九〇、五〇四〇、〇三三、九六四〇、一一五、一九〇一	三五、五〇、三三三、〇八	
合計									
備考	本表爲替取組高中△印ヲ附スルハ訂正ノ爲メ 減額セシモノナリ								
累計									

十二月中海外金融市場ノ狀況

一 倫敦

(英國銀行金貨流出ノ防止) 英國銀行ハ去ル十月十四日其公定割引料ヲ引上ケテ年三步ト爲シ以テ米國へ金貨ノ流出スルヲ防クノ策ヲ執リシカ其當時市中ノ遊金ハ尙潤澤ニシテ容易ニ英國銀行ノ利子引上ケニ伴フノ形勢ナク而シテ市中金利ノ引締マラサル間ハ外國へ金貨流出ノ恐減少セサルヲ以テ同行ハ直チニ遊金回收ニ從事シ其所有ノ公債株券ヲ現物ニテ賣出シ先物ニテ買入ル、等種々ノ方法ニヨリ數百萬磅ヲ引上ケタリ是ニ於テ一般金利ハ忽チ騰貴シテ十月下旬ニハ三箇月拂銀行手形ノ割引料ハ進シテ二歩十六分ノ十五ニ達シ英國銀行公定割引料ヲ去ルコト僅ニ十六分ノ一トナルニ至レリ隨テ米佛獨等トノ爲替相場ハ漸ク騰貴シテ(即チ英國ニ順トナル)十月下旬ニハ米獨何レモ金貨輸出點ヲ遠カリ全ク通貨ノ輸出ヲ停止スルヲ得ルニ至レリ即チ左表ノ如シ

外國爲替相場表

平準點	巴里	里伯	林紐	育
十月十四日	(二五、二一七)	(二〇、四三三)		(四、八六七)
十一月十一日	二五、一九	二〇、三五		四、八五
十二月二十一日	二五、一八 ^{1/2}	二〇、三四		四、八五

日期	每週金貨純輸出額	每週金貨純輸入額	英國銀行割引料	市中三箇月拂料
十一月二十八日	二五、二七 ^{1/2}	〇	三〇、三五	四、八五 ^{1/2}
十一月四日	二五、一八	〇	三〇、三五 ^{1/2}	四、五八 ^{1/2}
十一月十一日	二五、一八 ^{1/2}	〇	三〇、三五	四、八五 ^{1/2}
十一月十八日	二五、一八 ^{1/2}	〇	三〇、三五	四、八五 ^{1/2}
十一月二十五日	二五、二〇 ^{1/2}	〇	三〇、三五 ^{1/2}	四、八五
十二月二日	二五、二二 ^{1/2}	〇	三〇、三六 ^{1/2}	四、八六
十二月九日	二五、二二 ^{1/2}	〇	三〇、三八	四、八五 ^{3/4}
十二月十六日	二五、二四	〇	三〇、三六 ^{1/2}	四、八五 ^{1/2}
十二月二十一日	二五、二四 ^{1/2}	〇	三〇、三六 ^{1/2}	四、八五 ^{1/2}

又右ノ期間ニ於ケル金貨ノ純輸出入並ニ金利ヲ示セハ左ノ如シ
金輸貨出入並金利表

日期	每週金貨純輸出額	每週金貨純輸入額	英國銀行割引料	市中三箇月拂料
十月十五日	九一、八〇〇〇	〇	三〇、三〇	二、二 ^{1/2}
十月二十二日	二二七、〇〇〇	〇	三〇、三〇	二、三 ^{1/4}
十月二十九日	〇	一八、〇〇〇	三〇、三〇	二、二 ^{1/4}
十一月五日	〇	五九、〇〇〇	三〇、三〇	二、二 ^{1/4}
十一月十二日	四、〇〇〇	〇	三〇、三〇	二、二 ^{1/4}
十一月十九日	〇	五八、〇〇〇	三〇、三〇	二、二 ^{1/4}

二十六日	〇	五〇〇〇〇	三〇	三〇
十二月三日	〇	一六四〇〇〇	三〇	二七
十日	〇	三三〇〇〇	三〇	二六
十七日	七〇〇〇	〇	三〇	二六
二十一日	〇	〇	三〇	二五

斯ク英蘭銀行カ僅々三分ノ利子ヲ以テ能ク金貨流出ノ勢ヲ止ムルヲ得タルハ主トシテ米國ノ金利低廉ナリシニ由ル蓋シ本年後半期間米國ノ貨物輸出超過ハ左ノ如ク巨額ニ達セリ

- 七月 三、四六四、〇〇〇
- 八月 八、二一六、〇〇〇
- 九月 一、四三三、二〇〇
- 十月 一、三六四、四〇〇
- 十一月 一、八五〇、〇〇〇
- 合計 四九、三二八、〇〇〇

而シテ同時期間米國銀塊ノ輸出ハ三百六十萬磅ニシテ金貨ノ輸入ハ三百二十萬磅ナレハ商品輸出超過額中ヨリ株券ノ利子外國旅行者ノ費用其他ノ仕拂ヲ要スルモノヲ差引クモ米國カ歐洲ヨリ引取ヲ得ヘキ金員ハ尙極メテ巨額ナリト云ハサルヲ得ス然ルニ僅カニ三分ノ利子ヲ以テ英國ヨリ金貨ノ同國へ流出スルヲ防クヲ得タル所以ハ同國ノ利子低廉ニシテ現金ヲ引取ヨリモ寧ロ之ヲ英國ニ據置クヲ利益アリトスレハナリ例ヘハ現今紐育ニ於テ凡ソ年三分ノ利子ヲ以テ借金ヲ爲シ六十日拂倫敦渡手形ヲ目下ノ相場四弗八十二仙二分ノ一ニテ買入レ期限ニ至リ倫敦宛一覽拂手形ヲ目下ト同一ノ相場ニテ賣ルトスレハ四弗八十五仙四分ノ一ニシテ二箇月間ニ五厘四分ノ三ノ利益トナリ借入金ノ利子ヲ仕拂ヒテ僅カニ餘リアルヘシ而シテ尙此外一二月ノ頃ヨリ英米間ノ爲替ハ常ニ騰貴ノ傾アルヲ以テ或ハ之ヨリモ一層ノ利益ヲ得ル得ルアリ事情斯クノ如キヲ以テ紐育ノ金利低廉ナル間ハ倫敦ニ於ケル金利ヲ僅カニ引締メタルノミニテ直チニ其效果ヲ收ルヲ得ルナリ

而シテ目下佛國トノ爲替ハ騰貴シテ英ニ順トナリ獨逸トノ爲替亦金貨ノ輸出ヲ許サス僅カニ倫敦へ輸入ノ金塊ヲ市場ニテ買入ル、ノミナリ

(銀塊相場) 倫敦銀塊相場ハ先月下旬以來一層騰貴シ本月六日ニハ二十七片四分ノ三ノ高値ヲ顯ハスニ至レリ是レ目下米國ニ於テ務メテ賣控ヲ爲スト且ツ印度、支那並ニ露國ニ於ケル需要増加シタルヨリ起レル現象ナリ、然レトモ印度政府ハ今回再ヒ逆爲替證券發賣ヲ始メ明年三月迄ニ凡ソ一千萬磅ノ證券ヲ賣却スル豫定ナル旨ヲ發表セルヲ以テ忽チ銀價ニ影響ヲ及ボシ十二月九日ニハ降テ二十六片八分ノ七ノ相場トナリ印度宛爲替亦下落シテ一留比ニ付二片八分ノ七トナレリ今之ヲ表示スレハ左ノ如シ

現物	十一月五日	十二日	十九日	二十六日	十二月三日	十日
先物	二六 ¹ / ₂	二六 ⁵ / ₈	二六 ³ / ₄	二七 ¹ / ₈	二七 ¹ / ₈	二六 ⁷ / ₈

元來米國ハ銀塊ヲ供給スル主要ノ國ナルヲ以テ同國カ銀塊賣出ノ多少ハ大ニ倫敦ノ銀塊相場ニ影響スルハ多言ヲ要セス而シテ近年米國ノ金融ハ潤澤ニシテ一般商工業ノ景氣宜シキヲ以テ米國ノ銀主ハ英國ニ於ケル需要ノ程度ヲ測リ能ク其供給ヲ節スルコトヲ得ルノ餘力アリ之ヲ以テ曾テ賣約ヲ爲シ其引渡期限ニ際會シタルモノハ止ムヲ得ス高價ノ現物ヲ買入レサルヲ得ス是レ目下ノ銀價ヲ騰貴セシメタル原因ニシテ前表ニ示スカ如ク先物ハ常ニ現物ヨリ凡ソ一片ノ差ヲ以テ賣買セラル、ヲ見レハ現物ノ如何ニ拂底ニシテ先物ノ氣配ニ弱キ所アルヲ察スルニ足ルヘシ而シテ米國ノ賣控ハ如何ナル時期マテ繼續スルヲ得ルヤハ同國金融界ノ狀況並ニ銀價變動ノ有様等ニヨリテ異ナルヲ以テ今日ヨリ豫言スルコト難シ

銀價ノ形勢ヲ助ケタル一他ノ原因ハ前記ノ如ク印度支那並ニ露國ノ需要ナリ印度ノ需要ハ近來ニ至リ著ルシク回復シ同國內ニ於ケル銀價ハ英印間爲替相場ニ比シ幾分カ騰貴ニ傾クヲ以テ手形ヲ以テ送金スル代リニ銀塊ヲ積出スモノ増加セリ之ヲ以テ本年倫敦ヨリ印度へ輸出セル銀塊ハ既ニ六百餘萬磅ニ達シ之ヲ昨年ノ同時期間ニ比スレハ百四十餘萬磅ノ増加ニ當レリ元來印度政府カ數年前銀貨自由鑄造ヲ廢止シタル以來力ヲ盡シテ金本位ヲ制定セント銳意スルニ拘ハラズ印度人カ斯ク巨額ノ銀塊買入ヲ爲スハ一見甚タ奇異ノ感アレトモ同國ニ於ケル積年ノ習慣ト内地人民智識ノ程度トヲ

併セ考フレハ敢テ奇トスルニ足ラス殊ニ同國々境ニ於ケル戰闘ノ爲メ銀塊ヲ要スルコトモ少ナカラサルヲ以テ斯ク銀塊ノ買入ヲ爲スハ其理ナキニ非サルナリ

支那ノ需要ハ是レ亦自然ノ現象ニシテ同國ハ今後長ク銀塊ノ需要國トシテ存在スヘキモノナルヘシ特ニ現今同國ノ買入ハ年始ニ近ツキ銀ノ需要一層多キニ因ルモノ、如シ然レトモ本年ハ昨年ニ比シ其買入ヲ爲シタルコト少ナク昨年同時期間ニハ七十五萬九千磅ノ輸入ヲ爲シタルトモ今年ハ未タ四十萬一千磅ニ過キス

露國ニ於ケル銀塊需要モ少ナカラス同國カ本年間ニ倫敦ヨリ買入ヲ爲シタル銀塊ハ印度ノ買入高ヨリモ較ヤ多ク既ニ六百二十餘萬磅ニ達セリ其用途ハ重モニ「ルーブル」銀貨ノ鑄造ニ在リト云フ然レトモ右ノ需要ハ今後決シテ永ク繼續スルヲ得ヘキ性質ノモノニ非ラサルヘシ

之ヲ要スルニ米國賣控ヘノ繼續シ且印度支那並ニ露西亞等ノ需要ノ中絶セサル間ハ銀價急激ノ下落ヲ爲スコトナカルヘキモ一般ノ大勢上ヨリ論スレハ到底下落ヲ免レサルヘク目下ノ相場ハ決シテ永ク標準トナルヲ得ヘキモノニアラス(明治三十一年十二月廿二日在倫敦帝國領事館報告書)

一 紐育

(金利騰貴) 紐育ニ於ケル金利ハ著ルシキ騰貴ヲ爲シ當座貸付利子付ノ如キハ昨年中ノ最高度ニ達セリ隨テ各種營業ニ及ホシタル影響ハ頗ル大ニシテ外國爲替ハ下落シ些少ナレトモ再ヒ金ノ輸入開始セラル、ニ至レリ

右金融逼迫ノ主タル原因ハ合衆國政府ヨリ「ユニオン、パシフィック」鐵道會社ニ對スル債權ヲ同會社ノ整理委員ヨリ買收シテ其代金ヲ政府ニ拂込ミタルニ因ルモノナリ是ヨリ先十二月一日ヲ以テ該委員ヨリ政府ヘ六百萬弗ヲ拂込ミ同六日八百五十三萬八千四百一弗ヲ拂込ミシカ政府ハ之ヲ市中ノ銀行ヘ預ケ入レタルヲ以テ金融ニ影響ヲ及ホスコト甚シカラスシテ同十三日ニ至ル迄ハ尙當座貸付利子二歩以上トナルコトナカリシカ其後同十六日ニ至リ該委員ヨリ更ニ八百五十三萬五千四百一弗ヲ政府ヘ拂込ミシニ市中銀行家カ之ヲ預ラントスルモ擔保トシテ政府ニ納付スヘキ政府ノ公債ヲ買入ルルコトハ得失相償ハサルニ至リシヨリ右金額ハ國庫ニ入リタルト加之紐育諸會社銀行等ハ來ル一月ノ利子任拂ニ對スル準備ヲ爲スモノ少ナカラサリシトヨリ當座貸付利子ハ俄然四歩迄騰貴シ十二月二十日ニハ五歩半トナレリ而シテ同日以後ハ騰貴ノ勢モ頓挫シテ三四歩ヲ保テリ是レ蓋シ政府カ來ル一月ヲ以テ償却スヘキ太平洋鐵道補助ノ爲メニ發行シタル六朱利付公債ノ内二千八百萬弗ヲ本月二十四日ニ償却スルコト、爲シタルト並ニ前記委員ヨリ同二十七日八百五十三萬八千四百一弗ヲ政府ヘ拂込ミシモ其内四百萬弗ハ市中諸銀行ニ於テ公債ヲ擔保トシテ預カリシニ由ルモノナリ又紐育ニ

於ケル金利騰貴スルニ從ヒ續々内地ヨリ紐育ヘ向ケ輸送スル金額頗フル夥ダシク二三銀行ハ何レモ百萬弗内外ノ預ケ金ヲ受クルニ至リタリ是レ亦金利ノ低降ヲ促シタル所以ナリ

(爲替相場ノ變動) 右金利ノ騰貴ヨリ倫敦宛爲替ハ俄ニ下落シ二十五日ニハ一日ニ比シ六十日拂ハ二仙方下落シ參著拂及ヒ電信拂ハ一仙四分ノ三方下落セリ然レトモ其後金融ノ再ヒ引緩メルト共ニ更ニ其反動ヲ現ハセリ即チ左ノ如シ

	十二月一日	八	日	十六	日	二十一	日	二十四	日	二十八	日	三十	日
六十日拂	四、八三 ¹ / ₄	四、八二 ¹ / ₂	四、八二	四、八一 ³ / ₄	四、八一 ¹ / ₄	四、八一 ¹ / ₂	四、八一 ¹ / ₂	四、八一 ¹ / ₂	四、八一 ¹ / ₂	四、八一 ¹ / ₂	四、八一 ¹ / ₂	四、八一 ¹ / ₂	四、八一 ¹ / ₂
參著	四、八六	四、八五 ¹ / ₄	四、八五	四、八四 ³ / ₄	四、八四 ¹ / ₄	四、八四 ¹ / ₄	四、八四 ¹ / ₄	四、八四 ¹ / ₄	四、八四 ¹ / ₄	四、八四 ¹ / ₄	四、八四 ¹ / ₄	四、八四 ¹ / ₄	四、八四 ¹ / ₄

(明治三十一年一月八日在紐育帝國領事館報告書摘要)

一 桑港

(大藏大臣、ゲージノ報告) 氏ノ報告ハ重ニ財政整理ニ關スルモノニシテ第一ニ氏ハ現今大藏省ニ於テ必存スヘキ準備金一億萬弗ハ決シテ充分ナル額ニアラサル事ヲ唱道セリ其理由トスル所ニ據レハ現時合衆國政府カ人民ノ要求ニ應ジテ金貨ト交換セサルヘカラサル紙幣ハ三億四千六百萬弗及ヒ千八百九十年ノ法律ニヨリテ金貨ト同様ノ法貨權アル銀券一億千四百萬弗ナリ之ニ現今流通ノ銀貨四億七千萬弗ヲ加フル時ハ政府ノ責任ハ九億三千萬弗アリ而ルニ從前ノ大藏大臣ハ僅ニ一億萬弗ノ準備金ヲ以テ右九億三千萬弗ノ用ヲ便セントシタルカ故ニ往々財政整理上ニ言フヘカラサルノ困難ヲ生シタリ故ニ今後ニ於テ之カ整理ヲ斷行セント欲セハ國庫準備金ヲ増加スルカ又ハ政府ノ責任ヲ減スルカ二者其一ニ居ラサルヘカラス

第二ニ氏ノ唱道セル貨幣改革說ノ大要ヲ擧クレハ人口二千以上ヲ有スル町市ニ二萬五千弗以上ノ資本ヲ有スル國立銀行ノ設立ヲ許可シテ銀行紙幣課稅ヲ年利五厘半トスルコトナリ而シテ其銀行ハ返還公債證書ヲ大藏省ニ預ケ置キ其額面ニ應シタル紙幣ヲ發行スルコトヲ得セシメ又右諸銀行ハ綠背紙幣及ヒ銀券ヲ二億萬弗ニ達スル迄大藏省ニ預入レ其額面ニ應シタル國立銀行紙幣ヲ銀行局ヨリ受取ルヲ得セシムルコト又右諸銀行ハ資本金ノ五割ニ相當スル政府紙幣及銀券又ハ綠背紙幣ヲ大藏省ニ預ケ其額面ニ相應即資本金ニ對スル五割ノ銀行紙幣ヲ發行シ之ニ加フルニ右銀行資本ニ對スル一割二分五厘ニ達スル銀行紙幣ヲ無抵當ニテ發行スルヲ得セシムルコト是ナリ

斯クノ如ク國立銀行ニ特權ヲ與フル時ハ若シ一朝破産ノ時ニ當リテハ經濟社會ニ一波瀾ヲ生スヘキ虞アルヲ以テ政府ハ銀行紙幣ニ對スル責任ヲ負擔スル爲メ綠背紙幣又ハ銀券ヲ抵當トセスシテ發行シタル銀行紙幣ニ二年二歩ノ課稅ヲ爲シテ銀行保證金トシ大蔵大臣ハ此保證金ヲ以テ公債證書ヲ購求シ國庫ニ貯藏シ國立銀行破産ノ節無抵當紙幣交換ノ用ニ供スルナリ而シテ銀行紙幣交換ノ場所ハ紐育市ニ於ケル大蔵省支局又ハ他ノ支局タルヘシ又銀行紙幣額面八十弗ニ下ラサルヘシ而シテ合衆國政府ハ銀行破産ノ節第一債主ノ權アルモノト爲スト云フニ在リ

以上ノ報告ハ米國經濟社會ニ一大奇觀ヲ來タシ甲論乙駁其止ム所ヲ知ラサラシメタリ「レバブリカン」黨中ノ或部分ハ大ニ「ゲージ」氏カ一般人民ノ利害ヲ顧ミシテ銀行家ニ大利益ヲ與フルコトヲ計ルヲ非難シ「デモクラット」黨員モ亦大蔵大臣カ民心ノ如何ヲ顧ミシテ專擅ニ過クルコトヲ非難セリ然レトモ銀行社會ヨリ見ル時ハ目下財政整理ノ一大良策ナリト感スルモノアルヘク又經濟學者中ニモ多少ノ贊成ヲ爲ス人モアリテ現ニ「ハーヴァード」大學教師「タウング」氏ノ如キハ少シク「ゲージ」氏ノ説ト異ナル所アレトモ銀行説ヲ執ルノ人ナリ尤モ銀貨黨及ヒ人民黨ハ之ニ反對シテ大ニ運動ヲ試ミルナルヘシ

(千八百九十七年中合衆國經濟上一般ノ狀況) 千八百九十七年中合衆國內經濟上一般ノ狀況ハ昨年ニ比シ頗ル隆昌ノ色アリ數年來萎靡沈衰セル實業界ノ景氣モ漸ク回復シ鐵道ノ收入高及ヒ銀行交換所ノ取引高等ノ上ニ徵スルモ總ヘテ増進ノ形勢ヲ現ハサ、ルハナシ即チ合衆國內百一鐵道會社ニ於テ本年一月ヨリ十一月迄十一箇月間ノ收入高ハ無慮四億五千六百萬弗餘ニシテ之ヲ前年同期間ノ收入高ニ比スレハ六分一厘ノ増加ナリト云フ又同期間合衆國內銀行交換所ノ取引高ヲ前數年ニ比較スルニ左ノ如ク増加セリ

- 千八百九十三年 五三、八三三、六八四、〇〇〇
- 千八百九十四年 四五、三四四、九四六、八八三
- 千八百九十五年 五二、九七二、九七九、〇〇〇
- 千八百九十六年 五〇、八七〇、一四八、〇〇〇
- 千八百九十七年 五六、九二六、六四一、〇〇〇

此他合衆國ト諸外國トノ間ノ貿易高ニ於テモ本年中ハ著ルシク増加シ且ツ國內諸般ノ株式ハ同年中殆ント一割二分方ノ騰貴ヲ爲セリ其重モノナル原因ハ合衆國內ニ於ケル農產物ノ増加ト共ニ他ノ各國ニ於テハ凶作ナリシ爲メ價格騰貴輸出増加ヲ爲シタルヲ以テ海陸運搬業ノ繁盛ヲ來タシテ運送會社ノ收入ヲ増加シ又製造事業恢復ノ爲メ各種製造會社ノ株式ヲ

モ騰貴セシメタリ

以上記述スル所ノモノハ一トシテ合衆國ニ於ケル經濟上一般隆昌ノ證據ナラサルハナシ是ヲ以テ金黨論者ハ大統領「マツキンレー」氏カ銀黨ニ左右セラレシテ斷然金貨主義ノ保持セシ結果ナリト云ヒ保護貿易論者ハ「デングレー」案カ製造業ヲ刺撃獎勵シテ數年來ノ不景氣ヲ挽回セシメタルニ因ルト言ヘトモ是レ皆自家ノ政見ヲ固ムルノ偏說タルニ過キス實際上ヨリ見ルトキハ昨年中ハ大統領選舉ノ騷亂ト金銀問題未決ノ爲メ人心定マラサリシニ因リ實業ノ沈衰ヲ來タシタルトモ本年ハ貨幣問題ニ關スル政府ノ方針モ略確定シテ人心始メテ安堵シタルト世界諸國ノ凶作ニ引替ヘ米國ニ於テハ頗ル豐作ニシテ穀類ノ輸出隆盛ナリシカ爲メ國內全般ノ機關茲ニ始メテ活潑ナル運轉ヲ爲シタルノ結果ニ外ナラス (明治三十一年十月十日在倫敦帝國銀行事務報告其他ヨリ摘要)

一 上海

(金融引續逼迫ノ景況) 上海金融市場ノ急迫ハ一日其歩ヲ進メ各銀行ノ庫中ハ全ク銀ノ缺乏ヲ生シ殆ト八九十萬兩内外ノ銀準備ヲ剩スノミトナレリ是實ニ當季ニ際シ上海ニ要スル取引額ノ五分ノ一ニ過キサルノ小數故金融ハ非常ナル壅塞ヲ來タシ利子歩合ノ如キハ特ニ一兩以上ニ暴騰セシコト再三アリテ殆ト銀行ノ準備缺乏セシト云フモ不可ナキ場合ニ際セシカハ兩銀保證ノ手形ヲ以テ一時ニ多額ノ取付ヲ爲スモノアレハ勢ヒ其仕拂ヲ停止セサルヲ得サルノ境遇トナリ上海ニ於ケル小錢莊ハ勿論百有餘ノ清同盟銀行業者中乾大銀行ノ如キハ遂ニ此悲境ニ陥落シ其影響ハ外國銀行業者中ノ中華滙利 (The National Bank of China) ニモ波及シ該銀行ハ今ヤ殆ント休業ノ有様ナリト云フ是レ十一月ヨリ十二月初旬ニ至ル景況ナリ

(金融回復ノ景況) 事情右ノ如クナルヲ以テ實業者中ニハ奮然起テ此衰勢ヲ挽回セントスルモノアリ剩下ノ急務ハ資金ノ缺乏ヲ醫シテ金融ノ緩和ヲ計ルニ如クハナシトテ其救濟方法ヲ講究シ漸ク本邦ヨリ銀塊ノ輸入ヲ仰キタリ是ニ因リテ銀ノ在高ハ左表ノ如ク漸次増加セリ

清國銀行銀在高表

十 一 月 五 日	上 海 兩 銀 在 高	上 海 墨 銀 在 高
十 二 日	一五三五、〇〇〇	四〇〇、〇〇〇
	七九〇、〇〇〇	三八〇、〇〇〇

二十九日	七〇,〇〇〇	七二五,〇〇〇
二十六日	六四〇,〇〇〇	七三五,〇〇〇
十二月三日	九二八,〇〇〇	一,〇七五,〇〇〇
十日	一,二〇〇,〇〇〇	九五〇,〇〇〇
十七日	一,六六〇,〇〇〇	六七五,〇〇〇
三十一日	二,一四五,〇〇〇	七九五,〇〇〇

又外國銀行ノ銀在高ヲ十一月十九日ト十二月三十一日ト比較スル時ハ左ノ如ク増加セリ

外國銀行銀在高表

銀行	日期	兩銀 在高	墨銀 在高	銀塊 在高
麥加利銀行	十一月十九日	一〇五,〇〇〇	一三〇,〇〇〇	
	十二月三十一日	二二〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	二七三,〇〇〇
香上銀行	十一月十九日	三五〇,〇〇〇	五一〇,〇〇〇	
	十二月三十一日	九二〇,〇〇〇	三〇〇,〇〇〇	九八〇,〇〇〇
德華銀行	十一月十九日	一一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	
	十二月三十一日	二〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	
中華滙利銀行	十一月十九日	五,〇〇〇	一〇,〇〇〇	
	十二月三十一日	五,〇〇〇	五,〇〇〇	

銀行	日期	兩銀 在高	墨銀 在高	銀塊 在高
橫濱正金銀行	十一月十九日	一一〇,〇〇〇	五〇,〇〇〇	
	十二月三十一日	二〇〇,〇〇〇	三〇〇,〇〇〇	三九〇,〇〇〇
露清銀行	十一月十九日	一〇,〇〇〇	一五,〇〇〇	
	十二月三十一日	二二〇,〇〇〇	五〇,〇〇〇	
中國通商銀行	十一月十九日			
	十二月三十一日	二二五,〇〇〇		
支那各銀行	十一月十九日	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	
	十二月三十一日	三〇〇,〇〇〇	三〇〇,〇〇〇	

而シテ利子歩合ノ如キ當テ十一月二十五日ヨリ三十日迄ハ一兩ナリシモ十二月一日ハ六錢五分トナリ漸次左ノ如ク下落セリ

十二月一日	八	日	十	五	日	二	二	錢	八	分	五	分
六錢五分四分	錢五分二分	錢二分	錢八分	五分	分							

然レトモ右ノ下落タルヤ資金融通上ヨリ言ヘハ眞實ノ現象ヲ表示セシモノニアラス何トナレハ過般來金融壅塞物價騰貴ノ大恐慌ヲ惹起セシ原因タル輸入貨物ハ尙依然トシテ各倉庫ニ堆積シ市況ハ益々萎靡セルト年末決算期ニ接近セルトヲ以テ前途ヲ望メハ尙暗澹タル妖雲ノ存在スルアリ隨テ各銀行業者ハ一ニハ恐慌ノ再襲ヲ恐レ一ニハ輸入商賈ノ信用ヲ危懼シ毫モ警戒ヲ弛怠セス就中清國銀行業者ノ如キハ斷然貸出ヲ停歇セル程ニテ利子歩合ハ低落ヲ告クルモ商賈ハ尙從前ノ通り資金ノ逼迫ヲ免レス日々倒産若ハ閉店ノ慘報ヲ耳ニセサルハナシ左スレハ現時金融緩和資金潤澤ト稱スルモ惟表面上一現象ニ過キサレモノト言フヘシ

(商賈ト銀行業者トノ關係) 前項記載ノ如ク上海ノ商賈ハ金融緩和資金潤澤ノ景況ニ立戻サンコトヲ欲シ專ラ其運動ニ

汲々タレトモ經濟上ノ大勢ハ人爲ヲ以テ如何トモ爲ス可ラサルモノアリ運動ノ結果今ヤ資金潤澤トナリタルモ貸出ハ依然滯澁シテ益々危境ニ向ハントスルノ狀アリ戰爭以後本年上半季ニ至ル迄ノ好景氣ハ事業勃興ノ盛況ヲ呈シタルモ時機一轉シテ過去數週間ハ非常ノ悲境ヲ呈シ第一好景氣ヲ豫想シテ種々ナル事業ヲ企圖セシ者ハ其收益ヲ見サル間ニ早ク金利既ニ昂騰シテ借財ノ負擔ニ堪ヘ得サルノ苦境ニ沈淪シ第二資金ヲ流用シテ貨物ヲ買込ミタルモノモ其價格ノ下落ニヨリ流用セシ資金ニ對シ收支相償フコトヲ得サルノ始末トナリ苦痛ヲ訴フル者アリ而シテ銀行業者ニ於テハ資金ハ漸ク潤澤セルモ不景氣ノ爲メ之ヲ貸出スノ方便ニ苦シメリ於是既ニ事業ニ挫折セシ者ハ倒瀾ヲ挽回スルノ勇氣ナク又資金ヲ或事業ニ投下セントスル者アルモ前後ノ事情ヲ顧慮シテ容易ニ投資セス一方ニ於テハ或銀行業者ハ資金ヲ貸出サント欲スルモ信用ヲ置クヘキ事業ト人物ナク他方ニ於テハ或銀行業者ノ如キハ漸次預金ヲ引出サレ困苦ノ狀態ニ陥キル等錯雜奇異ノ狀況ヲ現ハセリ蓋シ上海商人ハ大阪商人ト比シク古來信用取引ニ慣レ手形ノ流通ニ巧ミナルヨリ常ニ實力以上ニ手ヲ伸スノ天性ヲ具有スルカ爲メ恐慌ノ際ハ其困難一層慘烈ヲ極ムルモノナリ

(上海本邦間爲替相場) 此爲替ハ元來倫敦銀塊相場ニ關聯シテ昇降スルモノナレトモ時々輸出入ノ關係ヨリ其範圍ヲ脱シテ上下スルコトアリ現今ノ爲替相場ハ恰モ此真相ヲ表ハセルモノニシテ倫敦銀塊相場ヨリ來タレル割合ヨリモ割高ノ景況ヲ示セルハ左ノ如シ

月	日	倫敦銀塊相場	上海本邦間爲替相場	月	日	倫敦銀塊相場	上海本邦間爲替相場
十二月	一日	二七 ^片 / _二	七五 ^兩 / _四	二十日	二五 ^片 / _六	七七 ^兩 / _二	
六	日	二七 ^片 / _六	七四 ^兩 / _四	二十九日	二六 ^片 / _五	七七	
十三日		二六 ^片 / _八	七六 ^兩 / _四				

是レ畢竟前記輸出入ノ關係上時トシテ輸出貨物ニ對スル買爲替(銀行者)ニ傾キ又輸入貨物ニ對スル賣爲替(銀行者)ニ傾クコトアリテ毫モ相互間ノ平均ヲ得サルニ胚胎スルナリ

(墨銀相場) 過般來上海ニ於テ墨銀相場ノ下落セサリシ原因ヲ案スルニ清國內地ヨリ輸出スル貨物ニ對シ拂渡ス墨銀ハ兩銀缺乏ヲ告ケタルト共ニ其在高價少トナリ且兩銀流通ノ不滑ナリシカ爲メ不得止墨銀ヲ以テ一時ヲ彌縫セシヨリ兩墨間ニ從前ノ如キ著ルシキ差異ヲ示サ、リシカ香港ヨリ上海流通用資格ノ墨銀輸入アリシ以來直チニ其價格ヲ落シ七十二

兩八九ニ至リシモ近コロ倫敦銀塊相場ニ連レテ上海爲替相場多少上進セシヨリ墨銀モ昂進シテ以テ今日ノ狀態ヲ顯出セリ左ノ如シ

墨銀相場表

十二月	一月	一日	七二〇〇〇	二十日	七四、三六二五
六	日		七二、六〇〇	二十四日	七四、五五〇
十三日			七三、二二五	二十九日	七四、八二五

(明治三十一年一月二十日在)
上海帝國領事館報告摘要

一 香港

(圓銀輸送高) 十二月中香港ヨリ本邦ヘ向ケ輸送シタル圓銀高ハ約五十七萬一千八百八十圓紙幣二十八萬三千九百圓合計八十五萬五千七百八十圓ニシテ前月ニ比シ三十二萬餘圓ヲ増加シタルモ右ノ内紙幣ハ臺灣ヨリ輸入シタルモノニシテ圓銀モ亦福建省地方ヨリ回送シ來タリタルモノナラント言フ

本年八月中旬ヨリ同十二月三十一日迄ニ於テ香港ヨリ本邦ヘ向ケ輸送シタル圓銀ハ通計五百五十萬九千百十圓紙幣四十九萬二千二百圓合計六百萬三百十圓ナリ之ヲ月別スレハ左ノ如シ

月	日	圓	銀	紙	幣	合	計
八月	十三日以後	六	一〇、五〇〇	〇	〇	六	一〇、五〇〇
九	月	二	九八九、九二五	一	九七、〇〇〇	三	一八六、九二五
十	月	八	〇六、九七五	一	〇、三〇〇	八	一七、二七五
十	月	五	二九、八三〇	〇	〇	五	二九、八三〇
十	月	二	五七、一八八〇	二	八三、九〇〇	八	八五、七八〇

合

計

五、五〇九、一〇〇

四九二、〇〇〇

六〇〇、三二〇

(金融及株式ノ景況) 十一月中少シク引緩ミタル香港市場ノ金融モ十二月中下旬頃ニ至リ再ヒ逼迫シ金融界ハ多忙ナル狀況ヲ呈セリ株式市場モ本月上旬頃迄ハ更ニ變動ナク頗ル沈靜ノ姿ナリシモ中旬頃ヨリ稍活氣ヲ生シ銀行株精糖株等ハ相應ノ手合アリ月末ニ至リテ「クリスマス」休日等ノ爲メ更ニ取引ナク諸株概シテ上騰ノ傾向ヲ來タセシノミニテ年末ヲ經過セリ(明治三十一年一月七日在)

一 孟買

(三十年中銀地金輸入概況) 本年一月一日ヨリ十二月二十二日迄ニ輸入セラレタル銀地金ノ總計ハ九千五百萬留比ニシテ昨年ハ六千萬留比餘一昨年ハ殆ント六千萬留比ナリシ斯ク本年ニ於テ輸入多カリシヲ見レハ印度土人ハ其所有ニカ、ル留比鑄貨ヲ廉價ナル銀地金ニ代フルヲ以テ利益アルモノト思惟スルモノ、如シ蓋シ本年九月ニ於ケル相場ヲ以テ之ヲ言ハンニ留比貨六十七枚ヲ投スレハ百枚ノ留比ト同様ノ重量アル銀ヲ得ヘシ今貨幣銀地金兩ツナカラ同一ノ銀ニテアリ乍ラ一枚ヲ出シテ一枚四分ニ代ルトキハ四分丈クノ利益アリト云ヘル單純ノ算用ヲ以テスレハ斯ク銀地金ヲ要スルハ敢テ怪シムニ足ラス而シテ印度開港場ニ在テ教育アル人民ハ以上ノ如キ意見ナキモ全國ニ就テ汎ク言フ時ハ銀ニ對スルノ觀念ハ一ノ實ニシテ古來ヨリ之ヲ尊重スルノ情勢ヲ免レス全ク商品ヲ以テ見サルノ一事ハ亦大ニ本品ヲ需要セシムルノ一因ト云フヘシ左レハ銀地金ハ向後政府カ鑄貨ノ人爲的價格ト匹敵スヘキ程度ヲ目的トシテ輸入稅ヲ課スルニ非サレハ尙將來ニ於テ印度ノ多ク吸收スル所トナルヘキ狀況アリ(明治三十一年一月八日在)

(三十年中留比爲換相場概況) 本年中爲替相場ノ昂低ヲ形容スルニ非常ノ二字ヲ以テスルモ其進退ニ處シ利益ヲ占ムルノ實業者ヨリ見レハ未タ以テ其實況ヲ名狀セシモノト云フ可ラス思フニ明治二十八年ハ一月一志〇片三十二分ノ二十七ニ始マリ徐々上進シテ十二月ニハ一志二片ヲ呼フニ至リ二十九年ハ一月一志二片ヨリ三月ニ至ルマテ漸次上進シテ一志二片十六分ノ十一ニ連セシモ六月ニハ一志二片ニ引戻リ再ヒ動搖シテ終ニ一志三片四分ノ一ヲ呼ビツ、年ヲ越ヘタリ而シテ本年ニ於ケル昂低ハ更ニ之ヨリ甚ダシク即チ一月ノ相場ハ一志三片十六分ノ五ヨリ四月九日ニハ一志三片ニ引戻シ五月ニ入テ一志二片四分ノ一ニ沈落シ夫ヨリ再ヒ上進シテ遂ニ一志四片ニ達セシノミナラス電報爲替ハ一時其以上ニモ飛躍セシコトアリ之ヨリ又々一變シテ漸次下落ニ傾キツ、十二月上旬ニ入りタリ是ヨリ先キ三箇月半ハ倫敦ニ於テ「カウンスル、ビル」ノ發行中止トナリシカ十二月月上旬右發賣復興ノ報アリテ一志二片十六分ノ十三トナリシカ是レ發賣ノ思

惑ニ誤ラレタルモノニシテ愈々發賣セシトキハ一志三片三十二分ノ一ヲ得タリシカハ大ニ上進ノ氣勢ニ傾キ十二月二十九日ノ參著ハ一志參片十六分ノ十五ニ騰貴シタリ而シテ此最後ノ騰貴ハ金融ノ逼迫ニ出テタリトノ説アレトモ是レ蓋シ輸出向數額ノ本年ノ出市晚キカ爲メ十月中ニ於ケル輸出向資金ノ用意ヲ無益ナラシメシヨリ一時緩慢トナリシカ其後追々輸出季ニ入りシヨリ斯ク騰貴ヲ爲シタルモノ、如シ然レトモ僅々三週間ニシテ一志二片四分ノ三ヨリ一志三片十六分ノ十五ニ至リタルハ單ニ貨幣ノ需給自然ノ作用ノミヲ以テ目スヘカラス蓋シ孟買ニテハ投機商業盛シニ行ハレ爲替ノ高低モ往々此輩ノ左右スル所トナルハ疑ヲ容レサルナリ何トナレハ彼等投機商ニシテ手強ク銀行手形ヲ賣買スルニ當リ銀行ニシテ其賣買ノ一方ニ豫防スルノ道ナキトキハ勢彼等ノ勢力ヲ増長スルノ結果アルヲ免カレサレハナリ金融市場ノ狀態如斯ナルヲ以テ正當ノ商家ハ輸出入共先物ノ約定ヲ打算スルニ頗ル困難ナリトノ苦情近時ニ至テ甚ダ喧シキニ至レリ

左ニ本年中爲替相場並ニ「カウンスル、ビル」ノ未發行高ヲ掲ク(但シ銀地金相場ノ單位ハ百「トロー」ナリ)

爲替相場表

日	付	電信爲替	香港爲替	日本爲替	孟買市場	銀行利子
一月	八日	一三三、 ^本 五、 ^片 六	一六三、 ^比	一六三、 ^比	七九、〇〇	一〇
	二十二日	一二三、 ^三	一六六、 ^二	一六二、 ^二	八四、〇八	一〇
二月	五日	一三三、 ^三	一六三、	一六三、	八四、〇〇	一〇
	二十六日	一三三、 ^三	一六四、	一六四、	八四、〇八	一〇
三月	五日	一三三、 ^三	一六一、 ^二	一六一、 ^二	八四、〇三	一〇
	二十六日	一三三、 ^三	一五九、	一五九、	八二、一四	一〇
四月	九日	一三三、	一五八、 ^二	一五八、 ^二	八一、一二	一〇
	二十三日	一三三、 ^三	一五八、	一五八、	八一、〇四	一〇

諸相場表及經濟事情

五月	七月	二十日	一三三、三三	一五九、	一五九、	八〇、〇四	九
六月	二十三日	一三三、三三	一六二、	一六三、	八二、一四	九	九
六月	二十四日	一三三、三三	一六三、	一六三、	八一、〇〇	一〇	〇
七月	八日	一三三、三三	一五八、	一五八、	七九、一二	九	九
七月	二十二日	一三三、三三	一五七、	一五七、	七九、〇八	七	七
八月	五日	一三三、三三	一五二、	一五二、	七七、二二	五	五
八月	十九日	一三三、三三	一四九、	一四九、	七二、二二	四	四
九月	二日	一三三、三三	一四五、	一四五、	六七、〇〇	四	四
九月	十九日	一三三、三三	一三六、	一三六、	六七、〇八	四	四
十月	十七日	一三三、三三	一三〇、	一三〇、	六七、〇〇	四	四
十月	一日	一三三、三三	一三五、	一五〇、	七四、〇〇	六	六
十一月	十五日	一三三、三三	一三七、	一五二、	七二、〇八	六	六
十一月	五日	一三三、三三	一四四、	一五二、	七三、二二	六	六
十一月	十九日	一三三、三三	一四〇、	一五二、	七三、〇四	六	六
十二月	十日	一三三、三三	一四四、	一五三、	七四、一〇	五	五
十二月	二十三日	一三三、三三	一五一、	一五八、	七四、〇〇	五	五
十二月	二十三日	一三三、三三	一四三、	一五二、	七四、〇八	七	七

「カウンスル、ビル」未發行高

三十年度ニ發行スヘキ高
同 發行セシ高
差引三十一年度内ニ發行スヘキ高
但シ右ノ内二千百萬留比ハ十二月二十九日ニ發賣セラル其相場一志三片十六分ノ十三ナリ

一千 萬 磅
四百九十萬千二百磅
五百九萬八千八百磅

(明治三十一年一月十日
在孟買帝國領事館報告)

明治三十一年一月中金銀為換相場及金銀購入並為換取組高一覽表

日	銀之部	標準相場		日	銀之部	金之部	金銀購入並為換取組高
		貨幣法所定ノ銀塊價格	現送點				
七	倫敦銀塊相場 紐約銀塊相場	二九一 二五二	二四八 二三八	七	倫敦金塊相場 倫敦日本金貨相場	三二七 三二六	金購入高 銀購入高 為換取組高
六				六			
五				五			
四				四			
三				三			
二				二			
一	休			一			
日	倫敦銀塊相場 紐約銀塊相場	二九一 二五二	二四八 二三八	日	倫敦金塊相場 倫敦日本金貨相場	三二七 三二六	倫敦金塊相場、倫敦日本金貨相場ハ英國造幣局所定ノ相場ヲ揭ケ日英並英日間現送點ハ船便ニヨルモノトシテ算出セリ

日	銀之部	金之部	金銀購入並為換取組高
九	休		
十			
十一	休		
十二			
十三			
十四			
十五			
十六	休		
十七			
十八			
十九			

國別	年次	二十八年	二十九年	三十年
印度		四、二九〇、六五六	五、〇六六、一六四	六、六四三、一九四
露西亞		一、二八六、九一〇	三、五五三、三七六	六、六三八、六三三
支那及日本		二、一九四、二七七	一、八一〇、八五一	五八〇、二〇三
其他諸國		二、五八五、五九三	四、五九七、七四三	四、九一八、九五八
合計		一〇、三三七、四三六	一五、〇四八、一三四	一八、七八〇、九八八

印度ノ需要ハ同國カ銀貨ノ自由鑄造ヲ廢シタルニ拘ハラズ毎年増加ヲ示シ昨年ノ如キハ其高六百六十餘萬磅ニ及ヘリ尤モ右ノ中ニハ英弗銀貨トナリ孟買ヨリ新嘉坡以東ニ再輸出スルモノアレトモ之ヲ其輸入總額ニ比スレハ僅々一小部分ニ過キスシテ其大部分ハ内地ニ於テ種々ノ銀器トナリ或ハ國境ニ於ケル戰需品ノ代價トナリ或ハ印度人ノ貯蓄品トシテ一部ハ婦人ノ裝飾品トナリ一部ハ地下ニ埋没セラレタルモノナルヘシ然レトモ近來印度爲替ハ益々騰貴シテ其公定金貨相場一志四片ニ接近シ來リ一兩年ノ内ニハ金本位制度ノ確立ヲ見ルノ望少ナカラス既ニ印度へ硬貨ヲ輸送スルノ代リニ英蘭銀行ニ於テ之ヲ預リ其金額ニ對シ印度政府ハ兌換券ヲ發行スルノ便法ヲ設ケントスルノ議アリ故ニ此際銀塊ヲ買入レテ貯蓄スルカ如キハ愚ノ甚タシキモノナレトモ印度人積年ノ習慣ハ一朝ニ破壞スルコト能ハス近年銀塊相場ノ留比貨ニ比シ甚タ低廉ナルヲ以テ益々需要ヲ増加スルモノ、如シ殊ニ其中間ニ在ル銀商ハ印度爲替ノ高低定マリナキヲ利用シテ其將サニ下落セントスルニ際シ倫敦ニ於テ巨額ノ銀塊ヲ買入レ利益ヲ計ラントスルモノ多ク(英印間爲替下落スレハ印度ニ於テ留比貨ヲ以テ計算スル銀價騰貴スヘシ)倫敦ニ於テハ印度爲替ノ著シク騰貴シ其反動トシテ稍、下落セントスル時ニ際シ印度ノ注文ヲ受クルヲ常トセリ然レトモ今後印度ノ幣制改革愈其效ヲ奏スルニ至ラハ此等投機商ハ乘スヘキノ機會ヲ失ヒ且土人ノ銀塊貯蓄モ漸次減少スヘキヲ以テ結局印度ノ需要ハ銀器及裝飾品ノ製造ニ供スル外國境ニ要スル買及ヒ軍費ノ幾分等ニ使用セラル、ニ過キサルニ至ルヘシ而シテ印度ノ金貨本位成效ノ期ハ豫言スルコト難シト雖モ目下ノ事情ニヨレハ多クモ兩三年ヲ出ツルコトナカルヘキ形勢ナリ

露西亞ノ需要モ昨年ハ著シク増加シ殆ント印度ト同額ノ買入ヲ爲セリ其用途ハ重モニ補助貨幣ノ鑄造ニ在リタルカ如シ

故ニ今後同國ハ尙引續キ巨額ノ需要ヲ爲スハ到底望ムヘカラス既ニ同國大藏大臣ハ明治三十一年度ノ豫算說明書中ニ陳ヘテ曰ク國庫ニ對スル銀貨ノ仕拂ハ從前ノ通り尙無制限ニ之ヲ許スト雖モ兌換券ハ凡テ金貨ヲ以テ交換スルコトトナリタレハ後來鑄造スヘキ銀貨ノ數量ハ無論充分ノ制限ヲ加ヘサル可ラス而シテ當分ノ所國庫ニ所有スル銀貨及ヒ銀塊ハ此需要ヲ充スニ於テ充分ナリト信ス尤モ今後國內ニ要スヘキ補助銀貨ノ數額ハ茲ニ之ヲ明言スルヲ得サルモ「ルーブル」銀以下五「コペック」ニ至ル迄ノ銀貨ヲ合セ一名ニ付二「ルーブル」半乃至三「ルーブル」即チ總額三億二千萬乃至八千萬「ルーブル」ヲ超ユルコトナカルヘキ見込ナリ而シテ目下ノ流通高ハ二億四千萬ニシテ補助紙幣ノ消却ハ漸次ニ之ヲ施行スヘキヲ以テ今後ノ銀塊買入ハ前兩三年間ヨリモ遙カニ減少スヘシ云々ト故ニ斯ク巨額ノ買入ヲ爲シタル露國ニシテ愈其需要ヲ減少スルニ至ラハ其銀價ニ及ホス影響ハ決シテ尠ナカラサルヘシ

支那ニ於ケル需要ハ近來極メテ僅少ニシテ倫敦銀塊市場ヲ左右スルニ足ラスト雖モ今後同國ニ於テ鐵道其他ノ工事ヲ起スモノ少ナカラサルヘキヲ以テ同國ノ需要ハ前二箇國ニ反シ今後又回復ヲ見ルノ望ナシトセス

事情右ノ如クナルヲ以テ後來銀價ノ望ヲ屬スルヲ得ルハ漸次金本位ニ接近スル印度及佛獨等ノ小需要國ヲ除ク外支那ノ一國ニ過キス而シテ米國ノ金融ハ目下緩慢ニシテ尙充分ノ賣控ヘテ爲スヲ得ルモ一朝逼迫ヲ告グル曉ニハ急ニ賣出スコトナキヲ保セス故ニ銀價ハ今後米國ニ於ケル銀黨ノ爭尙ホ盛ナルモ再ヒ下落ヲ見ルノ恐少ナカラス(二月十一日在倫敦幣)

(東洋問題ノ銀價ニ及ホス影響) 銀價ハ明治二十三年九月ヨリ二十七年三月即チ日清戰爭ニ先タツ數月前迄ハ毎年甚ダシキ下落ヲ爲シ「オンス」ニ付五十餘片ノ相場ヨリ下テ二十七片トナレリ其後東洋ノ需要ニヨリ較々回復シテ同年五月ニハ凡ソ二十九片半ニ達シ翌月ハ二十八片臺ニ下落セルモ日清戰爭ノ起ル頃ハ凡ソ二十八片四分、三ノ相場トナレリ然ルニ八月下旬ヨリ本邦並ニ支那ノ需要ヲ見込ミ投機買ヲ爲スモノ顯ハレ九月ニハ平均三十片四分ノ一迄買進ミタリシモ其後東洋需要ハ意外ニ少ナカリヨリ翌十月ヨリ再ヒ下落ヲ始メ二十八片一二月ノ頃ハ更ニ二十七片臺トナレリ然ルニ其後平和條約ト共ニ償金問題ノ起ルニ及ヒ支那日本ニ於ケル銀塊ノ需要ヲ見込ミ買入ヲ爲スモノ多ク殊ニ清國開港ノ望アリタルヲ以テ銀價ハ忽チ騰貴シテ三十片臺トナリ其後印度ノ需要増加セル等ノ故ヲ以テ二十九年末迄此相場ヲ維持セリ以上ハ過去ノ東洋問題カ銀價ニ及ホシタル影響ノ概要ナリ

近頃東洋問題ノ再燃スルニ方リテ銀價ニ及ホス影響ヲ考フルニ若シ此際支那諸港ヲ各國ニテ分割シテ各之ヲ基點トシテ内地ニ向ヒ各種ノ工事ヲ加フルコト、ナラハ銀價ハ忽チ騰貴ヲ顯ハスヘシ然レトモ目下ノ銀相場ハ昨年大下落ノ反動ヲ終リタリトモ稱スヘキ際ニテ若シ此等特別ノ東洋問題ナキトキハ再ヒ下落ニ向フヘク縱令前記ノ理由ニヨリテ騰貴ヲ顯

ハスコトアルモ決シテ多キヲ期スヘカラス

萬一本邦ニ於テ他國トノ間ニ戰闘ヲ見ルカ如キ場合ニ立チ至ル時ハ支那地方ニ於ケル仕拂ノ爲メ銀塊ヲ要スルハ勿論ニシテ本邦ハ目下金貨本位國トナリタレハ先年ノ如ク清國ニテ兌換券ヲ使用スル能ハス是非銀貨ヲ要スヘシト雖モ目下本邦國庫ニハ數千萬圓ノ圓銀アレハ急ニ倫敦ヨリ銀塊ノ買入ヲ爲スコトナカルヘク又戰用品ノ多クハ歐洲ヨリ輸入セラルヘシト雖モ此仕拂ニハ銀貨ヲ要セス實際ノ銀貨ヲ要スルハ少額ニ過キサルヘケレハ一時投機心ノ爲メニ銀價ハ著シキ騰貴ヲ顯ハスコトアルヘキモ決シテ永ク繼續スルコト能ハサルヘシ(十二月三十一日在倫敦)
(帝國領事館報告摘要)

一 紐育

(金融緩和ノ事情) 本月五日又々「ユニオン、パシフィック」鐵道會社整理委員ヨリ八百五十三萬八千四百一弗ヲ政府ヘ拂込メテ(是ニテ同會社ノ政府ニ對スル債務ハ悉ク辨濟シ了レリ)該金額ハ國庫ニ入リタル儘市場ニ出テナリシモ當時地方ヨリノ廻金多ク且月初ニ於テ該會社利益配當ノ結果トシテ銀行ノ預金増加シタルヲ以テ金融緩和ナルニ至レリ又該鐵道會社整理ノ結果トシテ數回ニ政府ヘ辨濟シタル金額ノ内三千二百萬弗ハ紐育市中ノ銀行ニ預ケアルモ右ハ何時引出サルルヤ圖リ難キヲ以テ銀行ハ當座貸付ニ之ヲ使用スルヨリ當座貸付歩合ハ殊ニ低落セリ此外地方銀行ニモ在金少ナカラサルヲ以テ當分ノ内金融逼迫ノ患ナカルヘシ

右ノ次第ナルヲ以テ株式取引所ニ於ケル株券公債抵當當座貸付金利ハ年一步二分ノ一乃至二步四分ノ三ニシテ紐育手形交換同盟銀行ノ預金總額ハ約七億萬弗ニ上レリ

(銀價) 紐育ノ銀塊相場ハ倫敦市場ノ相場ニヨリテ昇降スルモノニシテ露國カ同市場ニ於テ銀塊ヲ買入レタルヨリ相場ハ上リテ客月八日頃ニテハ「オンズ」ニ付五十九仙臺ヲ維持シタリシカ其後「インヂア、カウンスルビル」發賣ノ決議ニヨリ英印間爲替相場ノ氣配弱ク銀價ハ下落シテ五十六七仙臺トナリ本月十二日迄繼續シタリ然ルニ其後印度政府カ倫敦ニ於テ金ヲ貯ヘ置キ印度ニ於テ之ニ對シテ「ルービー」紙幣ヲ發行スルノ風説傳ハリシヨリ同日以後多少ノ景氣ヲ回復シ五十八仙臺ニ上リシモ十九日以後孟買ニ於ケル割引歩合ノ騰貴ニヨリ再び下落セリ(一月二十二日在紐育)
(帝國領事館報告摘要)

一 桑港

(實業界ノ景況) 近年合衆國ニ於ケル諸般實業上ノ模樣ハ頗ル好景氣ニシテ農工商業ニ論ナク何レモ振興ノ兆候ヲ現ハナ、ルハナク就中太平洋沿岸ノ各地方即チ加利福尼亞「オレゴン」及ヒ「ワシントン」等ノ各州ニ於テハ昨年「アラスカ」金礦ノ發見ニヨリ同地ニ渡航スルモノ陸續増加シ之カ爲メ人氣大ニ引立チテ衣類及ヒ食品ノ需要ハ平時ニ倍セリ且ツ海陸

運搬業類繁ニシテ已ニ船舶ノ拂底ヲ感スルニ至レリ又近來「アラスカ」地方ニ鐵道敷設セラルヘシトノ噂モ次第ニ高マリ之ニ要スル所ノ材料人夫等モ亦太平洋沿岸各地方ニ仰カサルヲ得サルカ故ニ人氣ハ益引立チテ一層投機心ヲ激動シタルモノ、如シ

(「インヂアナボリス」貨幣會議) 一昨千八百九十六年合衆國大統領選舉終リテ告ケルヤ「インヂアナボリス」市ノ有志者先導トナリテ世ニ所謂「インヂアナボリス」貨幣會議ヲ開クニ至リ同會議ノ目的ハ銀黨ニ偏セス金黨ニ組ミセサル公平無私ノ意ニ出テタルヲ以テ中西諸州商會議員ヲ招キ千八百九十七年一月十二日「インヂアナボリス」市ニ於テ大會ヲ開キタリ同會ニ於テ貨幣取調委員選舉ニ就キ同會ニ於テ委員ヲ選舉スヘキヤ又ハ政府ニ向テ委員選舉ヲ請求スヘキヤノ問題起リ終ニ委員ヲ指名シテ取調委員選舉ニ就キ政府ト商議スヘキ事ニ決シ「エチ、エチ、ハナ」氏外十四名ノ特別委員ヲ選舉シタリ大抵額ハ大ニ其舉ヲ贊成シタレトモ臨時國會ニ貨幣問題ヲ提出スル時ハ海關稅問題ニ一大影響ヲ與フヘキヲ以テ敢テ之ヲ提出セス僅カニ閉會以前ニ下院ニ向テ貨幣調查委員ヲ選拔シテ合衆國未來ノ貨幣方針ヲ討議セシムヘシト忠告セリ

千八百九十七年九月「ハナ」氏其他ノ特別委員ハ合衆國中有爲ノ經濟家及ヒ政治家ト謀リ公平無私ノ政治家及ヒ經濟家中ヨリ十一名ノ貨幣委員ヲ選拔シテ調查ノ任ヲ附托ス委員ハ皆有爲ノ人物ニシテ中ニハ「ハヴァアルモント」州出身前上院議員「エドモンド」氏アリ財政社會ノ經驗家「バタートン」氏アリ前內閣大藏大臣「フエアチャイルド」氏アリ及ヒ市俄高大學教授「ラフリン」氏等アリ

右調查委員ハ昨年九月二十日「ワシントン」市ニ第一會ヲ開キ未來ニ於ケル貨幣方針ヲ討議シタル後其意見ヲ公示シ合セテ之ヲ國會ニ提出シタリ其大要ハ殆ント大藏大臣「グーシ」氏ノ意見ト彷彿シ金貨本位ヲ主張シ合衆國紙幣消却ヲ促シ凡テ紙幣ハ金貨ト同シク且ツ容易ニ交換シ得ヘシト説キ其他國立銀行ニ資本金ト同額ナル紙幣發行ヲ許可スヘシト云フニ在リ

其後貨幣會議ハ再ヒ「インヂアナボリス」市ニ開會セラレ本月二十六日ヲ以テ其結局ヲ告ケタリ其貨幣制度修正案ニ對シテ同意ヲ表センカ爲メ公示シタル意見ハ左ノ如シ

- 第一 合衆國貨幣制度上ヨリ起ル疑問ヲ永遠ニ除却スヘキコト
- 第二 合衆國ノ信用ヲシテ世界列國ノ首位ヲ占メシムルヘキコト
- 第三 過去ノ經驗及ヒ道理ニ徴シテ弱點及ヒ危險ト認ムヘキ項ヲ貨幣制度ヨリ除却スヘキコト

第四 商業ノ増減ニ依テ自然ニ増減シ得ラルヘキ及ヒ金貨ト同一ノ價值ヲ有スル紙幣ヲ發行スヘキコト
 第五 現今流通銀貨ヲシテ金貨ト同一タラシメ決シテ大藏省ニ迷惑ヲ感セシメサルコト
 第六 貨幣發行高ヲ減少シテ商業界ノ損害ヲ惹起サ、ルコトニ注意スヘキコト
 第七 政府ノ財政ニシテ非常ノ困難ニ陥キル場合ニアラサレハ政府ハ利子附ノ公債ヲ募ラサルコト
 第八 以上ノ目的ヲ達センカ爲メ決シテ極端ノ主義ヲ採用セス國家ノ隆盛ヲ旨トシテ徐々ニ現今ノ貨幣制度ノ弱點ヲ修正スルコト

以上意見ノ末ニ大ニ金貨本位ノ利ヲ説キ公衆ニ向テ此意見ニ左祖センコトヲ促シタリ勿論右貨幣會議ハ公平ナリト云フト雖モ重モニ金貨黨ヲ代表スル資本家等ヨリ成立スルヲ以テ銀貨黨ハ大ニ此意見ニ反對スヘシ
 「テラー」案ノ始末 「テラー」案トハ公債ヲ銀貨ニテ仕拂フモ差支ナシト云フモノニシテ「テラー」氏カ上院ニ提出シテ可決セラレタルモ下院ニ於テ否決セラレタルモノナリ此動議ノ由來ヲ略記スレハ千八百六十八年合衆國政府ハ南北戰爭以來大ニ財政整理ニ苦シミ紙幣ヲ發行シテ歳出ノ不足ヲ補ヒシ頃國會ニ於テ政府ハ宜シク公債及ヒ其他ノ支出ヲ貨幣(Coin)即チ法貨ニテ拂フヘシト云フ動議起リ一時合衆國經濟界ニ波瀾ヲ生セシコトアリシカ千八百六十八年ノ專國會議員選舉ノ際何レノ法貨ニテモ公債ヲ仕拂フヘシト主張セシ黨派ハ二百四十四票ニ對スル八十票ノ少數ニテ敗取リタリ其後千八百七十年國會ハ公債返還令ヲ作り公債ハ貨幣(Coin)ニテ拂ハルヘシト議決シタレトモ其當時合衆國ニ流通セル貨幣ハ重モニ金貨ナリシヲ以テ銀價ヨリ來タル恐怖ナクシテ止ミタリ又千八百七十年ノ頃「ネグアダ」及「コロラド」州ヨリ產出スル銀塊ハ非常ノ巨額ニ上リ銀價ハ四百十二「グレイン」半ニテ一弗以下ニ下落シタルヨリ銀州出身ノ國會議員ハ大ニ銀價ノ下落ヲ憂ヒ銀貨自由鑄造說ヲ主張セシカ東部諸州ノ資本家ハ銀價下落セルニモ關ハラズ自由鑄造ヲ許ス時ハ低價ナル銀貨ニテ貸金ヲ受取ラサルヘカラサルヲ恐レ終ニ國會ヲシテ有名ナル千八百七十三年ノ金貨本位令ヲ議セシメタリ左レハ銀黨議員ハ大ニ不服ヲ唱ヘ千八百七十八年世ニ所謂「マセウ」案ヲ提出シ上下兩院ヲ通過シタルモ大統領「ヘリス」氏ハ此案ニ頗著セス合衆國公債ヲ金貨ニテ支出シタリ去レハ「マセウ」派ノ政治家ハ大ニ「ヘリス」氏ノ專横ヲ憤リ千八百七十八年ノ選舉ニ於テ「ヘリス」氏ニ反對シテ一大運動ヲ試ミタレトモ終ニ同派ノ敗北トナリ公債辨濟ハ必ス金貨ナラサルヘカラサルカ如キ先例ヲ作リタリ元來合衆國法律中公債返還ニ關スル條文中公債ハ合衆國ノ貨幣(Coin)ニテ辨償セラレヘシトアレハ一般ノ解釋上銀貨紙幣何レノ區別ナク法貨(Legal Tender)ニテ辨償スレハ可ナレトモ數十年以來ノ慣例ニテ必ス金貨ニテ拂ハルヘキモノト世人ニ信セラレタルヲ以テ若シ「テラー」案ノ如ク何レノ法貨ニテ支拂フモ差

支ナシトスル時ハ公債所持者ニ對シテ非常ノ損耗ヲ與フヘシ殊ニ合衆國公債ヲ所持スル者ハ重モニ英人ナレハ若シ「テラー」案ニシテ法律トナリタランニハ英人ハ合衆國公債ヲ紐育株式取引所ニ持出シ同市場ニ大變動ヲ來シ爲メニ株式取引所ハ破産セサルヘカラサル場合ニ立至ラン斯ル時ハ合衆國ハ再ヒ千八百九十四年ノ如キ財政困難ヲ見ルナラン勿論「テラー」案ハ法律トナルヘキ性質ナキ故大統領「マッキンレー」氏及ヒ大藏大臣ハ少シモ該動議ニ頗著セサリシナラン(二月七日在紐約帝國俱樂部報告摘要)

一 上海

(金融ノ變相及ヒ清國歲末ノ狀況) 上海ノ金融市場ハ生絲茶棉花ノ如キ特產物ノ出週期若クハ公債利子ノ償還道敷ノ交迭ノ場合ヲ除クノ外ハ一年四期ノ勘定季節就中總節季(十二月三十一日)前數週間金融ハ著シク逼迫スルハ普通ノ現象ニシテ敢テ怪シムニ足ラサレトモ本年一月中旬ニ當リシ清曆總節季ニハ一層金融澁滯シ倒産者ノ多キ例年ニ數倍シ巨家兼估ヲ外ニシテ巷間各種ノ商人ハ金策ノ爲メ徹夜諸方ヲ奔走シ頗フル慘狀ヲ呈セリ是レ舊臘恐慌ノ結果金融ハ一面緩慢ニシテ一面逼迫ノ奇觀ヲ呈セシニ胚胎斯ル慘境タル現象ヲ顯ハセシ所以ニシテ其基因スル所左ノ如シ
 舊臘未曾有ノ恐慌ニ沈淪セル際ハ或ハ道臺ニ迫リテ銀貨輸出停止令ヲ布カントラ乞ヒ或ハ上海商業會議所ニ建議シテ其救濟方法ヲ仰ク等内外商賈トモ非常ナル焦心苦慮ヲ爲セシカ幸ニシテ本邦及ヒ米國等ヨリ續々銀塊ノ輸入スルアリテ數月來缺乏ニ乏乏ヲ加ヘシ資金ヲ補充シ得テ金融漸次緩和ノ狀況ト變シ金利モ亦下落シテ曾テ一兩ナリシモノハ十二月二十五日ニハ五歩マテ押下ケ本月ニ入りテ金融ハ全ク恢復セシモ過般恐慌ヲ惹起シタル最大原因タル輸入物ノ停滯ハ未タ止マズ且歲末ニ近ツキシヲ以テ各銀行ハ大ニ警戒ヲ加ヘ各商賈ハ手ヲ又キテ金融圓滑ノ時機熟ルヲ待チ或ハ單ニ賣買豫約ヲ爲シテ前途ノ商業ヲ持續シ或ハ代金春延ノ約束ヲ以テ僅カニ商品ノ授受ヲ了スルニ過キサル等上海ノ經濟界ハ一種不可思議ノ現象ニ擾亂セラレ殆ント活氣ヲ喪失シタリ
 清國銀行業者ノ金利ハ資金ノ潤澤ニ伴ヒ漸次下降シテ一月一日(清曆十二月八日)ハ三錢同七日(十四日)ハ二錢八分同十九日(二十六日)ハ四錢トナレリ然レトモ是レ只名ノミニシテ實際ハ前記ノ如ク貸出停滯ナレハ清商ノ狼狽一方ナラス又平素外國人間ノ利子ハ歐洲一般共通ノ割合ニ從ヒ概ネ六分ヲ以テ其標準ト爲スニ拘ハラズ獨リ清國人ニ貸付クル金利ニ至リテハ借方需要ノ緩急ヲ測リ時ニ應シテ之レカ歩合ヲ特定シ毎ニ高歩合ヲ以テ清商ニ貸付クルヨリ外國銀行貸付利子ハ時ニ二割五分以上ニ暴騰セシコトアリ
 事情右ノ如クナルヲ以テ金融壅塞ノ一般商業上ニ波及セシ影響ハ少ナカラズ然レトモ若シ夫レ外觀ヲ以テスレハ一月上

旬以來突然豫想外ノ反動ヲ惹起シ商業稍活潑ノ手合ヲ見タリト雖モ退テ竊カニ其活動ノ趨勢ヲ促シタル所以ヲ熱察スレハ昭カニ表裡反覆ノ事實ヲ認ムルヲ得ヘシ就中織物類ハ昨年ハ不味ニ不味ヲ重ネタルニ反シ清國歲末ハ旬日ニ迫リタルニ拘ハラス許多ノ取引行ハレシ如キ甚タ怪シムヘキ事柄アレトモ蓋シ金融逼迫ヨリ誘致セラレ不得止ニ出テタル結果ニ外ナラス即チ從來安直ノ爲メニ實情シミタル荷主ハ其仕入地ヘ仕拂フヘキ代金ノ調達方ニ窮シ幾割ノ損失ヲ忍ビ殆ント擲賣的ニ賣放チタルモノニシテ比々皆其例ニ同シ(三月二十六日在上海帝國領事館報告摘要)

一 孟買

(金融逼迫) 孟買市場ノ金融ハ近來漸ク逼迫ノ狀況ヲ呈シ一月七日以來銀行利子ハ一割ニ達セリ尤モ此割合ハ昨年ニ於テモ亦見ル所アリシヲ以テ未タ劇シキ逼迫トハ稱スヘカラスト雖モ同九日以後ハ右ノ割合タル名ノミニ止マリ各銀行共貸出ヲ中止シ土人市場ハ二割以上ニ騰貴セリ同十一日ハ一層逼迫シテ銀行利子一割二分土人市場二割四歩トナレリ其原因ニ至リテハ確實ニ知ル能ハスト雖モ蓋シ客年中ハ土人ノ銀ヲ買込ミタルコト甚タ多ク隨テ彼等ノ財布ヲ去リテ市場ニ出テタル留比貨幣モ亦甚タ多ク且ツ客年ノ新輸出期ハ例年ヨリモ晚レタルヲ以テ金融ノ逼迫スヘキ理由ナキニ似タリト雖モ唯之ヲ促シタルハ一内地國境ノ亂ニ費ヤス軍費日々二十萬留比ト稱スルノ一事及ヒ二土人ノ富豪社會中ニハ本年「ベスト」ノ再ヒ猖獗ヲ極ムルノ勢アルニ怖レテ其金ヲ貯藏シ又ハ銀行ニ預ケテ市場ヲ去リタル者漸ク多ク銀行ハ何時其預ケ金ヲ引出サル、ヤ知ルヘカラサルカ故ニ現ニ通貨ヲ持合セナカラ尙之ヲ運用スルニ躊躇スルノ場合アルト又三「ジユート」、藍及米ノ作況ハ本年殊ニ佳良ナルヲ以テ右商品ノ仕入ノ爲メ需要スル資金多キトニ因ルモノ、如シ然レトモ以上ノ三原因ハ未タ以テ現今ノ如ク俄カニ斯クノ如キ逼迫ノ程度ニ至ラシムヘシトハ信用スヘカラサルヲ以テ土人投機的商業ノ力モ亦之ニ與カレルモノト認メサルヲ得ス(三十一一年一月十二日在孟買帝國領事館報告摘要)

(印度政府金融逼迫ノ救済策) 金手形 (Gold notes Bill) 發行ノ件) 客年末日ヨリ本年ニ亘リタル孟買市場ノ金融逼迫ハ近年稀有ノ極度ニ達シ商業社會ハ甚タシキ困難ニ遭遇セリ之ヨリ先キ「ベンガル」州商業會議所ハ書ヲ印度政府ニ呈シ難ニ印度政府ノ英佛提案ニ對スル答辯中爲替ノ動搖ヲ制スル必要ヲ説キ且ツ金貨本位ニ移ルノ過渡將サニ終ラントスト論シタルヲ捉ヘ來テ政府ハ何等方針ノ決シタルモノアリテ斯ク言明シタルニ依ルカ右答案ノ發表後三個月ノ經驗ハ毫モ爲替相場ノ動亂ヲ減スルノ方針ヲ示サス在昔歲月ヲ經過スルハ徒ラニ投機業ヲ誘フノミニシテ正當ノ商業ヲ阻害スルコト尠少ナラス宜シク速ニ此情態ヲ一變スルノ必要アルヲ認ムルト同時ニ何等處置ニ拘ハラズ突然之ヲ實行シテ商工社會ヲ驚動セシムルハ極メテ不可ナルヲ以テ政府ヨリ豫メ其執ラントスル方針ヲ示シ以テ商工業者ヲシテ深思熟慮セシムルノ

機ヲ與ヘラレンコトヲ望ムトノ旨ヲ以テシタリ

而シテ今日ノ逼迫ハ通貨ノ缺乏ニ歸著スルモノニシテ更ニ其發スル所ヲ索ムレハ畢竟爲替相場ノ動亂スルカ爲メナリ既ニ英貨ノ爲替ハ十六片以上ニ達セシノミナラス英印兩國ノ金利ハ印度ノ方遙ニ貴キヲ以テ金貨流入シ市場ノ緩和ヲ得ヘキ理ナリト雖モ實際此趨勢ヲ生セサル所以ハ銀價ノ浮沈爲替ノ動搖定マリナキヲ以テ一旦金貨本位ヲ印度ニ移シテ銀貨本ニ引直シタル後再ヒ之ヲ金貨ニ引直サントスル場合ニ於テ果シテ損失ナキヲ得ルヤ否ヤ甚タ疑ハシク且ツ右ノ事情ナルヲ以テ可成銀貨ノ資本ヲ貯ヘサランコトヲ勉ムルカ爲メナリ此ニ於テ政府ハ今日ノ究狀ヲ救助スルノ必要ヲ認メ金貨手形法ナルモノヲ實行セントスルノ計畫ヲ案出シ印度政府ノ立法院ニテハ該案已ニ通過シ印度事務大臣ノ認可ヲ得之ヲ實行セントスルノ場合ニ進メリ

右法案ニ付財務長官ノ立法院ニ與ヘタル大體ノ說明ニ據レハ今日ノ如ク印度ニ於テ一磅ニ換フルニ十五留比ヲ交付スヘシトアルヲ擴張シ倫敦ニ於テ金ヲ納ムル者ニ對シテ印度ニ於テ若干留比ヲ渡スヘシトノ手形ヲ發スルニ在リ其主トスル所ハ現今ノ逼迫ヲ救済スルノ臨時策ニシテ六箇月間之ヲ實施スルモノナリ然レトモ是レ一時ノ策ニシテ右ニ反スル場合即チ印度ニテ留比ヲ納ムル者ニ對シテ倫敦ニテ金貨拂ノ手形ヲ發行スル場合ヲ規定スルニ非サレハ爲替ノ動搖ヲ防クニ足ラサルヘシ(三十一一年一月十七日在孟買帝國領事館報告摘要)

備考	平均	二十八日	二十七日	二十六日	二十五日	二十四日	二十三日	二十二日	二十一日	二十日
本表爲換取組高中△印ヲ付スルハ訂正ニ付減額シタルモノナリ	二五片六二五〇 五五片五〇〇〇 五五片二五〇〇 二五片九一五八 五六片〇九二四 五六片〇五三三	二五片六二五〇 五五片五〇〇〇 五五片二五〇〇 二五片九一五八 五六片〇九二四 五六片〇五三三	休	二五片六二五〇 五五片五〇〇〇 五五片二五〇〇 二五片九一五八 五六片〇九二四 五六片〇五三三	二五片六二五〇 五五片五〇〇〇 五五片二五〇〇 二五片九一五八 五六片〇九二四 五六片〇五三三	二五片六二五〇 五五片五〇〇〇 五五片二五〇〇 二五片九一五八 五六片〇九二四 五六片〇五三三	二五片六二五〇 五五片五〇〇〇 五五片二五〇〇 二五片九一五八 五六片〇九二四 五六片〇五三三	二五片六二五〇 五五片五〇〇〇 五五片二五〇〇 二五片九一五八 五六片〇九二四 五六片〇五三三	二五片六二五〇 五五片五〇〇〇 五五片二五〇〇 二五片九一五八 五六片〇九二四 五六片〇五三三	休
合計	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇
倫敦	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇
巴里	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇
里昂	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇
柏林	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇
紐約	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇	二五片六二五〇

二月中海外金融市場ノ狀況

一 倫敦

(金融緩慢ノ狀況) 倫敦金融ハ昨年々末ニ至リ漸次引締リテ三箇月拂銀行手形ノ割引料年三分ニ達セルコトアリシモ一月ニ入りテヨリ忽チ緩慢ヲ告ケ二十日頃ハ下落シテ二分四分ノ一トナリタリ然レトモ政府歳入金ハ次第ニ増加シ來リテ之カ爲メ市中ヨリ現金ヲ引上ケタル高少ナカラス殊ニ年末ノ頃英國銀行ヨリ融通ヲ受ケタル金員ノ返済ヲ要スルモノ多ク且ツ紐育ノ爲替ハ從來低廉ニシテ英ニ逆ナルコト千分ノ二¹/₁₀ナリシニ拘ハラヌ一月下旬ノ頃ヨリ更ニ下落シテ二月四日ニハ電信爲替四弗八十五仙(逆ナルコト千分ノ三¹/₁₀)トナリ又南米ヘ向ケ實際金貨ノ輸出セルモノ數十萬磅アリシヲ以テ金利ハ再ヒ引締リテ一月々末ニハ二分³/₁₀トナリ二月初旬ニハ幾分カ緩ミヲ生シタルモ數日ヲ出スシテ再ヒ回復シ爾後此相場ヲ維持セリ尤モ紐育爲替ハ二月十日ノ頃ヨリ回復シテ四弗八十六仙(逆ナルコト千分ノ一³/₁₀)トナリ佛獨ノ爲替亦騰貴シテ多少英ニ順トナレリ

外國爲替相場表

日付	平均	倫敦	巴里	里昂	柏林	紐約
十二月二十四日	二五、二四 ¹ / ₂	二〇、四三	二〇、三五 ¹ / ₂	二〇、四三	四、八六七	
三十一日	二五、二四	二〇、三五	二〇、三五	二〇、四三	四、八五 ¹ / ₄	
一月七日	二五、二二 ¹ / ₂	二〇、四〇	二〇、四〇 ¹ / ₂	二〇、四〇	四、八五 ¹ / ₄	
十四日	二五、二二 ¹ / ₂	二〇、三九 ¹ / ₂	二〇、三九 ¹ / ₂	二〇、三九 ¹ / ₂	四、八五 ¹ / ₄	
二十一日	二五、二二 ¹ / ₂	二〇、三九 ¹ / ₂	二〇、三九 ¹ / ₂	二〇、三九 ¹ / ₂	四、八五 ¹ / ₄	
二十八日	二五、二二	二〇、四二 ¹ / ₂	二〇、四二 ¹ / ₂	二〇、四二 ¹ / ₂	四、八五 ¹ / ₄	

金貨純輸出入並金利表

日	付	純輸入高	純輸出高	英蘭銀行割引料	市中三箇月拂割引料
二月	四日		二五、二二	二〇、四四	四八五
	十一日		二五、二四 ¹ / ₂	二〇、四三 ¹ / ₂	四八六
	十八日		二五、二七	二〇、四三 ¹ / ₂	四八六
	二十五日		二五、二七 ¹ / ₂	二〇、四五	四八五 ¹ / ₂
十二月	二十四日	〇	七六、〇〇〇	三分	三分
	三十一日	〇	九九、〇〇〇		二、二六 ¹ / ₂
一月	七日	二九、〇〇〇	〇		二、二六
	十四日	〇	五八七、〇〇〇		二、二六 ¹ / ₂
	二十一日	〇	九〇、〇〇〇		二、一 ¹ / ₂
	二十八日	〇	二六二、〇〇〇		二、三 ¹ / ₂
二月	四日	七五、〇〇〇	〇		二、二六 ¹ / ₂
	十一日	〇	一九一、〇〇〇		二、三 ¹ / ₂
	十八日	五六、〇〇〇	〇		二、二六 ¹ / ₂
	二十五日	六八、〇〇〇	〇		二、三 ¹ / ₂

又昨年十二月二十二日英蘭銀行政府預金ハ九百三十六萬八千磅ナリシカ政府收入ノ増加セル爲メ右預金ハ本年二月二十

三日ハ千八百五十九萬五千磅トナリ隨テ英蘭銀行準備金モ二千三萬六千磅ヨリ増加シテ二千四百四十八萬四千磅トナレ

一 歳入金ノ堆積 例年一月ヨリ三月ニ至ル頃ハ英國諸税ノ收入多ク而シテ諸經費ノ仕拂ハ三月中旬以後ニ多キヲ以テ

二 紐育爲替 米國トノ爲替ハ例年十二月一月ノ頃ヨリ騰貴シテ凡ソ七月頃迄ハ英國ニ順トナルヲ例トスレトモ昨年來

三 印度爲替 印度留比爲替ハ目下公定相場一志四片内外ニ在リ故ニ若シ此上幾分ノ引締リヲ見ル時ハ印度政府勘定ト

四 支那公債 目下英獨ノ銀行合併シテ千六百萬磅ノ支那公債ヲ發行スルノ議アリ而シテ其大部分ハ本邦へ仕拂ノ償金

五 露埃ニ於ケル金塊ノ需要 此兩國ハ尙引續キ倫敦ニ於テ金塊ノ買入ヲ爲セリ故ニ當今諸外國ヨリ輸入スル金塊ハ直

六 佛獨ノ爲替 此兩國ノ爲替ハ既ニ騰貴シテ幾分カ英ニ順トナリタレトモ當分ノ内實際ニ金貨ノ輸入ヲ見ルニ至ルノ

通貨ノ倫敦へ返リ來ル時季ニシテ米佛獨等ノ爲替亦騰貴ノ傾アル時ナルヲ以テ三月中旬頃政府ヨリ多額ノ仕拂ヲ爲シ紐育爲替亦英ニ順トナルニ至ラハ他ニ多少ノ事情アルモ倫敦金融ハ勢ヒ緩慢トナラサルヲ得サルヘシ(二月二十六日在倫敦)
一 紐育

(政治ノ上ノ問題) 玖馬嶋交戰權承認案ハ二月八日ヲ以テ元老院ニ提出セラレシカ恰モ同日華盛頓駐在西班牙公使ノ私書ヲ紐育市ノ新聞紙ニ掲載セシメタルモノアリ此私書中大統領ニ關スル批評アリテ玖馬事件ハ再ヒ世人ノ注意ヲ惹クニ至リシカ之カ爲メ西國公使ハ直チニ辭表ヲ提出シ同國政府ハ之ヲ聽許シタリ

極東事件ハ日々電報ヲ以テ米國ノ新聞紙上ニ報導セラレ亦頗フル世人ノ注意ヲ惹ケリ此等政治上ノ事件ハ一々紐育株式市場ニ多少ノ影響ヲ及ホシタレトモ米國ノ經濟社會ノ大勢ハ近時益々好運ニ進ミ手形交換高ハ昨年一月四百四十九萬九千餘弗ヨリ本年一月ハ六百一萬二千餘弗ニ増加セリ

(貿易ノ景況) 一月ニ於ケル穀物食料棉花等ノ輸出高ハ七千二百六十六萬一千七百八十五弗ニシテ之ヲ前月ノ七千二百九十五萬九千七百二弗ニ比スレハ些少ノ減少ヲ見ルモ前年ノ同月六千二百五十三萬三千九百九十三弗ニ比スレハ著シキ増加ナリ

東北諸州ニ於ケル綿布製造業ハ先般來織工者間ニ同盟罷工ヲ行フ者アリ爲メニ製造ヲ中止セル者モ少ナカラス其業務一般ニ振ハサル有様ナレトモ諸般ノ商工業ハ概シテ好況ナリ又紐育及ヒ其附近ニ於ケル綿布製造所ハ春季流行品ノ注文頗フル多量ニシテ昨今非常ニ繁忙ヲ極メ居リ昨年生絲新季節ノ開始後一時多量ニ仕込ミタル原料モ最早殆ント消盡セントスル有様ナリ

(金融緩和) 紐育諸銀行ノ預リ金ハ漸次増加シ過般來「ナシヨナル」銀行其他ニ於テ「ユニオン、パシフィック」鐵道會社整理委員ヨリ政府へ仕拂ヒタル金額ノ内三千萬弗計預リ居リシカ去ル一月二十六日政府ハ該預金ノ内一割ヲ引出シ引續キ每週一割宛引出スコト、セシモ金融ハ毫モ逼迫ヲ來タサ、リキ其理由ハ二月一日ニハ公債利子ノ仕拂二百七十餘萬弗アリ且地方銀行ヨリノ廻金多ク又加奈陀加利福尼亞州ヨリノ送金モアリシニ由ル隨テ紐育同盟銀行預リ金ハ一月一日ニ於ケル六億七千五百萬弗ヨリ増加シテ二月五日ニハ七億三千三百萬弗以上トナレリ

又預金ニ對スル銀行利子ハ下落シテ通例二分(同盟銀行ノ中二箇ハ一分五厘二箇ハ全ク無利子ナリ)トナリタレトモ尙地方ニ於ケル銀行ハ概シテ遊金多ク西部ノ銀行ヨリハ續々紐育へ廻金セリ「ポストン」地方ニ於テハ綿織業不景氣ノ結果通貨ノ需要薄弱ニシテ同地銀行ヨリノ預金モ増加セリ例年此頃ハ多少預金ノ縮少ヲ見ルモ本年ハ右ノ如キ狀況ナルヲ以テ

頃日來墨國政府ハ來ル七月一日ヲ以テ仕拂期日トナルヘキ外債一億九百五十萬弗ニ對シ紐育ニテ借換ヲ試ミントスルノ風説アリ

(株式債券市況) 株式債券ノ賣買ハ近來頗フル好況ニシテ去一月中債券ノ賣買高九千二百八十七萬二千二百十弗ニ達シ(昨年一月ハ三千八百八十一萬二千二百弗)千八百八十五年十月以來ノ盛況ナリ客年中賣買ノ最モ多カリシハ八月ニシテ其賣買高七千二百九十萬九千四百弗ナリシカ一月ハ遙カニ之ニ超過セリ隨テ賣買價格モ亦頗ル騰貴セリ是レ一般景氣恢復ノ爲メ總テ鐵道會社ノ收益増加スルノ見込アリト又金融ノ緩慢ナルトニ由ルモノナリ

(外國爲替市場ノ景況) 前記ノ如ク金融緩慢ノ結果トシテ爲替手形ニ投資セントスルモノ多キ爲メ長期拂ノ手形ハ特ニ需要強ク相場上進セリ又長期拂手形ハ投資者ノ需要ニヨリテ吸收セラル、ヨリ參著拂手形モ送金者ノ需要ニヨリテ騰貴セリ(二月十六日在紐育)
一 桑港

(公債償却、海關稅並ニ國庫金出入ノ景況) 本年二月中合衆國政府ニ於テ償却シタル諸公債證書ハ合計百五十九萬七千七百二十二弗ニシテ差引現在高ハ左ノ如シ

利子付公債	八億四千四百三十六萬六千六百八十弗
無利子公債	三億八千六百九十七萬四千六百九十九弗
合計	十二億三千五百六十六萬八千四百八十九弗

桑港稅關ノ報告ニ依レハ本年二月中ノ關稅徵收高ハ四十九萬六千八百八十四弗ニシテ昨年二月中收入金額ニ超過スルコト十八萬七千七百六十九弗ナリ

先年「デングレ」海關稅案ノ議會ニ出ツルヤ共和黨ハ切リニ之ヲ賞讚シ同法案實施後ハ必ス國庫ニ餘裕ヲ生スヘキヲ放言シタルニモ拘ハラズ實際ハ寧ろ反對ノ結果ヲ現ハシ國庫ノ支出ハ常ニ收入ニ超過シ今ヤ殆ント底止スル所ヲ知ラサルニ似タリ現ニ本年一月中國庫ノ總收入高ハ三千七百三十三萬三千六百二十八弗ニシテ昨年一月中ノ收入ニ比スレハ多キコト凡ソ一千三百萬弗ナリト云フト雖モ此内ニハ共同太平洋鐵道線路賣却ヨリ生シタル特別收入金八百五十三萬八千四百零一弗ヲ包含スルヲ以テ若シ此臨時收入金ヲ控除セハ差引經常部ニ於テ前年ニ比シ僅カニ四百四十萬弗ノ増加ヲ示スニ過キス而シテ同月間ノ支出ハ合計三千六百六十九萬六千七百一十一弗ニシテ之ヲ昨年一月ニ比スレハ六百四十萬弗ノ超過ヲ示セリ(三月十八日在桑港)
(國領事館報告摘要)

一 上海

(金融爲替、銀塊ノ景況) 清曆總節季後二月下旬迄ニ於ケル經濟界ノ趨勢ハ特ニ耳目ヲ聳動スヘキモノナク極メテ靜謐ニシテ商況モ漸次活潑ノ傾向ヲ現出セリ

上海孟買間並ニ上海本邦間ノ爲替相場ハ印度ノ惡疫猖獗其他輸入超過等與リテ力アリト雖モ其最大動力ハ倫敦銀塊相場ノ下落ニ關聯スルモノナリ而シテ倫敦ニ於ケル銀塊相場ハ二月十五日迄ハ二十六片臺ヲ維持セルモ同日以後ハ二十五片臺ニ落テタルヲ以テ爲替相場ハ左ノ如ク變動セリ

日	付	倫敦電、參	孟買電報	橫濱電、參	倫敦銀塊
一月三十一日		二七 ^中	一九三 ^中	七八 ^中	二六 ^中
二月七日		二六 ^五 / _八	一九三 ^中	七九 ^中	二六 ^中
十四日		二六 ^三 / _八	一九〇 ^中	八〇 ^中	二六 ^中
二十一日		二五 ^三 / _四	一八六 ^中	八一 ^中	二五 ^中
二十八日		二五 ^七 / _八	一八六 ^中	八一 ^中	二五 ^中

一 新嘉坡

(商業會議所貨幣ニ關スル議事) 新嘉坡商業會議所ハ曩ニ特別委員ヲ擧ケ新嘉坡貨幣本位制ニ關シ調査セシメタルニ委員ハ金貨本位ヲ採ルヘシトノ意見ヲ決シ昨年十一月之ヲ世ニ公ニシタリ其後同會議所ハ該特別委員ノ報告ヲ領シ左ノ問題ヲ討論スル爲メ一月十三日午後ヨリ議事ヲ開ケリ

- 一 本會議所ハ本殖民地ノ公益上一弗ニ付二志ノ割合ヲ以テ金貨國トノ爲替率ヲ極定スルコトヲ希望ス
 - 二 金貨國トノ爲替率極定スルニ必要ナル施設ヲナサンコトヲ政府ニ請求シ千八百九十七年十一月六日付特別委員調査報告該報告書中ニ記述セル統計並ニ委員ニ送付シ來レル評論ヲモ併セテ政府ノ調査ニ委スルコト
- 右ニ對シ印濠清特許銀行支配人ハ左ノ修正案ヲ提出セリ
- 爲替率ノ極定ハ希望スヘキモノナルヤ及ヒ實行シ得ラルヘキモノナルヤ否ヤノ問題ハ當殖民地全體ノ利害ニ關係セル

モノナレハ本會議所ハ尙充分ナル調査ヲ遂クヘク本件精査ノ爲メニハ斯道ニ熟達セル老練家ノ援助ヲ得ルコト及ヒ調査費ヲ支辨スルニ充分ナル金額ヲ保助センコトヲ政府ニ請求スヘシ

右ハ論難討論ノ末十四ニ對スル十七ノ多數ヲ以テ修正案ハ否決シ終ニ二志ニ對スル弗ヲ希望シ其發行ヲ政府ニ請求スルコトヲ議決セリ

(政府ノ右ニ對スル通牒) 右商業會議所ノ建議書ヲ海峽殖民地政府ニ提出セルニ同政府ハ「商業會議所ノ票決ニ顯ハレタルカ如キ輿論ノ分レタル有様ニテハ政府ハ該件ノ全部ヲ審査スヘシト云フ外他ニ何事ヲモ約束スル能ハス」トノ旨ヲ回答セリ(一月二十日及二月十四日在)

(新嘉坡帝國領事館報告摘要)

明治二十一年二月中金銀並為換相場及金銀購入並為換取組高一覽表

日	標準相場		銀部		金部		金銀購入並為換取組高			
	貨幣法所定ノ銀塊價格	現送點	日英間平準相場	日英間平準相場	倫敦金塊相場	倫敦日本金貨相場	日本銀行純金相場	金購入高	銀購入高	為換取組高
七	二九一五	二四八七	二四七五	二四七五	三六〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			
六	休	休	休	休	休	休	休			
五	二九一五	二四八七	二四七五	二四七五	三六〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			
四	二九一五	二四八七	二四七五	二四七五	三六〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			
三	二九一五	二四八七	二四七五	二四七五	三六〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			
二	二九一五	二四八七	二四七五	二四七五	三六〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			
一	二九一五	二四八七	二四七五	二四七五	三六〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			

倫敦金塊相場、倫敦日本金貨相場ハ英國造幣局所定ノ相場ヲ掲ケ日英並英日間現送點ハ船便ニヨルモノトシテ算出セリ

日	倫敦銀塊相場	倫敦日本金貨相場	日本銀行純金相場	金購入高	銀購入高	為換取組高
八	二五〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			
九	二五〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			
十	二五〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			
十一	二五〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			
十二	二五〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			一〇〇〇〇〇〇〇〇
十三	休	休	休			
十四	二五〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			一〇〇〇〇〇〇〇〇
十五	二五〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			一〇〇〇〇〇〇〇〇
十六	二五〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			
十七	二五〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			
十八	二五〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			
十九	二五〇〇	三六〇〇	五〇〇〇〇			

Table with columns for dates from 二十日 to 三十一日 and rows for various exchange rates and market indicators. Includes numerical values and '休' (holiday) markers.

三月中海外金融市場ノ狀況

一 紐育

(外國貿易ノ大勢) 客年下半季以來米國ノ外國貿易ハ著ルシク輸出超過ノ現象ヲ呈シ...

Summary table with columns for '平均' (Average), '合計' (Total), and '累計' (Cumulative) across various categories.

發ノ原因ニ關シ世上ニ種々ノ風説傳ハリタル後ニ在リ故ニ銀行預金ノ如キモ二月下旬ニ至リ始メテ減少ヲ見タリ左表ノ如シ

紐育同盟銀行資金現在高表

項目	二月十一日	同十九日	同二十六日	三月四日
貸付金並割引高	六三九、八三六、四〇〇	六四六、九一五、二〇〇	六四一、八七八、四〇〇	六二八、二五六、四〇〇
預金	七三八、六八三、八〇〇	七三八、五六〇、六〇〇	七二九、二四三、〇〇〇	七〇六、〇二〇、四〇〇
正金在高	一一四、九六七、七〇〇	一一六、八三三、八〇〇	一一九、一八六、五〇〇	一二〇、一二五、九〇〇
紙幣在高	一〇二、一四〇、三〇〇	九三、四九四、八〇〇	八六、〇七六、四〇〇	七七、二〇二、七〇〇
準備金	二二七、一〇八、〇〇〇	二二〇、三三八、六〇〇	二〇五、二六二、九〇〇	一九七、三三八、六〇〇

紐育同盟銀行資金出入表

項目	二月十八日ニ終ル一週間	二月廿五日ニ終ル一週間	三月四日ニ終ル一週間	三月十一日ニ終ル一週間
紐育ヘ入	三、八九二、〇〇〇	四、三二二、〇〇〇	三、九六七、七〇〇	七、一〇〇、〇〇〇
紐育ヨリ出	五、二二三、〇〇〇	八、三六一、〇〇〇	六、一一二、〇〇〇	四、三〇〇、〇〇〇
差引	一、三三二、〇〇〇	四、一四〇、〇〇〇	二、一四五、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇

大藏省支局通貨出入表

項目	二月十八日ニ終ル一週間	二月廿五日ニ終ル一週間	三月四日ニ終ル一週間	三月十一日ニ終ル一週間
紐育ヘ入	一四、一〇〇、〇〇〇	一三、三〇〇、〇〇〇	一三、六〇〇、〇〇〇	一五、三〇〇、〇〇〇
紐育ヨリ出	一六、二〇〇、〇〇〇	一五、三〇〇、〇〇〇	一七、六〇〇、〇〇〇	一四、五〇〇、〇〇〇

右ノ如ク地方ニ回送スル資金多ク預金モ漸次減少スルニ隨ヒ金利ハ騰貴シテ株式取引所當座貸付歩合二月十一日ニ終ル一週間ハ一步乃至二歩ナリシカ同月二十五日ニ終ル一週間ニハ一步二分ノ一乃至四歩トナレリ

又米國ヨリ歐洲宛爲替手形ハ前記ノ如ク金融緩慢ナリシ際ニハ資本家ノ買込ヲ爲スモノ多ク相場ノ低落スルコトナカリシカ金利ノ騰貴スルニ從ヒ其需要ハ次第ニ減少シ市況ハ大ニ弱氣ヲ現ハセリ依テ二月二十五日正金輸入開始以來續々輸入ノ約束ヲ爲シ三月十五日迄ニ輸入ノ締結セラレタルモノ總計二千六百六十五萬弗ニ達セリ又爲替手形ノ變動ヲ見ルニ倫敦宛參著手形二月十四日ハ四弗八十五仙四分ノ一乃至二分ノ一ナリシカ同二十四日ハ四弗八十四仙四分ノ三乃至八十五仙トナリ三月十日ニハ四弗八十三仙四分ノ三乃至八十四仙トナレリ

又「メーソン」號沈沒事件ニ付議會ハ三月九日ヲ以テ國防費五千萬弗支出ノ件ヲ可決シタルモ此金額ハ國庫剩餘金ヨリ支辨スル趣キナレハ別ニ紐育ノ金融市場ニ影響スル所ナカルヘシ其他一般ノ商工業ハ引續キ好景氣ニ向ヒ塊鐵ノ製造高ノ如キハ益々増加シ鐵道業ハ加奈陀太平洋ト米國鐵道間ニ劇烈ナル競争ヲ生セリト雖モ全體ヨリ云ヘハ頗フル收益多ク或會社ノ如キハ著ルシク配當ヲ増加セリ又本邦生絲貿易ニ密接ノ關係アル絹布製造業ハ相變ハラス好況ニシテ各機屋ハ頗フル多忙ノ模様ナリ(三月十六日在紐育帝)

一 桑港

(銀塊相場) 本月中紐育並ニ桑港ニ於ケル銀相場ハ別ニ著ルシキ變動ナカリシカ本月二日ニ至リ紐育ニ於テ前日マテ五十五仙四分ノ三ヲ維持シタル銀價忽チ五十四仙ニ下落シタルヲ以テ桑港ニ於テモ俄カニ同一下落ヲ來シタリ是レ印度地方ニ於テ銀ニ特別輸入税ヲ課スヘシトノ風説傳ハリシト紐育市場ニ於テ銀ノ供給増加セシカ爲メナリ其後印度ニ於テ依然銀ヲ需要スルコト明了ナリシヲ以テ漸次景氣ヲ持直シ中旬ノ頃ニ至リテハ再ヒ五十五仙臺ニ上リタリ(國庫金ノ收支) 合衆國大藏省ノ報告ニ據レハ本年三月中國庫ノ收入高ハ二千九百三十萬七千二百五十弗支出高ハ三千百八十八萬四百四十四弗ニシテ支出ノ收入ニ超過スルコト三百五十餘萬弗ナリ即チ昨年七月初ヨリ本年三月末ニ至ル過去九箇月ノ總收入高ハ

三〇七、五二六、七二三弗

總 收 入

一〇七、五〇二、一四七弗

關 稅 收 入

一三三、七〇七、四二四弗
 四八、〇〇〇、〇〇〇弗
 二八、三〇七、一四二弗

内國稅收入
 鐵道賣却返納金
 諸 收 入

ニシテ同九箇月間ノ總支出高ハ三億三百三十七萬二千七百七十弗ナリ之ヲ前年度ニ於ケル九箇月間ノ出入高ニ比スレハ海關稅ハ五百八十萬弗ヲ減シ内國稅ハ千二百五十萬弗ヲ増加セリ若シ本年度ニ於テ共同太平鐵道賣却金ノ收入ナカリセハ國庫ニ五百餘萬弗ノ不足ヲ生セシナルヘシ(四月十五日在滬港帝)
(國領事館報告摘要)

一 上海

(清國政府内國債募集ノ件) 清國皇帝ハ本年清曆一月十四日ヲ以テ内國強迫公債募集ニ關シテ左ノ上諭ヲ發セリ
 戶部ハ右中允黃思永ノ巨款ヲ籌備シ股票ヲ發行スル奏摺ニ關シ意見ヲ奏上セリ内ニ稱ス該中允原摺ヲ内陣スル所ニ按照シテ詳細參酌ヲ加ヘ戶部ヨリ股票一百萬張ヲ發行セントス之ヲ名ケテ昭信股票ト曰ヒ中外ニ頒發シ年ニ五厘ノ利息ヲ付シ二十年ヲ以テ本利ヲ償還スヘシ平時ハ股票ヲ以テ轉シテ相售賣スルヲ許シ又還期ニ屆レハ之ヲ以テ地租丁銀鹽稅ノ上納ニ充ツルヲ得セシムヘシ京ニ在テハ王公ヨリ以下又外ニ在テハ將軍督撫ヨリ以下大小文武官吏現在候補候選トノ別ナク票ヲ願シ銀ヲ納メ以テ商民ノ倡トナルヘシ地方ノ商人借ルヲ願フ者ニ對シテハ順天府府尹及各省將軍督撫ヲシテ戶部議定ノ章程ヲ以テ先ツ告示シ竝ニ員ヲ派シ到ル處切實舉行シテ稍、阻撓勒索アルヲ准サ、ラシムヘシ其掛リ員ニシテ能ク巨款ヲ募集セシ者ハ分別シテ優ニ獎敘ヲ與フヘシ云々因テ茲ニ前議ノ如ク施行セシム現ニ款ヲ需ムル孔タ亟カナリ該王公ヨリ内外巨工等均シク朝廷ノ厚恩ヲ受ケ即チ各省ノ紳商士民亦當ニ深ク大義ニ明ラカニ共ニ時艱ヲ濟フヘシ況ンヤ該部議定ノ章程既ニ責ムルニ報效ヲ以テセス亦捐輸ヲ強ヒスシテ一律本ヲ按シ息ヲ計リ期ヲ分テ歸還スルオヤ諒スルニ遲延觀延スルニ至ラサルヘシ此ヲ以テ通諭シテ之ヲ知ラシム此ヲ欽メヨ

右上諭ノ旨ヲ奏シ各省督撫ハ其管下布政使(藩士トモ稱ス)一省ノ財政ヲ司トル官衙ナリ)ニ命シ戶部奏議ノ章程ニ依リテ官民ヲ勸誘セシメ布政使衙門ヨリ假領收證ヲ發給シテ後日戶部發行ノ公債券印刷頒布ノ上假領收證ト引換アル様取計フヘキコトヲ命セリ

一 孟買

(僅災軍事及ヒ時疫ノ財政ニ於ケル結果) 一昨二十九年以來印度ノ經濟社會ニ非常ノ影響ヲ生シタル事變ヲ舉クレハ先指ヲ二十九年ノ早魃、三十年ノ北西邊事件及ヒ二十九年來歲々發生セル孟買「ブレンヂンシ」ノ「ベスト」時疫ニ屈セサルヘカラス而シテ右三大事變ノ商業上ニ及ホシタル結果ハ輸出入額若クハ證券印稅ノ減少ニ就テ僅カニ其一班ヲ窺フ外之ヲ數字ニ現ハシテ其程度ヲ示スコト難シ然レトモ其政府財政ニ及ホシタル直接ノ損害ハ略其數ヲ知ルコトヲ得ヘシ即チ右三事變ヨリ生シタル收入ノ減少及ヒ經費ノ増加ヲ一併スル時ハ二十九、三十年年度ニ於テ約壹億八千三百萬留比(僅災費一億四千二百萬留比軍事費三億一千八百萬留比時疫費三百七十七萬留比)ニ達セリ之ニ時疫費中地方支出ノ分及ヒ「アッサム」地方震災費ヲ加フル時ハ少クトモ壹億九千萬留比ナルヘシト推測セラル今印度政府ノ公示シタル三十一年度ノ豫算其他ノ統計書ニ據リテ各項ニ付調査スルニ左ノ如シ

僅 災 費

僅災ノ爲メ印度國庫ニ生シタル直接損失ハ救助ノ爲メ支出シタル分ハミヲ以テスルモ二十九、三十年年度ヲ合セテ七千四百四十萬留比餘ニシテ之ニ加フルニ收入ノ減少ト穀價騰貴ノ爲メ食費增加及各廳下級吏員ノ手當割増等ヲ以テスルトキハ該兩年度ヲ通シテ總額實ニ一億四千二百萬留比餘ノ多キニ達セリ此外各地方廳ノ經費警察及病院費ノ如キモ救荒自然ノ結果トシテ増加セルハ疑ヲ容レズト雖モ之ヲ精密ニ知ルコト能ハス

右ノ外僅災ノ爲メ政府ノ支出ニ影響ヲ及ホシタルハ地租ノ延納及ヒ農民ヘノ貸付金ニシテ延納ヲ許シタル高兩年度ニ於テ千八百五十六萬留比餘アリ貸付金ノ方法ハ種子若クハ家畜ノ買入又ハ田畑改良ノ費用ヲ一時貸付シ期ヲ定メテ之ヲ償却セシムルニ在リ即チ種子及ヒ家畜ニ對シテハ一二箇年間及ヒ田畑改良ノ如キ永久ノ結果ヲ期シ得ヘキモノニ對シテハ五年ヨリ十年ニ亘リ時トシテハ更ニ長期限ニ割賦シテ之ヲ返納セシム此方法ハ平年ニ於テモ實行スルト雖モ一箇年大抵二百五十萬留比前後ニシテ返納金ノ收入又甚シク此類ヲ下ルコトナキヲ通例トナスカ故ニ差引貸付金ノ支出ハ例年左マテ多カラス然ルニ二十九年ノ早魃ニ際シテハ此支出額ニ増加シ同年間ノ貸付總額ハ返納金ヲ引去リ八百十七萬留比三十年度ハ五百六十三萬留比ニ上リタリ

僅災救助費ノ支出額ハ前記ノ如シ而シテ救助シタル人員ハ二十九年九月以降客年十二月ニ終ル十五箇月間ニ八億二千八百八十九萬三千人ニシテ之ヲ平均スレハ一日ノ救助人員百三十一萬四千人ナリト雖モ實際ハ三十年、五、六ノ二箇月間ニ甚タ多ク其數一日平均三百六十五萬人ニ當レリ

軍 事 費

國境ノ亂ハ三十年度内ニ發シ四方面ニ分レテ出兵セリ戰鬪員總計六萬五百六十八ト稱ス此遠征ノ總豫算ハ初三千七百萬留比ニシテ三十年十二月迄ニハ各方面共終結スヘシトノ認定ニ基キ終結費ヲモ算入シタルモノナリ然ルニ鎮定ハ案外ニ

遷延シ最後ノ「チーラ」遠征軍ハ今尙役ニ從ヒツ、アリ今日ノ狀況ニ據レハ三十年度内ノ國境軍事費ハ三千八百萬留比ナルヘシト云フ單ニ此兩數ヲ比較スル時ハ百萬留比ノ差ニ止マレト雖モ前者ハ終結費ヲモ算入シ後者ハ終結費ヲ三十二年度ニ移スモノトシテ算入セザリシモノナレハ其實軍事費ノ不足額ハ甚タ多シト云ハサルヘカラス

又三十一年度ノ遠征軍事費ハ千四百八十八萬留比ノ豫算ニシテ此豫算ハ本年ノ春陣三箇月ヲ要スルモノト假定シ終結費ヲモ包含セルモノナリ故ニ右兩年度ノ軍事費ヲ計算スルトキハ實ニ五千二百萬留比ナリ

檢疫豫防費

「ベスト」流行ハ實際孟買「ブレシデンシー」内ニ止マリ北西州ニ多少同症ノ患者ヲ發セシ外他ノ諸州ニハ傳播セスト雖モ各地之ヲ慮リテ豫防法ヲ施行スルニ至リタレハ各處皆多少ノ經費ヲ増加セルハ免レザリシ所ナリ殊ニ醫事費ニ於テ最モ然リトス今二十九、三十兩年度間ノ經費中其増加ヲ本病流行ニ歸スヘキモノヲ統計スルトキハ大略三百七十八萬八千留比ニシテ内二百四十八萬八千留比ハ孟買一州ノ費用ナルヲ以テ全額ノ八割以上ニ達セリ而シテ此額タル國庫ノ支出ニ係ルモノ、ミニシテ市費若クハ地方費ヨリ支出スヘキ分ヲ含蓄セザルナリ

又三十一年度ノ醫事費ハ印度全體ニテ百十八萬一千留比内孟買州ニ屬スル分七十五萬留比ナリ(三月二十六日在孟買帝國領事館報告摘要)

明治三十一年四月中金銀並爲換相場及金銀購入並爲換取組高一覽表

標 準	相 場		日	銀 之 部							金 之 部		金 銀 購 入 並 爲 換 取 組 高					
	貨幣法所定ノ銀塊價格	現送點		倫敦金塊相場	倫敦日本金貨相場	日本銀行純金相場	倫敦金塊相場	倫敦日本金貨相場	日本銀行純金相場	金購入高	銀購入高	爲換取組高						
貨幣法所定ノ銀塊價格	片 二九一五二四	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五	片 二四一八七五
倫敦金塊相場	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五
倫敦日本金貨相場	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇
日本銀行純金相場	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇
倫敦金塊相場	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五
倫敦日本金貨相場	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇
日本銀行純金相場	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇
倫敦金塊相場	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五	片 二五片六八七五
倫敦日本金貨相場	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇
日本銀行純金相場	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇	片 二五片三三五〇

市相場表及経済事情

八日	九日	十日	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日
二五片 八七五〇	二五片 八七五〇	休	二五片 八二二五	二五片 八二二五	二五片 八七五〇	二五片 八二二五	二五片 九三七五	二五片 九三七五	休	二五片 八七五〇	二五片 八七五〇
二四一八七五	二四一八七五		二四一八七五	二四一八七五	二四一八七五	二四一八七五	二四一八七五	二四一八七五		二四一八七五	二四一八七五
二四三七五〇	二四三七五〇		二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇		二四三七五〇	二四三七五〇
二四一三五〇	二四一三五〇		二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇		二四一三五〇	二四一三五〇
〇	〇		〇	〇	三、七、二、一、五、〇、〇、〇、〇、〇	〇	〇	〇		〇	〇
五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇		五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇		五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇

市相場表及経済事情

二十日	二十一日	二十二日	二十三日	二十四日	二十五日	二十六日	二十七日	二十八日	二十九日	三十日	平均
二五片 九三七五	二五片 九三七五	二五片 九三七五	二五片 九三七五	二五片 九三七五	二五片 八七五〇	二五片 八七五〇	二五片 八七五〇	二五片 八七五〇	二五片 八七五〇	二五片 八七五〇	二五片 八七五〇
二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇
二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇	二四三七五〇
二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇	二四一三五〇
三、七、二、一、五、〇、〇、〇、〇、〇	三、七、二、一、五、〇、〇、〇、〇、〇	三、七、二、一、五、〇、〇、〇、〇、〇	三、七、二、一、五、〇、〇、〇、〇、〇	三、七、二、一、五、〇、〇、〇、〇、〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	三、七、二、一、五、〇、〇、〇、〇、〇
五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇

四月中海外金融市場ノ狀況

一 倫敦

(西米關係ノ破裂ノ爲メ倫敦金融市場ニ及ホシタル影響) 倫敦金融ハ通例四月上旬政府會計年度ノ始メニ當リ公金ノ仕拂多キト英米間貿易上ノ關係英ニ順トナリ隨テ金利ノ引緩ミヲ生スルヲ常トセルモ本年ハ種々之ニ反對ノ傾向ヲ有スル事情多ク政府ノ歳入ハ例年ヨリ多額ナリシモ器械職工同盟罷工等ノ爲メ工事拂ラズ隨テ政府ヨリ仕拂ノ期限ニモ遲延ヲ生シ又米國ニテハ著ルシク英國へ輸出超過トナリ今尙倫敦ヨリ取立ツヘキ金ヲ所有スルモノ多ク且倫敦市場ニ於テ支那希臘公債等ノ募集アリ英國銀行所有ノ硬貨ハ前年ニ比シ著ルシク減少セルヲ以テ金利ハ急ニ引緩ミヲ生スル能ハサリシ

然ルニ大體ノ形勢ハ漸次倫敦ノ金融ヲ緩慢ナラシムヘキ傾向アリシモ其後玖馬ニ對スル米西兩國ノ關係ハ益々切迫シ殊ニ米國軍艦ノ破壞以來人心穩カナラス而シテ其調査ノ結果火藥ノ爆裂ハ内部ヨリ起リシモノニアラスト決セルヨリ兩國間ノ國交益々危殆ヲ告ケ途ニ四月下旬ノ初頃ヨリ全ク破裂スルニ至レリ之ヲ以テ米國ニ於テハ先是事情ノ次第ニ切迫スルニ隨ヒ或ハ株券ノ賣出或ハ輸出品代金ノ取寄等種々ノ方法ヲ以テ硬貨ヲ英佛等ヨリ引出シ以テ萬一ニ備フルノ計ヲ爲スニ至レリ之ヲ以テ紐育爲替ハ二月十八日ノ頃迄ハ電信爲替四弗八十六仙(即チ英ニ逆ナルコト千分ノ一)ニ迄回復シタルモ其後再び下落シテ三月中旬ニハ四弗八十四仙^{1/2}(逆ナルコト千分ノ四)トナリ下旬ニハ一層下落シテ四弗八十四仙^{1/4}(逆ナルコト千分ノ四)ナルニ至レリ然レトモ初メ金貨ノ引出ヲ多ク感セルハ佛蘭西銀行ニシテ數百萬磅ノ硬貨ヲ失ヒタルヲ以テ倫敦ニ於テハ實際英國銀行ノ硬貨ヲ引出シタル高甚タ多カラス主トシテ市場ヨリ金塊ノ買入ヲ爲スニ過キサリシヲ以テ同銀行ハ尙年三分ノ最低割引料ヲ維持セリ然レトモ佛蘭西銀行ハ其後次第ニ金ノ打歩ヲ引上ケ米國ノ需要ヲ轉シテ多ク英國ニ向ハシムルノ方針ヲ執リ而シテ米國ノ需要又益々多キヲ加フルノ勢アリシヲ以テ英國銀行ハ遂ニ四月七日割引料ヲ引上ケテ四分トセリ之ト同時ニ獨逸帝國銀行モ亦從來三分ノ割引料ヲ改メテ四分トナセリ然レト

合計	300,000,000
累計	7,733,516,170,930,950,000,000

モ米國ノ需要ハ未タ減少ヲ顯ハサス其爲替ハ今ニ至ル迄尙四弗八十四仙^{1/4}ニ低落セル儘回復ノ徵ナク引續キ實際ニ多少ノ引出アリタルヲ以テ市中金利ハ殆ント英國銀行ノ割引料ニ接近シ同行ニ金融ノ依頼ヲ爲スモノ多ク一般ニ逼迫ヲ感セリ

今英國銀行ノ硬貨並ニ準備金等二月以來減少ノ狀況ヲ表示セハ左ノ如シ

	政府預金	其他預金	政府證券	其他證券	金貨及金塊	準備金
二月二十三日	一八,五九五,〇〇〇	三六,七六二,〇〇〇	一三,九九四,〇〇〇	三五,〇四六,〇〇〇	三四,〇三七,〇〇〇	二四,四八三,〇〇〇
四月二十日	一一,六七五,〇〇〇	三六,六二二,〇〇〇	一三,一九二,〇〇〇	三四,二三九,〇〇〇	三〇,二七〇,〇〇〇	一九,六八八,〇〇〇
減少額	五,九二〇,〇〇〇	一四一,〇〇〇	八〇二,〇〇〇	八〇七,〇〇〇	三,七六七,〇〇〇	四,七九五,〇〇〇

故ニ若シ此上外國へ金貨ノ輸出ヲ見ルコトアラハ英國銀行ハ直チニ其割引料ヲ引上ケルヲ躊躇セサルヘシ然レトモ米國需要ノ程度ハ容易ニ計リ難ク且ツ獨佛宛ノ爲替ハ極メテ英ニ順ナルヲ以テ英國銀行ハ尙利子引上ヲ見合シ其影響ヲ觀察セリ之ヲ要スルニ今後數箇月間倫敦市場ノ金融ハ常規ヲ以テ測定スヘカラス一ニ米西間戰爭ノ狀況如何ニヨリテ左右セラルルモノトス

試ミニ二月二十五日以來佛獨トノ爲替ハ英ニ順ナルコト及米國トノ爲替ハ英ニ逆ナルコトヲ表示スレハ左ノ如シ

外國爲替相場高低表

日付	平準點	巴里	伯林	林紐	育
二月二十五日	二五,二二 ^{1/2}	二五,二二 ^{1/2}	二〇,四三	四,八六七	
三月四日	二五,二八	二五,二八	二〇,四七	四,八五	
十一日	二五,三四 ^{1/2}	二五,三四 ^{1/2}	二〇,四九	四,八四 ^{1/2}	

日	付	每週金貨輸入額	同輸出額	英蘭銀行割引料	市中三箇月拂割引料
四月二十八日		二五三	二〇、五〇		四、八四一
四月二十五日		二五、三〇	二〇、四八		四、八四一
四月一日		二五、三一	二〇、五〇		四、八四一
八月		二五、三二	二〇、五二		四、八四一
十五日		二五、三四	二〇、五三		四、八四一
二十一日		二五、三五	二〇、五六		四、八四一

又金貨ノ純輸入及ヒ金利ノ變動ヲ現セハ左ノ如シ

金貨純輸出入並ニ金利表

日	付	每週金貨輸入額	同輸出額	英蘭銀行割引料	市中三箇月拂割引料
二月二十五日		六八、〇〇〇	〇	三	二、三
三月四日		七八、〇〇〇	〇	三	二、七
三月十一日		〇	四九、〇〇〇	三	三
三月十八日		〇	四三五、〇〇〇	三	二、二
三月二十五日		一四一、〇〇〇	〇	三	二、二
四月一日		〇	三一六、〇〇〇	三	二、二
四月八日		〇	二九八、〇〇〇	四	三、五
四月十五日		〇	一八三、〇〇〇	四	三、七

一 紐育

(四月二十二日在會致) 帝國領事館報告摘要

(米西間政治上ノ問題竝ニ其影響) 「ハバナ」港ニ於テ米國軍艦ノ沈没以來三月初米國政府ハ玖馬嶋ノ窮民ヲ救フ爲メ同嶋ニ向テ軍艦二隻ヲ派遣スルノ報傳ハリシカ世人ハ之ヲ以テ米國政府ハ一定ノ期限内ニ同嶋ノ平和恢復セサルニ於テハ干渉ヲ斷行スル決意ヲ爲シタルモノナリト推測セリ然レトモ此推測ハ久シカラスシテ消滅セシカ同月七日ノ新聞紙ニ西國政府ハ米國政府ニ向テ「ハバナ」駐在米國總領事「リ」ノ召喚ヲ請求シタルモ米國政府ハ直チニ之ヲ拒絶セルコト又ハ西國政府ハ米國カ軍艦ヲ以テ玖馬嶋窮民ニ糧食ヲ送ルコトニ反對セリトノ事ヲ掲クルヤ紐育ノ株式相場ハ俄然暴落セリ然ルニ同日ノ中ニ總領事召喚ノ請求ハ撤回セラレタル旨及糧食運搬ニ關シテハ米國政府ハ運送船「フェルン」號ヲ用フルコトニ決シ西國政府モ之ニ満足ノ意ヲ表シタル旨ノ報傳ハルニ至レリ

又米國議會ハ右ト同日ヲ以テ開戦準備ノ爲メ五千萬弗ノ國防支出案ヲ提出シ二日ヲ經サル内兩院ヲ通過セルノミナラス爾來政府ハ致々トシテ軍艦ノ購入及陸海軍ノ戰闘準備ニ從事スルト同時ニ急、玖馬嶋ノ平定ニ干渉スルニ決セリトノ說アリシヨリ十一日十二日ニ於テハ株式ノ低落殊ニ著ルシカリシ其後一旦政海稍、平穩ニ傾キシカ十七日二十三日竝ニ二十四日ニハ元老院ニ於テ頗フル過激ノ演說アリ又二十四日ニハ西國ノ水雷艦隊「ポルトトリコ」ニ向テ「カナリ」嶋ヲ發セシトノ報アリ且ツ「メーン」號爆發原因調査委員ハ二十五日ヲ以テ其結果ヲ報告シ大統領ハ二十八日ヲ以テ之ヲ議會ニ報告セリ之ニ據レハ「メーン」號爆發ノ原因ハ先ツ外部ヨリ水雷ヲ以テ爆發シ之カ爲メ内部ニ於ケル火藥庫ハ引續キ破裂セルモノニシテ同號乗組員ノ過失ニアラス又其爆發ニ關シテハ責任ヲ歸セシムヘキ者ヲ發見スル能ハス云々ト云フニ在リ

因是兩國ノ交際ハ危機一髮ノ間ニ在ルヤ米國駐在英佛獨伊奧諸國ノ外交官ハ四月七日大統領ニ會見シ平和ヲ維持センコトヲ希望スル旨ヲ陳ヘ羅馬法皇モ亦人ヲ以テ兩國間ノ平和ヲ維持センコトヲ勉メタリ大統領ハ同十一日ヲ以テ玖馬事件ニ關スル數書ヲ送リシカ其後議會ニ於テハ兩院トモ各別ニ決議案ヲ通過シ住復協議ヲ遂ケタル末十八日ニ至リ終ニ西國政府ニ向テ從來玖馬嶋ニ出征セル海陸軍ヲ引拂ヒ同島ヲ獨立セシムヘキコトヲ要求シ若シ之ヲ聽カサルトキハ大統領ハ兵力ヲ以テ之ヲ實行セシムヘシトノ旨ヲ議決セリ大統領ハ四月二十日右ノ決議ニ署名スルト同時ニ西班牙國駐在米國公

二十一日

四九九、〇〇〇

〇

四

四

使ヨリ西國政府ニ最後ノ照會ヲ爲サントセシカ西國政府ハ米國公使ノ照會狀ヲ發スルニ先タチ兩國間已ニ平和的關係ノ絶ヘタル旨ヲ告ケ外交上ノ交通ヲ謝絶シ同公使ハ同國ヲ立去リタリ又在華盛頓西國公使モ大統領カ決議書ニ署名セリトノ通知ヲ受クルヤ直チニ公使館ヲ引拂フテ加奈陀ニ赴キ兩國間ノ平和ハ全ク破裂セリ是ヨリ經濟上ニ及ホシタル影響ヲ觀察セン

第一 戰爭開始以前ノ影響

- 一 金ノ輸入 昨年來米國ヨリ歐洲ニ對スル輸出ハ頗フル超過セシカ紐育ノ金利低廉ニシテ爲替ニ投資スルモノ多カリシヨリ實際金ノ輸入ヲ見ルニ至ラサリシカ西米間關係ノ漸次慘憺タル景況ヲ呈シ來ルニ從ヒ二月二十六日始メテ紐育ノ數軒ノ銀行宛ニ金貨二百八十萬弗ヲ倫敦及ヒ巴里ヨリ輸入セルモノアリ其後引續キテ歐洲ヨリ金貨ヲ輸入シ四月八日マテニ輸入ノ約束ヲ爲セルモノ四千九百三十三萬弗ニ達シ外ニ濠洲ヨリ二百三十二萬七千餘弗ヲ輸入セリ
- 二 公債株式市場ニ及ホシタル影響 西米間關係紛紜以來公債株式ハ漸次下落ノ傾向ニ就キ千九百二十五年拂四朱利付無記名公債三月一日ニハ百二十三弗^{3/4}ナリシモ二十六日ニハ百十八弗^{1/2}トナリ四月一日ヨリ七日ニ終ル一週間ニ於ケル同公債ノ最高價格ハ百二十二弗^{1/2}ニシテ最低ハ百二十弗ナリ其他一般ノ株券モ下落セルコトハ之ニ準シテ推知スルニ足ル
- 三 商品ニ及ホシタル影響 戰爭準備ニ關係アル物ヲ除ク外一般商品ハ何レモ多少ノ不景氣ヲ免レス海上保險料モ著ルシク騰貴セリ本邦輸出品タル生絲ノ如キモ取引甚タ少ナク近年稀ナル不景氣ヲ現ハセリ、又製茶ハ其取引多カラズト雖モ市況強ク價格上騰ノ氣味アリ其理由ハ米國大藏省ニ於テ連リニ軍備費補給ノ途ヲ調査シツ、アリ本品ハ一朝開戦ノ曉ニハ課税ノ運命ヲ免レサルヘシトノ風説アリタレハナリ
- 四 銀行ニ及ホシタル影響 紐育同盟銀行ノ貸付割引並ニ預金ハ著ルシク減少ヲ來タシ正貨在高ハ其輸入増加ニヨリテ増加シタリ又紙幣在高ハ地方銀行ヘ回送ノ爲メ大ニ減少セリ試ニ前各項ニ付三月十二日ト四月二日トノ高ヲ比較スレハ左ノ如シ

日	貸付並ニ割引	發行紙幣	預金	正貨在高	紙幣在高
三月十二日	六一七、八六四、〇〇〇	一三、七九五、七〇〇	六九五、四八一、九〇〇	一一四、〇六四、六〇〇	七二、五二七、三〇〇
四月二日	五九五、八五一、二〇〇	一三、八六五、五〇〇	六八二、三三六、八〇〇	一四一、五五六、二〇〇	六四、七二三、八〇〇

又當座貸付利子ハ剩金ノ多額ナルト正貨輸入ノ引續クヨリ低落シテ四月一日ニ終ル一週間ノ平均歩合ハ二歩八分ノ三ニ過キサリシモ定期貸付歩合ハ米西事件ノ爲メ割合ニ高ク四五分ノ間ヲ往來セリ

- 五 外國爲替相場ニ及ホシタル影響 外國爲替手形ハ正貨輸入多額ナルト前キニ金融緩慢ノ比資本家ノ買込ミ手形ノ仕拂期限ニ近クモノ多ク加フルニ穀物其他ノ輸出品ニ對スル手形ノ市場ニ出ツルモノ少カラズシテ下落ノ傾向アル殊ニ四月七日英蘭銀行ハ其公定割引料ヲ一歩方引上ケタルヲ以テ長期拂手形ハ尙ホ下落ノ色ヲ現ハセリ
- 六 大藏省正貨準備ニ及ホシタル影響 米西事件ハ此準備金ニ格別ノ影響ヲ與ヘス却テ多少増加ノ形勢ヲ呈セリ一ハ大藏省分析局正金預リ證券ヲ以テ關稅上納ニ利用シ得ルニ至リシト地方銀行ヘ回金スルニ方リ大藏省ヘ正貨ヲ持參シテ紙幣ト引換ヘ之ヲ以テ地方ヘ回送スルモノ多キトニ因ル即チ左ノ如ク増加セリ

三月十六日 準備在高 一六九、九七三、八八四弗
 四月二日 同上 一七四、七〇一、一六五弗

第二 戰爭開始以後ノ影響

- 一 鐵道業ニ及ホシタル影響 南部「ニューオルレアンス」地方ニ達スル諸線路ハ軍需品輸送ノ通路ニ中ルノミナラス大西洋沿岸ノ海運收縮シタル結果運送スヘキ貨物ヲ増加セルヲ以テ「メキシコ」灣岸ニ於ケル輸出貿易ノ收縮セルニモ拘ハラズ却テ收益ヲ増加スルノ傾向アリ又西部ノ鐵道ハ實業界カ戰爭ノ影響ヲ受クルコト少キ爲メ景氣ヲ損スルニ至ラス然レトモ市價高ヨリ紐育ニ達スル線路ノ如キハ運賃亂下ノ折柄輸出貿易ノ縮少セル爲メ漸次苦痛ヲ感セ
- 二 商工業ニ及ホシタル影響 合衆國全體ノ外國貿易ニ付テ概言スル時ハ其大部分ハ英獨等ノ船舶ニ依リテ行ハル、モノナルヲ以テ米西事件ノ爲メ妨害ヲ受クルコト割合ニ少ナシト雖トモ國內商工業一般ノ景氣ハ大ニ前日ト趣キヲ異ニシ本邦ヨリ輸出スル生絲陶器花莖等一トシテ重大ノ影響ヲ受ケサルハナシ獨リ製茶ハ課税ノ恐レアルヲ以テ氣配強ク却テ一二仙方騰貴セリ
- 三 同盟銀行ノ狀況 預金ハ引續キ減少シタリ是レ地方ニ於ケル銀行ヨリ預金ヲ取付ラレタルカ爲メニシテ地方ノ銀行ハ時節柄警戒ヲ怠ラサルト政府ニ於テ公債ヲ發行スルニ至ラハ其顧客中ニモ應募者アルヘキカ故其準備ヲ爲シツ、アルカ爲メナリ左ニ四月九日ト四月二十三日ノ景況ヲ比較スヘシ

貨付並ニ割引	發行紙幣高	預	金	正金	在高	紙幣	在高
四月九日	五八七七八三、三〇〇	一三、八八四、一〇〇	六六九八三六、九〇〇	一四二、九七七、〇〇〇	五九、五一八、七〇〇		
四月二十三日	五七二、六四六、三〇〇	一四、〇七九、九〇〇	六六一、二七二、〇〇〇	一五五、四一七、二〇〇	五三、四一二、二〇〇		

四 正貨輸入 近來倫敦及ヒ伯林ニ於ケル金利騰貴シタルヲ以テ歐洲宛爲替相場亦上進シ新タニ輸入ノ約定ヲ結フモノナキニ至リタリ二月二十五日以後四月三十日ニ至ル間ニ正貨ノ輸入約東高ハ五千九百二十六萬弗ニシテ實際輸入セラレシハ五千三百四十一萬八千餘弗ナリ

五 外國爲替ニ及ホシタル影響 四月中旬以後倫敦宛爲替相場ハ頗フル弱氣ヲ呈セリ是レ合衆國輸出ノ穀物及棉花ハ近時船舶拂底シテ輸出ニ不便ヲ來タシ夫レカ爲メ手形ノ供給意外ニ少ナキト他方ニハ政府カ歐洲ヨリ購買シタル軍需品ノ代金送付ノ爲メ手形ノ需要多キニ因ルナリ

六 小麥相場 米西交戦ノ影響トシテ最モ著ルシキモノハ小麥ノ價格ナリ即チ四月二十五日ニハ五月渡一「ブッセル」ニ付六仙ノ騰貴ヲ爲シ翌二十六日ニハ重ネテ八仙ヲ騰貴シ一弗二十五仙ノ高價ヲ有スルニ至レリ

(軍費ニ關スル法案) 四月二十三日衆議院歳入調査委員長「ヂングレー」氏ハ同院ニ歳入法律案ヲ提出シ討論ノ末些少ノ變更ヲ加ヘ同二十九日之ヲ通過セリ其要領ハ左ノ如シ

- 一 麥酒ノ稅率ヲ一樽(三十二「ガロン」以下)ニ付二弗ヲ增加スルコト但シ現行稅ハ一弗ナリ
- 一 煙草稅ヲ一封度十二仙ニ改正スルコト但シ現行稅ハ六仙ナリ
- 一 葉卷煙草及紙卷煙草稅ヲ左ノ通り改正スルコト
 - 千個ニ付重量三封度以上ノ葉卷若クハ紙卷ハ千個ニ付四弗
 - 千個ニ付重量三封度マテノ葉卷若クハ紙卷ハ千個ニ付二弗
- 一 煙草商製造者行商者ハ左ノ通り營業稅ヲ課スルコト
 - 葉煙草商人 販賣年額
 - 一萬弗迄ハ二十四弗
 - 一萬弗以上ハ四十八弗
 - 煙草商人
 - 一萬弗迄ハ四弗八十仙
 - 一萬弗以上ハ十二弗

煙草製造人並ニ葉卷煙草製造販賣人年額

- 一萬弗迄ハ十二弗
- 一萬弗以上ハ二十四弗

「ベッドロー」ハ等級ニ因リ各別ノ稅ヲ課ス

一債券、株券、諸種ノ手形、不動産買賣證書、契約書、保險證書、其他之ニ類似スル證書、急行運物等ニ各別ノ稅ヲ課スルコト

但シ合衆國政府、州政府及郡市ノ公債證書債券等ニ Cooperative Building Loan association ノ公債證書債券等ハ前記ノ稅ヲ免ス

一藥材、製藥、其他香水等課稅

一入港船舶噸稅 一噸ニ付二十仙但シ一噸ニ付一年間ノ課稅二弗四十仙ヲ超ユヘカラス但舊率ハ一噸六仙年額三十仙以下

一三步利付公債四億萬弗限リ額面金額ヲ二十五弗若クハ其倍數トシ額面價格ニテ發行スルコト右公債ノ償却期限ハ二十年トナスモ十年ノ後ニハ政府ハ之ヲ償却スルコトヲ得

一三分以下ノ利付大藏省證券ヲ一億萬弗限リ發行スルコト此償却期限ハ一年トス

右ノ收入法案ニ對シテ「デモクラット」黨ハ五億萬弗公債發行ノ項ニ反對シ戰爭ノ長短未タ測知スヘカラサル今日長期ノ公債ヲ發行スルハ不可ナリ依テ所得稅ヲ賦課シ之ニ依リテ一億萬弗ヲ得之ニ他ノ新稅ヨリ得ル一億萬弗ヲ加ヘ外ニ一年限リ償却ノ大藏省證券ヲ發行スルカ若クハ從來政府カ銀貨鑄造ニヨリテ同貨ノ法定價格ト銀價トノ間ニ差異アルカ爲メ(Seigniorage)國庫ニ有スル銀ヲ貨幣ニ鑄造スルカノ二途ノ中一ヲ取リ以テ次期會議ヲ待ツヘントノ意見ヲ提出セシモ前記ノ如ク衆議院ニテハ「ヂングレー」案通過セリ(明治三十一年四月三十日在紙)

一 上海

(三四兩月間金融不緩和ノ狀況) 上海ノ金融ハ昨年大逼迫ノ餘勢ヲ受ク例年ニ比スレハ稍、緊縮ノ趨向アリ蓋シ例年陽曆一月前後ハ清曆歲末ニ該當スルヲ以テ資金ノ需要モ増加シテ金利ノ騰貴ヲ見ルモ一月下旬ヨリ二月三月ニ涉リ金融ハ小康ヲ示スヲ常トス然ルニ本年ノ金融ハ大ニ其趣ヲ異ニシ例年金融ノ最モ緩慢ナル二月ニ於テスラ清國銀行貸付利子ハ二三歩ヨリ四五歩ノ間ヲ往來シ三月ニ入テ尙緊縮ノ形勢ヲ示シ中旬ニ至リテ其度ヲ高メ遂ニ下旬ニ至リ過去數年ノ同期

間ニ未會有ナル一割三分弱ト云フ高利ヲ示シタリ
 右ノ逼迫ハ雷ニ清國銀行間ニ止マラスシテ外國銀行モ同一ノ狀況ニ在リタルコトハ三月ニ入テ外國銀行ノ正貨現在高ノ比較的ニ減少シ又其貸付利子ノ騰貴セル事實ニ由リテ其一班ヲ推知スルニ足ルヘシ試ミニ二月及三月ニ於ケル外國銀行正貨現在高ヲ比較スレハ左ノ如ク減少ヲ示セリ

二月七日	三、八九一、〇〇〇	二月二十八日	三、五六四、〇〇〇
三月七日	三、六三五、〇〇〇	三月二十八日	三、三六四、〇〇〇
	一、八三〇、〇〇〇		一、八八五、〇〇〇

以上ノ事實ニ徴スルニ上海ノ金融市場ハ本年三月ニ於テ緊縮ノ狀況ニ在リタル者ニシテ殊ニ三月下旬ニ於テ甚シトス今金融ノ狀況右ノ如ク緊縮ナリシ原因ヲ探究スルニ主トシテ天候ノ不順ト北清地方ノ形勢不穩トニ在リタルカ如シ
 蓋シ例年二月下旬ヨリ三月ニ涉リ氣候稍融和シ北清地方諸河ノ凍氷溶解スルヤ前年十一月、二月頃ヨリ閉鎖セル天津牛莊ノ諸港ハ航運ノ便ヲ得ルヲ以テ北清地方貨物需要ノ勢力非常ニ増加シ來リ上海ヨリ一瀉千里ノ勢ヲ以テ貨物ヲ供給スルヲ常トス故ニ此季節ニ於ケル北都市況ハ上海市場ノ運命ヲ支配スルモノナリト云フモ過言ニアラサルナリ就中綿絲綿布ノ二品ニ於テ殊ニ其然ルヲ見ル

試ミニ本年初ニ於テ上海商人カ北筋ノ將來ニ對シテ觀測セシ所ヲ察スルニ昨年冬金融大逼迫ノ爲メ北筋ノ需要モ著ルシク減縮シ上海ヨリ貨物ノ輸出モ抄々シカラサリシ爲メ本年開河後北筋ノ取引ハ定メテ活潑ナルヘキ見込ヲ立テタリ故ニ夥多ノ貨物ヲ準備シ二月二十七日天津ヘノ初次航海ニハ二十餘隻ノ船舶船艙相街ミ綿布綿絲二品ノミニテモ五萬餘捆ヲ積送リシニ氣候不順ナリシ爲メ白河ノ航運自由ナラス貨物ノ分配ニ滯滯ヲ來タシ爲メニ市況モ沈靜セルト同時ニ清國外交ノ局面ハ爭擾ヲ極メ英露ノ關係破裂スルヤモ測リカタク遼東ノ民ハ日清戰爭ノ覆轍ニ懲リテ牛莊ニ遁レ來ルモノ多ク人心恟々トシテ其堵ニ安シセメ爲メニ需要ハ短縮シ既ニ賣買約定アリシモノサヘ牛莊芝罘ヨリ電報ヲ以テ破約ヲ申込ム者陸續タリ之ヲ要スルニ三月の中北清形勢ノ不穩ト氣候不順トハ其方面ノ市況ヲ沈靜セシメ影響延テ上海金融市場ニ及ホシ金融ヲシテ一時緊縮ノ有様ヲ呈セシメタルモノナリ

三月ニ於ケル金融ハ上記ノ如シ四月ニ入りテ比較的ニ緩和ノ兆候ヲ呈シ四月一日ニ八歩ナリシ清國銀行貸付利子ハ四月七日四歩三厘トナリ十四日ニ二歩五厘トナリ爾來二三歩ノ間ヲ往來セリ然レトモ是レ單ニ外面ノミニ止マリ清商間金融ノ實況ハ三月下旬ニ比シテ尙逼迫ノ甚タシキ者アリ何トナレハ五月十九日ハ清曆三月節季ニシテ去歲末ヨリ延期セル貸借ノ精算期ニ當リ從テ倒産ヲ告クルノ恐アル者少カラサル故ニ清國銀行ハ非常ニ警戒ヲ加ヘ貸出ヲ中止セルヲ以テナリ

今試ミニ外國銀行三四兩月ノ資金在高ヲ比較スレハ左ノ増加ヲ爲セルヲ見ル

三月七日	三、六三五、〇〇〇	三月二十二日	三、八九四、〇〇〇
四月七日	三、五〇〇、〇〇〇	四月二十二日	三、九六〇、〇〇〇
	三、〇三五、〇〇〇		三、六九〇、〇〇〇

惟フニ金融ノ緩和ナルヘキ三月ニ於テ一割三分弱ト云フカ如キ高歩合ヲ現ハシタルハ其原因一朝一夕ニ起リタルニアラスシテ其由リテ來ル所久シ故ニ此等ノ遠因ニシテ充分ニ根治セサル間ハ逼迫ノ趨勢ハ變更セサルヘク此上將來金融ニ小康ヲ示スコトアルモ是レ只一時ノ事ニシテ經濟上ノ小變動ハ忽ニシテ金融ヲシテ引締ラシムルコトヲ免レズ今試ミニ其遠因ト見ルヘキモノヲ擧クレハ左ノ如シ

- 一 昨年末ノ金融大逼迫ノ餘響 昨臘ニ於ケル金融大逼迫ハ影響ヲ各種ノ營業ニ及ホシ爲メニ各商人ハ少ナカラサル損害ヲ被リ資本減少ヲ來タシ未タ充分ニ恢復ヲ見ルニ至ラサルコトハ金融界ニ緊縮ノ趨勢ヲ高メタル者ノ如シ
- 二 輸出入ノ不平均 清國ノ貿易ハ過去數年間輸出入ハ不平均ニシテ輸入ハ輸出ニ超過シ其結果トシテ正貨流出シ一般通貨ノ減少ヲ來タシ上海市場ニ少ナカラサル影響ヲ與ヘタリ試ミニ過去三年間銀ノ輸出入ヲ對照スレハ左ノ如シ

年	輸 入	輸 出	輸 入 超 過
二十八年	三六、六八五、〇〇〇	六六、二四、〇〇〇	入
二十九年	一、七二〇、〇〇〇	二四、〇四六、〇〇〇	出
三十年	一、六四一、〇〇〇	二七、四一五、七〇〇	出

三 銀價ノ下落ト事業ノ勃興 頻年銀價下落シ金貨國ヨリ輸入スル貨物ノ價騰貴セルヨリ清國ノ製造業ハ自然ニ發達シ紡績業製絲業ノ如キハ一日ニ盛大ニ赴キ爲メニ資本ノ需要ハ著ルシク増加セリ是レ亦金融緊縮ノ一遠因ナリト云フヲ得ヘシ

(爲替相場) 三月倫敦爲替ハ銀塊相場カ二十五片ニ定著シテ浮動セサルニ伴ヒ爲替ハ二志五片臺ヲ維持シ四月ニ入り銀塊ハ多少騰貴ノ氣配アリテ爲替相場モ多少騰貴ノ傾向アリシモ差シタル變動ナクシテ止ミタリ試ミニ三四兩月ニ於ケル倫敦電信爲替ノ最高最低相場ヲ見ルニ左ノ如シ

三月	最高	25 7/8	最低	25 3/8	四月	最高	26	最低	25 1/3
三月	最高	82 3/4	最低	81 1/4	四月	最高	81 3/4	最低	80 1/3

又三月中日本為替ハ一昂一低變動常ナク倫敦為替ノ如ク定著セザリシ為ニ日清間ノ貿易ハ多少阻害セラレ綿絲ノ如キハ自然輸入ヲ減シタリ降テ四月ニ入り為替ニ變動アリシモ三月ノ如ク甚シキニ至ラザリシ試ミニ三四兩月ニ於ケル最高最低相場ヲ舉クレハ左ノ如シ

(墨銀相場) 三月以來墨銀ハ稍騰貴シ三月初ニハ百弗ニ付七十四兩内外ヨリ四月ニハ七十五兩半内外トナリ爾來騰貴ノ一方ノミナリスノ如ク騰貴ヲ來タセル所以ハ四月ニ入りテ茶取引ノ期節モ既ニ到來シ生繭ノ期節近キタル為メ自然ニ銀ノ需要ヲ起セシニ因ルモノナルヘシト雖モ過去ニ比シテ著シク騰貴セシハ思フニ清國南部ニ墨銀ノ需要起リシ事實墨基クモノナラン(明治三十一年五月二十日在)
上海帝國領事館報告摘要

明治三十一年五月中金銀並為換相場及金銀購入並為換取組高一覽表

日	銀之部		金之部		金銀購入並為換取組高		
	倫敦銀塊相場 紐約銀塊相場	橫濱ヨリ倫敦へ 參著為換取相場	倫敦金塊相場 倫敦日本金貨相場	日本銀行純金相場	金購入高	銀購入高	為換取組高
日	休						
一日	26 1/2	114 1/8	112 0/0	500 0/0			
二日	26 1/2	114 1/8	112 0/0	500 0/0			
三日	26 1/2	114 1/8	112 0/0	500 0/0			
四日	26 1/2	114 1/8	112 0/0	500 0/0			
五日	26 1/2	114 1/8	112 0/0	500 0/0			
六日	26 1/2	114 1/8	112 0/0	500 0/0			
七日	26 1/2	114 1/8	112 0/0	500 0/0			

倫敦金塊相場、倫敦日本金貨相場、英國造幣局所定ノ相場ヲ掲ケ日英並英日間現送點ハ船便ニヨルモノトシテ算出セリ

平均	二六片二九九一	二四三二八〇	二四〇〇〇〇	二四七〇九四六三	五〇〇〇〇〇	八三〇〇〇〇〇〇〇〇	三〇九〇五〇四〇六三	一三三、四、〇〇〇、〇〇〇
合計	五、六、七、八、九	二、四、三、二、八、〇	二、四、〇、〇、〇、〇	二、四、七、〇、九、四、六、三	五、〇、〇、〇、〇、〇	八、三、〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇	三、〇、九、〇、五、〇、四、〇、六、三	一、三、三、四、〇、〇、〇、〇、〇、〇
累計	五、六、七、八、九	二、四、三、二、八、〇	二、四、〇、〇、〇、〇	二、四、七、〇、九、四、六、三	五、〇、〇、〇、〇、〇	八、三、〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇	三、〇、九、〇、五、〇、四、〇、六、三	一、三、三、四、〇、〇、〇、〇、〇、〇

五月中海外金融市場ノ狀況

一 倫敦

(金融緩和景況) 倫敦金融ハ玖馬嶋事件以來米國ヨリ金貨ノ需要甚ク強ク同國爲替ハ下落シテ三月下旬ニハ金貨輸出點ニ達セルヲ以テ英蘭銀行ハ四月初旬公定割引料ヲ引上ケテ四分ト爲シ市中割引料モ引締リテ殆ント之ニ接近スルニ至リシモ其後米國爲替ハ敢テ回復ノ徵ヲ顯ハサ、リシヲ以テ倫敦銀行家ハ一般ニ警戒ヲ加ヘ居リシカ愈米西兩國干戈ヲ交フルニ至リタレトモ金融社會ニ格別ノ變動ヲ顯ハサ、リシヲ以テ大ニ安心スル所アリ隨テ金利ハ漸次下向トナリ金貨ノ需要モ亦之ニ伴フテ減殺セリ又英米間爲替モ四月下旬以來漸次回復シ來リ五月中旬以後ハ英ニ逆ナルコト僅カニ千分ノ一乃至一ニ過キササルニ至レリ

而シテ又他方ニ於テハ倫敦金利ノ斯ク一時ニ引締リタル爲メ獨佛等ノ爲替ハ著ルシク騰貴シ(即チ英ニ順)何レモ金貨輸入點ニ達シ諸國ヨリ陸續英蘭銀行ニ流入スル金貨少ナカラス殊ニ英蘭銀行ハ金貨準備補足ノ爲メ前記割引料引上ノ外更ニ左ノ二方法ヲ執リ以テ金貨ノ吸收ヲ計リタリ

一 外國ヨリ輸入セル金塊又ハ金貨ヲ以テ返済スルノ約束ニテ無利息ヲ以テ英蘭銀行ヨリ貸出ヲ爲スコト
 二 外國金貨ノ買入相場ハ從來英蘭銀行ニ於テ時々變更セルモ金塊ハ必ス「オンズ」ニ付七十七志九片ノ一定相場ヲ以テ買入レタリシカ今同始メテ此常規ヲ破リ四月下旬買入直段ヲ七十七志片半ニ改メ更ニ九片ヲ送引上ケ以テ金塊ノ吸收ヲ計リタリ(尤モ同行ハ其後五月中旬ニ至リ之ヲ引下ケ七十七志九片ノ舊ニ復セリ)

斯ノ如ク英蘭銀行ニ於テ異常ノ方法ヲ執リタルヲ以テ其效空シカラス殊ニ此際支那公債ノ一部ハ債金任拂ノ爲メ獨逸ヨリ倫敦へ送金スルノ必要アリシヲ以テ四月下旬以降一箇月ノ間ニ金貨及金塊ノ同行ニ流入セルモノ六百八十餘萬磅ノ巨

額ニ達セリ而シテ又五月七日日本邦ニテ償金受取ノ後ハ其内ヲ以テ倫敦ニ仕拂ヲ爲セル高少ナカラス是レ皆市中金融ヲ潤フスニ於テ少ナカラサルカアリ之ヲ以テ英蘭銀行ノ計算ハ之ヲ四月下旬ニ比スルニ左ノ如キ變化ヲ示セリ

英蘭銀行計算表

日	兌換券發行高	金貨及金塊	政府預金	其他預金	政府證券	其他證券
四月二十七日	四六、一、一五、〇〇〇	三二、七八〇、〇〇〇	一一、三六二、〇〇〇	三七、九五七、〇〇〇	一一、三、一九二、〇〇〇	三三、九三五、〇〇〇
六月八日	五二、三、四一、〇〇〇	三七、九九四、〇〇〇	一〇、九一二、〇〇〇	四四、五五四、〇〇〇	一三、三〇七、〇〇〇	三三、六四七、〇〇〇
比較 増 減	増 六、二、二六、〇〇〇	増 六、二、一四、〇〇〇	減 一、四五〇、〇〇〇	増 六、五九七、〇〇〇	一一、一〇〇、〇〇〇	減 一、二八八、〇〇〇

即チ金塊及ヒ金貨ノ増加セルコト六百二十萬磅ニシテ英蘭銀行ノ位置大ニ鞏固ヲ加ヘタルノミナラス政府預金ノ市中ニ散セルコト百四十萬磅ニ及ヒタレハ英蘭銀行へ預ケ入金ノ増加セルコト少ナカラス(但シ其他預金ノ内ニハ本邦償金ノ預入高アリ故ニ之ヲ差引ヲ要ス)隨テ市中ノ金融潤澤トナレルヲ以テ英蘭銀行ヨリ金融社會へ融通セル高ハ百二十餘萬磅ノ減少ヲ示スニ至レリ

斯ノ如ク紐育爲替ノ騰貴、金貨ノ流入、英政府國庫金並ニ本邦預金ノ支出等同時ニ其働ヲ顯ハセルヲ以テ倫敦金利ハ勢下落ヲ爲サ、ルヲ得ス之ヲ以テ五月中旬ニハ三箇月拂銀行手形ノ割引料ハ年三分^{3/4}ナリシモ爾後著ルシク下落シテ同下旬ニハ二分^{1/4}トナリ六月初ニハ一分^{3/4}トナリ同日ニハ更ニ低落シテ一分^{3/4}トナルニ至レリ之ヲ以テ英蘭銀行モ亦止ムヲ得ス之ニ伴ヒテ五月二十六日公定割引料(四月七日以來年四分)^{1/4}三分半ニ引下ケ六月二日更ニ之ヲ三分ニ改正セリ然レトモ市中ノ相場ト甚タシキ懸隔アルヲ以テ今一回英蘭銀行ハ其公定割引料ヲ引上ケサルヲ得サルヘシト雖モ同行ヲシテ之ヲ斷行スルニ躊躇セシムル一事情ハ近日ニ至リ露西亞印度並ニ本邦ノ三國ニ於テ地金ノ買入ヲ始メタルニ在リ倫敦金利ノ下落ト共ニ獨佛トノ爲替ハ急ニ低落シ六月十一日ニ至リ佛國宛爲替ハ英ニ順ナルコト僅カニ千分ノ一ヲ超ユルノミトナリ獨逸トノ爲替ハ平準點ヲ降リ英ニ逆ナルコト千分ノ一^{1/4}トナリ紐育トノ爲替モ順次回復シ來リテ六月十日ハ遂ニ平準點ニ達スルニ至レリ即チ左表ノ如シ

外國爲替相場高低表

平準點	巴里	伯林	紐育
四月二十九日	二五、三〇 ^{1/2}	二〇、四三	四、八六七
五月六日	二五、三〇 ^{1/2}	二〇、五二	四、八五 ^{3/4}
五月十三日	二五、三三 ^{1/2}	二〇、五〇 ^{1/2}	四、八四 ^{1/2}
五月二十日	二五、三三 ^{1/2}	二〇、四九 ^{1/2}	四、八五 ^{1/2}
五月二十七日	二五、三〇	二〇、四八 ^{1/2}	四、八七
六月三日	二五、二九	二〇、四五 ^{1/2}	四、八六 ^{1/4}
六月十日	二五、二六 ^{1/2}	二〇、四〇 ^{1/2}	四、八六 ^{3/4}

事情右ノ如クナルヲ以テ今後金融ノ趨勢ハ當分小康ヲ告クヘキ狀況ナルモ米國ハ戰爭ノ爲メ早晚公債ヲ募ラサルヲ得サルヘク又秋期ニ入レハ米國ヲ始メ各地農産物ノ輸出季トナルヲ以テ倫敦金利ヲ引締ムルノ傾向アリ且西班牙ノ幣制ハ全ク不換紙幣ニ陥キルノ恐少ナカラス之ヲ要スルニ金融ノ前途ハ當規ヲ以テ判スヘカラサル景況ナリ(六月十一日在倫敦幣制ハ全(銀塊市況) 倫敦銀塊相場ハ去ル二月以來格別ノ變動ナク時トシテ僅カニ二十六片ヲ超エタルコトアレトモ概シテ二十五片臺ニ止マリシカ五月初旬ニ至リ歐洲大陸ヨリ注文アリタルヲ以テ一時回復シテ同十二日ニハ二十六片十六分ノ七トナレリ斯ク銀塊相場ノ強氣ヲ維持セル原因ハ全ク印度ノ需要前年ヨリモ多額ナルト且ツ米國賣出ノ制限ニ在リ試ミニ本年一月以來四月ニ至ル間印度ノ買入高ヲ見ルニ左ノ如シ

英國ヨリ印度へ輸出高	三十一一年自四月	三十二年自四月	二十九年自四月
然ルニ米國ヨリ倫敦へ輸入セル高ハ左ノ如ク減少ヲ示セリ	二、七四一、一七六	二、〇九九、九七四	一、七〇四、二一五

米國ヨリ英國へ輸入高	三十一一年自四月	三十二年自四月	二十九年自四月
	二、七九八、三四九	三、四六九、〇四五	三、五七二、三八二

而シテ輸入銀塊ノ總額モ右四箇月間ニ於テハ昨年同季間ニ比シ凡ソ百三十萬磅ノ減少ヲ示セリ
 印度へ輸入ノ銀塊ハ同國留比貨ノ漸次金貨本位點ニ接近シ來ルニ關セス斯ク逐年増加ノ跡ヲ顯ハスハ印度人民積年ノ習慣ト幣制改革ノ前途ニ關シ印度人民中尙信用薄キト且ツ銀塊輸入ニ重稅ヲ課セルルヘシトノ風説等ヨリ起リタルモノナルヘシ同國貨幣改革ニ就テハ世論區々ニシテ其ノ完成ヲ見ルニ至ル迄ハ尙少ナカラサル困難アルヘシト雖モ目下漸次成效ノ期ニ接近シ來ルルハ事實ニシテ現今ノ爲替相場ハ殆ント其公定相場ニ達セリ故ニ幣制改革ハ半其效ヲ奏セリト云フモ過言ニアラス只今後必要ノ處置ハ實際相當ノ金貨準備ヲ設ケ永久其公定相場ヲ維持スルニ在リ此點ニ關シテハ既ニ印度政府ヨリ其方針ヲ定メテ之ヲ英政府ニ提出セリ其大要ハ左ノ如シ

印度幣制ノ完成ヲ期スルニ第一過剩ノ流通貨幣ヲ引上ケサルヘカラス然レトモ過剩トハ單ニ比較的ノ言ニシテ一留比カ一志二片ノ時ニ適當ナル流通高ハ一志四片ノ相場ニ於テハ過剩トナルヲ以テ印度貨幣ヲ金貨本位ニ確定セル後如何程ノ通貨力過剩トナルヤハ到底豫メ計算シ得ヘキニ非スト雖モ目下印度ニ流通スル留比銀貨ハ凡ソ十二億ニシテ此外政府兌換券ノ流通高凡ソ一億留比アレハ今若シ此流通ノ兌換券一億留比ト政府金庫内ニ在ル一億四千萬留比ノ兌換券ト同額ノ留比貨ヲ引上ケ而シテ之ニ對シテ政府ニ備フル英貨一千六百萬磅ヲ以テスレハ其幾分ハ必ス印度内ニ流通ノ貨幣中ニ交ハルコト、ナルヘク從テ爲替相場變動ノ爲メ金貨ノ流出スルコトアレハ夫レ丈流通貨幣ノ減少ヲ來シ自然爲替相場ヲシテ回復セシムルノ勳ヲ顯ハスニ至ルヘシ而シテ此留比貨引上ノ方法ニ二種アリ一ハ倫敦ニ於ケル印度逆爲替證券ノ發賣ヲ一時停止スルコトニテ一ハ直チニ目下流通ノ留比貨ヲ引上ケテ之ヲ鑄潰スニ在リ第一ノ方法ニハ利子ノ損失其他種々ノ困難アルヲ以テ第二ノ方法ニヨリ凡ソ二箇年ノ間毎年印度へ輸入スル銀塊(凡ソ六千萬留比)ト同額即チ銀貨凡ソ一億留比ヲ鑄潰シ銀塊トシテ印度市場ニ賣出セハ夫レ丈過剩ノ通貨ヲ收縮スルヲ得ルノミナラス外國ヨリノ輸入ヲ減シ爲替相場ヲ騰貴セシムルノ效アルヘシ而シテ之ト同時ニ凡ソ金貨五百萬磅ノ公債ヲ起シ其金ヲ以テ英貨ヲ印度へ輸送シ之ヲ準備金ト爲シ尙豫メ其後ノ必要ニ應ジ總額二千萬磅ニ達スル迄公債ヲ募ルノ權利ヲ印度大臣ヘ與フルニ於テハ金貨兌換ニ關スル民間ノ信用ヲ確メ爲替相場ヲ維持シ得ルノミナラス兌換ノ制度ヲ實行シ得テ却テ英國其他ヨリ資本ノ流入ヲ見ルニ至レハ茲ニ始メテ印度幣制ノ確立ヲ得ルニ至ルヘシ尤モ前記留比貨ノ鑄潰シヲ

終ル迄ハ金貨兌換ノ實行ヲ始メサルヘク又兌換ヲ始メタル後ト雖モ民間流通貨ノ多分ハ依然留比銀貨ナルヘシト雖モ金貨ト同一ノ價額ヲ維持シ共ニ流通スルヲ以テ敢テ實際ニ不便ヲ感スルコトナカルヘシ云々

若シ右ノ方法ニヨリテ印度政府カ金貨本位ヲ立ツルトキハ凡ソ二箇年間毎年鑄潰ス銀塊ハ六千萬留比即チ世界ノ總產額ノ二割五分ヲ賣出スヲ以テ目下殆ソト唯一ノ銀需要地タル印度ヲ市場ヨリ除キ去ルモノナルヲ以テ其銀塊相場ニ及ホス影響ハ極メテ大ナルヘシ然レトモ英國政府ハ右ノ申出ニ對シ委員ヲ撰ビ之ニ調査ヲ委囑スルコト、ナシタルヲ以テ其報告ヲ得ル迄ニハ數箇月以上ノ日子ヲ要スヘク又委員中ニハ右ノ方法ニ反對スル意見ヲ有スルモノアルヲ以テ銀價ハ未タ之カ爲メニ著シキ影響ヲ感セサルナリ

又露國ノ需要ハ減少ヲ顯ハシタリ即チ昨年一月ヨリ四月ニ至ル迄ノ露國銀ノ買入高ハ八十八萬九千三百四十三磅一昨二十九九年ノ同期ハ六十萬四千磅ナリシモ本年同季ハ五十一萬二千八百四十八磅ナリ蓋シ露國ハ目下殆ソ其所需ノ目的ヲ達シタルモノナラン

支那ノ需要ハ今後増加ノ望アリト雖モ未タ實際ニ顯ハル、ニ至ラス

米國ハ目下賣控ヲ爲スト雖モ同國金融市場ノ都合ニヨリテハ一時ニ賣出ヲ爲スノ止ムヲ得サルニ至ルコトアルヘシ是レ向來銀價ノ趨勢ヲ測定スルニ最モ注目ヲ要スル點ナリ之ヲ要スルニ銀價將來ノ大勢ハ一兩年ノ内ニ異常ノ大下落ヲ爲スノ恐アルモノト云フヘシ(五月十二日在倫敦電)

一 紐 育

(米西戰爭ノ經濟上ニ及ホシタル影響) 抑モ米國ハ今日マテ軍國トシテ深ク自ラ恃ム所アリシニ非サレハ海軍ノ戰爭ニ關シテハ頗ル憂慮スル者多カリシカ五月ノ初比律賓嶋「マニラ」ノ戰勝倫敦及「マドリッド」ノ雙方ヨリ紐育ニ傳ハルヤ人心頗ル信據ヲ得金利ハ下落シ株式ハ騰貴シ一般經濟社會ニ於テスル景氣再興ノ端緒ヲ開ケリ

歐洲諸國ニ於ケル小麥ノ需要ハ近年益々增加シ佛國ハ七月一日迄其輸入稅(百「キログラム」ニ付一弗二十五仙)ヲ免除シテ之カ輸入ヲ獎勵シ伊太利モ亦六月三十日迄穀物輸入稅(現今一噸五十「リラ」即チ九弗六十五仙)ヲ停止スルトノ報到達シ其他獨逸ニ於テモ小麥輸入稅停止ノ報一時米國ニ流傳シ(是レハ數日ノ後ニ其虛說タルコト明トナレリ)露國モ亦小麥輸出禁止令ヲ發スルニ至ルヘシトノ報アリシヨリ五月中小麥ノ價格ハ著シク騰貴シ其輸出高モ亦頗ル多額ニ上レリ故ニ例年ニ在リテハ四月ノ如キハ輸出貿易ノ大ニ減少スヘキ月ナルモ本年ハ遙カニ輸出額ハ輸入額ニ超過セリ

又大西洋上ニ於ケル戰爭ハ久シク亞弗利加ノ西部ニ於ケル「ケープ」・「ボルド」嶋ニ在リシ西國艦隊ノ一部同嶋ヲ立去リシ

後其行先判然セス一時大ニ米國人一般ニ不安ノ念ヲ與ヘシカ已ニシテ該艦隊ハ玖馬嶋南岸ノ一港タル「サンチアゴ」灣内ニ碇泊シ米國艦隊ハ其口ヲ要扼シテ其出航ヲ監視シツ、アリトノ說傳ハリシヨリ大ニ安堵セシムルニ至レリ之ヲ要スルニ今同ノ戰爭ハ米國ノ經濟社會ニ重大ナル影響ヲ及ホスニ至ラサルモノ、如シ(六月四日在紐育電)

一 桑 港

(商況活潑ノ景況) 五月中桑港ノ商況ハ前月ニ比シ概シテ好況ヲ呈セリ是レ一ニハ去ル千八百九十三年及ヒ四年ノ不景氣ヲ極メシ以來逐年景氣回復ノ氣運ニ向ヒツ、アルトニハ昨年「アラスカ」地方金礦發見以來桑港ハ同地方ニ到ル航路ノ中心トナリテ同地方ニ前往スル者ノ貨物供給所トナリタルコト三ニハ本年兩季ニ際シ加里福尼亞州ニ於ケル雨量甚タ少ク農民一般ニ憂慮セル折柄本月十四五日頃ニ多量ノ降雨アリ爾後引續キ數回ノ降雨アリテ管ニ農民ヲシテ愁眉ヲ開カシメタルノミナラス大ニ市場ニ於ケル人氣ヲ引立テタルコト最後ニ米西交戰ノ結果捷報到リテ人氣ヲ強メ且ツ桑港ハ比律賓遠征隊ノ出發點トナリ多數ノ兵士陸續來集シテ政府ハ軍需品ノ購買ニ著手セシトノ四個ノ事實ニ歸スルカ如シ以上ノ原因ハ現ニ桑港ノ商況ヲシテ繁榮ナラシメタルノミナラス尙將來ニ向テ或期限間好況ヲ維持スル基因トナルヘシ然レトモ之ト同時ニ以上ノ事實ハ日用諸物價ヲ騰貴セシメ又種々投機賣買盛シナラシメタルハ止ムヲ得サルノ結果ナリ先月中旬米西戰爭ヲ氣構ヘテ一時暴落シタル諸株ハ漸次引締リツ、アリシ際本月初「マニラ」海戰勝ノ報ニ接シテ大ニ氣配ヲ強メ諸株一般ニ騰貴セリ殊ニ布哇砂糖糖會社株ノ如キハ或ハ目前ノ無配當ヲ氣構ヘ或ハ同嶋ノ合併ヲ豫想シテ變動最モ甚シカリシ

金融ハ數月以來一般ニ緩慢ノ方ニシテ格別ノ變動ヲ見ス本月中ノ金利相場ヲ見ルニ商業貸付ハ七分乃至八分同長期貸付ハ六分乃至六分半割引歩合ハ七分ニシテ當座預金ハ二分ナリ(六月二十八日在桑港)

一 上 海

(商況) 凡ソ上海市場ハ每年五月中旬ヨリ稍々活氣ヲ呈シ來タリ六七兩月ニ入り取引ハ活潑トナルヲ通例トス蓋シ五月中旬ニ至リ漢口九江等諸港ニ於テ新茶ノ出廻アリ又中旬ヨリ下旬ニ涉リ江蘇浙江各地ノ養蠶上簇シ新繭ノ出廻ヲ見ルニ至ルノミナラス揚子江沿岸各地ハ勿論北清諸港ハ綿絲綿布其他諸種ノ貨物ノ取引モ相應ニ行ハル、カ故ニ市況ハ好氣配ヲ呈スルニ至ルナリ

然ルニ本年五月ノ市況ハ例年ニ比スルニ取引ハ不活潑ニシテ輸入重要品ノ中綿布綿絲金屬等ノ取引割合ニ少キノミナラス輸出重要品ノ取引モ亦涉シシカラスシテ市場概シテ沈靜ニ傾キタル者ノ如シ而シテ此理由ヲ釋スルニ左ノ原因ニ歸ス

第一 上海ト北清諸港及揚子江沿岸ヲ始メ浙江江蘇各地トノ取引ノ不活潑ナルコト
 本月間上海ト各地トノ取引カ昨年ニ比シテ著シク減少セル事ハ綿布綿絲ノ取引ニ付キ見ルモ一斑ヲ推知スルヲ得ヘシ試
 ミニ其一例トシテ印度綿絲ヲ取ランニ本月間印度綿絲ノ取引額ハ未週ヲ除キ每週二千三百捆ニテ未週ノ如キモ僅カニ千
 二三百捆ニ過キス而シテ停滯ノ在荷高ハ無慮二萬捆ヨリ二萬五千捆ノ多額ニ上レリ然ルニ昨年同期ニ於ケル每週平均
 取引額ハ二千九百捆内外ニシテ在荷高ノ如キハ僅ニ四五千捆ノミ亦以テ取引不活潑ノ狀ヲ知ルニ足レリ而シテ在荷高増
 加ノ傾向ハ獨リ綿絲ニ止マラス各般ノ貨物ノ上ニ於テモ亦之ヲ見ル今上海ト各地トノ取引此クノ如ク減退セシ原因ヲ案
 スルニ左ノ如シ

(甲) 米穀及日用品ノ價格騰貴シ中等以下人民ノ生活ヲシテ困難ナラシメ消費力ノ減退ヲ來セシ事

近來清國各地トモ米穀ノ供給著シク減少シ米價ハ暴騰シテ細民ハ生計ニ困難ヲ感スルニ至レリ就中江蘇浙江ノ兩
 省ヲ始メトシテ長江沿岸一帶ノ地ニ於テ其影響ノ顯著ナルヲ見ル左レハ之ヲ大ニシテハ浙江省温州港ノ暴動紹興
 府ノ騷擾之ヲ小ニシテ長江一帶地方ノ不穩ノ如キ皆困難ナル狀況ノ一端ヲ推知スルニ足ル是レ蓋シ昨年中清國ノ
 氣候不順ニシテ長江沿岸及江浙兩省ノ各地ハ初ニ旱魃アリ終リニ霖雨アリ加フルニ蟲害甚クシカリシカ爲メ米作
 ノ如キハ例年ノ半作乃至六割内外ニシテ中ニハ半作以下ノ地方モアリテ一體ニ收穫ノ減少シタルニ拘ハラヌ他港
 ニ輸送シ或ハ外國ニ密輸出ヲ爲セル米穀ノ數量ハ割合ニ多額ニ上リ供給ヲ減シ日常ノ需要ニ應スルニ足ラス米價
 ハ一日ニ騰貴シ每石四五千文ト云フ三十年以來未曾有ノ高價ヲ見ルニ至レリ是ニ於テ社會多數ノ消費者タル中
 等以下ノ人民ハ生計上非常ノ困難ヲ感シツ、アルヲ以テ貨物ニ對スル需要ヲ減シテ間接ニ中央市場タル上海ノ商
 況ニ影響ヲ及ホスニ至レリ

(乙) 長江沿岸始メ浙江江蘇各地不穩ノ形勢

本月上旬沙市ノ暴動以來漢口ヲ始メ長江沿岸一帶ノ地ハ人心恟々トシテ其堵ニ安ンセザリシ折柄恰モ米價著シク
 騰貴シ細民生計ニ苦シミ各地ニ於テ騷擾ヲ屢シ或ハ官衙ヲ襲ヒ或ハ輸送米ヲ掠メ或ハ米店ヲ破壞スルアリテ爲メ
 ニ諸種ノ取引ハ少ナカラサル影響ヲ被リタル者ノ如シ隨テ漢口上海間ノ貨物出入ノ如キモ沙市暴動以來著シク減
 少セリト云フ以テ不穩ノ形勢ノ商取引ニ及ホシタル一斑ヲ推知スルニ足ル

(丙) 北都諸港即チ牛莊天津トノ取引ハ涉シカラサル事

牛莊ハ當時金融逼迫シ貨物ノ注文等甚タ少ク加之天津トノ取引モ微々トシテ振ハスシテ北都諸港トノ取引ハ稍

(丁) 溢滯ノ狀況ニ在リ就中綿布綿絲ニ於テ其影響ノ顯著ナルヲ見ル

本年ハ氣候不順ニシテ陰雨多ク爲メニ一般農作不結果ニシテ茶、麥及ヒ養蠶等皆其影響ヲ被ラサルハナシ詳言セ
 ハ本年ノ茶ハ平年ニ比シテ惡作ニシテ漢口地方ハ春間雨天ノ爲メニ茶葉均シク損傷ヲ受ケ一番茶ノ如キハ被害最
 モ甚ク價格ノ騰貴ヲ見ルニ至レリ其他產茶地ナル湖南省安化桃源地方湖北省羊樓洞高橋等ノ作況モ共ニ不結果
 ナリシ麥作ハ各地共ニ收穫ノ頃ニ至リ陰雨アリ爲メニ腐敗セル者少ナカラスト云フ又養蠶ハ三眠ノ頃ハ各地共ニ
 發育宜シカリシカ大眠前後ニ於テ氣候激變シ陰雨連日ニ涉リ蠶兒ノ斃死セル者アリ浙江省無錫ノ如キハ平年ニ比
 シテ六七分ノ作柄ナリ其他杭州嘉興湖州等ノ養蠶モ亦大害ヲ受ケタルモノ、如シ

以上列記シ來リシ如ク上海市場ノ重ナル取引地タル長江沿岸一帶其他江浙各地ニ於ケル物價騰貴不穩ノ形勢農況ノ不結
 果其他北清需要ノ減少等ノ事情旁午錯綜シテ上海ト内地トノ取引ヲ不活潑ナラシメタルコト疑ヲ容レサルナリ

第二 外國爲替上ノ原因
 本月ニ入りテ倫敦宛爲替相場ハ銀塊相場ノ變動アリシニ拘ハラヌ左程ノ變動ナク遂ニ銀塊相場ノ平均點(Parity)以下ニ
 下落シ爲メニ輸入商ハ外國爲替ノ前途ニ付不安ノ思ヲ抱キ先約注文等ヲ躊躇スル有様ナリシ爲メ外國貿易ハ自然減退セ
 リ是レ亦上海商況ヲ萎靡セシメタル所以ノ原因ナリ

(金融引締ノ狀況) 本月間ノ金融市場ハ稍緊縮セル者ノ如シ蓋シ本月ニ入りテ漢口其他製茶市場モ開市シ月末ニ於テ
 江浙各地商市場モ開市トナリシカ故ニ資金ノ需要増加セル上ニ市況沈靜シ貨物不捌ナル爲メ金融ヲシテ緊縮ナラシメタ
 ルモノナラン然レトモ本年ニ於ケル金融ノ大勢ヨリ云フトキハ本月ノ如キハ仍ホ小康ト云フヲ得ヘシ今清國銀行組合ノ
 貸付利子相場ヲ見ルニ本月中最高一割二步四分ノ三最低二步八分ノ七ニシテ昨年同期ノ最高ハ七步四分ノ一最低ハ二步
 八分ノ一ナリ次ニ預金利子歩合高低ヲ見ルニ清國銀行ノ預金利子歩合ハ各銀行區々トシテ詳細ヲ知ルニ苦シムト雖モ大
 體貸付利子ト預金利子トノ間ニ千兩ニ付一匁五分位ノ差アルヲ常トス故ニ貸付利子立相場ト預金利子ト大差ナキモノト
 見テ差支ナシ何トナレハ貸付利子立相場ナル者ハ外國銀行ヨリ清國銀行ニ貸付タル場合或ハ清國銀行相互ノ貸借ノ利子
 計算ノ標準トナルニ止マリテ銀行ヨリ私人ニ貸付ル場合ニハ立相場ヨリ千兩ニ付一匁乃至一匁五分ノ増歩アルニアラサ
 レハ貸付ヲ爲サ、レハナリ又外國銀行ノ預金利子ハ正金銀行ヲ除キ大抵同一歩合ニシテ定期三箇月預ハ二分五厘六箇月
 預ハ三分五厘十二箇月預ハ四分ニシテ當座預金ハ二分トス正金銀行ノ預金利子ハ之ヨリ五厘乃至一分方多シ

(爲替相場) 銀塊相場ハ四月末ヨリ五月初ニ涉リ稍騰貴シ四月二十七日ニ二十六片十六分ノ一トナリ三十日ニハ同十六分ノ五トナリシモ五月ニ入りテヨリ再ヒ弱氣ニ傾キ四月二十五片八分ノ七トナリ七日以後ハ再ヒ強氣ニテ十一日ニハ二十六片トナリ遂ニ二十六片十六分ノ五ト云フ高直ヲ保ツコト二日ニシテ直チニ又弱氣トナリタリ然ルニ倫敦宛爲替相場ハ概シテ銀塊ノ變動ニ伴ハスシテ二志五片四分ノ三臺ヲ維持セリ是レ本月上旬ヨリ中旬ニ涉リ諸取引不活潑ナリシ爲メ買爲替ヲ爲ス者少ナキニ基ケル又本邦宛爲替ノ趨勢ハ稍上向ニシテ前月下旬ニ八十兩乃至八十一兩ノ間ヲ往來セルカ本月ニ入り五日以後一週間程八十一兩四分一乃至二分ノ一ノ間ヲ往來シ二十日以降ハ倫敦爲替相場ノ定著ニ伴ヒ相場ニ變動ナシ要スルニ本月間上海ヨリ倫敦宛及ヒ本邦宛爲替相場ハ沈靜ノ一方ニ在リシモノト云フヘシ

(通貨ノ景況) 墨銀相場ハ益騰貴シ本月二日ト十四日トノ相場ヲ比較スルモ百弗ニ付一匁六分方騰貴シ下半ニ入りテ益暴騰シテ十六日ニハ七十六兩一匁三分トナリ二十日ニハ七十六兩五匁二十五日ニハ七十七兩四匁五分ト云フ昨年末ヲ除キ未曾有ノ高直ヲ現ハセリ試ミニ本月ノ墨銀相場ヲ前年同期ニ比較スルニ左ノ如シ

年	最	高	最	低	最	年
自十一日	至十一日	自十二日	至十二日	自十三日	至十三日	自十四日
七五、八六	七五、八六	七五、八三	七五、八三	七三、五一	七三、五一	七三、二二
七六、五〇	七六、五〇	七五、六七	七五、六七	七三、七二	七三、七二	七三、四八
七七、四五	七七、四五	七六、五七	七六、五七	七四、二七	七四、二七	七三、八三

墨銀ノ此クノ如ク騰貴セシ所以ハ其供給ノ減少セシ上ニ本月中旬以降茶及生蘭買入ノ爲メ其需要ヲ増加セシニ因ル銅錢相場ハ去月以來稍下落シ前月下旬ヨリ本月十五日迄墨銀一弗ニ付八百三十文ナリシカ十五日以降二十文方ノ下落ヲ爲シ八百五十文トナレリ(三十一日六月十六日在以上)

(海軍省領事館報告要)

明治三十一年六月中金銀並爲換相場及金銀購入並爲換取組高一覽表

標準相場		銀之部							金之部		金銀購入並爲換取組高			
貨幣法所定ノ純金價格	現送點	倫敦銀塊相場	倫敦日本金貨相場	日本銀行純金相場	倫敦金塊相場	倫敦日本金貨相場	日本銀行純金相場	倫敦日本金貨相場	倫敦日本金貨相場	倫敦日本金貨相場	倫敦日本金貨相場	倫敦日本金貨相場	倫敦日本金貨相場	倫敦日本金貨相場
二九一・五二四四	二二五・八一七五	二六片八分七厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘
二九一・五二四四	二二五・八一七五	二六片八分七厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘
二九一・五二四四	二二五・八一七五	二六片八分七厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘
二九一・五二四四	二二五・八一七五	二六片八分七厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘
二九一・五二四四	二二五・八一七五	二六片八分七厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘
二九一・五二四四	二二五・八一七五	二六片八分七厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘
二九一・五二四四	二二五・八一七五	二六片八分七厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘
二九一・五二四四	二二五・八一七五	二六片八分七厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘
二九一・五二四四	二二五・八一七五	二六片八分七厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	五〇〇・〇〇〇	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘	三三片一匁九分五厘

六月中海外金融市場ノ狀況

一 倫敦

(西班牙ノ需要ニ因ル銀塊騰貴) 倫敦銀塊相場ハ五月中旬頃迄ハ凡ソ二十六片内外ナリシカ其後西班牙ノ需要起リタルヲ以テ著シク騰貴シ六月ニ入りテヨリ二十七片臺ニ進ミ其後稍引戻リタルモ下旬ニ至リ再ヒ氣配強ク二十七片臺ニ入りタリ西班牙カ前月來斯ク銀塊ノ買入ヲ始メタルハ全ク該國財政紊亂ノ爲メ西班牙銀行發行ノ兌換券ニ對スル信用減シ遠カラズ兌換制度ノ廢セラル、ヲ恐レ其前ニ硬貨ニ代ヘント欲スル者多キヲ以テ同銀行ハ之ニ應スル爲メ銀貨ノ鑄造ヲ急ケルカ故ナリ元來西班牙ノ金貨幣「ペセタ」ハ佛蘭西貨幣「フランク」ト同量同質ナレトモ同國金貨兌換ノ制度ハ既ニ破レタルカ故ニ目下ノ流通貨幣ハ金一ニ對スル銀十五半ノ割ヲ以テ鑄造セル銀貨並ニ同銀行ヨリ發行セル兌換券ノミナリ而シテ其價格ハ本年三月即チ米西開戦ノ前月迄ハ英貨一磅ニ付三十三「ペセタ」餘ニ止マリ金貨ノ相場二十五「ペセタ」四分ノ一ヲ下ルコト僅カニ八「ペセタ」ニ過キサリシナリ然ルニ本年四月西國ノ開戦トナルヤ從來同國財政ノ紊亂ニ加フルニ巨額ノ軍費ヲ要スルコト、ナリ隨テ兌換券増發等ノ舉ニ出ツルノ止ムヲ得サルコト明カナルニ至レルヲ以テ同國通貨ノ價格ハ忽チ下落シ左表ニ示ス如ク四月下旬ニハ一磅ニ付四十四「ペセタ」二分ノ一トナリ五月初旬ニハ更ニ下テ五十四「ペセタ」二分ノ一トナリ其後ハ稍回復シテ四十七「ペセタ」ノ相場トナレリ

「マドリット」倫敦參著爲替相場

平準點	金貨	銀貨	平準點	金貨	銀貨
三十年十二月二日	二五「ペセタ」二二五	五六「ペセタ」五七七	五月五日	二五「ペセタ」二二五	五六「ペセタ」五七七
三十二年一月六日	三三、	五九	十二月二日	四六、	二五

二月三日	三三、	五五	十七日	四四、	一〇
三月三日	三三、	九三	二十六日	四六、	〇八
四月一日	三五、	七五	六月二日	四六、	二五
十四日	三六、	一五	七日	四四、	五〇七
二十日	相場立たス		十五日	四六、	七七
二十七日	四四、	五〇	二十三日	四七、	—

即チ目下同國ノ通貨ハ補助貨ノ性質ヲ以テ使用セル銀貨中ニ含有セル銀分ノ價格(即チ銀塊二十七片八分ノ一ノ相場ニテ五六「ペセタ」五七七六)ヲ去ルコト遠カラサルニ至レルモノニシテ西班牙公債モ亦之ニ伴フテ甚ダシク下落セリ同國ハ軍費其他ノ經費巨額ナルニ方リテ財政ノ不信用ト爲替相場下落ノ爲メ外國債ヲ募ルニ頗フル困難ノ事情アリ故ニ内地ニ於テスルニハ勢ヒ西班牙銀行兌換券ノ流通高ヲ増加セサルヲ得サルヲ以テ五月上旬同銀行從來ノ兌換券發行最高額十五億「ペセタ」ヲ増加シテ二十五億トナシ止ムヲ得サル際ハ制規ノ硬貨準備ヲ置クヲ要セサルノ特典ヲ與ヘ此外大藏省證券ノ發行高ヲ増加スル等一時ノ救濟策ヲ以テ財政ノ急ヲ處理セントセリ此ニ於テ西班牙ノ外國爲替ハ益騰貴シテ海外仕拂金ノ總額ヲ増加セルノミナラス内地ニ於テモ今後兌換券ハ全ク不換紙幣ト化シ去リ如何程ノ下落ヲ爲スマモ計リ難キモノアルヲ以テ同國民ハ爭フテ之ヲ目下流通ノ銀貨ニ兌換セントスルニ至レリ蓋シ銀貨ハ其内ニ含有スル銀分ノ價ヲ有スルカ故ニ不換紙幣ヲ所有スルカ如キ危険ナキヲ以テナリ

之ヲ以テ米西開戦前四月十六日ノ計算ニ據レハ同銀行ハ二億五千七百萬「ペセタ」ノ銀貨ヲ所有セルモ五月七日ニハ減少シテ一億四千七百萬トナリ尙減少ノ勢アルヲ以テ同國ハ之ニ應スル爲メ急ニ銀塊ノ買入ヲ始ムルニ至リシモノナリ然レトモ兌換ノ請求ハ更ニ減少セス同行ハ續々銀塊ノ買入ヲ爲スニモ拘ハラヌ六月十一日ノ計算ニテハ更ニ減シテ一億六百萬トナレリ而シテ同國ノ兌換券流通高ハ總額十三億ニ上ルヲ以テ到底永久引換ニ應シ得ヘキニアラス故ニ一方ニハ尙銀塊ノ買入ヲ繼續スルト共ニ他方ニ於テハ銀ノ輸出ヲ禁止シ且ツ投機ノ意思ヲ以テ兌換券ノ引換ヲ請求スルモノハ國安ヲ害スルモノトシテ處罰スヘキヲ令シ以テ兌換券ノ性質ヲ變シテ殆ト不換紙幣トナスニ至レリ

倫敦銀塊相場ハ右西班牙ノ需要ニヨリ氣配強シト雖モ前陳ノ事情ニヨリ考フレハ今後戰爭ノ永ク繼續スルニ於テハ同國ハ遂ニ兌換ヲ廢シ不換紙幣ノ國トナルヘキ恐少ナカラス故ニ同國銀塊ノ需要ハ全ク一時ノ現象ニ過キササルモノトシテ觀察スル方適當ナルヘシ

此ノ外印度ノ需要米國ノ賣控モ銀塊價格ヲ維持スルニ與リテ力アリト雖モ西班牙ノ需要全ク消滅スルニ至ラハ幾分ノ下落ヲ免レサルヘシ然レトモ今後之ニ代リテ支那ニ於テ鐵道其他諸企業ノ盛ニ行ハル、ノ望少ナカラサルヲ以テ之ニ伴ヒ銀塊ノ需要ヲ誘起スヘキカ如シ左レハ前記印度幣制改革調査委員ノ決議並ヒニ支那ノ需要如何ハ俱ニ銀塊相場ヲ左右スル指導力タルヘシ

左ニ五月十三日以後六月二十三日ニ至ル迄毎週ノ銀塊相場ヲ掲ク

五月	五月十三日	二六 ^片 / _四	五月	二十六日	二六 ^片 / _五
五月	二十日	二六 ^片 / _三	六月	三日	二七 ^片 / _二
六月	十日	二六 ^片 / _四	六月	二十三日	二七 ^片 / _三
六月	十七日	二六 ^片 / _五			

(明治三十一年六月二十三日)
在倫敦帝國領事館報告摘要

一 紐育

(軍費歳入法案兩院通過ノ景況) 同法法案ハ四月二十三日下院ニ提出セラレ同二十七日ヨリ院議ニ附シ「レバブリカン」黨議員ト「デモクラット」黨議員トノ間ニ烈シキ討論アリタル末原案ニ些少ノ修正ヲ加ヘタル末同二十九日百三十一票ニ對スル百八十一票ノ多數ヲ以テ同院ヲ通過シ直チニ上院ニ交付セラレタリ

上院ニ於テハ先ツ之ヲ其財務委員ニ付託シタル後五月十六日ヨリ六月四日迄ノ間ニ屢々長時間ノ院議ヲ開キ種々訂正ヲ加ヘテ之ヲ可決シ下院ノ再議ニ付スルコト、ナレリ

然ルニ下院ハ右上院修正案ニ同意スル能ハサル決議ヲ爲シタルヲ以テ同案ハ兩院協議會ニ付シ各讓歩スル所アリテ六月九日ヲ以テ下院ノ交渉委員ハ其結果ヲ報告シ下院ハ同日之ヲ可決シ上院ハ翌十日ヲ以テ之ヲ可決シタリ是ニ於テ大統領

ハ十三日之ヲ裁可シテ法律ト爲セリ更ニ同法ノ要目ヲ舉クレハ左ノ如シ

- 一 麥酒類ハ三十瓦毎ニ二
- 一 煙草及ヒ鼻煙ハ一封度毎ニ十二仙葉卷及ヒ紙卷煙草ハ左ノ割ニ準シテ課税ス
- 一 葉卷煙草ニシテ一千本ノ重量三封度ヨリ多キモノハ三弗六仙少ナキモノハ一弗五十仙
- 一 紙卷煙草ニシテ一千本ノ重量三封度ヨリ多キモノハ三弗六十仙少ナキモノハ一弗五十仙
- 右ノ外煙草類製造人又ハ販賣者ハ一箇年ノ製造高又ハ賣上高ニ應シテ營業稅ヲ課ス
- 一 混合麵粉製造者ハ毎年免狀手数料十二弗ヲ納付スルノ外製造セラレタル混合麵粉「パレル」毎ニ四仙ヲ課ス
- 一 茶ハ一封度毎ニ十仙ノ輸入稅ヲ課ス
- 初メ下院ノ提出案ニハ茶ノ課稅ナカリシカ上院ニ送付セラレ月餘ニ亘ル審議討論ノ末六月四日同案ヲ採決スルニ先チ偶々南「カロリナ」選出議員「テイルマン」氏茶一封度ニ付十仙ノ課稅說ヲ發議シ咄嗟ノ間ニ三十二票ニ對スル三十八票ノ多數ヲ以テ建議案ハ通過セリ續テ同案ハ下院ノ不同意ニヨリテ兩院協議委員ニ付セラレ更ニ上下兩院ノ再議ヲ經テ法律トナルニ至ル迄ハ一週間ニ充タサルノ動作ニシテ其間他ヲシテ抗議ヲ試ミルノ暇ナカラシメタリ
- 一 銀行營業人ハ資本ノ大小ニヨリ各種仲買人ハ業務ノ種類ニヨリ劇場其他衆人ノ娛樂ニ供スル建物持主ハ其建物存在都市ノ人口數ニヨリ稅額ニ等差アリ
- 一 各種保險證書ハ保險高ニヨリ借地證書ハ借期ノ長短ニヨリ稅額ノ等差ヲ定メ貨物輸出入積荷證書ハ汽船ト帆走船トヲ論セス其登簿噸數三百噸未満ハ一弗、三百噸以上六百噸未満ハ三弗、六百噸以上一、五弗又合衆國ノ各港ヨリ外國ニ到ル旅客乘船切符ハ其船價三十弗未満ハ一弗、三十弗以上六十弗未満三弗、六十弗以上一、五弗ノ稅ヲ課ス其他動產不動産質入證明書委任狀船離證書報告貨物倉入證書等ニモ課稅ス
- 一 「シャンパン」酒其他ノ葡萄酒等ニシテ販賣ノ用ニ供スル爲メ瓶詰ニ爲シタルトキハ一瓶ノ容量「ピント」若干ハ其以下ナル時一仙、「ピント」以上ナル時二仙ノ稅ヲ課ス但シ印稅ハ販賣セラレタル時貼付スヘキモノトス又藥品等ハ價格ニ應シテ課稅ス
- 一 砂糖及ヒ石油精製者ニシテ一箇年二十五萬弗以上ノ收入アルモノハ右二十五萬弗ニ超過スル金額ニ對スル千分ノ二半ニ相當スル特別稅ヲ課ス又鐵道客車ノ内寢室車宮殿車客車ノ席ハ之ヲ購求スルモノアル毎ニ切符發給人ヨリ一席ニ付一仙ノ印稅ヲ貼用スヘシ

一家普及遺産相續税ハ其金額一萬弗ヲ超過スル時相續人ノ親等ト金額ノ多少ニ依リ稅額ニ等差アリ
一印紙稅ハ各種證書ニ應用セラル

一 大藏省證券ノ發行
大藏長官ハ時々國家ノ費用ニ充ツル爲メ其必要ト認ムル金額ヲ年三分ヲ超過セサル利息ヲ以テ借入レ之ニ對シテ額面五十弗若クハ其倍加額ノ證券ヲ發行スルコトヲ得但シ發行ノ日ヨリ一箇年以内ヲ限リ大藏長官ノ定メタル期限ニ至リ償還スヘク又其發行總額ハ一億弗ヲ超過スルヲ得ス
一 公債發行

大藏長官ハ必要ニ應シ四億萬弗ヲ限リ額面二十弗若クハ倍加額ノ公債ヲ利札付又ハ記名式ニテ發行スルコトヲ得此公債ハ發行ノ日ヨリ十箇年據置トシ十箇年目ヨリ發行後向フ二十箇年以内ニ於テ政府ノ都合ニヨリ貨幣ヲ以テ償却スヘク利息ハ年三分ニシテ三箇月毎ニ貨幣ヲ以テ仕拂フヘシ又該公債ハ最初額面同價ヲ以テ廣ク公衆ヨリ募集スヘキモノトス若シ前記ノ募集方法ニ據リ所期ノ金額ヲ得ル能ハサル時ハ大藏長官ハ適宜ノ方法ニ據リ額面ヨリ少ナカラサル價ヲ以テ募集スヘシ

一 銀貨ノ鑄造
大藏省長官ハ千八百九十年七月十四日公布ノ法律即チ銀地金ヲ購入シ之ニ對シ銀預リ證券ヲ發行スルコト及其他ノ目的ヲ規定セル條例ニ基キテ購入セラレ目下國庫ニ貯藏セル銀地金ヲ以テ公衆需要ノ速度ニ應シ法定弗銀ヲ鑄造スヘキコトヲ委任セラル而シテ本條ニ據リ鑄造セラレタル銀貨ハ都テ前記法律ノ條項ニ遵據シ使用セラルヘキモノトス

右法律案議定ニ際シ上下兩院ニ於テ常ニ議論ノ種子トナリタルハ公債募集ノコト、銀貨鑄造ノコトナリキ隨テ亦兩院議院ノ深ク腦漿ヲ費ヤシタルモ此兩件ナリシナルヘシ即チ該公債ハ之ヲ小數資本家ヨリ募集セシテ廣ク全國ノ公衆ヨリ募集スルノ方針ヲ採リ此目的ヲ達スルカ爲メ證書ノ最少額面ヲ二十弗トシ又目下米國ノ金融狀況ヨリ推スニ三步利付公債ヲ以テ額面以上ノ價ヲ得ルハ易々タルヘキニ拘ハラズ尙申込價額同價トシタルカ如キ以テ意ノアル所ヲ見ルヘシ隨テ該公債ノ應募者ハ非常ニ多ク未曾有ノ好景氣ヲ呈セリ又銀貨鑄造ニ付テハ今日ヨリ斷言スルコト能ハスト雖モ目下米國國庫ニ存スル銀塊ハ其價凡ソ七千萬弗アリ之ヲ以テ銀弗ヲ鑄造スルトキハ凡ソ一億四千萬弗ヲ得ルト雖モ國庫ヲ出テ、市場ニ通用スヘキ額ハ此クノ如クナルヲ得ス其理由ハ現存ノ銀塊ハ之ヲ購入セル際之ニ對シテ銀預リ證券ヲ發行

セリ而シテ此證券ハ國庫ニ現存スル銀貨又ハ銀塊ニ對スル丈ケニ限リ發行シ得ラル、モノナル故鑄造セラレタル銀貨市場ニ出ツルトキハ銀預リ證券ノ幾分ハ國庫ニ回收セラレサルヲ得サルナリ(明治三十一年六月十六日在米國領事館報告)
(米西戰爭ノ進行並ニ經濟社會ニ及ホセル影響) 曩キニ西國水師提督「セルゲエラ」ノ統率セル艦隊ノ「サンチアゴ」港ニ立籠リタル後同艦隊ヲ攻撃スルニハ陸軍ヲ用フルノ必要ヲ生シタリ然ルニ實際陸兵ヲ玖馬嶋ニ上陸セシムル迄ニハ諸種ノ準備ヲ要スルカ故ニ漸ク六月十日ニ至リ米國水師提督「サムボン」ハ先ツ水兵九百ヲ「サンチアゴ」ノ東部「グワンタナモ」灣ニ上陸セシメ續テ同月二十日「ゼネラル、シヤフター」ノ統率セル一萬六千人ノ兵士ヲ「サンチアゴ」ニ上陸セリサレトモ六月中ハ格別大ナル戰爭ナカリシヲ以テ紐育株式市場ノ如キハ兎角鎮靜ヲ免レスシテ「マニラ」捷報ノ時ノ如キ活氣ヲ呈スルコトナカリキ

小麥相場ハ五月十日ニハ一弗九十一仙ニテ上進セルカ此クノ如キハ假令需要供給ノ關係上騰貴スヘキ理勢アリシニセヨ亦投機的作用ニ基キシモノ少ナカラス然ルニ歐洲諸國ハ米國小麥ノ騰貴ニヨリ其供給ヲ他國ニ仰キ客年不作ナリシト聞エタル露國ノ如キ多額ノ輸出ヲ爲シ印度亞爾然丁等モ亦少ナカラサル輸出ヲ爲シタリ抑モ今回ノ騰貴ハ重モナル原因ハ市價高ノ小麥商「レター」ノ投機的作用ニ因リシモノニシテ其比較的長日月間理外ノ相場ヲ維持セシハ米西ノ戰爭ニ依ル然ルニ五月末日ニハ同月十日ノ相場ニ比シ五十仙方ノ下落ヲ爲セシモ「レター」ハ尙其買入小麥ヲ抱持センコトヲ務メシカ六月十三日ニ至リ其窮迫ノ事情明ラカトナリ七月渡ノ小麥「ブツセル」八十一仙八分ノ三ニ下落シ其後下落ノ勢止ラス二十日ニハ七十五仙二分ノ一トナリ末日ニハ多少持直シテ八十九仙八分ノ七トナレリ

(金融緩慢ノ景況) 通貨ノ供給ハ正貨ノ輸入ト内地ヨリノ回送ニヨリテ頗フル緩慢トナリ公債募集前ニ當リテ六箇月拂貸付金利ハ年三分迄ニ低落セルヲ以テ銀行家ノ公債募集ニ應シタルモノ少ナカラス

(外國貿易ノ景況) 五月中ノ外國貿易ハ依然輸出超過ノ趨勢ヲ變セス輸出總額ハ一億一千二十三萬九千二百六弗ニ達シ輸入總額ハ五千三百二十五萬八千八百四十七弗ニシテ殆ント五千七百萬弗ノ輸出超過ヲ示セリ又昨年七月ヨリ本年五月迄十一箇月間ノ商品輸出超過ハ五億七千七百萬弗ニシテ之ニ銀ノ輸出ヲ算入スル時ハ五億九千四百萬弗ナリ然ルニ金貨ノ輸入超過ハ僅カニ一億二百二萬七千弗ニ過キス尤モ六月後半ニ至リ前記小麥相場ノ影響ヲ受ケ其輸出ヲ減少シタルヲ以テ多少輸出總額ヲ縮少スルヤ明ラカナリ(明治三十一年七月八日在紐育帝國領事館報告摘要)

一 桑港

(商況活潑ノ景況) 米西戰爭ハ著々歩ヲ進メテ桑港ヨリ五月二十五日「シチー、オフ、ベキン」號外二隻ノ運送船ハ比律賓

遠征ノ兵士約二千五百ヲ載セテ開帆シ本月十五日ニハ第二次ノ遠征隊約二千五百人「チャイナ」號外三隻ノ汽船ニテ出發シ同二十七、八、九日ニハ第三次遠征隊凡ソ四千人「シチー、オフ、バラ」號外五隻ノ汽船ニテ出發シタリ是等兵士ノ食糧品及ヒ其他需要品ノ買收ハ皆桑港ニ於テシ之ニ加フルニ近頃「アラスカ」地方へ輸出スル食用品等増加セシ爲メ本月中該港ニ於ケル食用品ノ賣行ハ昨年同月ニ比シ凡ソ五割方モ増加シ隨テ一般ノ商業モ頗フル好景氣ヲ呈セリ今後若シ比律賓半嶋米國ニ屬シ之ニ加フルニ布哇ハ愈々合併セラル、ニ至ラハ該港ハ益々繁盛ヲ極ムルナルヘシ

(金融緩慢ノ景況) 數月前ヨリ繼續セル桑港金融市場緩慢ノ狀況ハ本月モ同様ノ姿ニシテ前記食用品其他需要品ノ増加ノ如キモ一因トナリテ遊金多ク何レノ銀行モ借手ヲ待テツ、アリ金利歩合モ前月ト大差ナシ

(株式市況) 桑港株式市場ニ於テ常ニ取引高ノ多キハ布哇貿易及ヒ砂糖糖會社株券トス殊ニ本月中他ノ諸株ハ其取引高比較的値少ナリシニ引換ヘ同株及ヒ「オセアニツク」汽船會社等ノ株券ハ頗フル活潑ノ取引アリテ價格ノ變動モ最モ甚クシカキ蓋シ本月十五日米國下院ニ於テ九十一票ニ對スル二百〇九票ノ大多數ヲ以テ布哇合併決議案ヲ通過セシカハ早クモ布哇貿易及砂糖糖會社ハ同嶋ニ製糖所ヲ設クルナラントノ說アリ又「オセアニツク」汽船會社モ米布合併ノ爲メニ利潤ヲ増加スルニ至ルナラントノ想像ヨリ何レモ其株券ヲ買進ミテ其價格ヲ騰貴セリ然レトモ其他ノ株ニ至リテハ例年夏季開散ノ時ナルト七月一日ヨリ實施セラルヘキ軍事遂入法中株式賣買ニ對スル課稅方法ノ不定ナル爲メ涉々シキ取引ナシ

(明治三十一年七月二十五日)
在桑港帝國領事館報告摘要

一 上海

(商況沈靜) 各地ノ米價ハ益々騰貴シテ細民ノ困難甚クシク商品ノ需要漸ク減シテ不捌ヲ來タシタルノミナラス恰モ本月二十三日ハ清國端午節季ニ當ルヲ以テ國民一般ニ精算金策ニ忙ハシク商人ハ新荷ノ仕入ヲ見合セ持荷ハ成ルヘク之ヲ賣放タントシ銀行ハ金利ヲ引上ケテ貸付金ノ回收ニ力メ隨テ上海ノ輸入重要品タル綿絲綿布石炭等ノ如キハ孰レモ取引少ナク價格自ラ下落シテ市況前月ニ比シ一層沈靜ヲ見ルニ至レリ尤モ輸出重要品タル製絲ハ先約物モアリテ可ナリノ輸出ヲ見又製茶ハ漢口ヨリ直輸出ヲ爲セシ向モ多カリシニ因リ此等二品ハ當地市場ニ差シタル影響ヲ及ボサ、リシモノ、如シ又爲替相場ノ不安モ市況不振ノ原因ニ多少與カリテ力アリタルモノ、如シ

(金融引締) 本月中金融ハ之ヲ前月ニ比シ一層緊縮ノ狀ヲ呈シ即チ前月中二三分乃至七八分(二分)ヲ昇降セル清國銀行貸付利子ノ立相場ハ本月ニ入り最高一割九分ニ騰飛シ最低五步四分ノ三以下ニ低落セシコトナク隨テ清國銀行ハ外國銀行ニ向ケ資金ノ融通ヲ求メ外國銀行ヨリ清國銀行ニ對スル低當貸付高ハ月初ニアリテ五百八十七萬兩ノ多額ニ上リ之

ヲ前月同季ニ比スレハ實ニ百三十九萬五千兩ノ増加ヲ爲セシモ爾來外國銀行ハ回收ノ策ヲ執リ二十四日即チ端午節季以降ハ前月ヨリ貸付金ノ減少ヲ見ルニ至リ清國銀行ノ利子ハ愈々昂騰スルニ至レリ

(外國爲替相場) 倫敦宛爲替相場ハ本月ニ入りテ銀塊相場ノ強氣配ナリシ爲メ多少騰貴セシモ銀塊相場ノ騰貴セシ割合ニ騰貴セシ尙ホ平均點以下六七分ニアルヲ以テ直接ニ銀塊ヲ外國ニ輸送スルハ爲替ヲ求ムルヨリ利益ナルニ依リ慧眼ナル上海銀行者就中香上銀行及麥加利銀行ハ印度等ニ向ケ銀塊ヲ輸出セシ向少ナカラスト云フ又商業手形ハ賣物稀少ナルカ爲メ各銀行者ハ手形振出ヲ躊躇スル氣味アリシモ如何セン上海金融逼迫ノ趨勢ナルヲ以テ現金ノ必要ニ逼ラレ現金ニテ買爲替ヲ爲スモノニハ立相場ヨリ割合ヲ高メ現ニ月末ノ如キハ立相場ハ二志七片ナルニモ拘ハラズ現金買ニ對シテハ二志七片四分ノ一ニテ賣出セシモノアリト云フ

本邦宛爲替ハ倫敦銀塊相場ノ變動ニ伴ヒ割合ニ高低多ク本月一日ニハ八十一兩八分ノ一ナリシモノ四日ニハ八十一兩二分ノ一ニ騰貴シ十五日ニハ八十一兩二下落シ爾後下旬ニ入りテ強氣一方ニテ二十八日ニ七十九兩二分ノ一二十九日ニ七十九兩トナリ月初ニ比スレハ殆ント二兩内外ノ變動ヲ見タリ

(通貨ノ狀況) 墨銀相場ハ前月以來騰貴ノ趨勢ニテ即チ本月六日ニハ七十七兩五分六分ト云フ高値ヲ現ハシタレトモ中旬ニハ下落ニ傾キ十三日ニハ七十五兩二分七分トナリ爾來多少ノ變動アリタレトモ七十六兩以上ニ昂騰スルコトナカリシ數年來上海金融市況ノ經驗ニ徴スルニ金利ト墨銀相場トハ其昂低常ニ殆ント反對ノ方向ヲ取ルモノ、如ク即チ兩銀ノ金利騰貴スル時ハ墨銀相場ハ低落ノ傾向ヲ呈セリ蓋シ金利ノ騰貴ハ兩銀ノ需要増加ヲ意味シ墨銀ノ所有者ハ墨銀ヲ兩銀ニ引換ヘンコトヲ欲セスシテ之ヲ市場ニ放下スルヲ以テ墨銀ハ市場ニ溢レ爲メニ下落ヲ免レサレハナリ然レトモ製茶及ヒ繭絲等ノ買入時季ニ際スルカ或ハ昨年未ノ如ク或特別ノ事情ニ由リ墨銀ノ他ニ流出スル場合ハ假令兩銀ノ金利ハ騰貴スルモ墨銀相場ハ敢テ低落ヲ見サルハ勿論ニシテ本月ノ如キハ此等ノ現象ナク隨テ墨銀ノ需要少ク且ツ兩銀金利ノ騰貴ニ基因シテ漸次墨銀ノ低落ヲ見タリ

又上海流通ノ小銀貨ハ割合ニ潤澤ナルカ爲メ弗及ヒ紙幣ニ比シ一二步方ノ打歩ヲ生セリ (明治三十一年七月二十三日)
在上海帝國領事館報告摘要

ス可キ等ノ理由ニヨリ同國爲替ハ速カラス下落シ益、倫敦ニ逆トナル可シ然ルニ前陳ノ如ク本年ハ既ニ其相場倫敦ニ逆ナルヲ以テ今秋金貨流出ノ傾ハ一層大ナルモノアル可シ現ニ同國爲替ハ既ニ二十五日以來稍、低落ノ傾向ヲ示シ兩三日間ニ凡ソ一仙ノ下落ヲナセリ之ニ加フルニ獨逸爲替ノ逆相場竝ニ露西亞及本邦ノ金塊需要アリ又八九月ノ頃ニ至ラハ埃及等へ金貨ノ流出アリテ益、其勢ヲ助ク可シ而シテ目下英蘭銀行ノ計算ハ實ニ左ノ如シ

政府預金	七、四六一、一三二	金貨及金塊	三六、二四四、八五三
其他ノ預金	四七、二八七、四三八	銀行部準備金	二五、一七六、一三八
政府證券	一三、七九一、六三〇	其負債ニ對スル割合	四割五分 ⁷ / ₈
其他證券	三三、九一七、六八七		五割〇分 ⁷ / ₈
	三十一年七月二十日		三十年七月二十二日

右ノ表ニ依リテ見ルモ本月英蘭銀行ノ計算ハ昨年ノ同時期ヨリモ薄弱ニシテ銀行部ノ準備金ハ昨年ハ五割ナリシニ本年ハ凡ソ四割六分ニ過キス金塊及金貨ノ在高モ稍、減少ヲ示セリ而シテ昨年ハ銀行ノ位置鞏固ナラスシテ秋期ニ入り急ニ銀行公定割引料ヲ引上ケタル程ナレハ本年モ同行ヨリ金塊ノ流出稍、多キニ出レハ直ニ利子引上ヲ見ルニ至ル可シ今左ニ外國爲替金貨輸出入及金利ノ高低ヲ表記セン

外國爲替相場高低表

(平準點)	巴里	柏林	紐約
六月十七日	二五、二六	二〇、四〇 ⁷ / ₈	四八、五 ⁷ / ₈
六月二十四日	二五、二六	二〇、四〇	四八、五 ⁷ / ₈
七月一日	二五、二 ⁷ / ₈	二〇、三九	四八、六

金貨輸出入及金利表

月日	每週金貨純輸出入額	英蘭銀行割引料	市中割引料
六月十七日	出 五九、〇〇〇 日本へ	三分	三 ⁷ / ₈
六月二十四日	入 四六、〇〇〇 濠洲等ヨリ	三分	一 ⁷ / ₈
七月一日	入 六〇、〇〇〇 同上	二 ⁷ / ₈	一 ⁷ / ₈
同 八日	出 六一、九〇〇 獨逸和蘭等へ	二 ⁷ / ₈	一 ⁷ / ₈
同 十五日	出 五一、九〇〇 同上	二 ⁷ / ₈	一 ⁷ / ₈
同 二十二日	出 一四二、〇〇〇 同上	二 ⁷ / ₈	一 ⁷ / ₈
同 二十六日		二 ⁷ / ₈	三 ⁷ / ₈

一 紐育

(株式市場ノ景況) 米國艦隊カ七月三日「サンシャゴ」灣外ニ於テ西國艦隊ヲ全滅シ續テ十七日「サンシャゴ」守備ノ將官ハ其部下ヲ率キテ降伏セシニヨリ同市及「サンシャゴ」州東部ノ地ハ米國陸軍ノ占領スル所トナリ其後「サンジュアン」市ヲ除クノ外「キューバ」嶋中重ナル市邑ハ悉ク米軍ニ降ルニ至レリ之ト同時ニ佛國大使ハ西國政府ノ依頼ニヨリ調停ヲ試

(明治三十一年七月二十七日)
在倫敦帝國領事館報告摘要

ミ遂ニ八月十三日米國國務卿並ニ佛國大使間ニ談合成リ佛國大使ハ西國政府ヲ國務卿ハ米國政府ヲ代表シ外交文書ニ調印セリ此ノ如クシテ米西事件モ漸ク落著ク告ケント雖モ株式市場ハ案外靜穩ニシテ七月中格別ノ活動ヲ見ス取引高ニ大ナル増加ヲ生スルコトナカリキ

米西事件ノ近況カ株式市場ニ影響ヲ及ホセルコト意外ニ少ナカリシハ小麥相場ノ低落ト本年小麥作物ノ良否未定ナルト及鐵道業者間ノ競争猶未タ停止セス穀物輸出高減少セル爲鐵道會社ハ大ニ其收益ヲ減殺セラレタル等ノ事情ニ因ルモノ、如シ而シテ新軍事費收入法カ賣買高百株ニ對シ二弗ノ稅ヲ賦課セシコトモ投機熱ヲ冷却セシメタル一原因ナラン

(輸出超過ノ景況) 千八百九十四年以來本年ニ至ルマテ六月三十日ニ終ル毎一年間ノ輸出入ノ狀況ヲ見ルニ左ノ如シ

六月三十日ニ終ル一年間	千八百九十八年	千八百九十七年	千八百九十六年	千八百九十五年	千八百九十四年
商品輸出價額	一、二二一、三二一、八六八	一、〇五〇、九九三、五五六	八八二、六〇六、九三八	八〇七、五三八、一六五	八九一、九〇七、七〇九
商品輸入價額	六六六、〇五二、八四四	七六四、七三〇、四一二	七七九、七二四、六七四	七三一、九六九、九六五	六四七、七七五、〇一七
輸出入超過價額	六一五、二五九、〇二四	二八六、二六三、一四四	一〇二、八八二、二六四	七五、五六八、二〇〇	二四四、一三二、六九二
金輸出	一、五〇〇、〇六三、三九一	一、二〇三、九二一、六七四	一、〇四九、九八五、二八三	五五、一〇五、一三三	三〇、九二四、五八一
金輸入	四〇〇、三六一、五八〇	八五〇、一四七、七八〇	四四六、五三三、〇〇〇	六一九、四六六、六三八	三〇、五三三、三三七
金輸出入超過	一、一〇〇、七四一、八一一	三三三、五五五、〇六五	七八八、八四八、八八二	六〇、五四一、六七〇	二八、七七七、一八六
銀輸出	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
銀輸入	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
銀輸出入超過	〇	〇	〇	〇	〇

如此巨額ノ輸出超過ヲ生シタルハ固ヨリ輸出ノ増加ニ因ルコト多シト雖モ輸入ノ縮少モ與テ大ニ力アリシナリ右輸入ノ減少シタルハ客年七月末新關稅法發布以前ニ於テ輸入稅増加ヲ見込ミ四五六月頃ニ於テ一時非常ノ輸入ヲナシタルカ爲八九十月頃ハ輸入大ニ減少シタルト本年春季以來米西事件ニ因リ輸入縮少セルコトハ其主ナル原因ナル可ク其輸出増加ハ穀物棉花食料品等ノ輸出増加ニヨルモノナリ而シテ商品輸出超過ノ結果金銀出入ニ關シ左ノ如キ現象ヲ呈セリ

千八百九十四年	千八百九十五年	千八百九十六年	千八百九十七年	千八百九十八年
金ノ輸入ハ頗ル多額ナリシモ尙商品輸出入ノ差額ニ比スレハ相去ルコト遠シ此差額ヨリ歐洲資本家ノ當國諸般ノ事業ニ投下セル資本ニ對スル利息海上運送費歐洲漫遊者諸費等當國ヨリ歐洲ニ向テ回送ス可キ金額ヲ除去スルモ尙多額ノ剩餘アル可シ然レハ結局本年間ニ於テ兼テ歐洲資本家ノ所有セル當國諸般事業ノ債券株券ヲ當國資本家ニ於テ購求シタル高モ少ナカラサルヘシ				

(金融緩漫) 七月中紐育同盟銀行ノ狀況ヲ見ルニ左ノ如シ

	七月二日	七月九日	七月十六日	七月二十三日	七月三十日	八月六日
貸付並ニ割引	六二〇、九八三、八〇〇	六三三、六七五、三〇〇	六三九、八五三、五〇〇	六三四、九四五、九〇〇	六三六、七六六、〇〇〇	六四九、四九九、八〇〇
國立銀行紙幣發行高	一四六、五九八、〇〇〇	一四六、二〇〇、四〇〇	一四、五三八、八〇〇	一四、四三四、三〇〇	一四、三九一、九〇〇	一四、二七三、八〇〇
預金	七五〇、〇七四、六〇〇	七五八、〇六八、〇〇〇	七五七、七六六、三〇〇	七四一、三二八、八〇〇	七四一、六八〇、一〇〇	七五七、〇五一、六〇〇
正貨在 高	一八六、〇七〇、二〇〇	一八〇、四九八、七〇〇	一七六、七六六、四〇〇	一六七、六四一、五〇〇	一六六、五〇五、一〇〇	一六八、九八八、〇〇〇
政府紙幣在 高	六三三、四六二、〇〇〇	六二一、三六三、六〇〇	六二〇、四六六、〇〇〇	六〇七、〇七〇、〇〇〇	六〇八、一九四、〇〇〇	六〇一、六七九、〇〇〇
準備 金	二四九、五三三、一〇〇	二四二、八六三、三〇〇	二三八、八二二、四〇〇	二二八、三四二、〇〇〇	二二七、三三四、五〇〇	二二九、一五五、九〇〇

七月二日ニ於ケル銀行ノ狀況ハ貸付割引高並ニ預金何レモ増加シ預金ノ如キ未會有ノ巨額ニ達セリ之レ主トシテ政府ヨリ諸銀行ヘ預入レノ増加シタルニヨルモノナリ此ノ如ク預金ハ増加シ當座貸付資金ノ供給饒カトナリシモ需要強カラサルカ爲金融市況ハ薄弱ナリ七月十六日ニハ新公債拂込開始ノ結果トシテ貸付割引高増加シタルトモ金融ハ之カ爲引締ヲ見ス七月二十三日ノ現狀ヲ見ルニ預金正金在 高紙幣在 高ハ減少シ從テ貸付割引高モ減少セリ是新公債募集拂込ノ爲預金ヲ引出スモノアリ尙亦銀行カ國庫ノ金ヲ預ルニハ保證トシテ公債ヲ寄託ス可キニ近時公債價格ノ騰貴ニヨリ之ヲ購入スルコト容易ナラサルニヨルナリ

新公債募集ノ結果當地金融市場ニ影響スルコト多カラサル理由ハ要スルニ最近一年間ニ輸出超過多額ニシテ正金ノ輸

入少ナカラス爲ニ數月來金融緩慢ナリシト政府ノ收入ハ直ニ支出トナリテ市場ニ出ツルモノ少ナカラサルノミナラス政府ハ國庫現在ノ金ヲ各地ノ銀行ニ預ケ入レタル事情ニヨルモノナルヘシ
 (外國爲換相場) 七月中倫敦宛爲替相場ノ變動ハ左ノ如シ

六十日拂	參著拂	六十日拂	參著拂
七月一日	七月二十一日	七月二十一日	七月二十一日
四、八四一 ^二 / _四 —四、八四三 ^二 / _四	四、八五二 ^二 / _四 —四、八五六 ^二 / _四	四、八四一 ^二 / _四 —四、八四四 ^二 / _四	四、八五二 ^二 / _四 —四、八五三 ^二 / _四
同 五日	同 二十二日	同 二十二日	同 二十二日
四、八四一 ^二 / _四 —四、八四三 ^二 / _四	四、八五三 ^二 / _四 —四、八五六 ^二 / _四	四、八三三 ^二 / _四 —四、八四四 ^二 / _四	四、八五二 ^二 / _四 —四、八五二 ^二 / _四
同 七日	同 二十五日	同 二十五日	同 二十五日
四、八四一 ^二 / _四 —四、八四三 ^二 / _四	四、八五六 ^二 / _四 —四、八五六 ^二 / _四	四、八三三 ^二 / _四 —四、八三三 ^二 / _四	四、八五二 ^二 / _四 —四、八五二 ^二 / _四
同 十二日	同 二十六日	同 二十六日	同 二十六日
四、八四一 ^二 / _四 —四、八四三 ^二 / _四	四、八五六 ^二 / _四 —四、八五六 ^二 / _四	四、八三三 ^二 / _四 —四、八三三 ^二 / _四	四、八五二 ^二 / _四 —四、八五二 ^二 / _四
同 十五日	同 二十九日	同 二十九日	同 二十九日
四、八四一 ^二 / _四 —四、八四三 ^二 / _四	四、八五六 ^二 / _四 —四、八五六 ^二 / _四	四、八三三 ^二 / _四 —四、八三三 ^二 / _四	四、八五二 ^二 / _四 —四、八五二 ^二 / _四
同 十九日			
四、八四一 ^二 / _四 —四、八四三 ^二 / _四			

(明治三十一年八月十三日在)
 (紐育帝國領事館報告摘要)

一 桑 港

(商業ノ好況) 七月ハ仲夏休業ノ季節ニシテ一般ニ商業閑散ナルヲ例トスルニ本年ハ年初ヨリ比較的好景氣ヲ維持シ來リ鐘詰各品及乾果類ノ如キハ近年ニ著シキ大取引アリテ本月末期ニハ價值モ多少引締マリ隨テ他ノ商品モ好況ノ傾向ヲ示セリ但シ本年春季雨量不足ナリシ爲加里福尼亞州小麥ノ收穫ハ北隣ノ「オレゴン」及「ワシントン」ノ兩州ノ豊多ナリシニ引換ヘ其減少頗ル著シ
 (金融緩和ノ狀況) 本月ハ軍事費ニ充ツル爲メ募集シタル公債ヲ拂込ミ續テ軍事費歳入法中印稅ノ實施セラル、アリテ多少資金ノ流動ヲ見タリ加フルニ本年ノ早魃ハ延ヒテ當州ノ各採金區ニ於ケル水ノ缺乏トナリ採金者ハ一時其業ヲ縮少シ或ハ中止スルノ止ヲ得サルニ至リ之カ爲ニ數月來採金高ノ減少頗ル著シト云フ然レトモ以上ノ事實ハ未タ以テ當地ノ金融ヲ引締ムルニ與テ力ナキ而已ナラス昨年來「アラスカ」州「ユコン」地方ニ前往シタル採金者ニシテ新ニ採掘セル金塊

ヲ抱テ歸來スルモノ雖ヲ接シ本月中當市造幣局ニ於テ買上タル高ハ一百萬乃至二百萬弗ニ達セリト云フ又小麥ノ收穫減少セル爲メ其買收資金トシテ地方ニ送付セラル、高モ一昨年或ハ昨年ノ同時期ニ於ケル如ク多額ナラス之ヲ以テ本月中ノ金融ハ依然トシテ前月末緩慢ノ狀態ヲ繼續シ各銀行ニハ遊金益々増加シツ、アリト云フ但シ貸出金預入金利息手形割引歩合等ハ前月ト異ナル所ナシ
 (株式賣買) 本月中株式市場ハ一般商業ノ閑散ナルニ連レ活潑ナル取引ナシ只遊資ヲ以テ確實ナル債券ヲ買收スルモノハ其取引高頗ル多シト云フ
 (外國爲換相場) 七月中桑港ヨリ紐育倫敦橫濱上海及香港宛爲換相場ハ左ノ如シ
 倫敦爲換相場表

參著	七月一日	自七月九日	自七月二十一日	自七月二十三日	自七月二十七日
六十日拂	四、八七二 ^二 / _四	四、八七二 ^二 / _四	同	同	四、八五六 ^二 / _四
電信爲換	四、八八	同	同	四、八五三 ^二 / _四	四、八四一 ^二 / _四

橫濱、上海、香港宛爲替相場表

橫濱	自七月三日	七月四日	自七月十五日	自七月二十日	自七月二十六日	七月二十八日	自七月二十九日
上海	四九 ^二 / _三	同	同	同	同	同	同
香港	六二 ^二 / _三	同	六二 ^二 / _四	同	六二 ^二 / _四	同	同
	四六 ^二 / _三	同	四六 ^二 / _三	四七 ^二 / _三	四六 ^二 / _八	四六 ^二 / _三	四六 ^二 / _五

(三十一年九月十日在桑)
 (港帝國領事館報告摘要)

(商況不振) 七月中上海商況ハ前月來引續キ不活潑ニシテ需要筋ハ概シテ手控ノ有様ニテ牛莊長江筋寧波ノ如キ殊ニ其然ルヲ見ル蓋シ北部諸港ノ如キハ近來日本及紐育「マンチエスター」ヨリ直接輸入ノ數漸次多キヲ加フルニ至リタル結果トシテ上海ノ取引上ニ影響ヲ與ヘ自ラ市面ノ景氣ヲ殺クニ至リシハ免レサル事實ナレトモ銀塊相場ノ變動爲替相場ノ不定ヲ主トシ其他本月中旬末ニ於ケル佛租界ノ寧波騷動ハ當地商業不振ノ重ナル原因トシテ數フ可シ

(金利ノ暴騰) 本月初旬當地金融ハ前月ニ引續キ各銀行共一層警戒ノ方針ヲ取リ前月末ニ於テ支那人ヘノ貸付利子一割九分ニ騰貴セシハ前月中ノ最高點ナリシモ本月四日ニ至リ二割五分半ト云フ突飛ヲ來タシ其後漸次四分ヲ引下ケタリシモ十六日夜ニ至リ慮ラスモ寧波事件ノ爆發ヲ來シ爲ニ當地ニ於ケル商業上最大勢力ヲ有スル十數萬ノ寧波人ハ罷工閉店シ隨テ同地人等ノ經營ニ係ル十有餘箇ノ銀行モ一律營業ヲ中止シ十七日ノ如キハ人心恟々日用品ノ物價ニマテ影響ヲ與ヘ十八日ニハ貸付金利ノ如キモ忽チ上走リ一割六分トナリシカ爾後該件モ大事ニ至ラスシテ平穩ニ歸シ漸次金融界モ多少ノ平準ヲ得月未ノ利子ハ六分ニ止リタルモ商業市場諸取引ノ景況ヲシテ活潑ナラシムコト能ハス

(倫敦爲換及銀塊相場) 本月間倫敦爲換相場ハ最低二志六片^{1/2}最高二志七片^{1/2}ニシテ前月ニ於ケル最低二志六片最高二志七片^{1/2}ニ比スレハ「フアジング」方ノ騰貴ヲ來タシ尙ホ底意甚タ強ク而シテ倫敦ニ於ケル銀塊相場ヲ見ルニ本月ノ最低二十六片^{1/2}最高二十七片^{1/2}ニシテ前月ノ最低相場二十六片^{1/2}最高相場二十七片^{1/2}ニ比スレハ「フアジング」方ノ騰貴ヲ見ル其騰貴ノ點ニ於テ爲替相場ト銀塊相場トハ其比例ヲ異ニセリ抑當地倫敦爲換ハ倫敦銀塊相場ニ伴フテ上下スルモノナルニ如此相伴ハサルハ必竟當地各銀行カ資金ノ缺乏ヲ憂ヒ月初以來警戒ノ方針ヲ採ルト同時ニ一方ニハ賣爲替ヲ爲スモノ多カリシニ因レルモノナル可シ然レトモ銀塊相場ニ伴フヘキ銀貨國ノ爲替相場ノ大勢ニ對シテハ一時銀行資金ノ缺乏ヲ防カントスル姑息ナル手段ノ能ク之ヲ永久ニ左右ス可カラサルハ勿論ニシテ銀行者モ亦單ニ一時正貨ノ收集ヲ圖リタルニ過キササルヲ以テ中旬以降漸次當地各銀行ハ正貨ノ稍充實スルニ從ヒ進テ賣爲換ヲ急クノ必要ナク爲換相場モ亦漸次上向トナレリ二十七日マテハ二志七片臺ニアリテ上下シ爾來銀塊相場ノ下向ニ連レテ爲替相場モ亦下向トナリ二志六片^{1/2}ニテ終ヲ告ケタレトモ底意ハ依然強キニ居レリ

(墨銀下落) 本月間墨銀相場ハ最高七十五兩三錢七分五厘最低七十四兩五錢ニシテ前月ノ最高七十七兩六錢五厘最低七十五兩五分ニ比スレハ本月ハ前月ヨリ一層ノ下落ナリ其原因ノ重ナルモノハ內地筋ニ對スル當地ノ取引沈靜ナリシカ爲之ニ要スル所ノ墨銀ノ需要モ自ラ緩慢ナルニ因レルモノナル可ク本月二十二日マテハ七十五兩臺ヲ來往セシモノ爾來七十四兩臺マテ押往ケリ今本月間各銀行ノ墨銀現在高ヲ見ルニ平均百三十三萬七千弗ニシテ之ヲ前月平均七萬八千弗ニ比

スレハ其徑庭甚タシキヲ見ル隨テ其相場ニ於テ下落ヲ免レサルハ自然ノ勢ナリト云フ可シ(三十二年八月二十六日在 上海帝國領事館報告摘要)

一 香港

(香港銀行制限外紙幣發行) 香港經濟社會ハ昨冬恐慌以來金融ノ必迫ヲ告ケ六月ニ入り最モ困迫ヲ極メ各銀行會社等頗ル拂出ニ困難ヲ感セリ其原因ヲ討究スルニ紙幣流通高ノ不足ハ其主因ナルカ如シ抑現今當地銀行紙幣ハ香港上海銀行「チャタード」銀行支那印度國立銀行等ノ發行高ヲ合算シテ概數一千萬弗ニ過キス然ルニ近年當殖民地ノ貿易大ニ擴張シ全般ニ於テ商業資本ノ増加ヲ要スルノミナラス從來重ニ銀貨ヲ取引ノ媒介トナシ斤量ヲ以テ授受ヲナシ來リタル支那商人ハ近來銀相場ノ浮沈常ナキト其攜帶ニ不便ナルヲ感悟シタルニヨリ自然紙幣ニ信用ヲ持キ多額ノ取引ニハ銀貨ヲ避ケテ總テ紙幣ヲ授受スルニ至リ殖民地ハ勿論其附近及梧州地方マテモ香港紙幣ノ流通ヲ見ルニ至リタルカ爲額ニ紙幣ノ需要ヲ増加シ其缺乏ヲ告ケタルニ至レリ如斯ノ狀態ナルヲ以テ支那商人ト取引アル銀行等ハ紙幣ヲ以テ支拂ヲ請求セラレ各銀行共ニ紙幣ノ拂底ヲ告ケ其反動遂ニ紙幣握込ノ結果ヲ來シ已ムヲ得サル場合ノ外ハ力メテ其拂出ヲ避ケルニ至レリ如

此事情ナルヲ以テ銀行ハ現ニ多額ノ銀貨ヲ有シナカラ益々拂出ニ困難ヲ感スルノ奇觀ヲ呈スルニ至レリ

以上敘述スル如ク金融必迫ノ原因ハ主トシテ紙幣缺乏ニ存スルヲ以テ當地商業會議所ハ七月十三日集會ヲ開キ經濟社會ノ逼迫ヲ救済スルノ手段トシテ香港上海銀行ニ制限外紙幣發行權ヲ附與センコトヲ當政廳ニ建議スルコト竝ニ其意見ヲ本國殖民大臣ニ傳達方ヲ依頼スルコトヲ滿場一致ヲ以テ決議セリ而シテ該制限外紙幣發行ノ方法ハ制限外ニ屬スル發行高ニ對シテハ之ト同額ノ銀貨ヲ政廳財務局ニ準備預入ヲ爲サシムルニアリ

右制限外紙幣發行ノ議ハ英國政府ノ同意ヲ得テ七月二十五日該議案ヲ政廳ヨリ議政院ニ提出シ同院ニ於テ滿場一致ヲ以テ贊同可決セリ此修正案ハ千八百九十八年香港上海銀行勅令修正勅令ト稱シ其要領ヲ記セハ從來ノ勅令ニ依レハ同行紙幣發行額ハ拂込資本額ニ超過スルヲ得ス且其紙幣發行高ノ三分一ニ對スル貨幣若クハ地金ヲ預ケ入ル可キ制ナリシカ今回ノ修正案ハ拂込資本額ニ超過スル紙幣發行權ヲ許シ其超過發行紙幣額ニ對シテハ同額ノ銀貨ヲ預ケ入レシムルニアリ而シテ此修正案ハ實施後滿一箇年間ヲ限リ制限外發行ヲ許シ該期限滿了ニ至リ經濟界實際ノ狀況ニ依リ更ニ其繼續若クハ廢止ヲ考定ス可シトノ條件ヲ附セリ(三十二年七月二十日及同二十七日 在香港帝國領事館報告摘要)

一 朝鮮

(韓國ニ於テ圓銀通用ノ件) 韓國政府ハ我邦一圓銀貨ヲ引續キ通用スルコトニ決定セリ抑本年二月中當國政府カ刻印銀貨通用禁止令ヲ發シタル當時ニ在リテハ其現在高ノ少額ナリシト我貨幣(一圓銀貨及紙幣)ノ流通高ノ比較的少額ナル

カ爲メ直接ニハ經濟上ニ著シキ影響ヲ見サリシト雖我一圓銀貨ニシテ一度帝國ノ法貨タル性質ヲ失フニ至ラハ自然本邦ニ還原ス可ク而シテ我紙幣ノ流通區域ハ京城及各開港場ノ一部ニ止マルヲ以テ勢ヒ通貨ノ逼迫ヲ來シ經濟上容易ナラサル結果ヲ見ルヘキハ明白ノ事理ナルヲ以テ極印銀貨通用解禁ノ必要ニ就テハ度々韓國政府ニ勸告シタルコトアリシモ元來猜疑ニ因スル諸種ノ事情ノ纏綿セルノミナラス自國ノ貨幣ヲ鑄造シテ其利益ヲ占ムルニ如カストノ妄議ニ感溺セララルヲ以テ其決行ヲ見ルニ至ラス然ルニ我國ニ於テ一圓銀貨ノ引換期限ヲ明治三十一年七月三十一日限トナス旨公布アリタルコトヲ通知シ併セテ在來ノ一圓銀貨ハ八月一日以降帝國ノ法貨タル性質ヲ失ヒ一個ノ銀塊トナリ了ルヘキニ依リ當國ニ流通スル右銀貨ハ多クハ引換ノ爲メ本邦ニ還歸ス可ク從テ貨幣ノ缺乏ヨリ來ル經濟上ノ影響實ニ容易ナラサルヘキ旨ヲ說明シ當局者ノ注意ヲ促シタルニ一時ハ其效ナカリシカ途ニ本月五日安福黨等最後ノ會見ヲナシ此際我一切ノ圓銀ノ通用ヲ公許シ之ヲ韓國ノ法貨ト同シク公私ノ受授ニ差支ナカラシメハ曾ニ我無利印一圓銀貨カ本邦ニ還歸スルヲ防キ得ルノミナラス極印銀貨通用禁止ノ爲ニ生シタル通商上經濟上ノ不利ヲモ恢復スルヲ得可キコトヲ續述シ而シテ一面ニ於テ當地銀行ハ本月十五日以後ハ我一圓銀貨ト紙幣トヲ區別シテ取扱ヒ本邦宛ノ爲換ハ紙幣ノ外凡テ取扱ハサル旨ヲ公告シタル結果一層無利印銀貨ノ還歸ヲ促スニ至リシヲ以テ韓廷ハ喉ヲ扼シ背ヲ拊タル、ノ苦境ニ立チ途ニ本月十一日ニ至リ蒼皇令ヲ出シテ韓國政府ニテハ目下財政困難ニシテ通貨缺乏スルヲ以テ正貨完實スルマテ開國五百二年八月貨幣發行條例第七條ニ依リ引續キ日本貨幣ヲ使用スルコトニ決定シタル是ニ於テ韓國ニ於ケル貨幣問題モ爰ニ一段落ヲ告ケ當國經濟上日韓通商上極テ利便ナル結果ヲ收メタリ(三十一一年七月二十日在 朝鮮如麻總理公使報告)

(木浦ニ於ケル本邦銀貨ト紙幣トノ情況) 木浦開港以來我一圓銀貨ト各種ノ紙幣ハ日ニ月ニ韓國人間ニ信用ヲ得テ圓滑ニ流通シ其流通高巨額ニ達シタリ然ルニ本邦一圓銀貨引換期限ヲ七月三十一日ト定メタル旨ノ公報達スルヤ一般商人ハ案外動搖ノ模様ナク殆ト此事ニ懸念セサルヤノ觀アリ蓋シ韓國ニ於テ我銀貨ノ通用ヲ絶ツニ至ラハ同時ニ紙幣ノ信用ニ莫大ナル影響ヲ與フルハ勿論ニシテ斯ノ如クンハ獨リ當港ノミナラス當國全體ノ貿易ハ一日モ進ム可カラス故ニ此期限前ニ適當ノ方法ヲ定メ故障ナク引續キ通用ノ途ヲ開クナル可シトノ想像ト未タ此電報ヲ信セサルトニヨルナリ然ルニ八九日頃ニ至リ仁川各銀行ニ於テ既ニ銀貨ヲ授受セストノ報ニ接シ始テ多少ノ動搖ヲ來シ各店皆其所持スルモノヲ釜山仁川ニ送付シ引換ノ方法ヲ需メタリ從テ韓人社會ニ於テモ亦打歩ヲ拂ヒテ日本紙幣ト交換セント望ムモノ續出シ終ニ打歩ハ百圓ニ付三圓乃至五圓トナリ小口ニ至リテハ一圓ニ付十錢乃至十五六錢ノ差ヲ見ルニ至レリ而シテ途ニ韓國政府カ日本圓銀通用ノ公布ヲ出スニ及ヒ各商人大ニ心ヲ安シ目下特別ノ場合ヲ除クノ外圓滑ニ通用ヲ見ルニ至レリ要スルニ此間

題ノ甚タ重大ナルニ拘ハラス前述ノ如ク恐慌ノ大ナラサリシハ近來商況ノ大不振ト此ノ大不振ニ連レテ流通貨幣ノ多カラサルト且海關稅ニ故障ナク銀貨ヲ收受シタル等ノ事情ニ依レルモノナリ(三十一一年七月二十六日 在木浦帝國領事館報告)

明治三十一年八月中金銀並為換相場及金銀購入並為換取組高一覽表

日	標準相場		銀部		金部		金銀購入並為換取組高
	貨幣法所定ノ銀塊價格	現送點	倫敦ヨリ倫敦へ	倫敦ヨリ倫敦へ	倫敦金塊相場	倫敦日本金貨相場	
七	二九一五	二四三八	休	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
六	二九一五	二四三八	休	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
五	二九一五	二四三八	休	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
四	二九一五	二四三八	休	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
三	二九一五	二四三八	休	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
二	二九一五	二四三八	休	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
一	二九一五	二四三八	休	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
日	二九一五	二四三八	休	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇

日	標準相場		銀部		金部		金銀購入並為換取組高
	貨幣法所定ノ銀塊價格	現送點	倫敦ヨリ倫敦へ	倫敦ヨリ倫敦へ	倫敦金塊相場	倫敦日本金貨相場	
八	二九一五	二四三八	二七五〇	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
九	二九一五	二四三八	二七五〇	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
十	二九一五	二四三八	二七五〇	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
十一	二九一五	二四三八	二七五〇	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
十二	二九一五	二四三八	二七五〇	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
十三	二九一五	二四三八	二七五〇	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
十四	二九一五	二四三八	二七五〇	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
十五	二九一五	二四三八	二七五〇	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
十六	二九一五	二四三八	二七五〇	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
十七	二九一五	二四三八	二七五〇	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
十八	二九一五	二四三八	二七五〇	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇
十九	二九一五	二四三八	二七五〇	二四三二	〇	三、一六〇、五〇〇	五〇〇〇〇

同國財政ノ事情ハ今日ニ至ルモ猶舊ニ依リ不整頓ヲ極メ未タ何等ノ斷乎タル改良アリシヲ聞カス而シテ戰後ト雖國內ノ不穩其他諸種ノ事情ニ備フルノ必要アリテ同國ノ經費ハ容易ニ縮少セサル可キヲ以テ西班牙銀行ハ勢ヒ更ニ兌換券ヲ増發シテ政府ニ融通ヲナスノ止ヲ得サルニ至ル可シ故ニ同政府ハ兌換券條例ヲ改正シ同行兌換券發行ノ最高額ヲ二十五億「ベセタ」ニ増加シ實際ノ流通高十五億乃至二十億「ベセタ」ノ時ハ其半額以上ハ其三分二ノ硬貨準備ヲ置ク可キコト、シ以テ兌換券増發ノ準備ヲナセリ之ヲ以テ同國流通貨幣ハ今後尙増加ノ虞少ナカラス從テ同國カ全ク不換制度ノ國ト化スルマテハ西班牙銀行ニ於テ引繼キ銀塊ノ買入ヲナスノ望アリ而シテ其金額ノ多少ハ全ク同行カ兌換制度ヲ維持スルヲ得ル時日ノ長短ニアルヲ以テ容易ニ豫想シ難シト雖モ同行兌換券ノ流通高カ今後更ニ著シク其價格下落シテ遂ニ「ベセタ」銀貨中ニ含有セル銀分ノ價ト同一ノ點ニ達スルマテハ銀塊ヲ買入レ之ヲ銀貨ニ鑄造スレハ少ナカラサル國庫ノ利益トナルヲ以テ此事情ノ繼續スル間ハ同國ニ於テ猶銀塊ノ買入ヲナスノ望アリトス

倫敦銀塊相場ハ西班牙ノ需要起リタル爲著シク上進セシカ前陳ノ如ク其後西國ハ猶買入ヲ繼續シ之ニ加フルニ印度ノ需要モ少ナカラサルヲ以テ六月下旬以來八月末ニ至ルマテ相場ハ常ニ二十七片臺ニ在リ其他支那ニ向テハ未タ注目スルニ足ル可キ増加ナク露國ノ需要ハ昨年ニ比シ著シク減少セリ今年一月ヨリ七月ニ至ルマテ七箇月間英國ヨリ輸出セル銀塊高ヲ昨年同期ニ比較スレハ左ノ如シ

露國	千八百九十八年	千八百九十七年	千八百九十八年	千八百九十七年
佛國(重二四)	一、六〇〇、一〇八	三、二二三、一三三	支那	三九八、〇四一
佛國(重二四)	一、六二一、一〇五	三〇四、六〇一	其他ノ諸國	一、二三五、六一五
印度	三、五二五、四一八	三、三七五、三二〇	合計	八、四三四、六八七
白耳義	六六四、四〇〇	一、一一〇、七〇〇		九、八〇〇、〇三一

以上ノ事情ナルヲ以テ西班牙カ當分ノ内買入ヲ繼續スル間ハ銀塊相場ハ急ニ下落スルコトアラサル可シ
六月以降銀塊相場ノ變動ヲ示セハ左ノ如シ

七月十五日	二七 ^五 / _六	八月五日	二七 ^三 / _六	八月二十五日	二七 ^六 / _六
同二十三日	二七 ^五 / _五	同十二日	二七 ^七 / _六		
同二十九日	二七 ^一 / _六	同十九日	二七 ^三 / _六		

一 紐育

(三十一年八月二十六日在 倫敦帝國領事館報告摘要)

(金融引締) 紐育金融ハ前數月ニ比シ少シク引締マリ金利ハ漸次騰貴ノ傾向ヲ生セリ今此變動ノ原因ヲ探究スレハ第一、軍事公債募集ニヨリ漸次國庫ニ通貨ヲ吸收セシコト第二、米西兩國間ニ平和條約締結ノ爲委員會合ノ議整ヒ八月十三日ヲ以テ議定書ノ調印ヲ了スルコト一般ニ察知セラレタルカ爲自ラ株式賣買ノ盛況ヲ現ハシタルコト第三、戰勝後商況ハ本年暑氣ノ酷烈ナリシ爲取引ニ少ナカラサル妨礙ヲ蒙リ未タ豫期セル景況ヲ見ルニ至ラサルモ漸次好況ニ向ヒタルヲ以テ自ラ通貨ノ需要ヲ増シタルコト第四、收穫ノ期節ニ至レハ穀物ノ賣買上地方ニ通貨ヲ要スルヲ以テ地方銀行ハ其準備トシテ多額ノ通貨ヲ吸收セントスル傾向アリシコト等ハ其主要ナル原因ナル可シ
今本月中當地同盟銀行ノ狀況ヲ見ルニ左ノ如シ

資本金	八月六日	八月十三日	八月二十日	八月二十七日	九月二日
積立金	五九、〇二二、七〇〇				
貸付並ニ割引	七五、二九二、三〇〇				
紙幣發行高	六四九、四九九、八〇〇	六五九、四一一、二〇〇	六六六、七四三、四〇〇	六七二、〇九一、八〇〇	六七二、〇七三、九〇〇
預金	一四、二七三、八〇〇	一四、一三三、一〇〇	一四、二〇二、〇〇〇	一四、一三三、三〇〇	一四、〇四八、五〇〇
正貨在高	七五七、〇五一、六〇〇	七六〇、七五四、六〇〇	七六五、〇一三、八〇〇	七六〇、二三四、四〇〇	七五二、三八九、八〇〇
	一六八、九八八、〇〇〇	一六六、二二四、四〇〇	一六四、五七三、二〇〇	一五五、九六八、七〇〇	一四八、三七八、三〇〇

紙幣在 高	六〇、一六七、九〇〇	五七〇七六、一〇〇	五五、五一九、五〇〇	五五、四三三、二〇〇	五四、七一〇、二〇〇
準 備 金	二二九、一五五、九〇〇	二二三、三〇〇、五〇〇	二二〇、〇九二、七〇〇	二二一、四〇一、九〇〇	二〇三、〇八八、五〇〇
法定準備	一八九、二六二、九〇〇	一九〇、一八八、六五〇	一九一、二五三、四五〇	一九〇、〇五八、六〇〇	一八八、〇九七、四五〇
超過準備	三九八、九三三、〇〇〇	三三三、一一一、八五〇	二八、八三九、二五〇	二一、三三四、三〇〇	一四、九九一、〇五〇

八月六日預金ハ前週ニ比シ千五百餘萬弗ノ増加ヲナセリ之レ政府カ公債募集ニヨリテ得タル金ヲ預ケ入レタルニヨル其後益増加シ八月十三日ノ預金ハ之レニ超過セリ而シテ貸付割引ノ高モ増加シ八月六日ハ已ニ從前未タ見サル多額ニ達シ其後益増加シタリシカ準備金ハ週一週ニ減少シ八月二十七日ニ至リ超過準備二千三百三十四萬三千三百弗ニ下リ本年中最少額ナル三月五日ノ二千〇八十二萬三千五百弗ニ比シテ甚タシキ相違ナキニ至レリ而シテ右ノ事情ニ伴ヒ金利ハ左ノ如キ變動ヲナセリ

當 座 貸	八月五日ニ終ル週間	十二日ニ終ル週間	十九日ニ終ル週間	二十六日ニ終ル週間
株式取引所ニ於テ	一 ^分 / _四 —一 ^分 / _二	一 ^分 / _四 —一 ^分 / _五	一 ^分 / _四 —一 ^分 / _二	一 ^分 / _二 —一 ^分 / _三
一週間平均	一 ^分 / _四	一 ^分 / _五	一 ^分 / _三	一 ^分 / _二
銀行並ニ「ツラストコムパニー」	一 ^分 / _二	一 ^分 / _二	一 ^分 / _二	一 ^分 / _四 —一 ^分 / _二
定期貸				
六十日限	二 ^分 / _二	二 ^分 / _二	二 ^分 / _二	三
九十日限	二 ^分 / _二	二 ^分 / _二	三	三
四箇月限	三	三	三	三 ^分 / _二
五箇月限	三	三	三	三 ^分 / _二 —四

六箇月限	三—三 ^分 / _二	三—三 ^分 / _二	三—三 ^分 / _二	三 ^分 / _二	三 ^分 / _二 —四
七箇月限	三—三 ^分 / _二	三—三 ^分 / _二	三—三 ^分 / _二	三 ^分 / _二	—
手形割引					
二人裏書 選等六十日乃至九十日	三 ^分 / _二 —三 ^分 / _三	三 ^分 / _二 —三 ^分 / _三	三 ^分 / _二 —三 ^分 / _三	三 ^分 / _二	三 ^分 / _四
一人裏書 選等四箇月乃至六箇月	三 ^分 / _四 —四 ^分 / _三	三 ^分 / _四 —四 ^分 / _三	三 ^分 / _四 —四 ^分 / _三	三 ^分 / _四 —四 ^分 / _三	四—四 ^分 / _三
同上 選等四箇月乃至六箇月	四 ^分 / _二 —五 ^分 / _二	四 ^分 / _二 —五 ^分 / _二	四 ^分 / _二 —五 ^分 / _二	四 ^分 / _二 —五 ^分 / _二	五—六

九月五日ニ終ル一週間ノ當座貸借金利ハ一層騰貴シ二分乃至四分平均三分^分/_二トナリ銀行並「ツラストコムパニー」ノ最低利率ハ該週ノ初三分ナリシカ其後三分半甚タシキハ四分ヲ唱ヘシモアリ此ノ如キ金利ノ變動ヲ見タルモ未タ著シキ金融ノ逼迫ヲ生シタリト云フヲ得ス同盟銀行ノ準備超過金ハ著シク減少セシモ準備金總額ハ尙饒多ナリ又國庫八月三十一日現在ノ正金ハ二億五千三百三十七萬七千四百九十三弗ノ多額ニ達シ輸出貿易ノ超過モ莫大ナルカ故當地金融ノ前途ニ大ナル危険ナキカ如シ

(外國爲換相場) 外國爲替相場ハ八月初ヨリ中頃マテ漸次騰貴セシカ其後漸次下落セリ今倫敦宛爲替相場ヲ示セハ左ノ如シ

倫敦宛	八月一日	八月十日	八月十七日	八月二十九日	八月三十一日
六十日拂	四八三 ^分 / _四 —四八三 ^分 / _二	四八四 ^分 / _一 —四八四 ^分 / _四	四八三 ^分 / _四 —四八四 ^分 / _一	四八三 ^分 / _二 —四八三 ^分 / _四	四八二 ^分 / _三 —四八三 ^分 / _一
參 著 拂	四八五 ^分 / _一 —四八五 ^分 / _四	四八五 ^分 / _一 —四八五 ^分 / _二	四八五 ^分 / _一 —四八五 ^分 / _二	四八五 ^分 / _一 —四八五 ^分 / _四	四八四 ^分 / _三 —四八五 ^分 / _一

一 桑 港

(一般商況) 八月中一般商業ハ前月來夏季緩慢ノ状態ヲ繼承シ加フルニ本年加里福尼亞州ニ於ケル小麥ノ不作ハ濠洲ニ

(三十一一年九月九日在紐)
育帝國領事館報告摘要

於ケル同品豐作ノ結果ト相待テ當港ヨリノ輸出高著シク減少シ以テ一層不活潑ノ現象ヲ呈セリ尤モ當州ノ重要産物タル乾果罐詰品葡萄酒等ハ本月中英國及東部ヘ向ケ輸出シタルモノ頗ル多額ニ上レリト雖一般景氣ニハ未タ何等感應スル所ナキカ如シ然レトモ當市商賣ハ目下ノ不振ヲ嘆セシテ寧ロ將ニ來ラントスル盛況ヲ樂ムモノニ似タリ蓋シ西國トノ戰爭茲ニ局ヲ收メテ米國ハ攻馬ヲ獨立セシムルノ素懷ヲ遂ケタルノ外西印度ニ「ボート、リコ」ヲ得大平洋ニ「ラドロン」ノ一嶋ヲ得同時ニ布哇ノ合併成リ又比律賓ニ向ヒ新ニ商船ノ出帆ヲ許スニ至レル等皆直接或ハ間接ニ當市ノ輸出入貿易ヲ増進セシムルノ素因タラサルハナシ況ンヤ目今過多ノ遊資ハ戰後ノ平和ニ伴ヒ勃興スヘキ内地ノ新事業ヲ待ツアルヤ（金融ノ狀況） 本月中乾果類罐詰諸品ハ引續キ多額ノ取引アリ穀物ノ著荷モ稍増加シ又諸商ヨリノ手形割引モ増加ノ傾アレトモ一般商業ハ依然不活潑ニシテ加フルニ小賣商ハ其仕入ヲ躊躇スル氣味アリテ金融ハ相變ラス緩慢ノ狀態ヲ維持セリ然レトモ「ラレゴン」及「ワシントン」兩州ヨリ新麥ノ出荷増加スルニ隨ヒ多少當市ノ資金ヲ吸收ス可ク又東部ニ於テモ小麥ノ出荷期ニ臨ミ金利引締ノ傾向ヲ呈セルカ如ク此他戰勝ノ結果ニ伴ヒ新事業ノ振興ト投機ノ商業ノ流行スヘキヲ想ハ、金融界ノ前途ハ今ヨリト知スルニ難カラサルヘシ

（桑港市ニ於ケル株式銀行ノ景況） 目下桑港ニハ二十八箇ノ株式銀行アリ之ヲ種別スレハ國立銀行三、商業銀行十六、貯蓄銀行九ニシテ前第一種ハ合衆國大藏省銀行局長ノ管理ニ屬シ第二第三ノ二種ハ加里福尼亞州銀行管理官ノ所管ニ屬セリ今該各管理官ノ調査ニ基キ八月三十一日現在各種銀行數及其資産金ヲ見ルニ左ノ如シ

種別	銀行數	資本	預金	種別	銀行數	資本	預金
國立銀行	三	二八、六四五、二八五	九	貯蓄銀行	九	一一六、六八四、八〇〇	九
商業銀行	一六	六四、六一五、九〇五	二八	合計	二八	二〇九、九四五、九九〇	二八
合計	一九	九三、二七〇、一九〇	三七	合計	三七	三二五、六五五、七九〇	三七

右各種銀行ノ資本金ヲ以テ其預金高ト比較スレハ左ノ如シ

種別	資本	預金
國立銀行	六、〇〇〇、〇〇〇	一四、九一六、二〇〇
商業銀行	一、二、三〇七、六三六	三、四、四八二、一七三
合計	七、二〇七、六三六	一八、三九八、三七三

本年三月五日當加里福尼亞州銀行管理官ノ調査ニ據レハ同日現在商業及貯蓄銀行資産高ハ合計一億七千二百一十一萬二千一百一十九弗九十九仙ニシテ本年二月十八日合衆國大藏省銀行局長ノ調査ニ基ケハ同日現在國立銀行資産高ハ合計二千五百一十二萬八千五百四十八弗五十六仙ナリキ即チ約六箇月以前ニ於ケル二十八箇ノ銀行資産高ハ合計一億九千七百十三萬八千七百六十弗五十五仙ニシテ前記本年八月三十一日現在高二億九百九十四萬五千九百九十九弗三十九仙ト差引一千二百八十八萬七千二百二十九弗八十四仙ノ高ハ右半ケ年間ニ於ケル増加額ナリ

（加里福尼亞州ニ於ケル産金概況） 本年春夏加里福尼亞州ニ於ケル早魃ハ痛ク各郡ノ採金業ヲ害シ礦區中用水缺乏ノ爲一時其業ヲ停止セルモノアリ今左ニ千八百四十八年ノ發見後採金高ヲ略述スレハ千八百五十二年ハ約七千萬弗ノ最多額ニ達シ次年ヨリ漸次衰減シテ千八百八十九年ニハ一千二百一十一萬二千弗ノ最少額ヲ示シ爾後數年間ハ著シキ増減ナクシテ千八百九十三年ニ及ヘリ其以後採金法ノ改良ニ由リテ再ヒ増進ノ徵候ヲ現ハシ同年ニハ造幣局ノ統計ニ據レハ其採金高千二百四十三萬二千弗千八百九十四年ニハ千三百九十二萬三千弗千八百九十五年ニハ千五百三十三萬九千九百九十八九十六年ニハ千七百八十八萬一千弗ニシテ千八百九十七年ノ採取高ハ大約二千萬弗ナリト云フ

加里福尼亞州ニ於テ産金郡トシテ著名ナルハ「子ウダ」、「ブレイサー」、「キヤラヴエラス」、「アマドール」、「シスキュー」、「トリニタイ」、「エルドラド」、「シヤスタ」、「シエラ」、「サンデイエゴ」、「カルン」及「パット」ノ諸郡ニシテ今合衆國大藏省報告ニ基キ千八百九十六年ノ採金高ヲ郡別スレハ左ノ如シ

郡名	採金高	郡名	採金高
アルバイン	四〇〇、〇〇〇	マリボサ	三三五、六三七、三三
バツト	七四九、三一六、〇八	マルスド	一、二五〇、〇〇〇
キヤラヴエラス	一、五四六、三九八、八五	アマドール	一、五二三、三五二、二八
デルノールテ	二四、一五〇、〇〇	モ	四五二、五五三、七八
エル、ドラド	八二二、二八九、二六	子ウダ	二、三三〇、七五六、一三
フレスノ	二八、二三五、〇〇	ブレイサー	一、六七四、八四四、三〇

ハムボルト	六五、〇九二、八五	ブルマ	四六二、五二六、五七
イェン	二三八、五〇七、二二	リグハサイド	二六二、八〇〇、〇〇
カール	五九〇、八六六、七二	サクラメント	一三三、〇五〇、〇〇
ラセ	四〇、三〇〇、〇〇	サン、バルナルデイノ	九六、七二二、七六
ロス、アンゼルス	三五、四六八、五五	サン、デイエゴ	五六〇、五七八、〇〇
マデラ	一〇四、三三九、八四	サンタ、パートルバラ	八、五九二、〇〇
サン、レイズ、オビスポ	三、〇〇〇、〇〇	トリニタイノ	一、二九六、三三〇、三〇
シヤスタ	五九九、二〇九、九一	テユラ	二〇、〇九二、〇〇
シエラ	七八六、一七四、五七	テユオラム子	一〇七〇、一四一、八一
シスキュー	一、〇九一、二六四、八二	ユバ	一七二、六八七、七七
スタニスラウス	一六、六三三、〇〇	合	一七、一八一、五六二、七〇
		計	

又大藏省報告ニ據レハ同年中右諸郡ニ於テ採金業ニ従事セル人員ハ總計一萬六千七百九十人ニシテ其内清國人約三百人アリ而シテ彼等カ得ル所ノ賃銀ハ地方ノ情況ト其採ル所ノ業務ノ難易ニ由リテ等シカララスト雖モ白人ハ約一弗五十仙乃至三弗五十仙ノ日給ヲ得清國人ハ日給凡ソ一弗二十五仙ナリト云フ

加里福尼亞州ニ於テ採掘スル金地金ハ大抵桑港合衆國造幣局ニ回送シテ貨幣ニ鑄造セラル、ヲ常トス而シテ本年八月中同局ニ於テ鑄造シタル各種貨幣ハ合計八百十六萬弗ニシテ該造幣局開始以來空前ノ最大月計ナリ之ヲ昨年同月ト比較スレハ二百八十二萬五千五百六十四弗ノ増加ヲ來シ此増加中最モ著シキハ金貨ニシテ是レ近頃濠洲ヨリ陸續多額ノ輸入金アルト昨年來彼ノ有名ナル「アラスカ」州「クロンダイク」地方ニ赴キタル採金者ノ鑛金ヲ持チ歸ルモノ去ル七月以來頗ル多キニ由ルナリト云フ

〔アラスカ〕ニ於ケル金銀採出 抑モ「アラスカ」ニ於テ最モ金鑛ノ發見ヲ以テ稱セラル、地方ハ一東部ニ於ケル「クロンダイク」則「ユーコン」河上流地方ニ西北部ニ於ケル「コズブ、サウインド」地方及「三西南部」ニ於ケル「コバー」河地方ナリトス右ノ内「クロンダイク」へ赴ク普通ノ通路ハ「セントマイクルス」ヨリ上陸シ「ユーコン」河ヲ溯上スルモノト「ダイイ」及「スカグエー」ヨリ陸路「リンデマン」湖「ベンネット」湖ヲ經テ「ユーコン」河ヲ下リ「クロンダイク」地方ノ中心點ナル「ドールン」ニ達スルモノトアリ而シテ當桑港「セントマイクルス」間ノ航海ヲ業トスル主ナル汽船會社ハ「アラスカ」通商會社「アラスカ」探險會社及「アラスカ、ユーコン」運輸會社トニニシテ本季節中「アラスカ」通商會社ハ九隻ノ汽船ヲ發送シ「アラスカ」探險會社ハ四隻ノ汽船ヲ發送シ「アラスカ、ユーコン」運輸會社ハ七隻ノ汽船ヲ發送セリ右ノ外小汽船會社若クハ一個人ヨリ合計約十五隻ノ汽船若クハ帆船ヲ發シタリト云フ前記諸汽船ハ二三百噸乃至三千噸ノ船舶ニシテ「アラスカ」通商會社ノ「セントポール」號及「ジョンソン、ロックマーカー、カントイル」會社ノ「モルガン、シチー」號等其最大ナルモノナリトス「セントマイクルス」ヲ經テ「クロンダイク」ニ達スル行路ハ五月ヨリ九月マテ開通シ桑港ヨリ「ドールン」迄ノ旅程約一箇月ヲ要ス

「ダイ、」及「スカグエー」ニ達スル汽船ハ大抵皆「シャトル」ヲ以テ起航點トシ當桑港ト該地方トノ間ニ定期航路ヲ有スル汽船會社ナシ然レトモ太平洋沿岸汽船會社へ「シャトル」ヨリ右兩地行ノ汽船ニ接續スル爲當港ヨリ「シャトル」へ向ケ凡ソ五日間ニ一回ノ割合ニテ汽船ヲ發送ス此通路ハ「セントマイクルス」經由ノ通路ニ比シ開通期限甚タ長ク現ニ昨季一二月ノ交氷上「ユーコン」河ヲ下リ「ドールン」ニ達シタル者アリテ時日ヲ費スコトモ甚タ少ナク桑港ヲ發シテヨリ僅カニ十六七日ヲ經テ「ドールン」ニ到着シタルモノアリト云フ

當季節中「コズブサウインド」へ向ケ發送セラレタル汽船ハ漸ク七八隻ニ過キヌ又本年該地方ニ於テ發見セラレタル金鑛甚タ少ナク前途多望ナラスト云フ然レトモ「コバー」河地方ハ他ノ地方ニ比シ新開ノ採金區ニシテ將來多量ノ出鑛アル望アルモノ、如シ

本年中「アラスカ」ニ於テ採取セラレタル金鑛ノ總量ニ關シテハ揣摩臆測百出底止スル所ナキシ以テ正確ノ統計ヲ得難シト雖今桑港造幣局會計官「チャーレス、エール」氏ノ言ニ依レハ本季節中既採高約米金四百八十萬弗ニシテ全季節中約七百萬弗ニ達ス可シト斯ノ如ク本年ハ豫想ニ反シ產出額巨多ナラサリシカ如シト雖之ヲ昨年ノ二百萬弗ニ比較スレハ非常ノ増加ナルノミナラス當路者ノ推定ニヨレハ來年ハ更ニ大ナル採出額ヲ見ルニ至ルヘシト云フ

昨冬ヨリ今春ニ亘リ「クロンダイク」地方ニ掩留シタル人員總數ハ五千乃至七千人ニシテ當季中同地方ニ赴キタル者一萬

五千乃至二萬人ナリシト蓋シ大ナル誤ナカル可シ

一 上海

(三十一年九月二日及同十月三日)
日在英海軍部領事館報告摘要

(商勢不振ノ景況) 本月間當地ニ於ケル商況ハ輸出用品共ニ取引活潑ナラス前月ニ比シ一層不振ノ狀ヲ呈シ紡績所中或ハ夜業ヲ休止シ或ハ持久ノ餘力ナキカ爲ニ綿絲ノ投資ヲ試ミシモノサヘアリ斯ノ如キ有様ナルヲ以テ棉花ノ如キモ上旬漢口ヨリ多少ノ望口アリシノミニテ兎角引立タス下旬ニ至テハ取引殆ト休業ノ觀ヲ呈シ又織物ノ如キモ當座需要口ノ手合アリシニ過キス其他ノ貨物モ皆大體上當地金融通塞ノ大勢ニ壓サレテ市場ノ寒寥ヲ見殊ニ清曆八月ノ精算日ヲ目前ニ控フルヲ以テ更ニ其度ヲ高メタルモノ、如シ

(金融逼迫) 近來商勢不振ニ陥リ何時挽回ノ心算モ立タス唯本年米穀ノ作柄ニ望ヲ置キ内地需要筋ノ振興ヲ待ツモノ、如ク目下ノ處眞ニ當用口ノ取引ニ過キサル有様ナルヲ以テ各仲買人モ買控賣借ノ裡ニ今日ヲ見送り隨テ資金運轉ノ自由ヲ缺キ融通ヲ銀行ニ求ムルハ自然ノ勢ニシテ本月間當地各銀行カ支那銀行ニ對スル貸付金高ヲ算スレハ平均四百一十一萬五千兩ニ達シ之ヲ前月ニ比スレハ五十六萬壹千兩ノ増加ヲ見ル而シテ此類タケハ各外國銀行資金ノ上ニ減少ヲ來タセシヲ以テ金利モ隨テ大概一割前後ヲ往來シ低キモ去月ノ如ク四分以下ニ降格セシコトナシ要スルニ本月ハ去月ニ比シ金融更ニ逼迫ノ形勢ヲ呈シ尙實際ニ於テハ立相場ヲ超ヘテ二割五分半ト云フ高利ヲ以テ貸付ケタルモノアリテ市中中小賣商人ノ如キハ何レモ秋風寂寞ヲ啣チ居レリ加フルニ目前逼ル所ノ秋期精算日ハ益々金策ニ忙ハシカラシメ當分ノ内愁眉ヲ開クコト能ハサル可ク更ニ一層ノ逼迫ヲ呈スルニ至ル可シ

(爲替相場ノ強進) 西班牙國ニ於ケル銀塊ノ需要ハ本月初旬以來倫敦市場銀塊相場ノ騰貴ヲ來シ當地爲替相場ノ上ニ強氣ヲ現ハシタル重ナル原因トナレリ左レハ當地商人等カ金融逼迫ニ驅ラレテ賣爲替ヲ急キ立相場ヨリ八分ノ一方割安ヲ以テ賣渡セシモノアリタルニ拘ハラヌ又一時生絲ノ大手合アリタルニ拘ハラヌ中旬以降銀塊相場ノ益々好氣配ナルニ連レテ爲替相場モ亦漸次騰貴シ二十四日ヨリ二十九日ニ至ルマテノ間ハ二志八片ノ高値ヲ持續シタリ是近來稀有ノ相場ニシテ去月中ノ最高相場ニ比スレハ四分ノ三方騰貴シ唯タ本月初旬ニ二志六片臺ナリシニ尙ホ去月ノ最低相場ヨリ八分ノ一方上進ヲ見タリ蓋シ支那政府カ本月二十日當地ヲ經テ外債利子ノ支拂ヲ爲シタルヨリ施テ爲替相場ノ上ニ強氣ヲ加ヘタルモノ、如シ月末ニ際シテハ毎月大概特ニ金融ノ引締ヲ例トセルカ故ニ自然賣爲替現ハレ本月ノ如キハ一層其傾向アリシモ格別買進ムモノナク取引甚タ稀ニシテ稍弱氣ヲ示セシモ銀塊相場ノ底意強キヲ氣構ヘ賣手モ躊躇ノ裡ニ本月ヲ

送リタリ

左ニ本月中倫敦宛爲替相場ヲ示シ之ヲ前月ニ對比セシ

送リタリ	四日	九日	十五日	二十五日	三十日
八 月	二六七/八	二七	二七五/八	二八	二七
七 月	二六七/八	二六七/八	二六七/八	二七	二六

(墨銀ノ低落) 本月間墨銀相場ハ最高七十四兩九錢八分七五最低七十四兩一錢ニシテ前月ニ比スレハ最高相場ニ於テ殆ト四錢ノ下落ヲ來シ全月ヲ通シテ七十四兩臺ヲ出テシコトナシ之レ當地ト内地筋トノ取引沈靜ノ結果ニシテ前月以來漸次其需要ノ減退ヲ來タシ前月中當地各銀行ニ停滯セル墨銀ノ現在高平均約百三十三萬七千弗ナリシモノ本月ニ在リテハ百五十四萬兩ニ達シ尙市中流通ノ上ニ於テモ其潤澤セルコト明ナレハ相場ノ下落ハ自ラ免レサル所ナリ(三十一年九月十六日在上海帝國領事館報告摘要)

ニ全ク公債ノ募集ヲ了シタレハ今後市場ノ通貨カ著シク國庫ニ吸收セラレ可キ虞ナキノミナナラス戰後政府ノ月計經費ハ月計收入ヲ超過スルコト少ナカラス又國庫ニ蓄積セル通貨ハ追々市場ニ流出ス可ク猶亦軍事公債發行ノ結果トシテ國立銀行ハ紙幣發行ノ擔保品ヲ得タルカ爲九月中銀行紙幣ノ増加六百七十五萬餘弗ノ増加ヲナシタリ此等ノ事情ニ依リ當地金融ハ漸ク以テ緩和スルナル可シ

(爲替相場) 穀物並ニ棉花輸出ノ結果手形ノ市場ニ現ハル、モノ九月中頗ル多クシモ手形需要者ハ輸出超過ノ大ナルニヨリ前途ノ手形ノ供給多カル可キヲ豫想シ購入ヲ急カス殊ニ銀行家ハ金利ノ騰貴ニヨリ之ニ投資セントスルモノ多ラス故ニ相場ハ漸次下落シ二十一日頃ニ至リ正金輸入點ニ達セリト雖其後正金輸入者ノ手形ニ對スル需要モアリテ少ク相場ヲ恢復スルノ傾ヲ生セリ

左ニ八月中ノ外國貿易及九月中爲替相場ノ景況ヲ示サン

千八百九十八年八月

商 品	輸 出		輸 入	
	出	入	出	入
金 及 金 銀	八四六〇九、〇〇〇	四九一七九、〇〇〇	三三三三三、〇〇〇	七七八七四、〇〇〇
銀 及 銀 質	一九五六、〇〇〇	六八三、〇〇〇	四八六六、〇〇〇	九六七九、〇〇〇
商 品	四九八、〇〇〇	三八九五、〇〇〇	九〇三、〇〇〇	三三二八、〇〇〇
金 及 金 銀	一、九五六、〇〇〇	六八三、〇〇〇	四八六六、〇〇〇	九六七九、〇〇〇
銀 及 銀 質	四九八、〇〇〇	三八九五、〇〇〇	九〇三、〇〇〇	三三二八、〇〇〇

倫敦爲替相場高低表

參 著 拂 手 形	三 日	十 日	十 六 日	二 十 一 日	二 十 七 日	二 十 九 日
六十日拂手形	四八二七/八—四八三	四八二一/四—四八二二	四八二一/四—四八二二	四八二一/二—四八二一/五	四八二一/二—四八二一/五	四八二一/四—四八二一/四
參 著 拂 手 形	四八四七/八—四八五	四八四一/二—四八四一/五	四八三七/八—四八四	四八三三/八—四八三三/四	四八四一/八—四八四一/八	四八四一/八—四八四一/八

(三十一年十月二日在紐約)
青帝國領事館報告摘要

一 桑 港

(商況沈靜) 九月中一般商業ハ依然沈滯セリ蓋シ米西戰爭ハ開始後著々好結果ヲ奏シ人心大ニ安スルニ至リシト雖モ一方ニ於テ今春以來當加里福尼亞州各地ニ於ケル雨量ノ缺乏ハ豫想セシヨリモ其害ノ及フ所廣ク當州ノ首要物産タル小麦ヲ始トシ砂糖大根其他果物ニ至ルマテ收穫甚タ減少シ從テ輸出高ニ於テモ之ヲ昨年同期ニ比スレハ六百七十三萬三千七百弗ナリシモノ減シテ二百九十六萬八百弗トナリ其間三百七十七萬二千九百弗ノ巨額ナル差異ヲ生セリ加フルニ産金地方ニテハ用水缺乏ノ爲其業ヲ停止スル有様ナルヲ以テ今ニ至ルモ尙各商警戒ヲ怠ラス之レカ爲此ノ如ク沈靜ノ状態ヲ持續スルモノ、如シ然レトモ十月頃ヨリ降雨季ニ入ラハ農事ハ頓ニ繁忙ヲ來シ産金區モ用水ノ供給ヲ得テ業務ヲ再始スルニ至ル可ク加之目下計畫中ナル諸般ノ新事業其緒ニ就クニ及ハ、全般商業ノ好況ハ期シテ待ツヲ得可シ

(金融緩慢) 數月以來緩慢ノ状態ヲ繼續セル當市金融市場ハ本月ニ至テモ著シキ變動ナシ然レトモ商界前途ハ永ク金融界ヲシテ目今ノ狀態ニ止マルヲ許サス既ニ東部ニ於テハ疾ニ引締ノ傾向ヲ生シ當市ヨリ之ヲ補充センカ爲紐育ヘ向ケ廻送セラレタル資金モ少ナカラス加之小麦棉花煙草、砂糖及米ノ收穫ト共ニ東部ニ於テハ益々資金ノ需要ヲ見ル可ク現ニ本月中當市ヨリ「ワシントン」、「ワレゴン」兩州ヘ向ケ穀物仕入ノ爲輸送セラレタル金額モ頗ル多シ

本月中當市ニ於ケル金利割引歩合等ノ時價ハ前月ト異ナラスト雖唯當市ニハ紐育ニ於ケルカ如ク時々ノ立相場ナキカ故ニ實際ハ區々ニシテ目下ハ多少時價ヨリ割安ナリト云フ

(爲換相場) 本月中桑港ヨリ紐育、倫敦、橫濱、上海及香港ノ各所宛爲替相場ハ左ノ如シ

但表中上海及香港宛爲替相場ノ漸次上騰セルハ主トシテ銀塊相場ノ騰貴ニ基因スルモノナリ

倫敦宛爲替相場

參 著 拂 爲 替	九 月 一 日	自 九 月 十 四 日	自 九 月 十 一 日	自 九 月 三 十 二 日
六十日拂爲替	四八四三/四	四八四	四八三二/三	四八二二/三
電信爲替	四八七	四八七	四八六	四八六
橫濱、上海、香港宛爲替相場				

橫濱	自九月十二日	九月十三日	自九月十四日	自九月十七日	九月三十日
上海	四九 ^二 / _三	同	同	同	同
香港	六二 ^三 / _四	六四 ^四 / _五	六四 ^四 / _五	六四 ^三 / _四	同
	四六 ^七 / _八	四七 ^一 / _四	四七 ^二 / _四	四七 ^一 / _三	四七 ^一 / _四

一 上海

(三十一年十一月九日在案)
漢帝國領事館報告摘要

(商況不活潑) 本月間當地商況ハ前月來依然沈靜ニシテ各品トモ概シテ活潑ナル取引ナク在荷ハ益々堆積シテ唯當座用ノ需要アルニ過キス其所以ヲ考フルニ目下爲替相場ノ騰貴ハ貨物ノ輸入ニ利アリト雖數月來不景氣ヲ重ネ購買力減縮シ而モ中秋精算期ニ逼リ加フルニ銀塊ハ日々騰貴ノ傾向ヲ呈シ益々當地市場ニ強氣ヲ與ヘ偶々資力アルモノト雖今後爲替相場ノ益々高カラシコトヲ豫想シ敢テ貨物ノ買進ニ氣乗ラス荷主ニ於テモ未タ斷然放賣ノ時機ト認メス綿絲ノ如キハ本月初旬ニ於テ本邦金融ノ稍々緩慢ニシテ景氣挽回ノ觀アルニ乘シテ逆輸出ヲ爲セシモノアリ而シテ四川筋ノ不穩北京政變ノ影響ハ此際一般商界ニ多少ノ畏懼ヲ與ヘタルヲ以テ當地ノ金融逼迫ト云フニアラサレトモ市場ハ依然トシテ活氣ヲ見ルニ至ラス

(金融狀況) 當地商況ハ久シク不振ニ陥リ殊ニ毎年ノ例トシテ中秋節季ニハ一層ノ金融逼迫ヲ來スカ故ニ本月末ニ於ケル金融界ハ非常ノ緊縮ヲ來ス可シトハ一般ニ豫想セシ所ニシテ去月以來各銀行者モ警戒ノ方針ヲ採リ利子ヲ引上ケ本月一日ニハ一割四分半ト云フ高度ヲ唱ヘシカ實際ニ於ケル本月ノ金融界ハ豫想ノ如ク逼迫ノ情ヲ呈セス試ニ當地各外國銀行ヨリ支那銀行ニ對スル貸付金ヲ見ルニ其額月初ニアリテハ五百十萬兩ナリシモノ漸次減少シテ月末ニハ四百六十四萬兩トナリ又各銀行正貨ノ現在高ニ於テモ月初ニハ二百八十萬三千兩(銀塊及)百五十七萬弗(銀)ナリシモノ月末ニハ二百四十萬兩二百〇二萬五千弗ニ増加シ金利ノ如キモ一割四分半ニ初マリ一割一分ニ終リタルヲ見レハ遞次金融緩和ニ向ヒツ、アルヲ知ル可シ

(外國爲替及銀塊相場) 去月下旬ニ於ケル倫敦電信爲替相場二志八片ハ近來ノ高値ナリシカ本月ニ入りテハ尙一層好氣配ヲ呈シ月初二志七片四分ノ三ニ初マリ月末二志八片四分一マテ押進ミ其間更ニ低落セシコトナク去月ニ比スレハ殆ト

一片方ノ騰貴ヲ來シタリ之レ倫敦市場ニ於ケル西班牙國ノ銀需要ハ爲替相場騰貴ノ主因トナリ加フルニ印度ニ於テモ引續キ其需用アリ而シテ西班牙ニ於テ購入スル銀塊ハ今後同國財政ノ整理中繼續ス可シトノ見込ヲ有シ當地爲替相場ヲシテ益々好景氣ヲ加ヘタルモノ、如シ

左ニ本月間倫敦銀塊相場及爲替相場ノ高低ヲ表シ其騰貴ノ趨勢ヲ示サン

倫敦宛電信爲替相場

九	三	日	五	日	九	日	十	五	日	二十	二	日	二十四	日
九	月	二、七 ^三 / _四	九	月	二、七 ^三 / _四	九	月	二、八 ^一 / _四	九	月	二、八 ^一 / _四	九	月	二、八 ^一 / _四
八	月	二、六 ^三 / _四	八	月	二、六 ^三 / _四	八	月	二、七 ^五 / _八	八	月	二、七 ^五 / _八	八	月	二、八

(墨銀下落) 本月間墨銀相場ハ最高七十四兩三錢最低七十三兩六錢二五ニシテ前月ニ比スレハ約六七錢方ノ下落ヲ呈シタリ墨銀相場ノ高低ハ主トシテ内地取引上ニ要スル需要ノ如何ニヨリテ定マルモノニシテ目下當地各銀行内ニ停滯スル所ノ類ニ徴スルモ本銀ノ需要益々遞減シテ相場ノ漸次下落ヲ來シタル所以ヲ窺フヲ得ン尤モ追々棉花買入ノ季節ニ向ヒ他ニ特別ノ事情ナキ以上ハ不遠相場ノ回復ヲ見ルニ至ル可シ

左ニ本月間當地各銀行内ニ現存セシ墨銀高ヲ前月ニ對比シ尙其時々ノ相場ヲ附記セン

九	月	墨銀現在高	墨銀百弗二付	七、四〇〇〇〇
五	日	同	同	七、四〇〇〇〇
九	日	同	同	七、三九七五
十	二	日	同	七、三九七五
十	六	日	同	七、三九七五
十	九	日	同	七、三九七五
八	月	墨銀現在高	墨銀百弗二付	七、四〇〇〇〇
五	日	同	同	七、四〇〇〇〇
八	日	同	同	七、三九七五
十	二	日	同	七、三九七五
十	五	日	同	七、三九七五
十	九	日	同	七、三九七五

ナシ且倫敦金利ノ騰貴ト共ニ同市ニ運轉セル金ヲ回收スルモノアリ之ヲ以テ伯林ニ對スル爲替ハ數日來騰貴シテ從來英ニ對シ逆ナリシモノ轉シテ平準點以上ノ價ヲ保ツニ至レリ

第三 佛國ノ事情、英佛間ニ於ケル「ナイル」事件ニ關スル國際問題ハ未タ倫敦金融ヲ左右スルニ至ラサレトモ同國々内ノ事情甚タ平穩ナラサルヲ以テ之ニ對スル當市金融界ノ警戒ハ亦金利ニ關係ヲ及スコト少ナカラサルカ如シ

斯クノ如ク諸外國ニ對スル事情ハ何レトモ皆倫敦金融ヲ擾亂スルノ虞アリ而シテ英蘭銀行ノ位置ハ左ノ如ク貨幣ノ準備兩三年前ニ比シ少ナキヲ以テ當市場ノ一層銳敏ナル其故ナキニ非ルナリ

兌換券發行高	三十一年十月十二日	三十年同時期	二十九年同時期
政 府 預 金	二七、七〇〇、〇〇〇	二七、九〇〇、〇〇〇	二七、四〇〇、〇〇〇
其 他 預 金	七、二〇〇、〇〇〇	七、四〇〇、〇〇〇	五、四〇〇、〇〇〇
政 府 證 券	三六、四〇〇、〇〇〇	四〇、五〇〇、〇〇〇	四七、七〇〇、〇〇〇
其 他 證 券	一一、九〇〇、〇〇〇	一五、二〇〇、〇〇〇	一六、二〇〇、〇〇〇
銀行部準備金	二八、二〇〇、〇〇〇	二九、四〇〇、〇〇〇	二八、〇〇〇、〇〇〇
右ノ負債ニ對スル割合	二〇、三〇〇、〇〇〇	二〇、九〇〇、〇〇〇	二六、七〇〇、〇〇〇
金貨及金塊	三二、二〇〇、〇〇〇	三三、〇〇〇、〇〇〇	三七、六〇〇、〇〇〇

以上列舉セル諸種ノ變動ヲ示ス爲左ニ外國爲替相場金貨輸出入及金利ノ高低表ヲ掲ケン

外國爲替相場高低表

(平 準 點)	巴 里	伯 林	紐 育
	(二五、三三 ^法 、二 ^三)	(二〇、四三 ^法)	(四、八六七 ^法)

金貨輸出入並ニ金利表

日	每週金貨純輸出入	英蘭銀行割引料	市中割引料三箇月拂銀行手形
八月五日	一三〇、〇〇〇	二 ^分 / _三	一 ^分 / _七
八月十二日	一五〇、〇〇〇	同	一 ^分 / _三
八月十九日	一六八、〇〇〇	同	一 ^分 / _七
八月二十六日	五〇、〇〇〇	同	一 ^分 / _三
九月二日	二五、二五	二〇、四一	四、八五 ^法
九月九日	二五、二六 ^法	二〇、四〇 ^法	四、八五
九月十六日	二五、二五 ^法	二〇、四〇	四、八四 ^法
九月二十三日	二五、二九	二〇、四〇	四、八四 ^法
九月三十日	二五、三〇	二〇、四一 ^法	四、八四 ^法
十月七日	二五、二九 ^法	二〇、四〇 ^法	四、八四 ^法
十月十四日	二五、三一 ^法	二〇、四五	四、八四 ^法
八月五日	二五、三三 ^法	二〇、四〇	四、八五
八月十二日	二五、二四	二〇、三九	四、八五 ^法
八月十九日	二五、二四 ^法	二〇、四一	四、八五 ^法
八月二十六日	二五、二三 ^法	二〇、四二	四、八五 ^法
九月二日	二五、二五	二〇、四一	四、八五 ^法
九月九日	二五、二六 ^法	二〇、四〇 ^法	四、八五
九月十六日	二五、二五 ^法	二〇、四〇	四、八四 ^法
九月二十三日	二五、二九	二〇、四〇	四、八四 ^法
九月三十日	二五、三〇	二〇、四一 ^法	四、八四 ^法
十月七日	二五、二九 ^法	二〇、四〇 ^法	四、八四 ^法
十月十四日	二五、三一 ^法	二〇、四五	四、八四 ^法

九月	二日	入	九九〇〇〇				
同	九日	入	二〇〇〇				
同	十六日	出	一〇〇〇〇〇				
同	二十三日	出	九八一〇〇〇		二十二日		
同	三十日	出	三三四〇〇〇				
十月	七日	出	六二〇〇〇				
同	十四日	出	一七四〇〇〇	十三日			

(三十一年十月十四日在倫) 我帝國領事館報告摘要

一 紐育

(公債債券及株券ノ市況) 本月初ニ於テ米國製糖會社ト他ノ獨立ノ製糖會社トノ競争益、激烈ニ進ミ去ル八月二十六日ニハ米國製糖會社ノ普通株券ハ百四十六弗^{7/8}ナリシ九月末ニ至リ競争ノ結果精製砂糖一封度ニ付^{1/4}仙方ノ下落ヲナシ九月二十八日同會社株券ハ百十六弗^{7/8}マテ下落セリ續テ十月ノ初ニ至リ砂糖ノ相場一封度ニ付更ニ^{1/8}仙下落セシカハ同株券ハ更ニ一層ノ下落ヲナセリ此事實ハ前月ニ於ケル米國煙草會社株券ノ下落ト共ニ株式市場ノ著シキ出來事ナリトス

英佛間「フアショード」事件ハ本月ニ至テ愈、危機ニ逼リ「ドライフアス」事件ト相關聯シテ遂ニ佛國內閣ノ轉覆ヲ見ルニ至リ佛國ノ資本ノ英國ニ移轉セルモノ少ナカラス而シテ英國ニアリテハ米國ニ金貨ノ流出セルト獨逸銀行金利引上等ノ事情ノ爲英蘭銀行ノ割引最低率ハ十三日ヲ以テ三分ヨリ四分ニ引上ケラレタリ是ヲ以テ佛國ハ勿論英國ノ公債スラモ頗ル下落ヲナセリト雖モ米國公債株券ハ之カ爲格別ノ影響ヲ受クルコトナカリキ之レ米國金融ハ近時正金ノ輸入ニヨリ緩慢ナルヲ以テナリ顯テ經濟社會ノ景況ヲ觀察スルニ小麥殊ニ春麥ノ作柄好良ニシテ玉蜀黍モ亦昨年ニ劣ラサル見込アリ之ニ反シ露國濠洲及「アルゼンチン」等ニ於テハ小麥ノ作柄不良ナリシヲ以テ當國穀物ノ輸出セラル、コト頗ル巨額ニ達シ加フルニ戰後經濟界ノ常トシテ諸商品ノ取引漸次頻繁ヲ來シ之ト共ニ諸鐵道會社モ其收益ヲ増加セルモノ、如シ然レハ公債株券ノ取引モ亦活潑ナル狀況ヲ呈ス可キ筈ナルニ事實斯クノ如クナラサル所以ハ全ク十一月ニ於ケル當國下院議

員並ニ各州々會議員選舉前ニ際シ其結果判然セサル間ハ資本家皆當國幣制ノ前途ヲ慮リ公債株券等ニ投資スルコトヲ躊躇セシニ因ルモノナリ

(爲替相場ノ景況) 本月初ニ在リテハ輸出棉花及穀物ニ對スル手形ノ供給頗ル多カリシモ當時倫敦ノ割引歩合低カリシカ爲長期手形ノ如キハ需要者多ク爲ニ多少ノ騰貴ヲ來セシカ其後倫敦金利ノ騰貴ニヨリ長期手形ハ下落ヲナセリ然ルニ本月下旬ニ至リ歐洲海ノ不穩ナルニヨリ爲替手形市場ハ變動殊ニ著シク當地銀行家ハ歐洲宛爲替手形ノ賣出ヲ力メテ避クルニ至リシカ此際歐洲資本家ノ所有セル當地諸種株券債券ノ賣却セラレテ其代金ヲ送り返スヘキモノ少ナカラス從テ爲替相場殊ニ短期ノモノハ頗ル騰貴セリ

倫敦宛銀行手形

十月一日	六十日 拂	參 著 拂	四八二 ^{1/2} —四八二 ^{3/4}	四八四 ^{1/2} —四八四 ^{5/8}	二十一日	六十日 拂	參 著 拂	四八二 ^{1/2} —四八二 ^{3/4}	四八五 ^{1/2} —四八五 ^{3/4}
三日	四八二 ^{1/2} —四八二 ^{3/4}	四八四 ^{1/2} —四八四 ^{3/4}	二十四日	四八二 ^{1/2} —四八二 ^{3/4}	四八五 ^{1/2} —四八五 ^{3/4}				
十日	四八二 ^{1/2} —四八二 ^{3/4}	四八四 ^{1/2} —四八四 ^{3/4}	二十五日	四八二 ^{1/2} —四八二 ^{3/4}	四八五 ^{1/2} —四八五 ^{3/4}				
十一日	四八二 ^{1/2} —四八二 ^{3/4}	四八四 ^{1/2} —四八四 ^{3/4}	二十六日	四八二 ^{1/2} —四八二 ^{3/4}	四八五 ^{1/2} —四八五 ^{3/4}				
十三日	四八二 ^{1/2} —四八二 ^{3/4}	四八四 ^{1/2} —四八四 ^{3/4}	二十七日	四八二 ^{1/2} —四八二 ^{3/4}	四八五 ^{1/2} —四八五 ^{3/4}				
二十日	四八二 ^{1/2} —四八二 ^{3/4}	四八四 ^{1/2} —四八四 ^{3/4}	二十八日	四八二 ^{1/2} —四八二 ^{3/4}	四八五 ^{1/2} —四八五 ^{3/4}				

橫濱宛銀行手形

自十月一日至同二十九日	參 著 (銀行賣相場)	六十日 拂 (銀行賣相場)	四九	四七 ^{1/2}
-------------	-------------	---------------	----	-------------------

(金貨輸入ノ狀況) 去ル八月中正貨輸入開始セシ以來倫敦並ニ獨逸佛國濠洲等ヨリ金ノ輸入絶ユルコトナク政府發行ノ統計ニ據レハ八九兩月ニ於テ金ノ輸入總額三千二百四十二萬二千弗輸出差引純輸入二千七百〇八萬三千弗ニシテ其他當季ニ於テ「クローンダイク」金銀ヨリ「シヤトル」試金局及桑港造幣局ニ達セシモノ凡ソ八百二十萬弗アリ十月月中ニ於テモ歐洲並ニ濠洲ヨリ輸入止マラス其歐洲ヨリ輸入セラレシモノ合計九百六十四萬五千六百四十七弗アリ又一方ニ於テ今後爲替相場ノ變動ニヨリ或ハ一時輸入ノ中絶スルカ如キコトアルニモセヨ外國貿易ノ趨勢ヲ見ルニ一月以降九月末ニ至ル輸出超過額ヲ積算スレハ商品及正貨ヲ通計シテ二億九千六百四十八萬八千弗ニ達ス而シテ又十月ニ於テハ棉花穀物ノ輸出高頻ル巨額ニ上リシノミナラス例年十月乃至翌年一月ハ米國輸出ノ最モ膨脹スル時期ナルカ故ニ尙多額ノ金貨輸入ヲ生シ從テ米國貿易上密接ノ關係ヲ有スル歐洲諸國ノ市場ニ及ス可キ影響ハ少ナカラサル可シ(三十一一年十一月十二日在 紐育帝國領事館報告摘要)

一 桑 港

(商業不振) 加里福尼亞特產タル罐詰各種乾果類及葡萄酒等ハ東部及歐洲ヨリ多額ノ需要アリト雖右原料各品ハ本年當州ニ於ケル早魃ノ爲不作ナリシヲ以テ當地ノ賣込商ハ賣客ノ氣味ニテ結局相場ハ多少昂騰セシモ陸續輸出セラレツ、アリ又比律賓駐在ノ兵員ニ供給スル衣糧ヲ始メ布疋及本邦向輸出モ本月ニ入り多少増加スルニ至レル等一般取引ノ趨勢ハ稍「恢復」兆ヲ現ハシタリト雖地方ノ農家ハ未タ十分ノ降雨ナキカ爲ニ格別繁忙ヲ來タサス產金區ニ於ケル用水ノ供給モ依然缺乏ヲ告ケ未タ業務ヲ再始スルニ至ラス加フルニ十一月八日ヲ以テ舉行セラルヘキ加里福尼亞州知事桑港市長及其各僚屬諸役員ノ選舉ニ對スル「レバブリカン」「デモクラット」兩黨ノ競争ハ本月中旬ヨリ始マリ日ヲ經ルニ隨テ益々激烈トナリ之カ爲十月下半ニ於テハ一般商業ヲシテ再ヒ不振ノ境ニ沈淪セシメタリ

(資本増加ノ傾向) 本月中金融ノ情勢ハ前月ト異ナル所ナク諸銀行ノ庫内ニハ遊金潤多シテ確實ナル抵當ヲ以テセハ何時ニテモ資金ヲ容易ニ供給セラル可シト云フ而シテ目下停止中ノ加里福尼亞州ノ各金礦カ兩季ノ到來ト共ニ業務ヲ開始スルヲ得ス停止中ヲ機トシ探掘方法ヲ改良セル礦區モアリテ產金額ハ從前ニ比シ多少増加スヘク又「アラスカ」州「ユーコン」地方ニ於ケル產金高モ本年度ノ總計ハ約一千萬弗ナルモ來年度ニ於テハ千五百萬弗ヲ超過スヘキ見込ナリト云フ而シテ是等ノ事實ハ何レモ將來當地方ニ於ケル資本ノ膨脹ヲ助長スルモノニシテ鐵道ノ延長其他新ニ計畫セラレツツアル諸事業ハ是等ノ資金ヲ待ツ所多カルヘシ

倫敦宛爲替相場

參著 拂爲替	自十月 四日	自十月 五日	自十月 二十四日	自十月 二十五日	自十月 二十七日	自十月 二十八日	自十月 三十一日
六十日 拂爲替	四八五	四八二	四八三	四八六	四八三	四八六	四八三
電信 爲 替	四八六	四八六	四八六	四八八	四八八	四八八	同

橫濱、上海、香港宛爲替相場

橫 濱	自十月 九日	自十月 十一日	自十月 十三日	自十月 二十二日	自十月 二十三日	自十月 二十九日	自十月 三十一日
上 海	四九二	同	同	同	同	同	同
香 港	六四二	六四三	同	六四	六四	六四	六四

(三十一一年十二月十二日在 桑港帝國領事館報告摘要)

一 上 海

(貨物取引ノ不活潑) 古來支那ハ農ヲ以テ本トシ歲豐ナレハ民賑フコト恰モ本邦ト其趣ヲ同フス故ニ昨年風雨順ヲ失シ蟲害之ニ加ハリ剩サヘ本邦凶歉ノ爲輸出セラレタル米穀少ナカラス是ニ於テカ當國米價ニ稀有ノ暴騰ヲ來シ諸物價亦騰貴シ細民困弊ヲ極メ創痍今ニ至ルモ猶容易ニ癒セスシテ内地不景氣ヲ呈シタリ然レトモ本年ノ農作ハ概シテ良好ナルヲ以テ人氣自ラ引立テ貨物ノ需要漸ク生シ市場ノ景氣將サニ挽回セントスルモノ、如シト雖モ北京政變内地暴動ハ此際人心ニ少ナカラサル畏懼ヲ與ヘ又月初漢口大火ノ如キモ同地トノ取引上一頓挫ヲ醸シ且一方ニハ爲替相場ノ騰貴ニヨリ外國輸出高ノ減退ヲ來タセリ而シテ本月ニ入りテ後從來堆積セル輸入諸品ノ在荷ハ漸次天津牛莊ヲ主トシ其他各需要地ニ向ケ輸送サレ茲ニ漸ク荷動キノ傾向ヲ呈スルニ至レリ然レトモ外國ヘノ輸出品ハ却テ其減少ヲ見從テ一般取引上ニ於テハ未タ全然回復セリト云フ可カラス

(上海金融機關ノ景況) 上海ニ存在スル銀行ハ麥加利、滙豐、德華、中華、正金、道勝、通商、寶興、佛蘭西、中國、道臺庫等十

餘ノ銀行ニシテ是等銀行ノ多クハ或ハ本店ヲ本國ニ存シ或ハ支店若クハ出張所ヲ各地ニ有シ其主タル業務ハ爲替ニシテ當地ニ有スル正貨素ヨリ一定セス且本支店間常ニ資金ヲ運轉流用シ時ト場所トノ必要ニ應ジテ消長アリ故ニ是等銀行正貨在高ヲ以テ直ニ當港ノ金融ヲ精知スルニ足ラス而シテ清國人カ直接ニ金融機關トスルモノハ當地票號、銀號、錢莊、質屋等ニシテ其票銀兩號ハ清國人間ニ於テ銀行業務ヲ行フモノニシテ票號ハ最モ重要ナル位地ヲ占メ其數十九主トシテ內地ノ爲替ヲ取扱ヒ兼テ貸金預金等ノ業務ヲモ營ミ信用素ヨリ薄カラズ錢莊ノ如キハ常ニ之ニ向テ融通ヲ求ム所謂滙票莊ナルモノ是ナリ而シテ銀號即滙劃莊ナルモノハ稍其規模ノ小ナルモノニシテ其業務ハ貸金預金ニアリト雖モ是亦內地ノ爲替ヲ取扱ヒ其數七八十ノ多キニ達ス此二種ノ銀行ノ組織ハ數人カ個々同盟シテ合名組織ヲナシ組合員ハ有限及無限責任ヲ負ヒ其資本ハ三四萬兩乃至五六萬兩ニシテ預金ノ如キハ七八十萬兩ニ及フモノアリト云フ故ニ其運轉スル所ノ金額ハ大ナルモノニアリテハ少クトモ百三四十萬兩ヲ下ラサル可ク是等二種九十有餘ノ金融機關ヲ總稱シテ中國銀行(Chinese Bank)ト云フ其中個々ニ就テ觀察スルトキハ各其信用ノ度ニ於テ厚薄アルヲ免カレサルニヨリ各外國銀行ハ朝夕其出入スル「コンブラドル」ノ言フ所ヲ信シテ融通ヲ與フルモノナルカ故各外國銀行ハ是等幾多ノ清國銀行ニ對シ悉ク取引關係ヲ有スルモノニアラス然レトモ當地一般金融ノ逼迫ヲ來ストキハ是等各清國銀行ハ各其關係ヲ有スル外國銀行ニ就テ融通ヲ求ムルニ依リ當地金融ノ緊縮弛緩ハ施テ各外國銀行ノ貸付金高ニ増減ヲ來タシ其正貨現在高ノ上ニモ影響ヲ及ホシ之ニ依テ間接ニ金融ノ一斑ヲト知スルヲ得ルナリ

今本月初各外國銀行カ清國銀行ニ對スル貸付金ノ額ヲ見ルニ月初四百八十一萬五千兩ニシテ之ヲ前月ノ同期ニ比スレハ二十八萬五千兩ヲ減シ月末ニ至リテハ本月ハ前月ヨリ百三十七萬兩ノ多額ヲ減シ昨年ノ本月末ニ比スルモ尙百二十六萬兩ヲ減少セリ尙試ニ本月中ノ平均貸付高ヲ算シ來レハ三百六十四萬四千四百四十四兩ニシテ前月ノ平均貸付高ニ比シ六十二萬兩餘ノ減少ヲ來タセリ之ニ依テ清國銀行ノ庫中ノ如何ニ充實セシカハ特ニ精算ヲ待タスシテ推知スルコトヲ得可ク同時ニ本月初間當地金融ノ緩慢ナリシコトヲト知スルコト敢テ難キニアラサル可シ

左ニ九十兩月間外國銀行カ清國銀行ニ對シ貸出セル最高最低歩合ヲ比較スレハ左ノ如シ

最高	十月	九月	十月	九月	十月
最低	二一五/八	一四一/二	三四五/八	七五/一	

(外國爲替及銀塊相場) 近來當地爲替ハ一般ニ順ニシテ輸出入ノ情況或ハ手形ノ思慮賣買等ニ依リ時々高低ノ歩合多少一様ナラサルモノアルモ倫敦ニ於ケル銀塊相場ハ依然トシテ高値ヲ保チ尙下落ノ兆ヲ見ス殊ニ本邦印度等ヨリ綿絲輸入類減少ノ結果兩地宛ノ爲替手形ニ對シ需要自ラ尠ナク從テ此所暫クハ爲替相場ノ氣配ニ著シキ變動ナカル可シ倫敦橫濱宛電ニ爲替相場ノ最高最低ヲ示サン

倫敦銀塊相場	倫敦宛電參爲替	橫濱宛電參爲替
最高	二八三/八	七六三/四
最低	二七九/六	七五二/二
市錢(每兩)	卡錢(每兩)	市錢(每兩)
十月一日	一、二〇〇	一、二〇〇
同十五日	同	同
十月三十一日	一、一九〇	一、二一〇
同	同	同

(三十二年十一月十七日在)
上海帝國領事館報告摘要

明治三十一年十一月中金銀為替相場及金銀購入並為換取組高一覽表

日	銀之部		金之部		金銀購入並為換取組高	
	倫敦金塊相場 現送點	倫敦日本金貨相場 現送點	倫敦金塊相場 現送點	倫敦日本金貨相場 現送點	金購入高	銀購入高
日	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇		
一	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇		
二	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇		
三	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇		
四	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇		
五	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇		
六	休	休	休	休		
七	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇		

倫敦金塊相場、倫敦日本金貨相場ハ英國造幣局所定ノ相場ヲ掲ケ日英並英日間現送點ハ船便ニ依ルモノトシテ算出セリ

日	倫敦金塊相場 現送點	倫敦日本金貨相場 現送點	倫敦金塊相場 現送點	倫敦日本金貨相場 現送點	金購入高	銀購入高
八	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇	五〇〇〇〇〇	
九	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇	五〇〇〇〇〇	
十	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇	五〇〇〇〇〇	
十一	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇	五〇〇〇〇〇	
十二	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇	五〇〇〇〇〇	
十三	休	休	休	休		
十四	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇	五〇〇〇〇〇	
十五	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇	五〇〇〇〇〇	
十六	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇	五〇〇〇〇〇	
十七	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇	五〇〇〇〇〇	
十八	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇	五〇〇〇〇〇	
十九	二四九・一七五 二四八・八七五	二四九・一七五 二四八・八七五	三・一七〇 三・一七〇	三・一七〇 三・一七〇	五〇〇〇〇〇	

平均	三十日	二十九日	二十八日	二十七日	二十六日	二十五日	二十四日	二十三日	二十二日	二十一日	二十日
六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇	六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇	六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇	六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇	六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇	六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇	六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇	六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇	六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇	六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇	六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇	六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇 六〇〇

十一月中海外經濟市場ノ狀況

一 倫敦

(獨逸金融逼迫ノ原因) 獨逸ニ於テ今年特別ニ金融ノ逼迫セル所以ヲ考フルニ此兩三年來同國ニ於ケル工業熱盛ニシテ株式會社ノ勃興投機株ノ賣買等其度ニ過キタル爲本年下半年ニ至リ諸會社ノミナラス各銀行等次第ニ其融通ニ困難ヲ感スルニ至リシモノナリ今試ミニ諸種ノ統計ヲ執リテ之ヲ對照スルニ工業ヲ目的トセル株式會社カ其創立又ハ事業擴張ノ爲獨逸ニ於テ募集セル金額明治二十七年ニハ四千七百五十萬圓ナリシモノ昨三十年ニハ一億四千五百萬圓トナリ本年ハ其上半六箇月ノミニテ既ニ一億三千七百五十萬圓ニ達シ又支那及露西亞ノ公債等獨逸ニテ應募セルモノ二十七年ニハ一億二千五百萬圓三十年ニハ一億九千七百五十萬圓ナリシニ本年上半季ノミニテ一億九千二百萬圓ニ及ヒ同國各町村等ニテ募集セル地方債亦同様ノ比例ヲ以テ増加セリ而シテ前陳工業會社ノ内近年最モ膨脹セルハ電氣ヲ應用スル諸工業ニシテ兩三年來此種ノ株券ト云ヘハ人皆爭フテ之カ募集ニ應シ未タ工場タモ出來サルニ其株ハ少ナカラサル打歩ヲ以テ轉々賣買セラル、カ如キ有様ナレハ投機熱ハ之ニ伴フテ益々其度ヲ進メ電氣ニ關係セル會社ノ資本金ノ増加セルヲ明治二十七年、八年度ニハ三千七百五十萬圓二十八、九年度ニハ七千三百五十萬圓二十九、三十年度ニハ一億二千五百萬圓三十、三十一年度ニハ一億八千萬圓ナリ斯ノ如キ有様ナルヲ以テ是等株券ノ大半ハ銀行ニ抵當トナリ其金ハ更ニ他ノ事業、又ハ投機ニ使フセラレテ再ヒ銀行ニ抵當トナレルカ如キ次第ナレハ近日ニ至リ一般投機熱漸ク冷却シ來リ既ニ設立セル工業會社ノ中ニハ業ヲ創メントスルモ目下獨逸内既ニ其餘地ナク已ヲ得ス南亞弗利加又ハ南米等ニ向テ之ヲ試ミントスルモノアリ其内地ニ於テ營業セルモノモ互ニ競走ノ結果利益ヲ削減セラレ其多クハ今後三年乃至五年間配當ヲナスヲ得サルカ如キ狀況ナルコト明ナルニ至リシヲ以テ爰ニ忽チ株券ノ下落金融逼迫トナリ或ハ同國ニ恐慌ヲ見ルノ虞ナキカラ疑フモノヲ生スルニ至リシモ蓋シ當然ノ勢ナリトス而シテ近來如斯株券熱ノ盛ナリシハ同國帝國銀行ニ於テ資金ノ融通ヲ自由ニスルコト其度ニ過キ投機ノ盛ナルニ及ンテモ其利息ノ引上ヲ躊躇シタルコト其原因ノ一ニシテ其斯ク躊躇セルハ同行定款千

合計	一五〇〇〇〇〇〇〇
累計	一一五七〇〇〇〇〇